平成30年度

日進市市民意識調査

報告書

平成31年2月

日　　進　　市

■目　次

＜調査の概要＞

調査の概要 …… 1

（１）調査の目的 …… 1
（２）調査の概要 …… 1
（３）図表の見方 …… 2
（４）標本誤差 …… 3

＜調査結果＞　★マークのある設問は、平成３０年度で新たに設けた設問

第１章　回答者のプロフィール …… 4

（１）性別（問１） …… 4
（２）年齢（問２） …… 5
（３）職業（問３） …… 7
（４）通勤・通学先（問３－２） …… 8
（５）住宅種類（問４） …… 9
（６）同居している人（問５） …… 13
（７）居住小学校区（問６） …… 15
（８）居住年数（問７） …… 16
（９）出生地（問８） …… 18
（１０）転入理由（問８－２） …… 20
（１１）日進市を選んだ理由（問８－３） …… 22
（１２）幸福度（問９） …… 24

第２章　日進市のまちについて …… 25

（１）日進市への愛着（問１０）★ …… 25
（２）日進市の良い印象（問１１） …… 27
（３）日進市の悪い印象（問１２） …… 30
（４）居住意向（問１３） …… 33
（５）日進市に住み続けたい理由（問１３－２） …… 36
（６）日進市から転出したい理由（問１３－３） …… 37

第３章　暮らしやすさの評価について ……38

（１）満足度・重要度の得点化 ……38
（２）満足度（問１４） ……39
（３）重要度（問１４） ……41
（４）満足度と重要度の関係性 ……43
（５）満足・重要だと感じている人の割合 ……47
（６）市政全般に対する満足度（問１５） ……49
（７）日進市の住みよさ（問１６） ……52

第４章　福祉・健康に関連することについて ……54

（１）子育て環境についての評価（問１７） ……54
（２）子育て支援施設の利用（問１８） ……55
（３）現在・予定・理想のお子さんの人数（問１９） ……56
（４）暮らしにおける生きがいの意識（問２０） ……57
（５）地域の支えあい（問２１）★ ……58
（６）地域福祉活動への参加（問２２） ……60
（７）障害のある人が社会参加できるまち（問２３）★ ……61
（８）地域における助け合い（問２４） ……62
（９）健康に対する実感（問２５） ……63
（１０）健康を意識した行動（問２６） ……64
（１１）ウォーキングの実施状況（問２７） ……65
（１２）ストレス・悩みについて相談できる人の有無（問２８） ……66
（１３）かかりつけ医の有無（問２９） ……67
（１４）救急医療の認知度（問３０） ……68

第５章　安全・安心に関連することについて ……69

（１）非常持ち出し袋の準備状況（問３１） ……69
（２）家具の転倒防止器具の取付状況（問３２） ……70
（３）防犯対策の実施状況（問３３） ……71
（４）地域ぐるみの防犯活動の状況（問３４） ……72
（５）消費生活相談の認知度（問３５） ……73

第６章　環境共生に関連することについて……74

（１）環境問題の学習活動（問３６）……74
（２）４Ｒ活動の実施状況（問３７）……75
（３）身近な緑の有無（問３８）……76
（４）身近な水辺環境の有無（問３９）……77
（５）墓地や納骨堂の所有（問４０）……78
（６）墓地や納骨堂の形態（問４１）……80

第７章　都市基盤に関連することについて……82

（１）子ども・高齢者の外出における安全性の評価（問４２）……82
（２）市内を移動する際の移動手段（問４３）……84
（３）リニモの利用意向（問４４）……86
（４）日進市の印象（問４５）★……88
（５）市役所周辺の印象（問４６）……90
（６）市役所周辺での移動手段（問４７）……91
（７）現在の住居の住みやすさ（問４８）……92
（８）自宅周辺の居住環境（問４９）……93
（９）自宅周辺の公園の利用しやすさ（問５０）……95
（１０）自宅の浸水における不安意識（問５１）……97

第８章　産業振興に関連することについて……98

（１）日進市産の農産物の購入（問５２）……98
（２）地産地消の認知度（問５３）……99
（３）日進市内での農業体験（問５４）……100
（４）開催・継続してほしいイベント（問５５）……101
（５）食育への関心（問５６）……102
（６）朝食の頻度（問５７）……103
（７）栄養成分表示の参考度（問５８）……104
（８）一緒に食事をする人の有無（問５９）……106

第９章　生涯学習に関連することについて ········· 108

（１）芸術文化活動への参加（問６０） ········· 108
（２）市内の指定文化財などの認知度（問６１） ········· 109
（３）青少年育成活動への参加（問６２） ········· 110
（４）過去１年間にスポーツをした頻度（問６３－２） ········· 112
（５）過去１年間にスポーツをしなかった理由（問６３－３） ········· 114

第１０章　行政運営・市民協働に関連することについて ········· 115

（１）日進市自治基本条例の認知度（問６４） ········· 115
（２）第５次日進市総合計画の認知度（問６５） ········· 116
（３）効率的な市政運営（問６６）★ ········· 117
（４）日進市シンボルマークの認知度（問６７） ········· 118
（５）市民の声の市政への反映（問６８） ········· 120
（６）地域活動への参加経験（問６９） ········· 121
（７）地域活動への役員などとしての参加経験（問７０） ········· 124
（８）地域活動の状況（問７１） ········· 127
（９）ＮＰＯ・ボランティアへの参加経験（問７２） ········· 129
（１０）ＮＰＯ・ボランティアへのスタッフとしての参加経験（問７３） ········· 132
（１１）各分野における男女の地位（問７４） ········· 135
（１２）「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方（問７５） ········· 137
（１３）異文化理解の機会（問７６） ········· 138

第１１章　広報に関連することについて ········· 139

（１）市政情報の入手によく利用する情報媒体（問７７） ········· 139
（２）「広報にっしん」を読む頻度（問７８） ········· 140
（３）「広報にっしん」の読みやすさ（問７９） ········· 142
（４）「広報にっしん」で力をいれてほしい内容（問８０） ········· 143
（５）「にっしんテレビ」の視聴経験（問８１） ········· 144
（６）「にっしんテレビ」の視聴頻度、視聴媒体（問８１－２、８１－３） ········· 145

＜参考資料＞

自由意見 ········· 146

調査票 ········· 152

＜調査の概要＞

調査の概要

（１）調査の目的

日進市では、「第５次日進市総合計画（計画期間：平成２３年度～平成３２年度）」に基づき、将来都市像である「いつまでも暮らしやすい　みどりの住環境都市」の実現に向けてまちづくりを進めています。

このアンケート調査は、計画期間の後半を迎えるにあたり、本計画における各施策の進捗状況を確認するとともに、市民の皆さまの多様なニーズを把握するために実施するものです。

（２）調査の概要

本調査の概要は以下に示すとおりです。

・調 査 対 象：日進市在住の 18 歳以上の方（平成 30 年 7 月 1 日現在）
・抽 出 方 法：無作為抽出
・調 査 方 法：郵送配布・郵送回収
・調 査 時 期：平成 30 年 7 月
・配　布　数：3,000 票
・回　収　数：1,266 票
・有効回収数：1,265 票
・有効回収率：42.2％
・小学校区別回収状況

小学校区	配布数（票）	有効回収数（票）	有効回収率（％）
西小学校区	463	160	34.6
東小学校区	296	104	35.1
北小学校区	350	141	40.3
南小学校区	481	187	38.9
相野山小学校区	183	71	38.8
香久山小学校区	451	153	33.9
梨の木小学校区	301	143	47.5
赤池小学校区	328	138	42.1
竹の山小学校区	147	46	31.3
全体	3,000	1,265 （無回答・校区不明 122 件含む）	42.2

＜調査概要＞

【小学校区区分図】

（３）図表の見方

〇図表中の比率はパーセントで表し、小数点第２位を四捨五入して算出しました。そのため、パーセントの合計が 100.0％にならないこともあります。

〇複数回答が可能な設問の場合、その項目を選んだ人が、回答者全体のうち何％を占めるのかという見方をします。したがって、各項目の比率の合計は、通常 100％を超えます。

〇クロス集計の図表については、表側となる設問に「無回答」がある場合、これを表示していません。ただし、全体の件数には含めているので、各分析項目の件数の合計が、全体の件数と一致しないことがあります。

〇見出しや文章中、回答の表記を、趣旨が変わらない程度に簡略化しているものがあります。

〇グラフ中の「0.0」は省略しています。

（４）標本誤差

本来、アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際には適当な人数を選んで精度の高い調査結果を得なければなりません。そのため、アンケートの回答結果が、どの程度の精度を持った回答結果であるのかを検証することが必要であり、その精度は標本誤差を算出することで把握できます。

標本誤差とは、ある設問の回答割合に対する誤差を示しており、これは以下の式で表すことができます。

・標本誤差の算定式

$$\sigma = k\sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

Ｍ：母集団　　ｎ：有効回答数　　ｐ：結果の比率

ｋ：信頼度による定数　　σ：標本誤差

※ ｋは信頼度を決めると自動的に決まる定数で、信頼度は統計的な慣習として95%とすることが多く、信頼度 95%ならばｋは 1.96 となります。

※ 信頼度 95%とは 100 回同じ調査を行えば、95 回はその誤差の範囲内に収まるということを意味します。国などの公的機関が行うアンケート調査では 95%の信頼度を用いることが一般的となっています。

平成 30 年度の市民意識調査の回答結果について、回答者全体の標本誤差の範囲を設定すると、以下の表になります。

下表の見方は、例えば、ある設問で「Ａ」という回答が 50%、「Ｂ」という回答が 20%であった場合、仮に、同じ質問を全市民にたずねた時の回答との誤差の範囲は、「Ａ」が 50±2.73%、「Ｂ」は 20±2.18%となります。

したがって、本調査において回答が最も分散した場合でも、全体の結果は 2.73%の誤差しか生じないと考えられ、統計学上有効な調査であるといえます。

・標本誤差

	母集団 M	有効回収数 n	50%	40% 60%	30% 70%	20% 80%	10% 90%
全体	72,329	1,265	2.73%	2.68%	2.50%	2.18%	1.64%

＜調査結果＞

第１章　回答者のプロフィール

（１）性別

問１　あなたの性別を教えてください。

◆「女性」と回答した人は 54.7%、「男性」と回答した人は 44.0%となっています。

【回答者の「性別」の傾向】

○前回の調査と比べて、「女性」と回答した人は減少しており、「男性」と回答した人は増加しています。

図 1-1-1　「性別」（これまでの調査との比較）

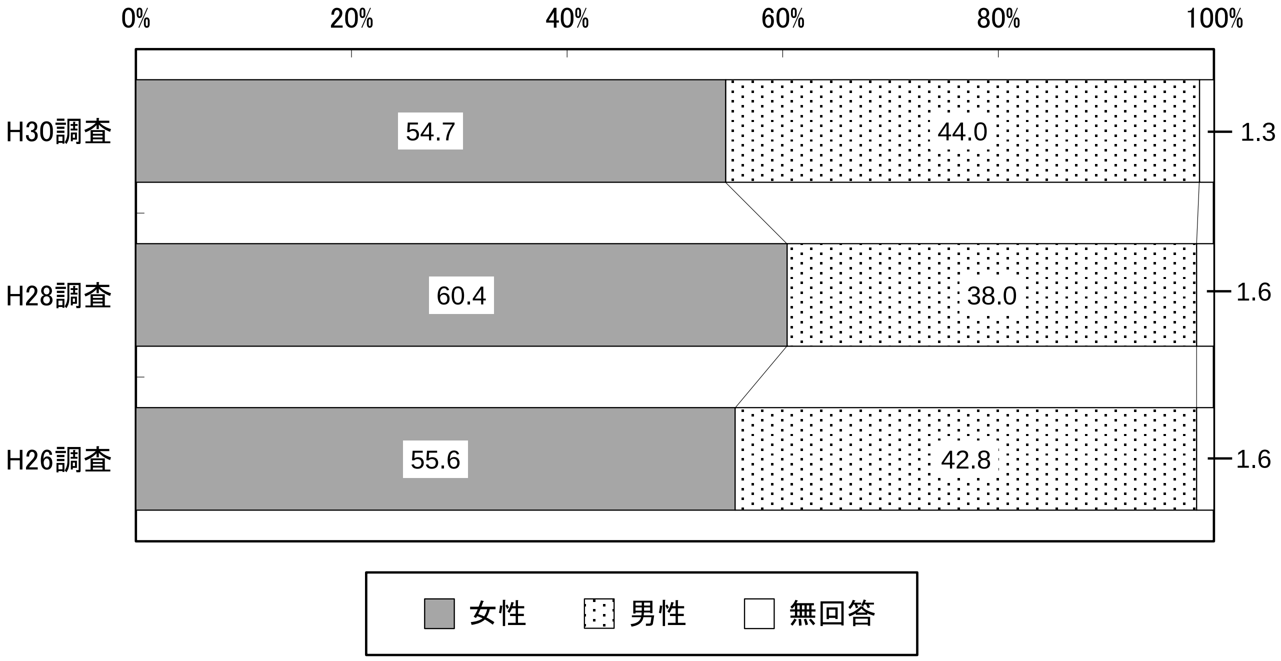


表 1-1-2（参考）　日進市の性別割合（満 18 歳以上）

	女性	男性	全体
人口（人）	36,487	35,842	72,329
割合（%）	50.4	49.6	100.0

（平成 30 年 4 月 1 日現在　住民基本台帳）

＜調査結果＞

（２）年齢

問２　あなたの年齢を教えてください。

◆ **「75 歳以上」と回答した人が 15.1%と最も高く、次いで「45～49 歳」が 10.0%、「40～44 歳」が 9.7%となっています。**

【回答者の「年齢」の傾向】

○これまでの調査と比べて、「25～29 歳」及び「45～49 歳」と回答した人は増加傾向にあり、「35～39 歳」と回答した人は減少傾向にあります。

図 1-2-1　「年齢」（これまでの調査との比較）

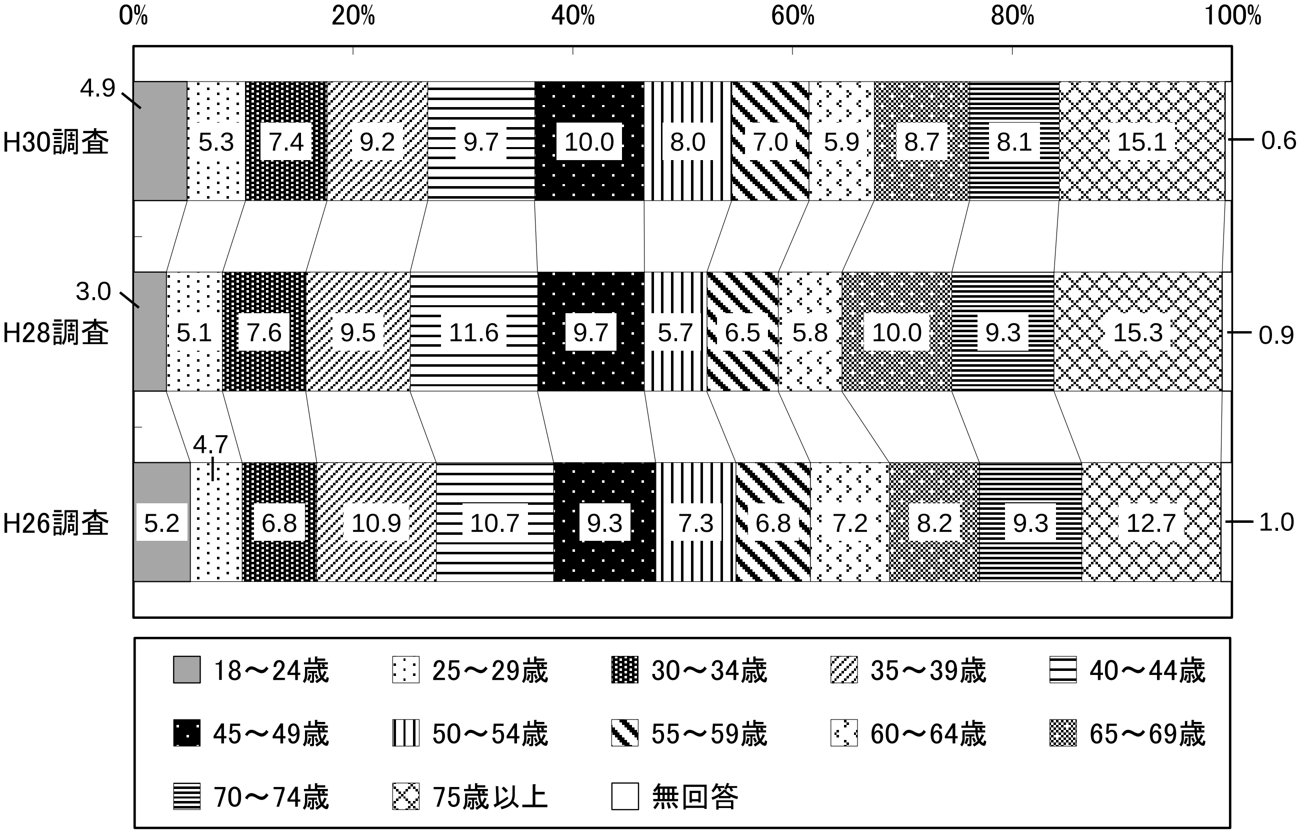


表 1-2-2（参考）　日進市の年齢割合（満 18 歳以上）

	18～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計
人口（人）	6,889	4,841	5,962	6,677	7,599	7,689	6,123	4,697	3,974	4,754	4,509	8,615	72,329
割合（%）	9.5	6.7	8.2	9.2	10.5	10.6	8.5	6.5	5.5	6.6	6.2	11.9	100.0

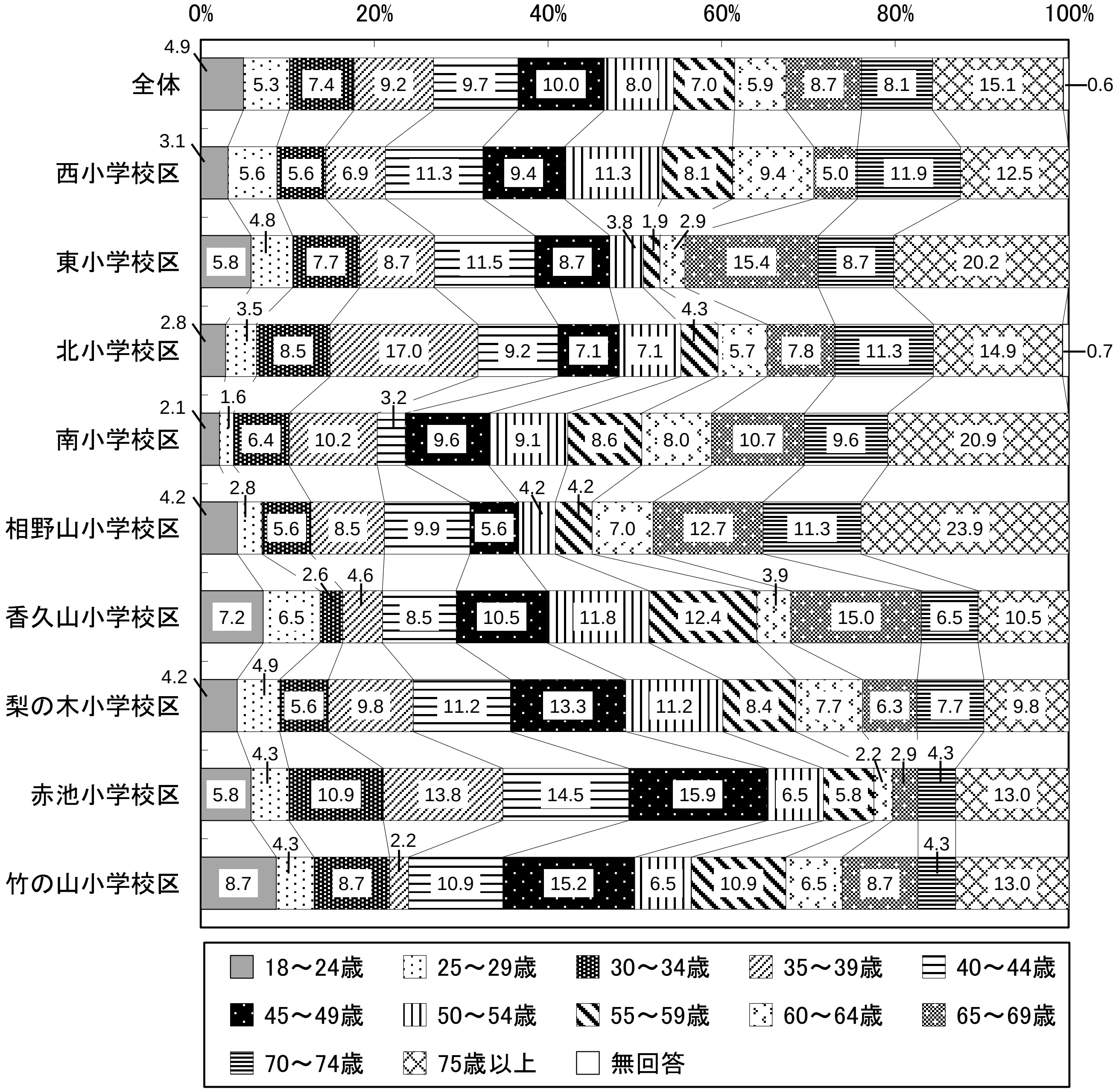
（平成 30 年 4 月 1 日現在　住民基本台帳）

【居住小学校区別にみた「年齢」の傾向】

○65 歳未満と回答した人は、赤池小学校区で 79.7％と最も高く、次いで梨の木小学校区で 76.3％、竹の山小学校区で 73.9％となっています。

○65 歳以上と回答した人は、相野山小学校区で 47.9％と最も高く、次いで東小学校区で 44.3％、南小学校区で 41.2％となっています。

図 1-2-3　居住小学校区別「年齢の割合」



＜調査結果＞

（３）職業

問３　あなたの職業を教えてください。

◆職業を持っていると回答した人（全体から「学生」、「専業主婦・主夫」、「無職」、「無回答」を除いた人）は、60.1％となっています。

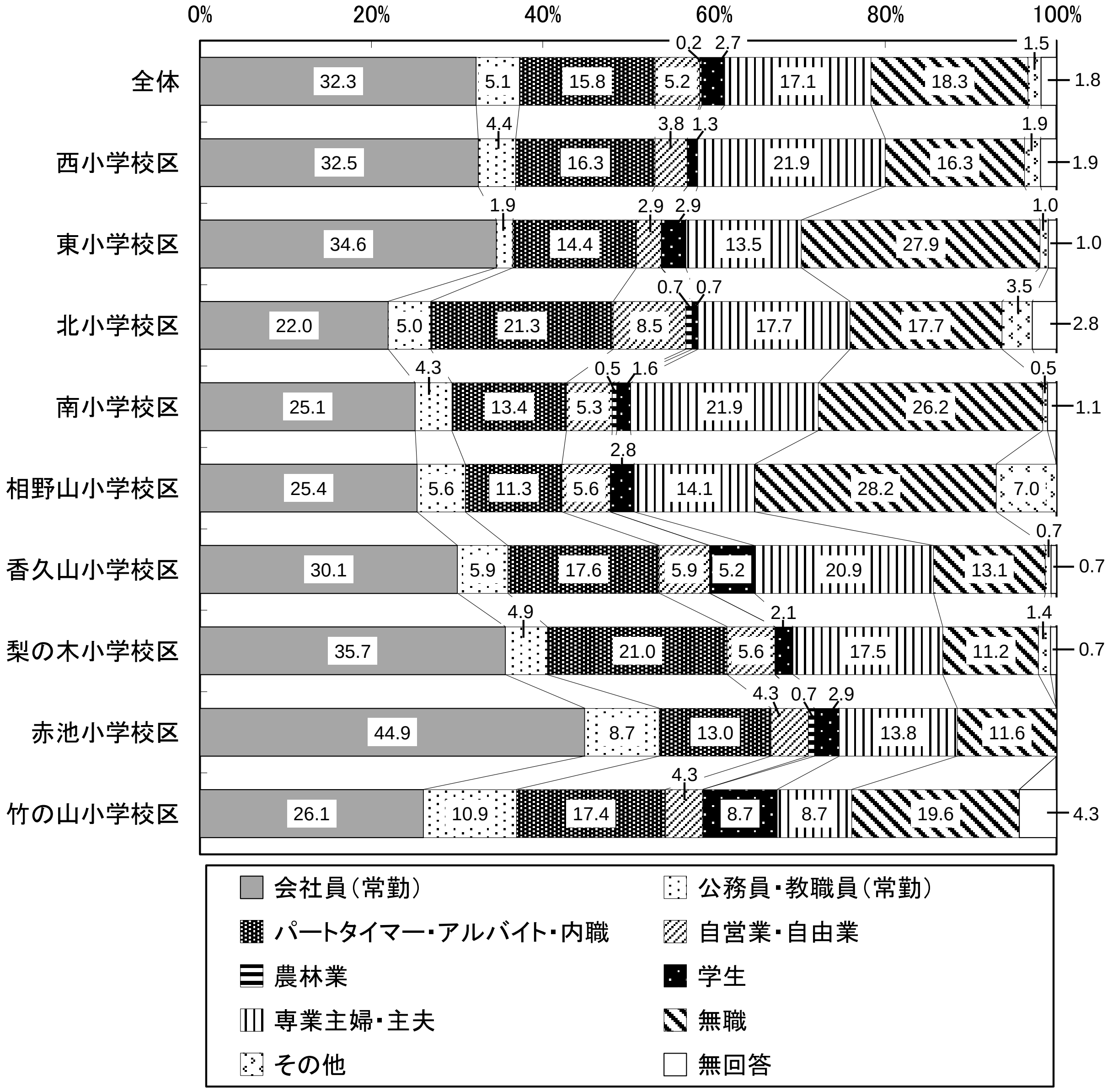
◆「会社員（常勤）」と回答した人が 32.3％と最も高く、次いで「無職」が 18.3％、「専業主婦・主夫」が 17.1％となっています。

【居住小学校区別にみた「職業」の傾向】

○「会社員（常勤）」と回答した人は、赤池小学校区で 44.9％と最も高く、次いで梨の木小学校区で 35.7％、東小学校区で 34.6％となっています。

○職業を持っていると回答した人は、赤池小学校区で 71.6％と最も高く、次いで梨の木小学校区で 68.6％、北小学校区で 61.0％となっています。

図 1-3　居住小学校区別「職業」



（４）通勤・通学先

問３－２　問３で「１」～「６」と回答された方にお聞きします。あなたの通勤（就業）先、通学先はどちらですか。

◆「名古屋市」と回答した人が34.8％と最も高く、次いで日進市（「自宅」、「自宅以外の日進市内」の合計）が 26.4％、「名古屋市」以外の近隣市町（「東郷町」、「みよし市」、「長久手市」、「豊田市」の合計）が25.7％となっています。

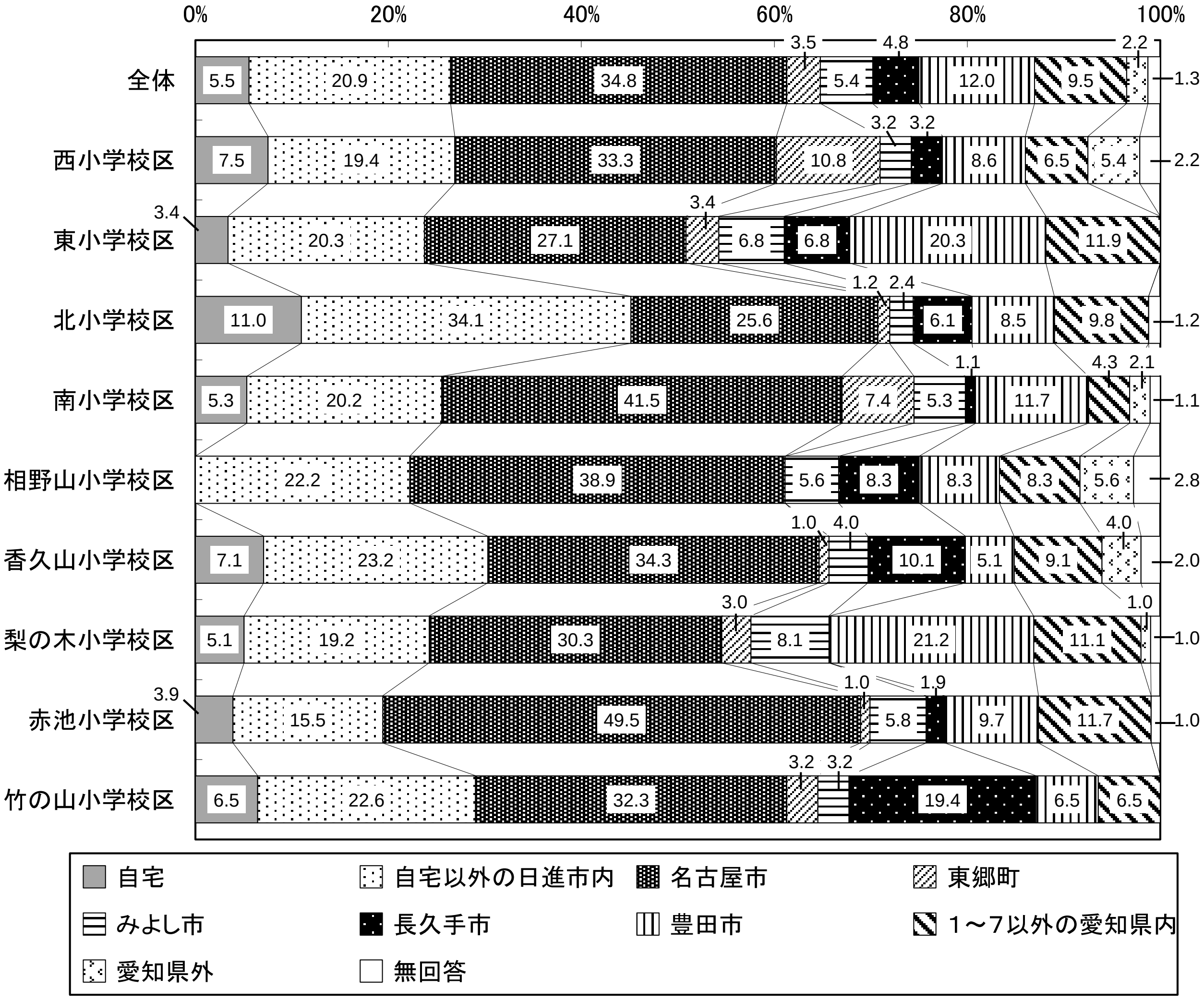
【居住小学校区別にみた「通勤・通学先」の傾向】

○日進市と回答した人は、北小学校区で45.1％と最も高く、次いで香久山小学校区で30.3％、竹の山小学校区で29.1％となっています。

○「名古屋市」と回答した人は、赤池小学校区で49.5％と最も高く、次いで南小学校区で41.5％、相野山小学校区で38.9％となっています。

○日進市、「名古屋市」以外の愛知県内市町村と回答した人（「東郷町」、「みよし市」、「長久手市」、「豊田市」、「１～７以外の愛知県内」の合計）は、東小学校区で49.2％と最も高く、次いで梨の木小学校区で43.4％、竹の山小学校区で38.8％となっています。

図 1-4　居住小学校区別「通勤・通学先」



＜調査結果＞

（５）住宅種類

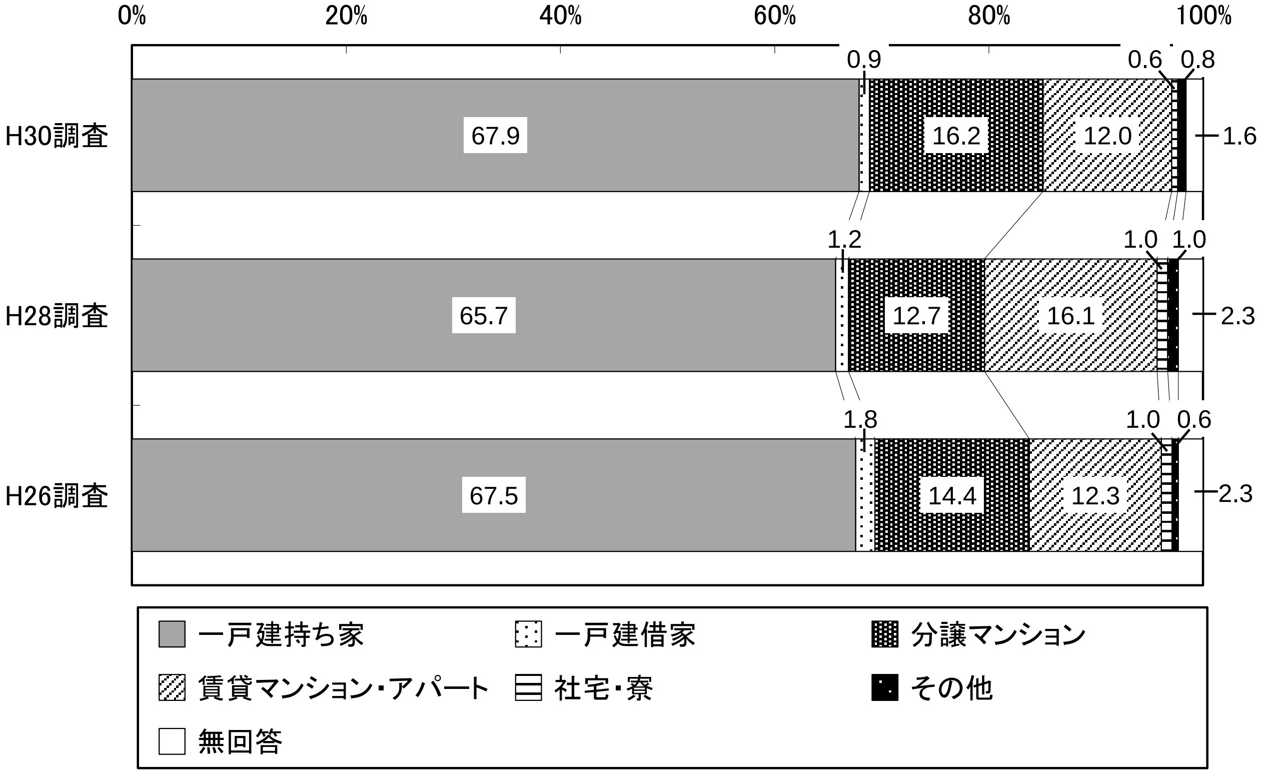
問４　あなたが現在お住まいになっている住宅の種類を教えてください。

◆「一戸建持ち家」と回答した人が 67.9%と最も高く、次いで「分譲マンション」が 16.2%、「賃貸マンション・アパート」が 12.0%となっています。

【回答者の「住宅種類」の傾向】

○持ち家があると回答した人（「一戸建持ち家」、「分譲マンション」の合計）は、84.1%となっています。

図 1-5-1　「住宅種類」（これまでの調査との比較）



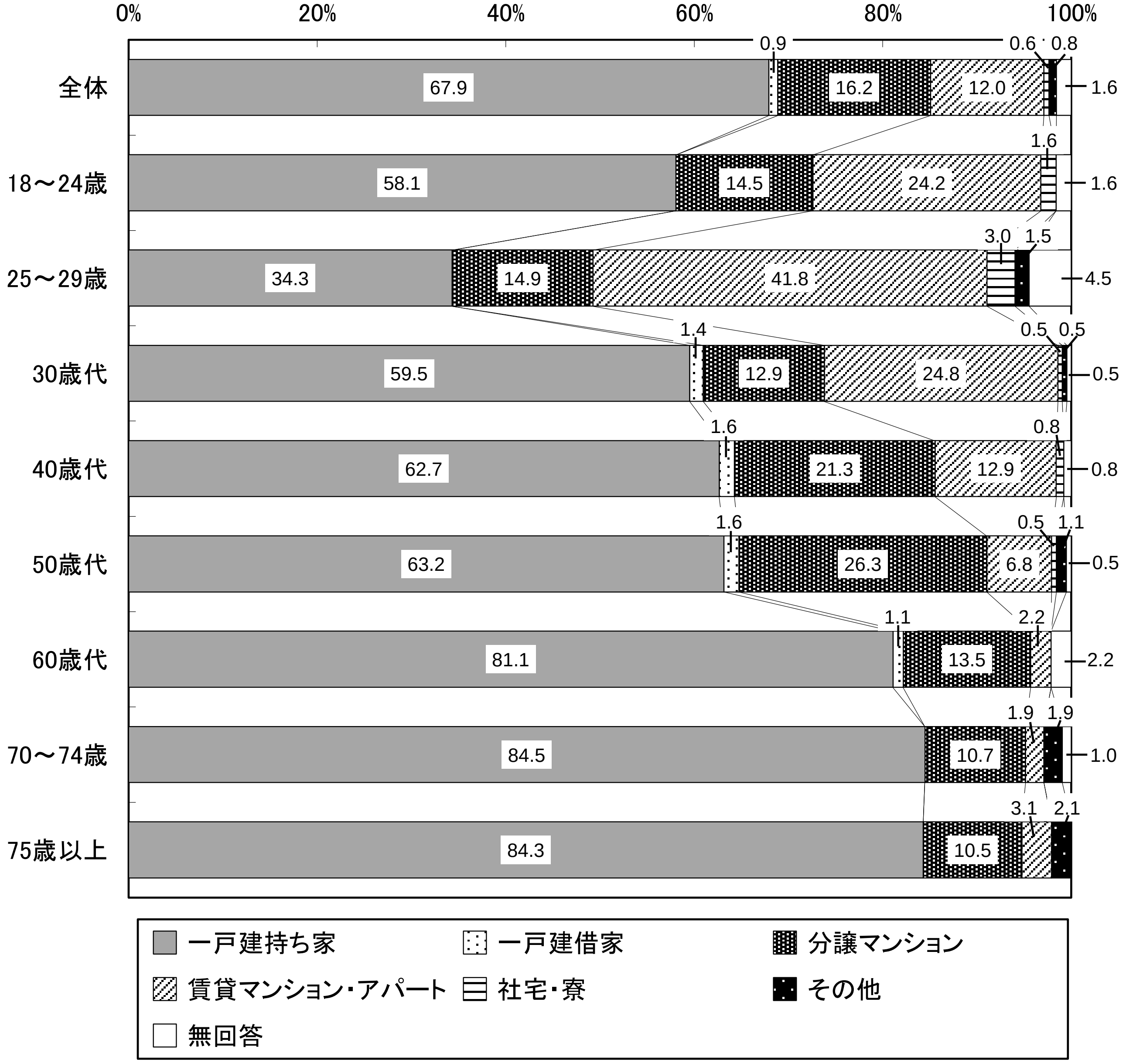
【年齢別にみた「住宅種類」の傾向】

○「一戸建持ち家」と回答した人は、70～74 歳で 84.5％と最も高く、次いで 75 歳以上で 84.3％、60 歳代で 81.1％となっています。また、25 歳以上で年代が上がるにつれておおむね増加している傾向がみられます。

○「分譲マンション」と回答した人は、50 歳代で 26.3％と最も高く、次いで 40 歳代で 21.3％、25～29 歳で 14.9％となっています。

○「賃貸マンション・アパート」と回答した人は、25～29 歳で 41.8％と最も高く、次いで 30 歳代で 24.8％、18～24 歳で 24.2％となっています。

図 1-5-2　年齢別「住宅種類」



＜調査結果＞

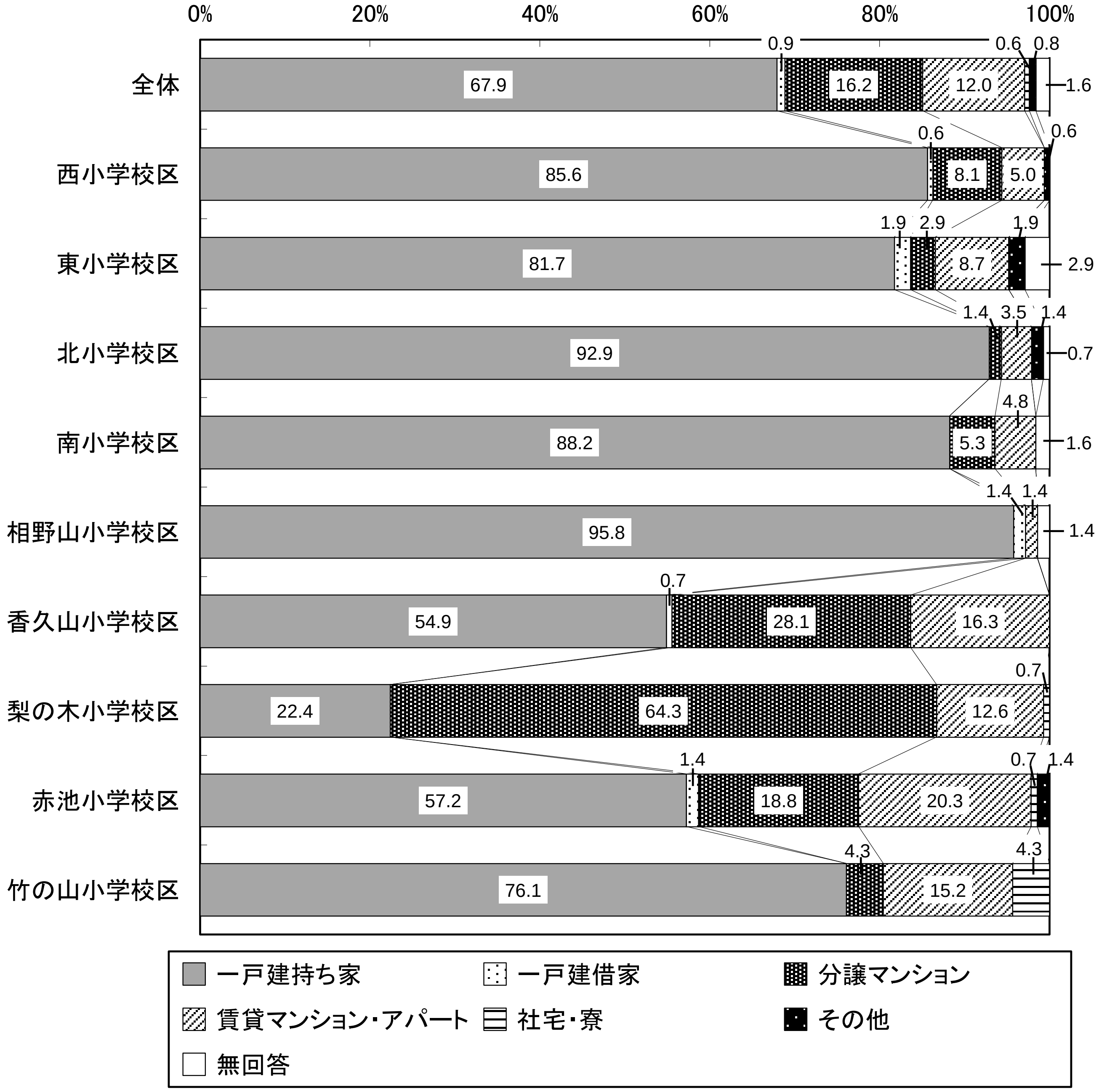
【居住小学校区別にみた「住宅種類」の傾向】

○「一戸建持ち家」と回答した人は、相野山小学校区で 95.8%と最も高く、次いで北小学校区で 92.9%、南小学校区で 88.2%となっています。

○「分譲マンション」と回答した人は、梨の木小学校区で 64.3%と最も高く、次いで香久山小学校区で 28.1%、赤池小学校区で 18.8%となっています。

○「賃貸マンション・アパート」と回答した人は、赤池小学校区で 20.3%と最も高く、次いで香久山小学校区で 16.3%、竹の山小学校区で 15.2%となっています。

図 1-5-3　居住小学校区別「住宅種類」



【転入のきっかけ別にみた「住宅種類」の傾向】

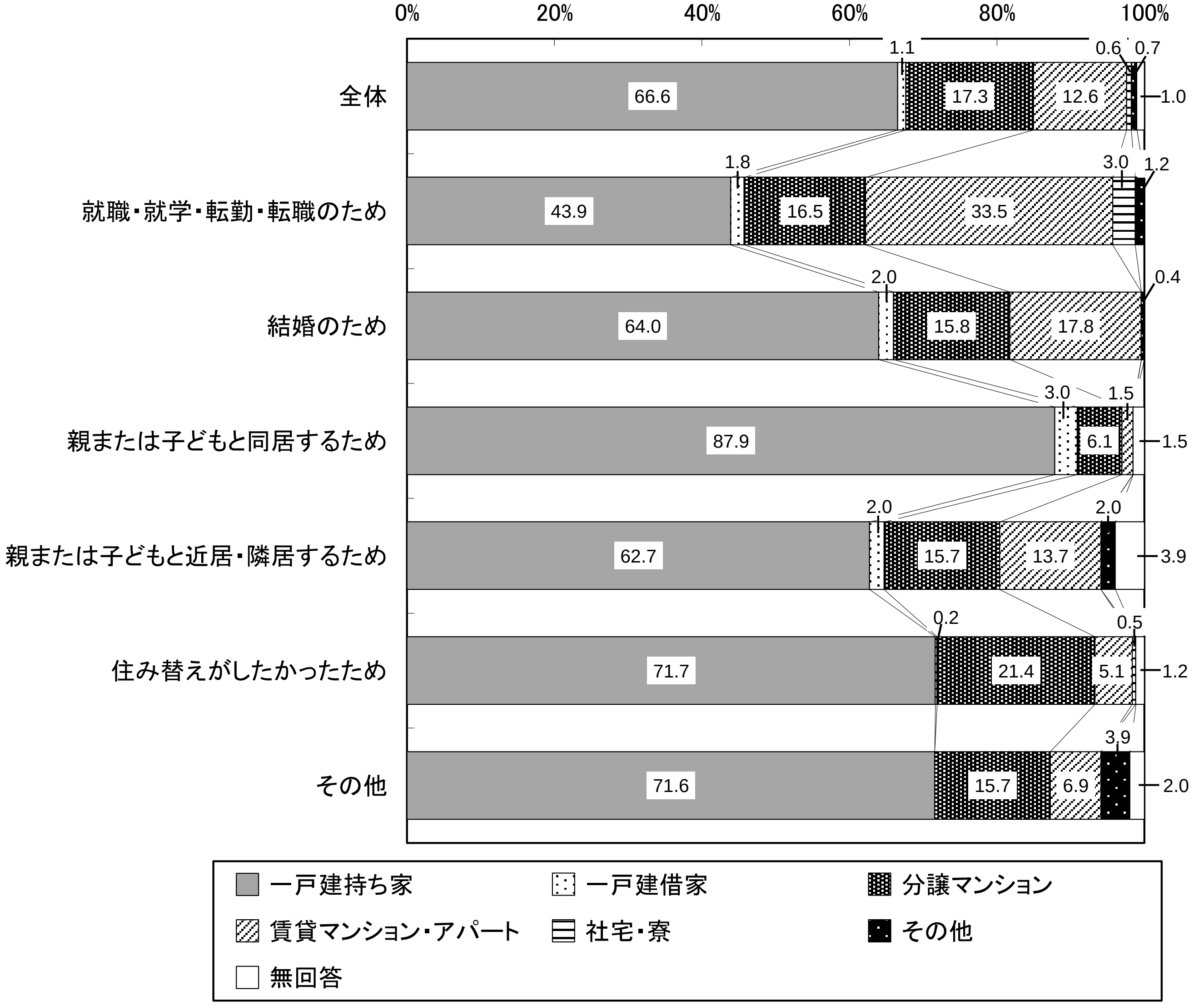
○「一戸建持ち家」と回答した人は、「親または子どもと同居するため」で 87.9％と最も高く、次いで「住み替えがしたかったため」で 71.7％、「その他」で 71.6％となっています。

○「分譲マンション」と回答した人は、「住み替えがしたかったため」で 21.4％と最も高く、次いで「就職・就学・転勤・転職のため」で 16.5％、「結婚のため」で 15.8％となっています。

○「賃貸マンション・アパート」と回答した人は、「就職・就学・転勤・転職のため」で 33.5％と最も高く、次いで「結婚のため」で 17.8％、「親または子どもと近居・隣居するため」で 13.7％となっています。

※【転入のきっかけ】については、P. 20 を参照。

図 1-5-4　転入のきっかけ別「住宅種類」



（６）同居している人

問５	あなたのお宅に同居されている方を教えてください。あてはまるもの全てに〇印をつけてください。

◆同居人がいると回答した人は、89.2%となっています。

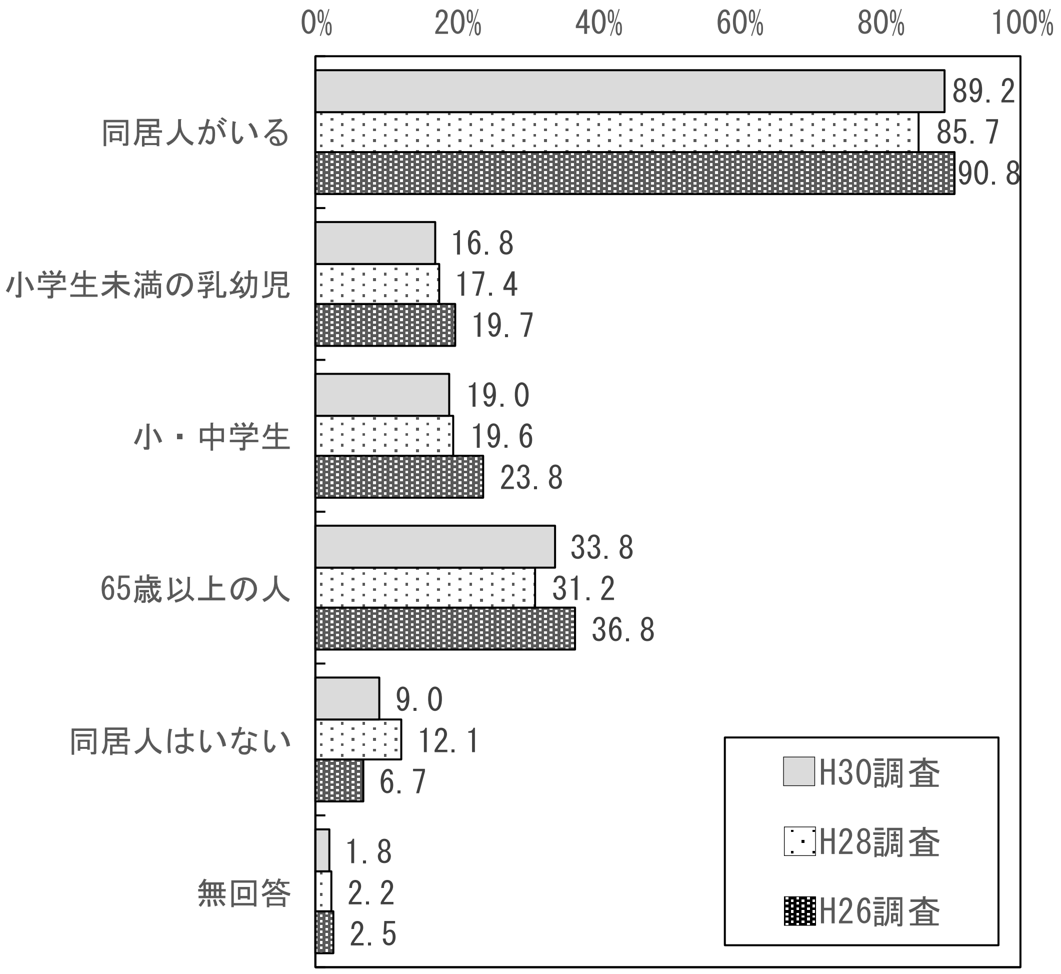
◆同居している人は、「65 歳以上の人」が 33.8%と最も高く、次いで「小・中学生」が 19.0%、「小学生未満の乳幼児」が 16.8%となっています。

【回答者の「同居している人」の傾向】

〇前回の調査と比べて、「同居人がいる」と回答した人は増加しています。一方で「同居人はいない」と回答した人は 9.0%と H28 調査より 3.1 ポイント減少しています。

〇「同居人がいる」と回答した人のうち、「小学生未満の乳幼児」及び「小・中学生」は減少傾向にあります。

図 1-6-1　「同居している人」（これまでの調査との比較）



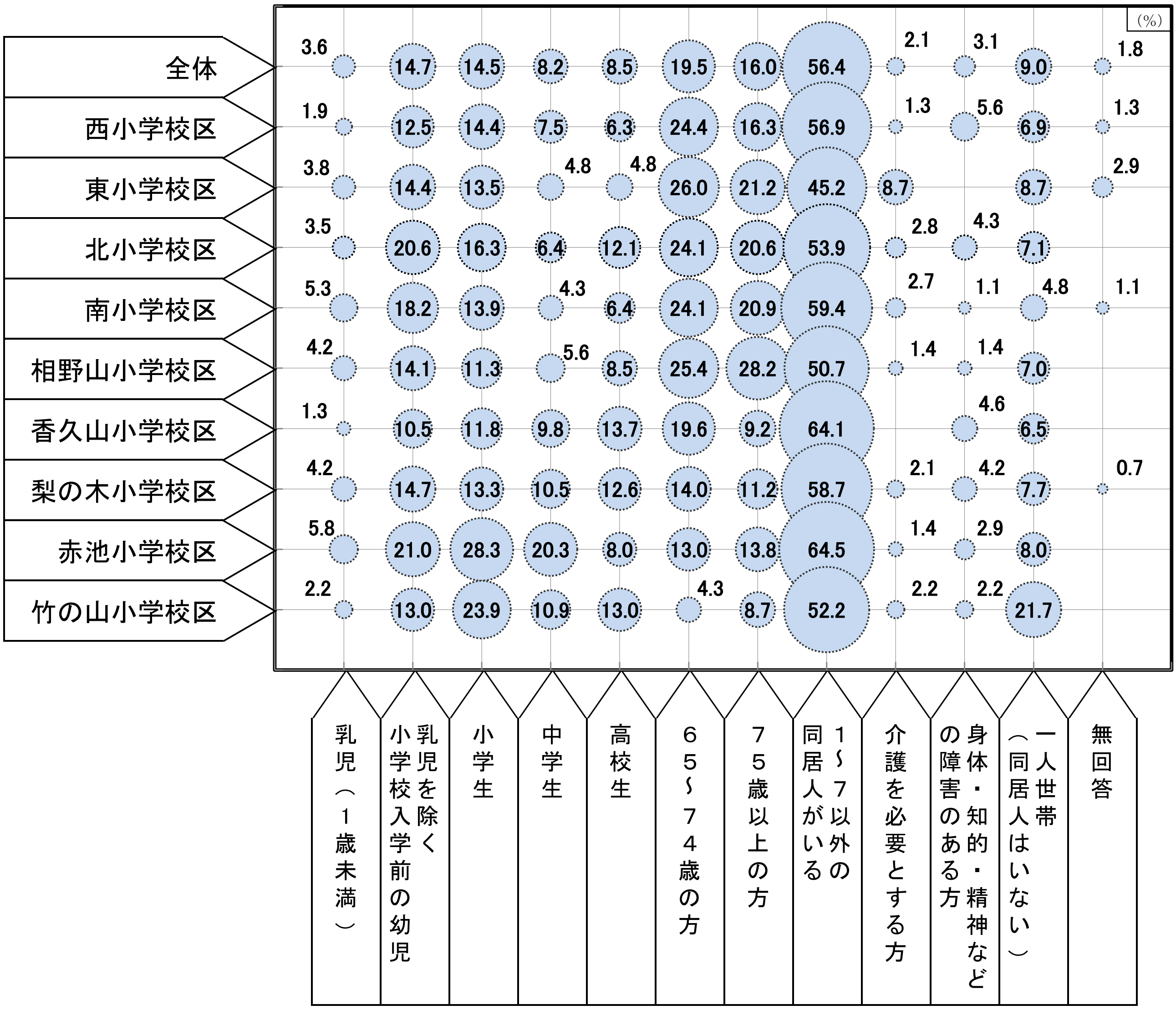
【居住小学校区別にみた「同居している人」の傾向】

○小学校未満の乳幼児と同居していると回答した人（「乳児（1 歳未満）」、「乳児を除く小学校入学前の幼児」の合計）は、赤池小学校区で 26.8％と最も高く、次いで北小学校区で 24.1％、南小学校区で 23.5％となっています。

○65 歳以上の方と同居していると回答した人（「65～74 歳の方」、「75 歳以上の方」の合計）は、相野山小学校区で 53.6％と最も高く、次いで東小学校区で 47.2％、南小学校区で 45.0％となっています。

○「１～７以外の同居人がいる」と回答した人は、全ての小学校区において最も高くなっています。

図 1-6-2　居住小学校区別「同居している人」



＜調査結果＞

（７）居住小学校区

問６　あなたがお住まいの小学校区を教えてください。小学校区がわからない方は、ご住所（町・丁目・字名まで）をご記入ください。

◆「南小学校区」と回答した人が 14.8%と最も高く、次いで「西小学校区」が 12.6%、「香久山小学校区」が 12.1%となっています。

【回答者の「居住小学校区」の傾向】

○「南小学校区」と回答した人が 14.8%と最も高く、次いで「西小学校区」が 12.6%、「香久山　小学校区」が 12.1%、「梨の木小学校区」が 11.3%、「北小学校区」が 11.1%、「赤池小学校区」が 10.9%、「東小学校区」が 8.2%、「相野山小学校区」が 5.6%、「竹の山小学校区」が 3.6%　となっています。

○この結果は、現在の日進市における居住小学校区別人口割合とおおむね同様の割合になっています。

図 1-7-1　居住小学校区の割合

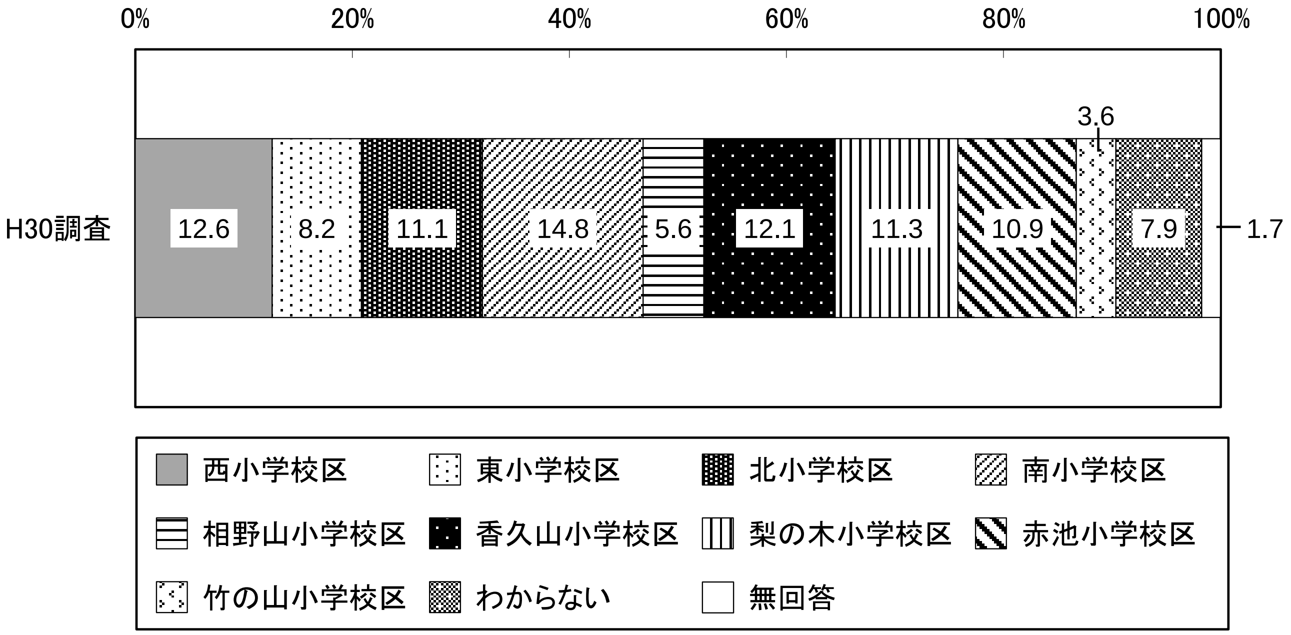


表 1-7-2（参考）　日進市の居住小学校区別人口割合（満 18 歳以上）

	西小学校区	東小学校区	北小学校区	南小学校区	相野山小学校区	香久山小学校区	梨の木小学校区	赤池小学校区	竹の山小学校区	合計
人口（人）	10,707	7,367	8,423	12,160	4,299	10,492	8,157	7,347	3,410	72,362
割合（%）	14.8	10.2	11.6	16.8	5.9	14.5	11.3	10.2	4.7	100.0

（平成 30 年 3 月 31 日現在　住民基本台帳）

（８）居住年数

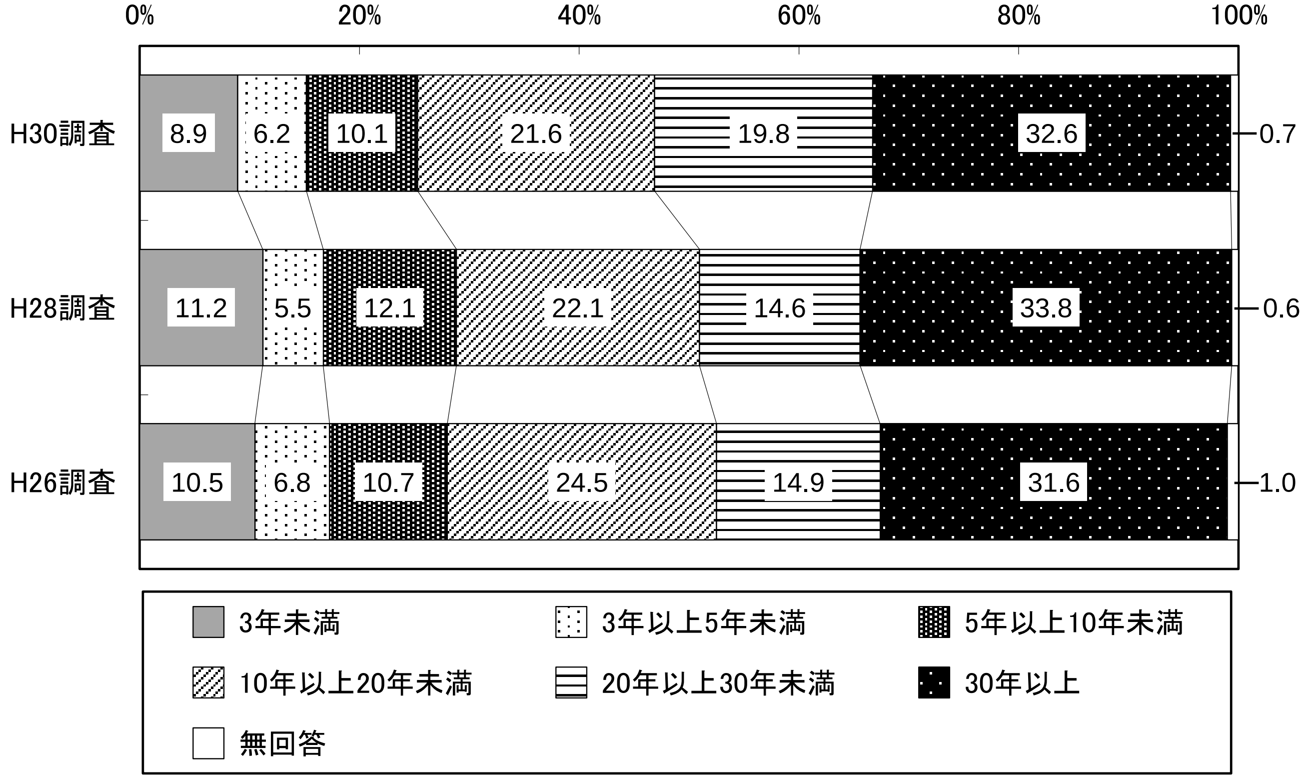
問７　あなたは、日進市に何年住んでいますか。

◆「30 年以上」と回答した人が 32.6%と最も高く、次いで「10 年以上 20 年未満」が 21.6%、「20 年以上 30 年未満」が 19.8%となっています。

【回答者の「居住年数」の傾向】

○これまでの調査と比べて、「10 年以上 20 年未満」と回答した人は減少傾向にあります。「20 年以上 30 年未満」と回答した人は 19.8%と H28 調査より 5.2 ポイント増加しています。

図 1-8-1　「居住年数」（これまでの調査との比較）



＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「居住年数」の傾向】

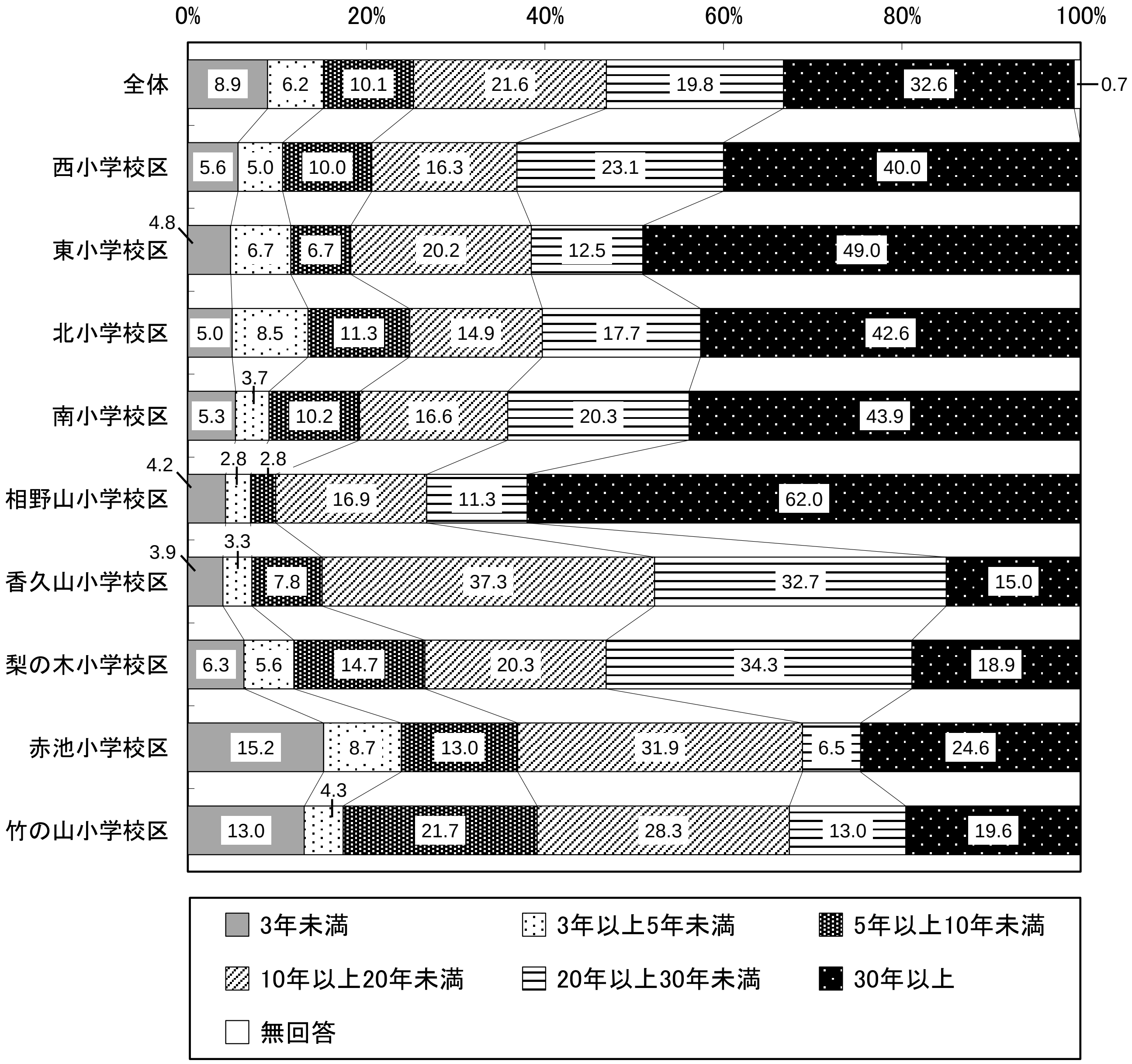
○20 年以上と回答した人（「20 年以上 30 年未満」、「30 年以上」の合計）は、相野山小学校区で 73.3%と最も高く、次いで南小学校区で 64.2%、西小学校区で 63.1%となっています。

○5 年以上 20 年未満と回答した人（「5 年以上 10 年未満」、「10 年以上 20 年未満」の合計）は、竹の山小学校区で 50.0%と最も高く、次いで香久山小学校区で 45.1%、赤池小学校区で 44.9%となっています。

○5 年未満と回答した人（「3 年未満」、「3 年以上 5 年未満」の合計）は、赤池小学校区で 23.9%と最も高く、次いで竹の山小学校区で 17.3%、北小学校区で 13.5%となっています。

○「30 年以上」と回答した人は、全体と比べて、相野山小学校区で特に高く、6 割を超えています。

図 1-8-2　居住小学校区別「居住年数」



（９）出生地

問８　あなたは、生まれたときから日進市に住んでいますか。

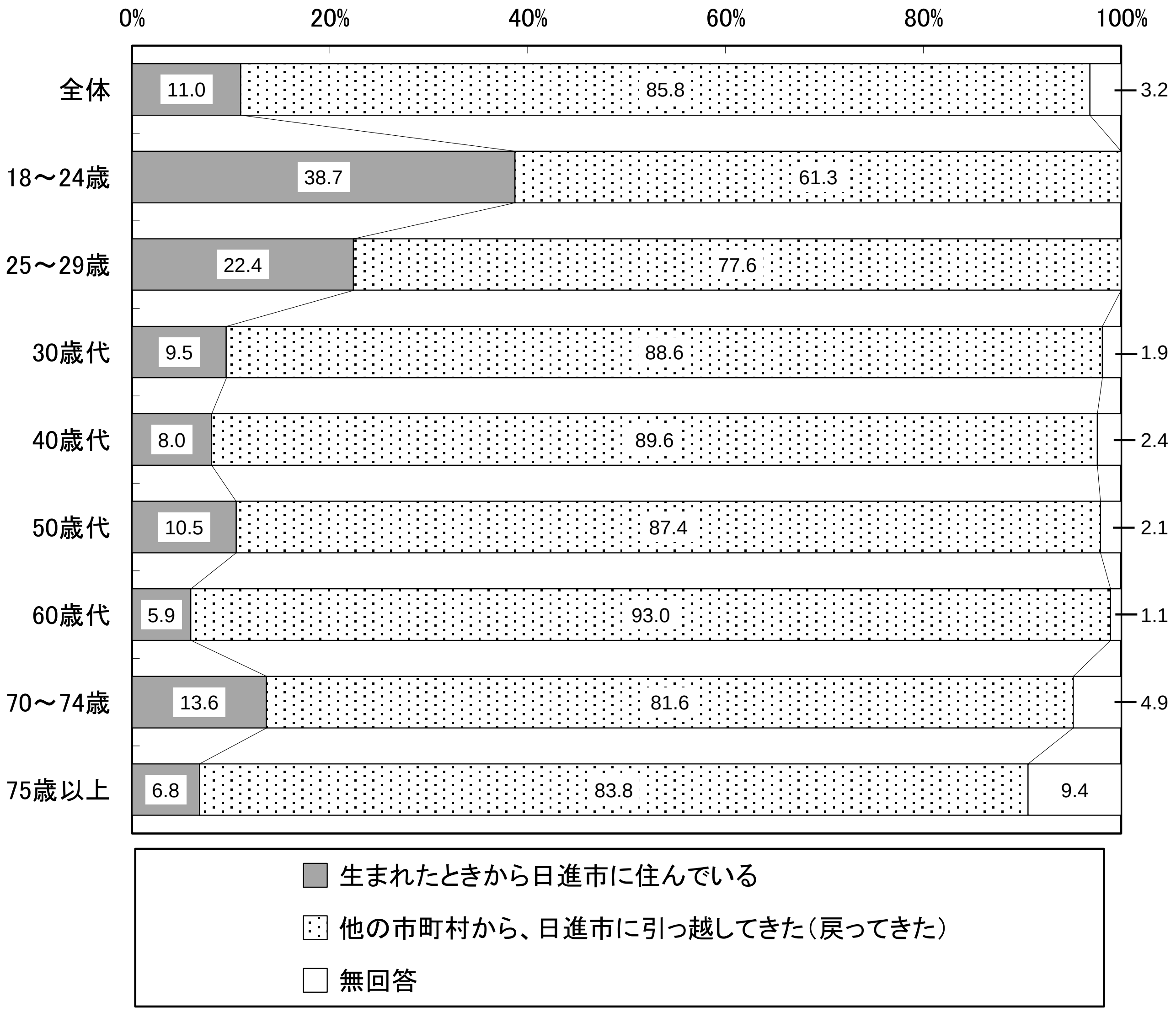
◆「生まれたときから日進市に住んでいる」と回答した人は 11.0%となっています。

【回答者の「出生地」の傾向】

○「生まれたときから日進市に住んでいる」と回答した人は、18～24 歳で 38.7%と最も高く、次いで 25～29 歳で 22.4%、70～74 歳で 13.6%となっています。

○「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答した人は、60 歳代で 93.0%と最も高く、次いで 40 歳代で 89.6%、30 歳代で 88.6%となっています。

図 1-9-1　年齢別「出生地」



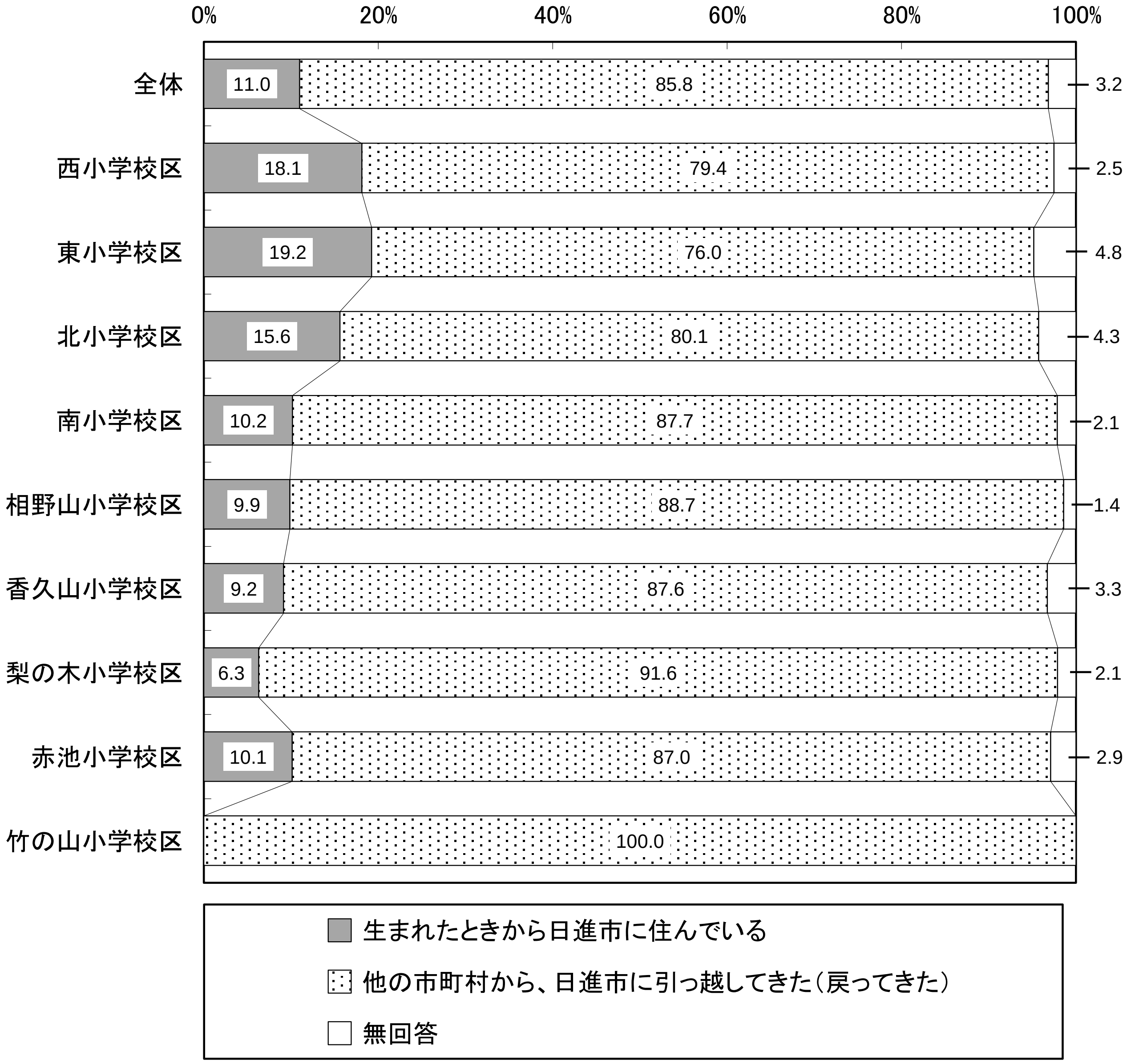
＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「出生地」の傾向】

○「生まれたときから日進市に住んでいる」と回答した人は、東小学校区で 19.2%と最も高く、次いで西小学校区で 18.1%、北小学校区で 15.6%となっています。

○「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答した人は、竹の山小学校区で 100.0%と最も高く、次いで梨の木小学校区で 91.6%、相野山小学校区で 88.7%となっています。

図 1-9-2　居住小学校区別「出生地」



（１０）転入理由

問８－２　問８で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答された方にお聞きします。あなたが日進市に引っ越してきたきっかけは何ですか。あてはまるものを１つ選び、○印をつけてください。

◆「住み替えがしたかったため」と回答した人が 40.0%と最も高く、次いで「結婚のため」が 22.7%、「就職・就学・転勤・転職のため」が 15.1%となっています。

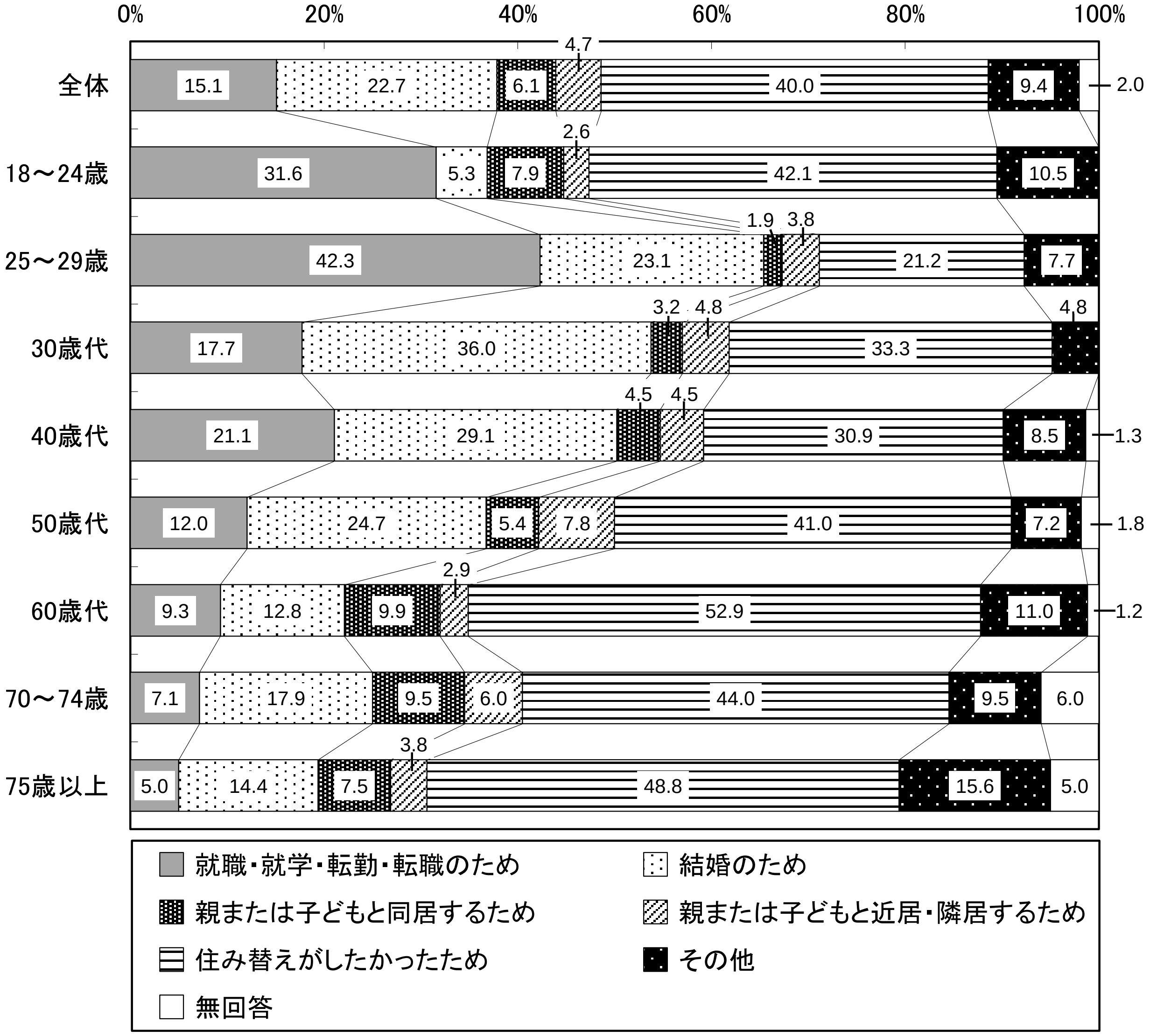
【年齢別にみた「転入理由」の傾向】

○「住み替えがしたかったため」と回答した人は、60 歳代で 52.9%と最も高く、次いで 75 歳以上で 48.8%、70～74 歳で 44.0%となっています。

○「結婚のため」と回答した人は、30 歳代で 36.0%と最も高く、次いで 40 歳代で 29.1%、50 歳代で 24.7%となっています。

○「就職・就学・転勤・転職のため」と回答した人は、25～29 歳で 42.3%と最も高く、次いで 18～24 歳で 31.6%、40 歳代で 21.1%となっています。

図 1-10-1　年齢別「転入理由」



＜調査結果＞

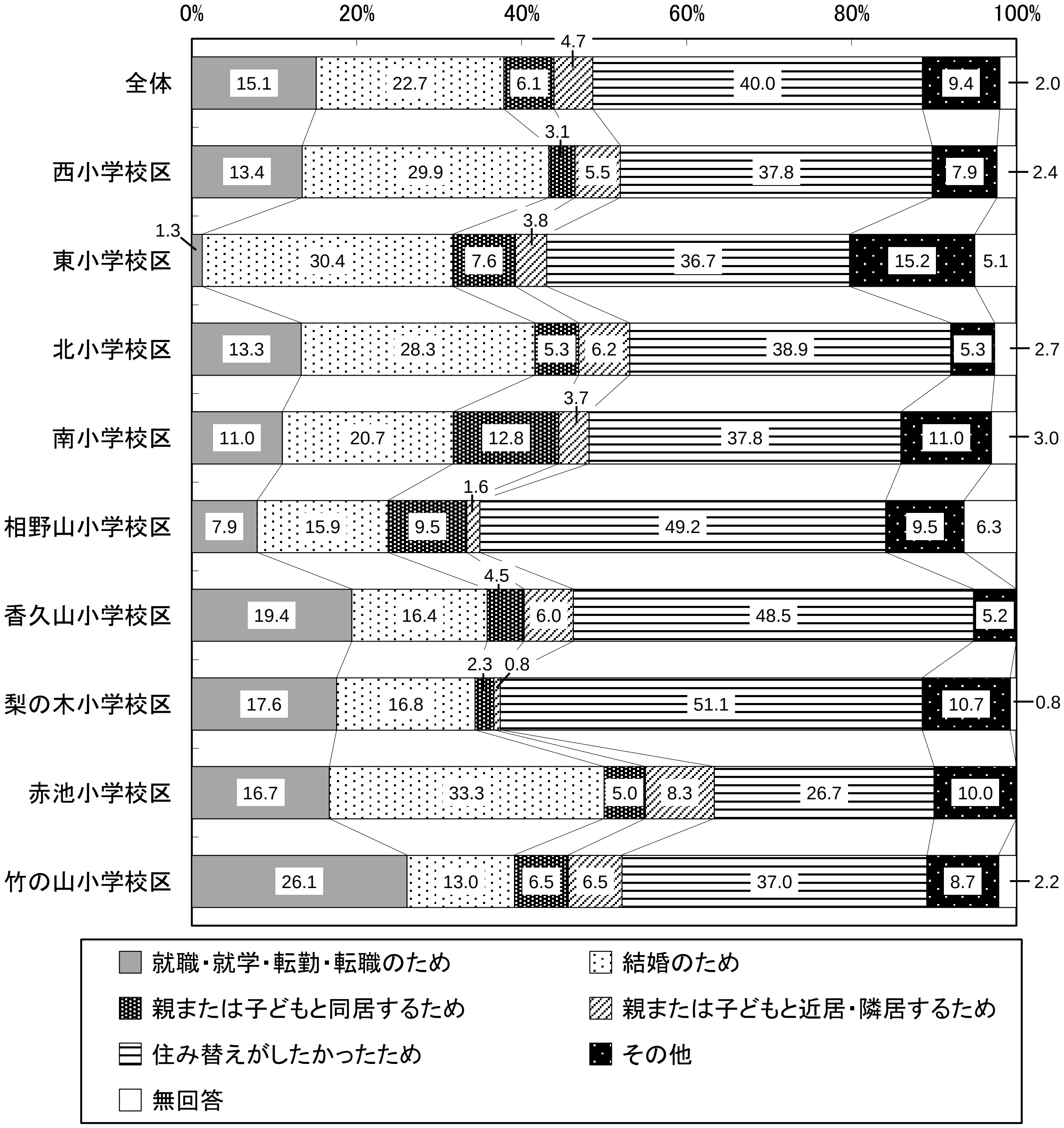
【居住小学校区別にみた「転入理由」の傾向】

○「住み替えがしたかったため」と回答した人は、梨の木小学校区で 51.1%と最も高く、次いで相野山小学校区で 49.2%、香久山小学校区で 48.5%となっています。

○「結婚のため」と回答した人は、赤池小学校区で 33.3%と最も高く、次いで東小学校区で 30.4%、西小学校区で 29.9%となっています。

○「就職・就学・転勤・転職のため」と回答した人は、竹の山小学校区で 26.1%と最も高く、次いで香久山小学校区で 19.4%、梨の木小学校区で 17.6%となっています。

図 1-10-2　居住小学校区別「転入理由」



（１１）日進市を選んだ理由

問８－３　問８で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答された方にお聞きします。あなたがお住まいとして日進市を選んだ理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを３つまで選び、○印をつけてください。

◆「手頃な価格の土地または住宅があったため」と回答した人が 40.0%と最も高く、次が通学・通勤に便利だったため」が 25.2%、「緑が豊かで自然環境に恵まれていたため」が 23.8%となっています。

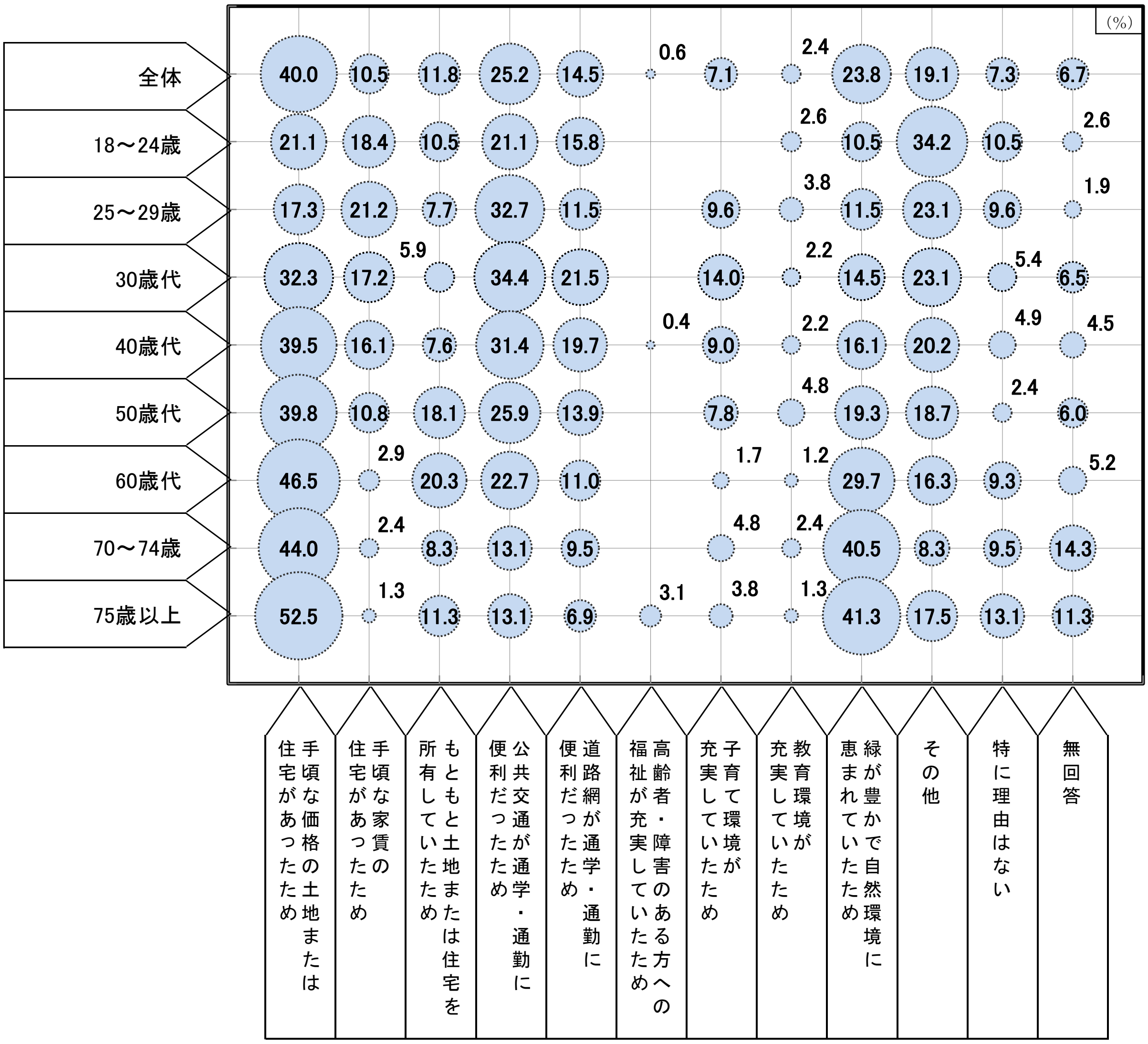
【年齢別にみた「日進市を選んだ理由」の傾向】

○「手頃な価格の土地または住宅があったため」と回答した人は、75 歳以上で 52.5%と最も高く、次いで 60 歳代で 46.5%、70～74 歳で 44.0%となっています。

○「公共交通が通学・通勤に便利だったため」と回答した人は、30 歳代で 34.4%と最も高く、次いで 25～29 歳で 32.7%、40 歳代で 31.4%となっています。

○「緑が豊かで自然環境に恵まれていたため」と回答した人は、75 歳以上で 41.3%と最も高く、次いで 70～74 歳で 40.5%、60 歳代で 29.7%となっています。

図 1-11-1　年齢別「日進市を選んだ理由」



＜調査結果＞

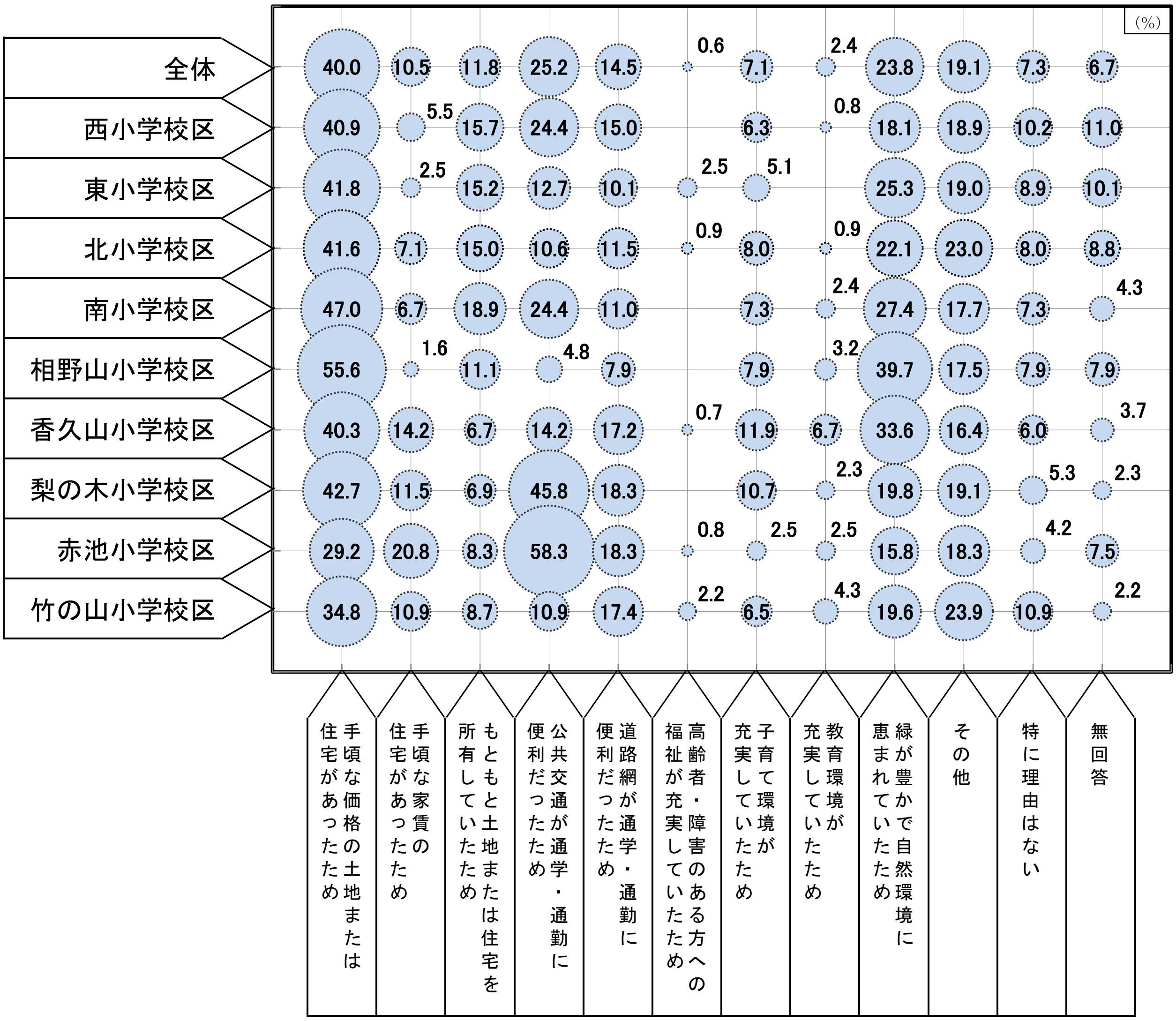
【居住小学校区別にみた「日進市を選んだ理由」の傾向】

○「手頃な価格の土地または住宅があったため」と回答した人は、相野山小学校区で 55.6%と最も高く、次いで南小学校区で 47.0%、梨の木小学校区で 42.7%となっています。

○「公共交通が通学・通勤に便利だったため」と回答した人は、赤池小学校区で 58.3%と最も高く、次いで梨の木小学校区で 45.8%、西小学校区及び南小学校区で 24.4%となっています。

○「緑が豊かで自然環境に恵まれていたため」と回答した人は、相野山小学校区で 39.7%と最も高く、次いで香久山小学校区で 33.6%、南小学校区で 27.4%となっています。

図 1-11-2　居住小学校区別「日進市を選んだ理由」



（１２）幸福度

問９　あなたの幸福度についてお聞きします。「とても幸せ」を１０、「とても不幸」を０とすると、いくつになりますか。

◆全体の平均点は 7.36 点となっています。

【年齢別にみた「幸福度」の傾向】

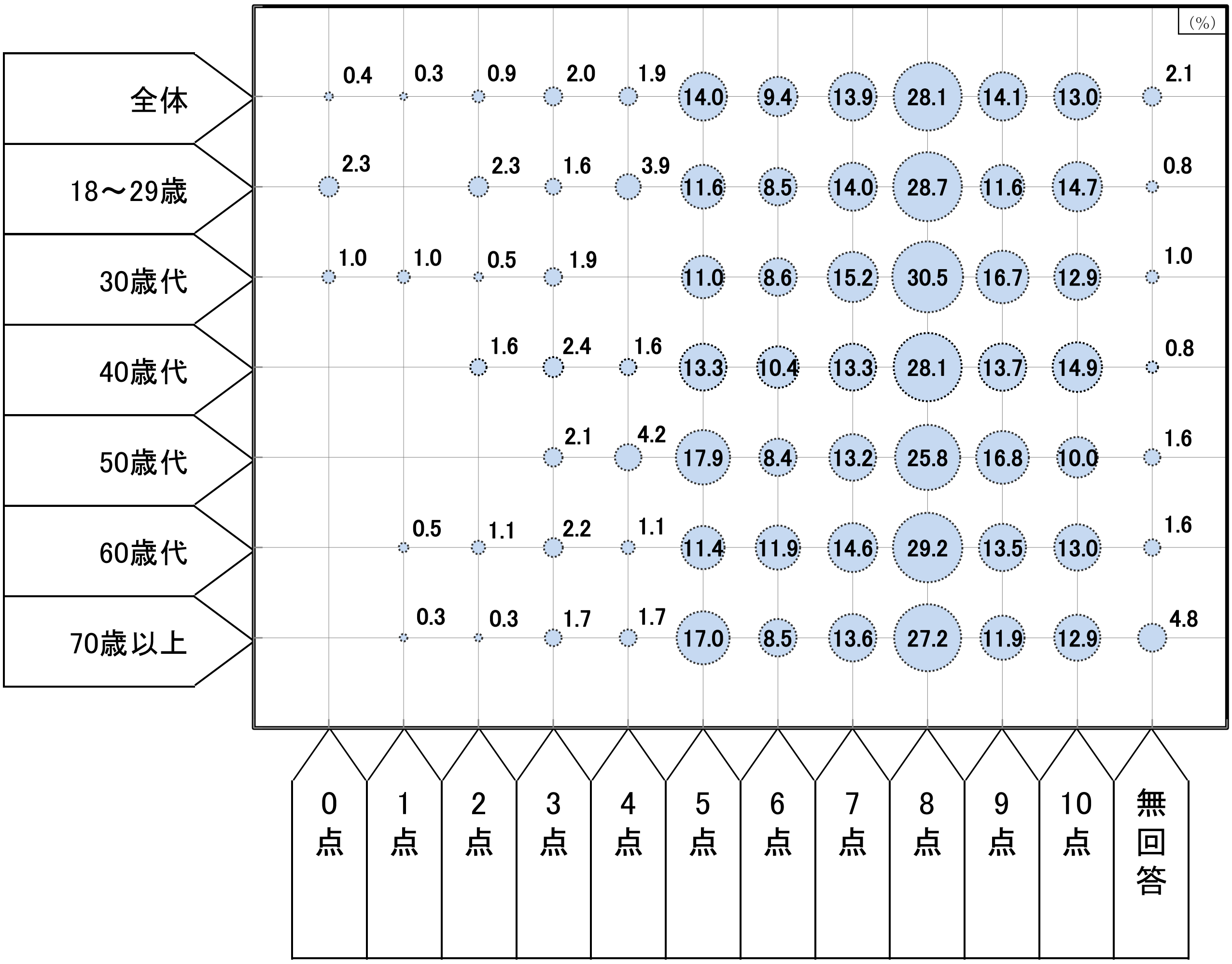
○「８点」と回答した人は、全ての年代で最も多くなっています。

○年齢別の平均点をみると、30 歳代で 7.50 点と最も高く、18～29 歳で 7.19 点と最も低くなっています。

表 1-12-1　年齢別「幸福度」平均点等

年代	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	全体
平均点（点）	7.19	7.50	7.41	7.25	7.41	7.33	7.36

図 1-12-2　年齢別「幸福度」



＜調査結果＞

第２章　日進市のまちについて

（１）日進市への愛着

問１０（★）　あなたは、日進市に愛着がありますか。

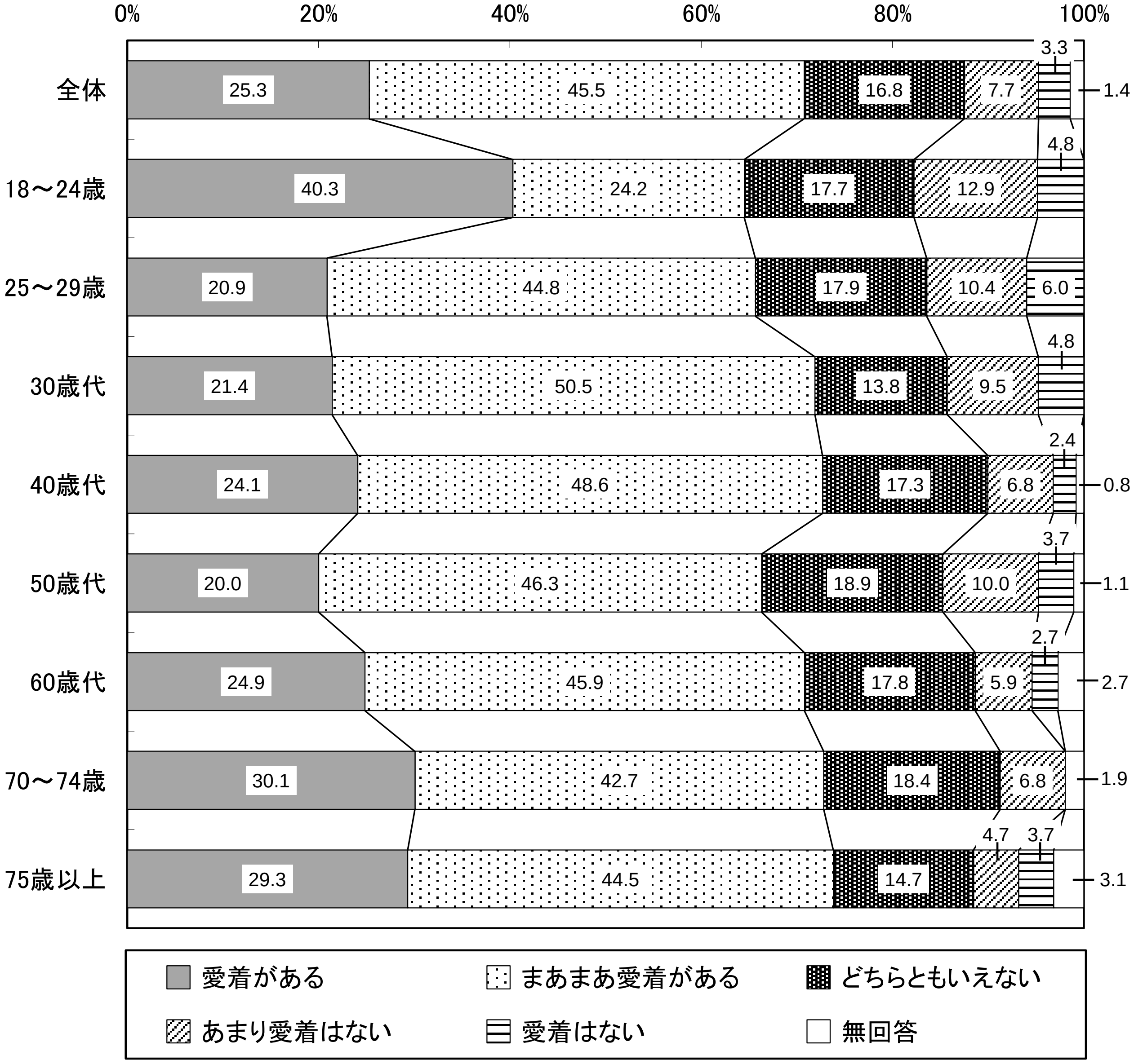
◆「愛着がある」と回答した人（「愛着がある」、「まあまあ愛着がある」の合計）は 70.8%、「愛着はない」と回答した人（「あまり愛着はない」、「愛着はない」の合計）は 11.0%となっています。

【年齢別にみた「日進市への愛着」の傾向】

○愛着があると回答した人は、75 歳以上で 73.8%と最も高く、次いで 70～74 歳で 72.8%、40 歳代で 72.7%となっています。

○愛着はないと回答した人は、18～24 歳で 17.7%と最も高く、次いで 25～29 歳で 16.4%、30 歳代で 14.3%となっています。

図 2-1-1　年齢別「日進市への愛着」

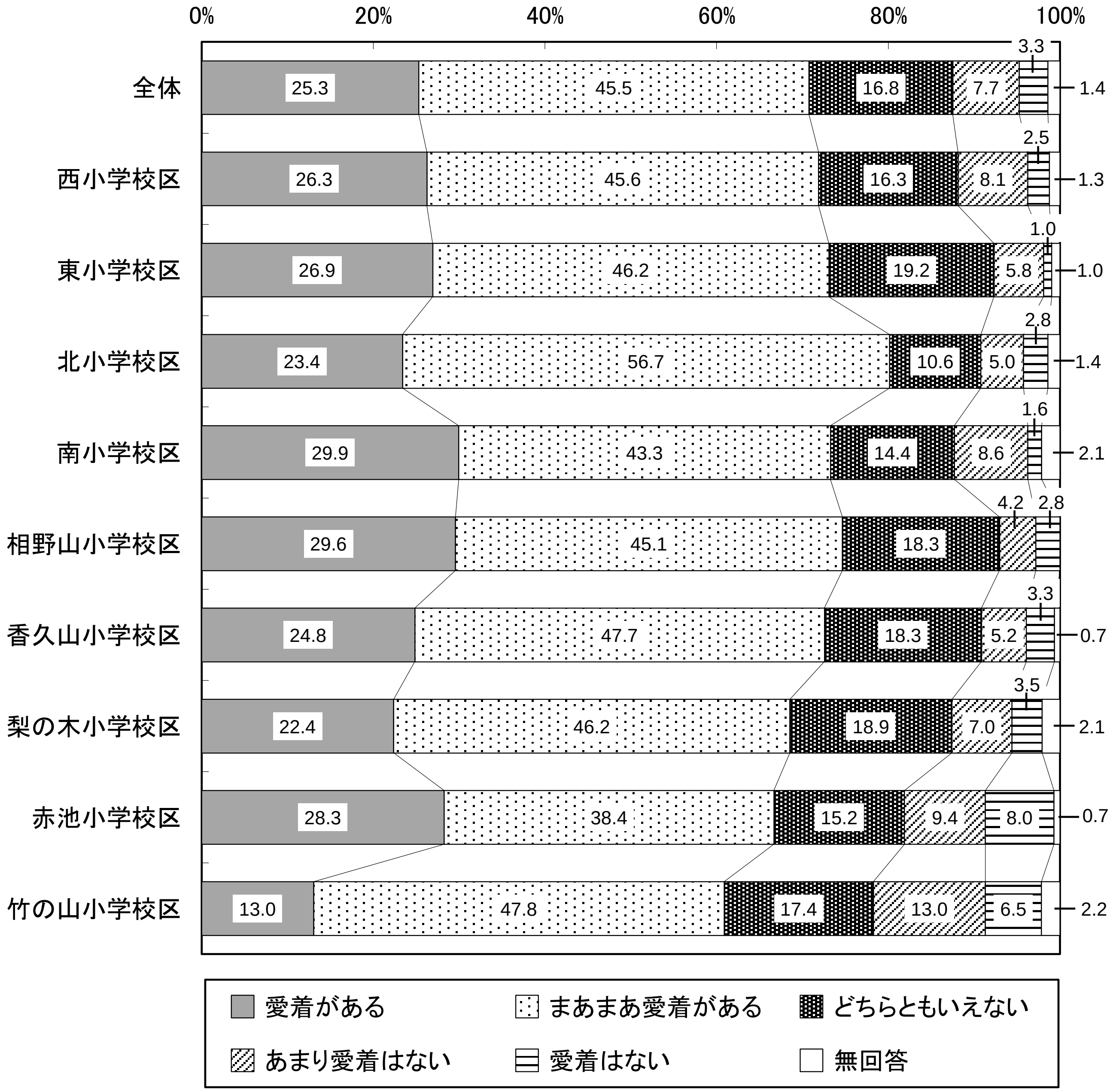


【居住小学校区別にみた「日進市への愛着」の傾向】

○愛着があると回答した人は、北小学校区で 80.1％と最も高く、次いで相野山小学校区で 74.7％、南小学校区で 73.2％となっています。

○愛着はないと回答した人は、竹の山小学校区で 19.5％と最も高く、次いで赤池小学校区で 17.4％、西小学校区で 10.6％となっています。

図 2-1-2　居住小学校区別「日進市への愛着」



＜調査結果＞

（２）日進市の良い印象

問１１　あなたは、日進市に対し、どのような良い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを３つまで選び、○印をつけてください。

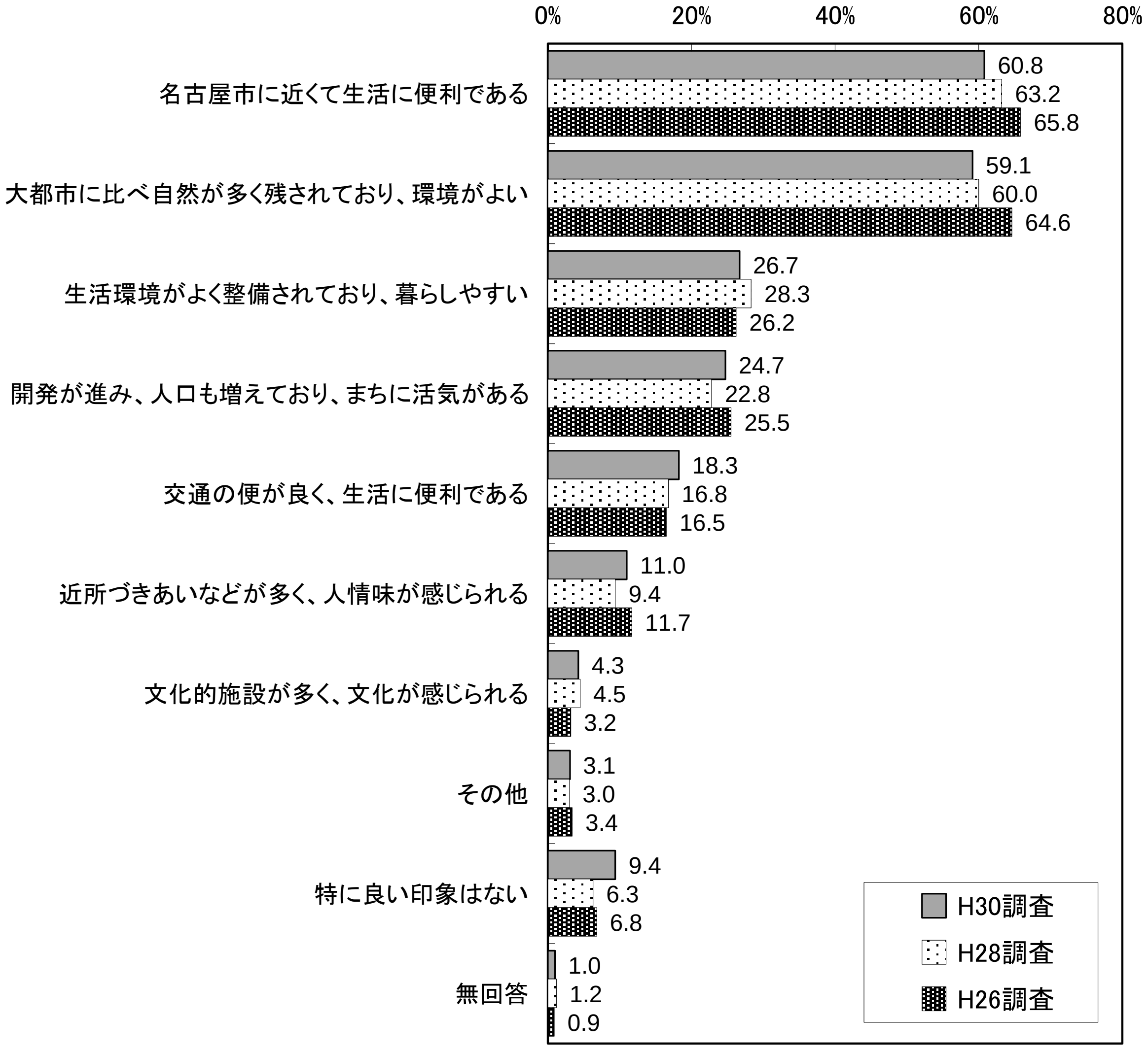
◆「名古屋市に近くて生活に便利である」と回答した人が 60.8%と最も高く、次いで「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」が 59.1%、「生活環境がよく整備されており、暮らしやすい」が 26.7%となっています。

【「日進市の良い印象」の傾向】

○これまでの調査と比べて、「交通の便が良く、生活に便利である」と回答した人は増加傾向にあります。

○「名古屋市に近くて生活に便利である」及び「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」と回答した人は減少傾向にあります。

図 2-2-1　「日進市の良い印象」（これまでの調査との比較）



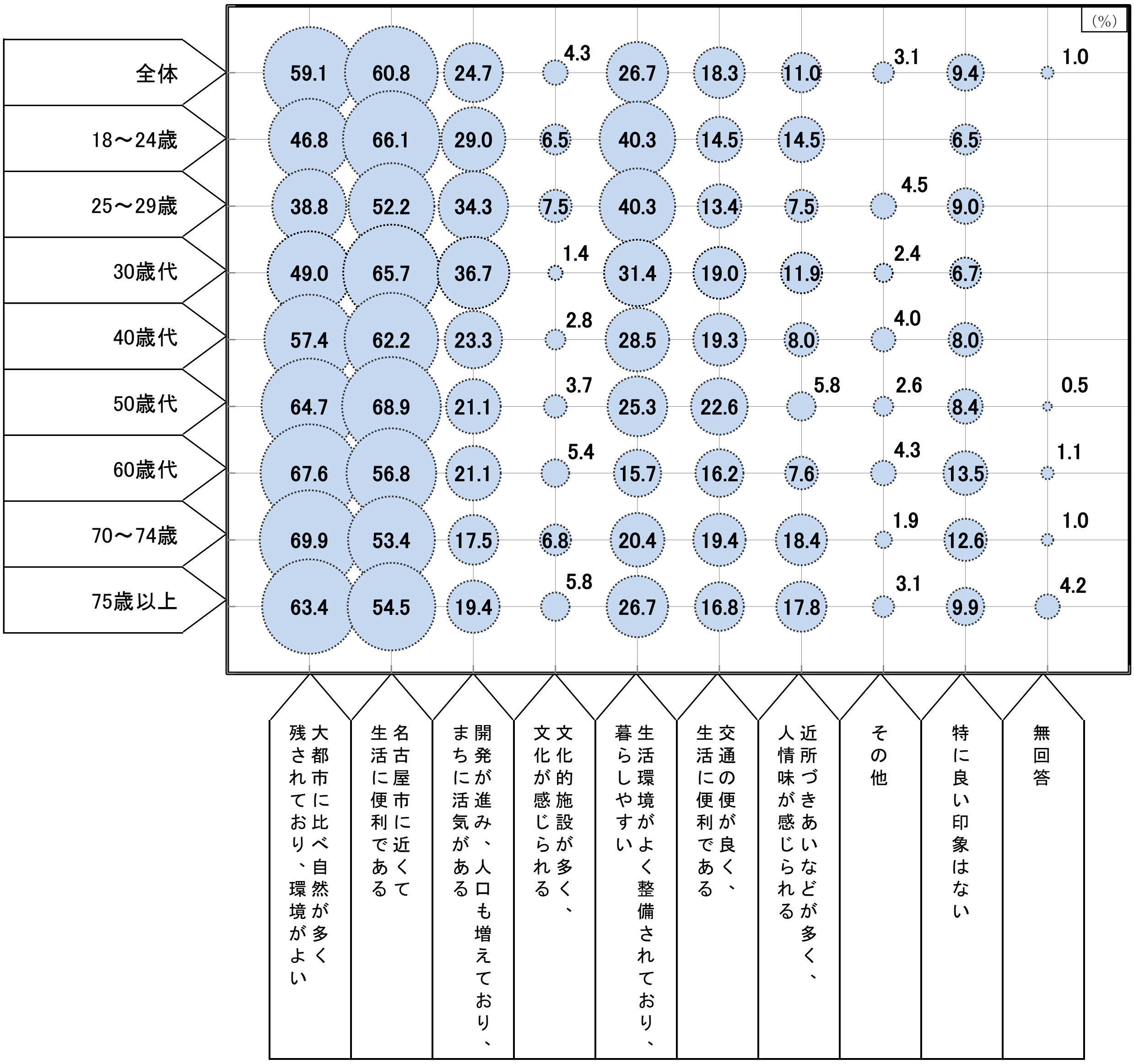
【年齢別にみた「日進市の良い印象」の傾向】

○「名古屋市に近くて生活に便利である」と回答した人は、50 歳代で 68.9％と最も高く、次いで 18～24 歳で 66.1％、30 歳代で 65.7％となっています。

○「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」と回答した人は、70～74 歳で 69.9％と最も高く、次いで 60 歳代で 67.6％、50 歳代で 64.7％となっています。

○「生活環境がよく整備されており、暮らしやすい」と回答した人は、18～24 歳及び 25～29 歳で 40.3％と最も高く、次いで 30 歳代で 31.4％、40 歳代で 28.5％となっています。

図 2-2-2　年齢別「日進市の良い印象」



＜調査結果＞

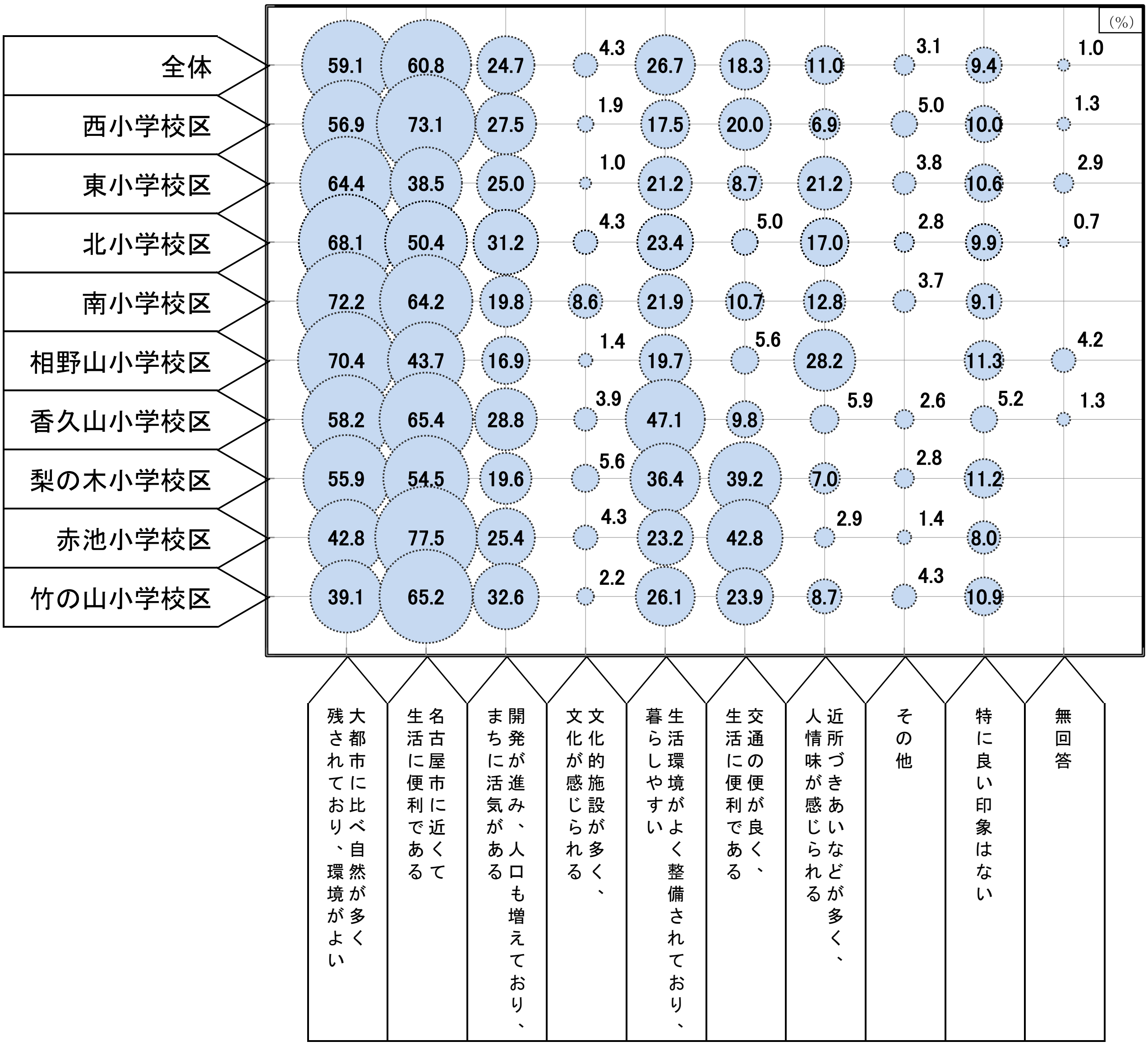
【居住小学校区別にみた「日進市の良い印象」の傾向】

○「名古屋市に近くて生活に便利である」と回答した人は赤池小学校区で 77.5％と最も高く、次いで西小学校区で 73.1％、香久山小学校区で 65.4％となっています。

○「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」と回答した人は、南小学校区で 72.2％と最も高く、次いで相野山小学校区で 70.4％、北小学校区で 68.1％となっています。

○「生活環境がよく整備されており、暮らしやすい」と回答した人は、香久山小学校区で 47.1％と最も高く、次いで梨の木小学校区で 36.4％、竹の山小学校区で 26.1％となっています。

図 2-2-3　居住小学校区別「日進市の良い印象」



（３）日進市の悪い印象

問１２　あなたは、日進市に対し、どのような悪い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを３つまで選び、○印をつけてください。

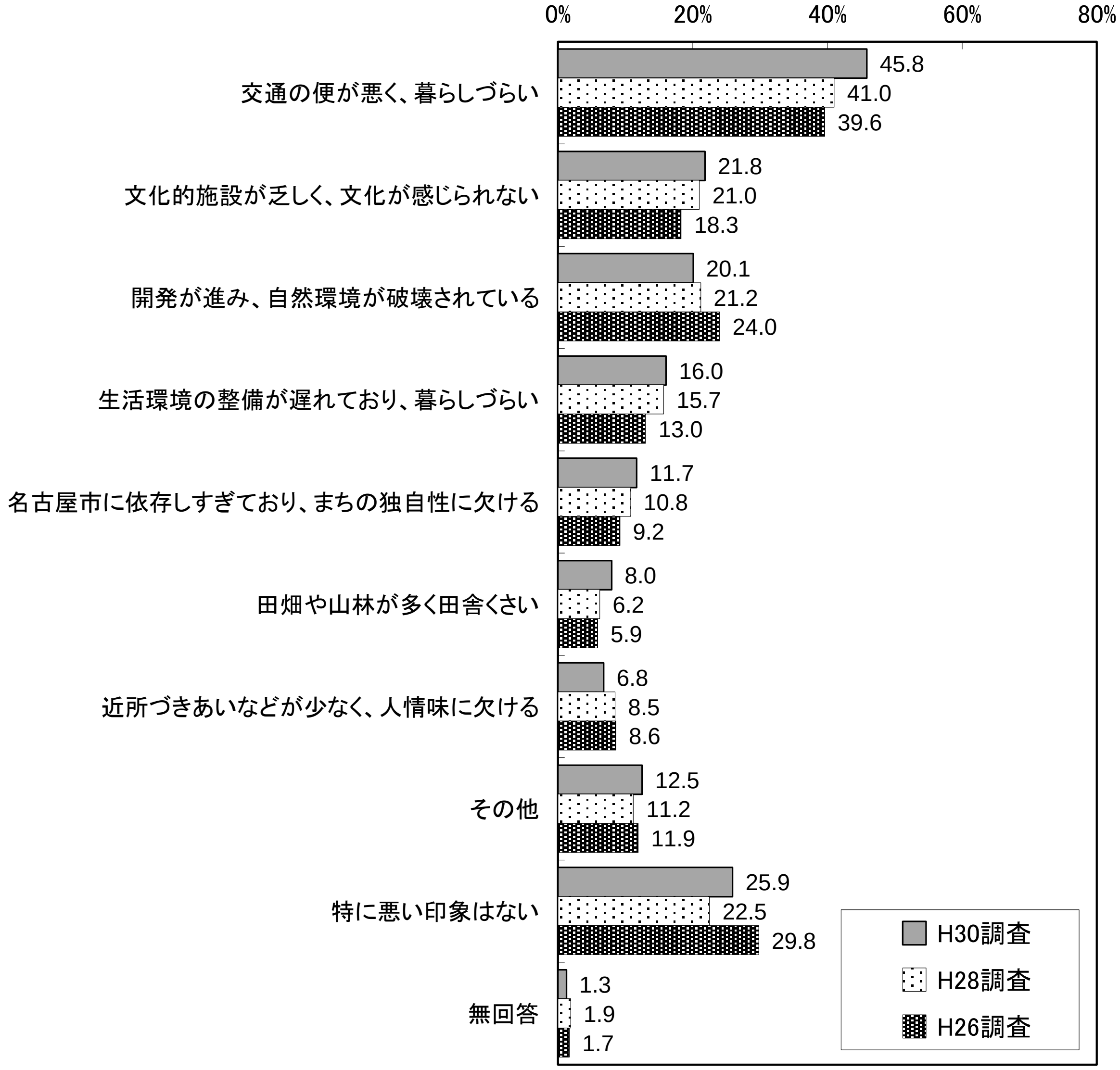
◆「交通の便が悪く、暮らしづらい」と回答した人が 45.8%と最も高く、次いで「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」が 21.8%、「開発が進み、自然環境が破壊されている」が 20.1%となっています。

【「日進市の悪い印象」の傾向】

○これまでの調査と比べて、「交通の便が悪く、暮らしづらい」、「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」、「生活環境の整備が遅れており、暮らしづらい」、「名古屋市に依存しすぎており、まちの独自性に欠ける」及び「田畑や山林が多く田舎くさい」と回答した人は増加傾向にあります。

○これまでの調査と比べて、「開発が進み、自然環境が破壊されている」及び「近所づきあいなどが少なく、人情味に欠ける」と回答した人は減少傾向にあります。

図 2-3-1　「日進市の悪い印象」（これまでの調査との比較）



＜調査結果＞

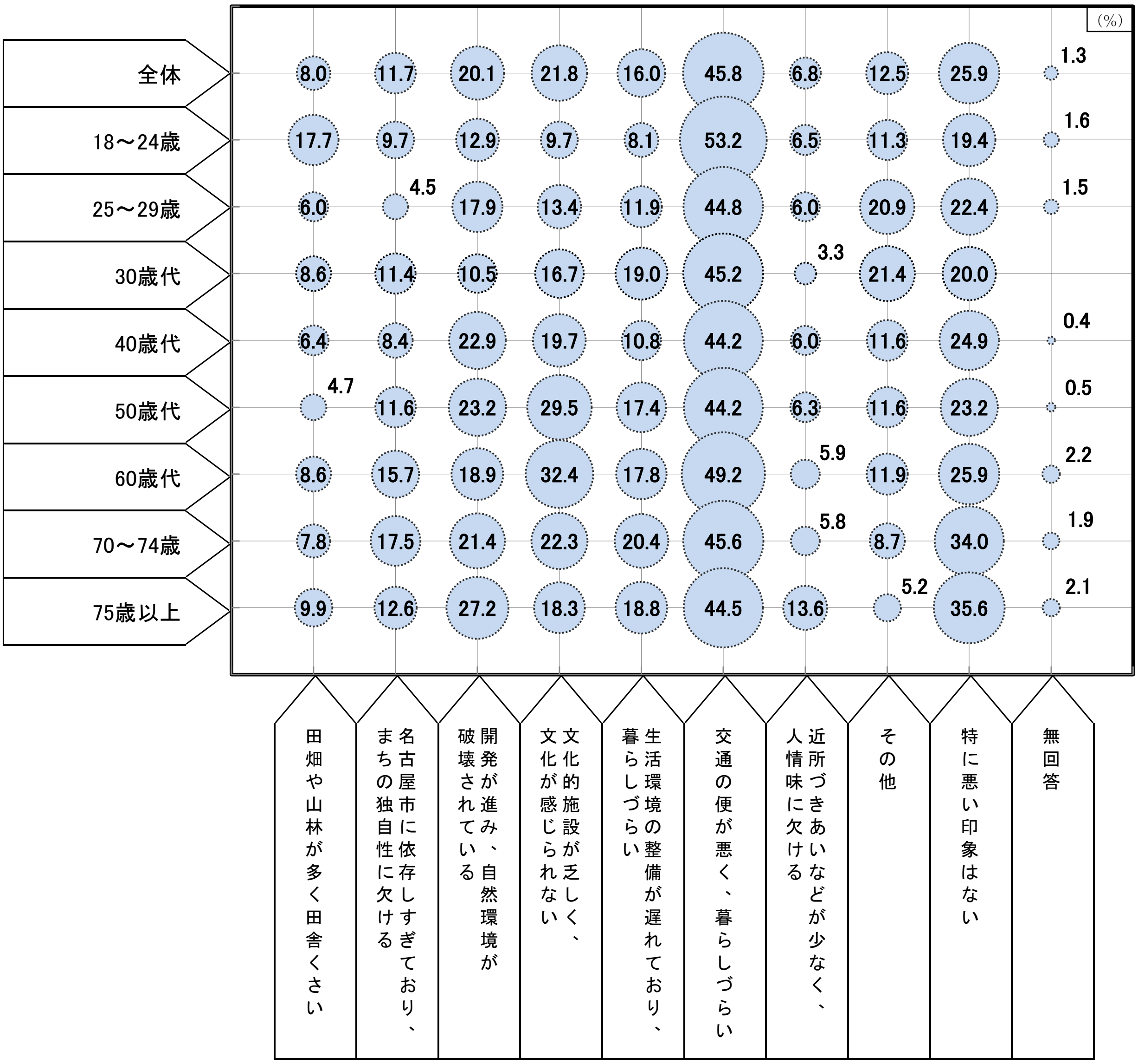
【年齢別にみた「日進市の悪い印象」の傾向】

○「交通の便が悪く、暮らしづらい」と回答した人は、18～24 歳で 53.2%と最も高く、次いで 60 歳代で 49.2%、70～74 歳で 45.6%となっています。

○「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」と回答した人は、60 歳代で 32.4%と最も高く、次いで 50 歳代で 29.5%、70～74 歳で 22.3%となっています。

○「開発が進み、自然環境が破壊されている」と回答した人は、75 歳以上で 27.2%と最も高く、次いで 50 歳代で 23.2%、40 歳代で 22.9%となっています。

図 2-3-2　年齢別「日進市の悪い印象」



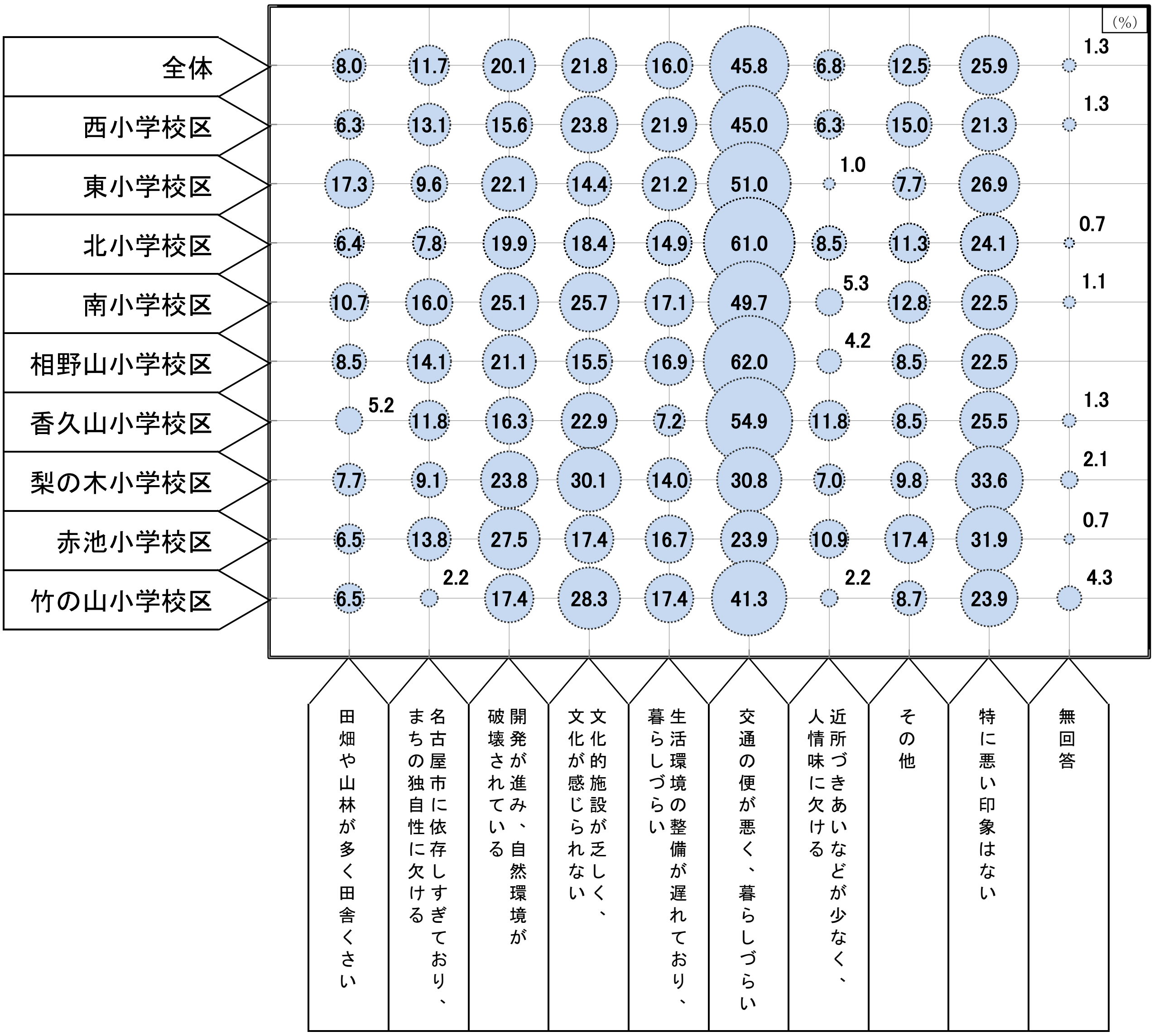
【居住小学校区別にみた「日進市の悪い印象」の傾向】

○「交通の便が悪く、暮らしづらい」と回答した人は、相野山小学校区で 62.0%と最も高く、次いで北小学校区で 61.0%、香久山小学校区で 54.9%となっています。

○「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」と回答した人は、梨の木小学校区で 30.1%と最も高く、次いで竹の山小学校区で 28.3%、南小学校区で 25.7%となっています。

○「開発が進み、自然環境が破壊されている」と回答した人は、赤池小学校区で 27.5%と最も高く、次いで南小学校区で 25.1%、梨の木小学校区で 23.8%となっています。

図 2-3-3　居住小学校区別「日進市の悪い印象」



＜調査結果＞

（４）居住意向

問１３　あなたは、これからも日進市に住み続けたいと思いますか。

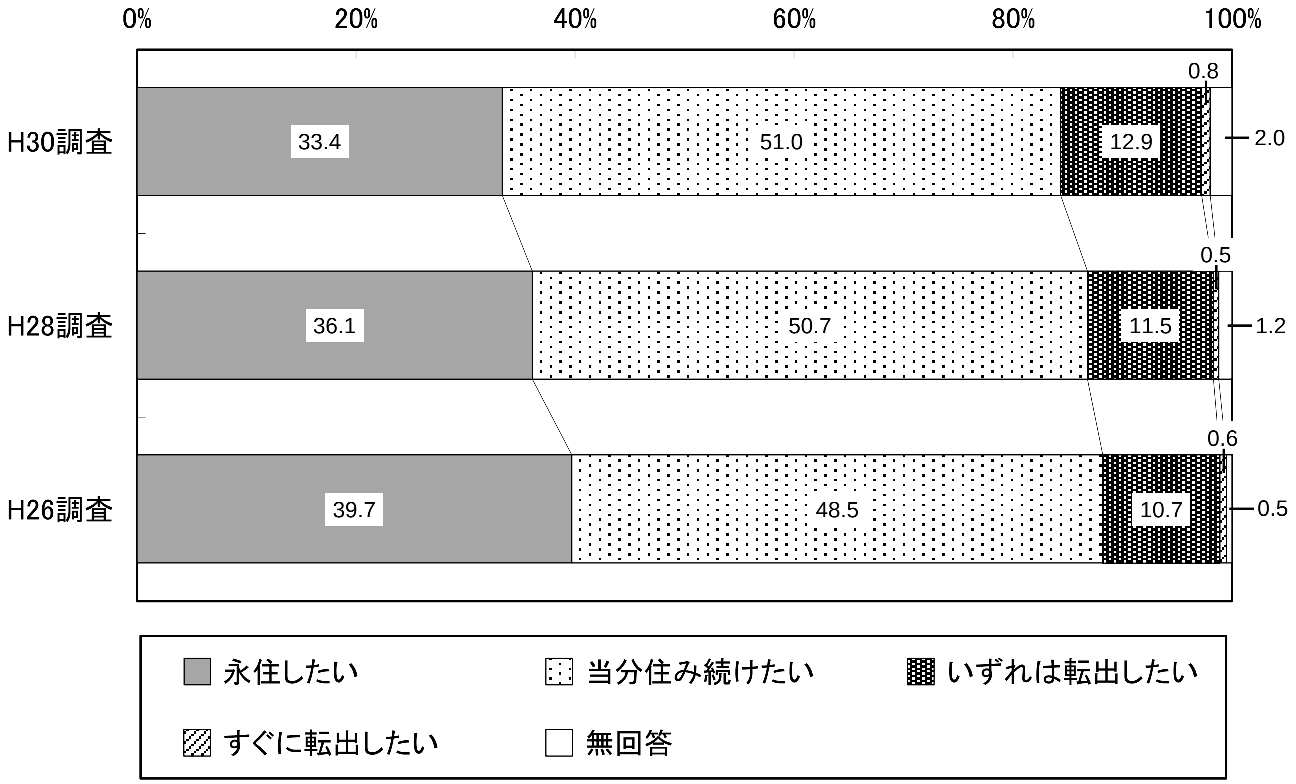
◆日進市に住み続けたいと回答した人（「永住したい」、「当分住み続けたい」の合計）は、84.4%となっています。

【「居住意向」の傾向】

○日進市から転出したいと回答した人（「いずれは転出したい」、「すぐに転出したい」の合計）は、13.7%となっています。

○これまでの調査と比べて、「永住したい」と回答した人は減少傾向にあり、「当分住み続けたい」及び「いずれは転出したい」と回答した人は増加傾向にあります。

図 2-4-1　「居住意向」（これまでの調査との比較）



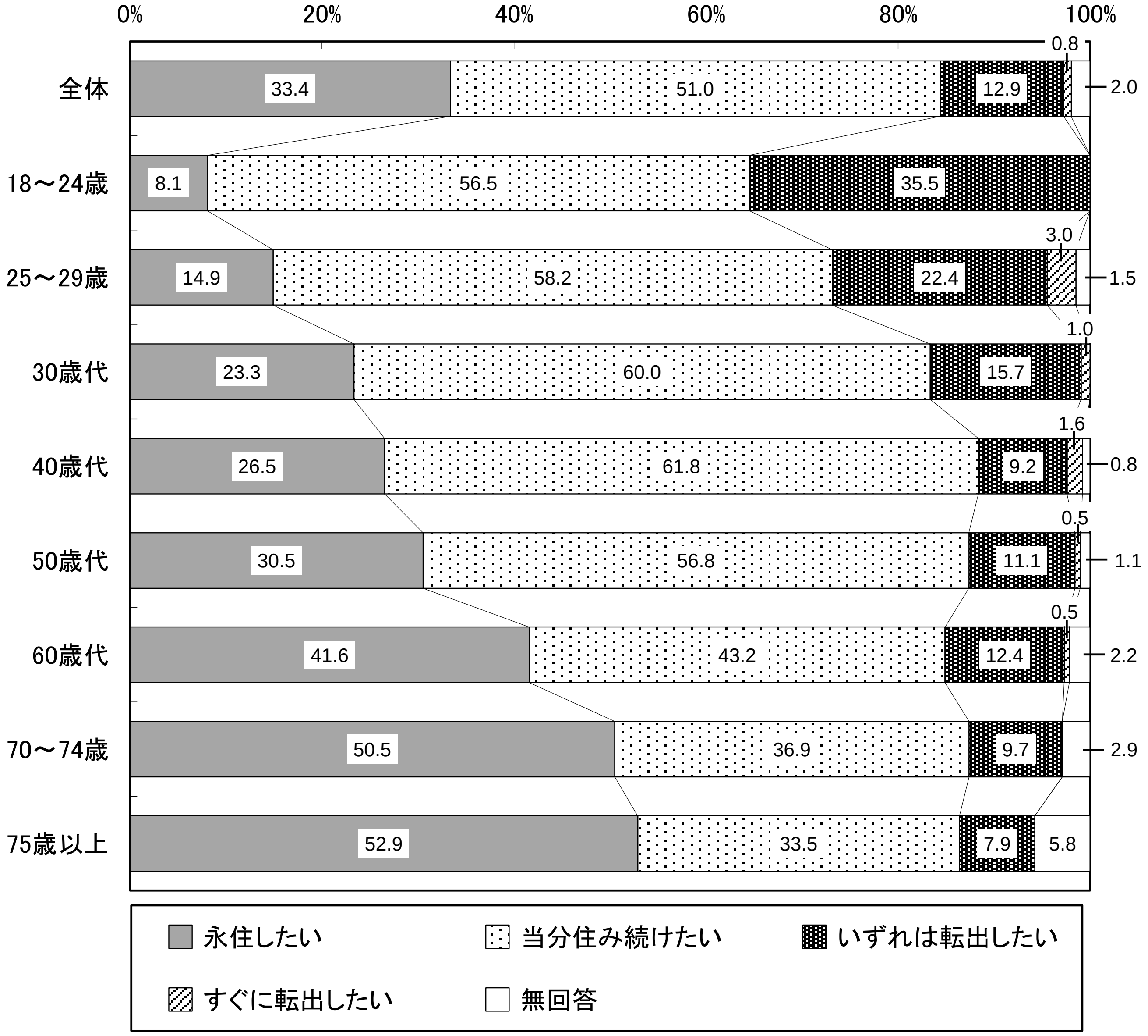
【年齢別にみた「居住意向」の傾向】

○日進市に住み続けたいと回答した人は、40 歳代で 88.3％と最も高く、次いで 70～74 歳で 87.4％、50 歳代で 87.3％となっています。

○日進市から転出したいと回答した人は、18～24 歳で 35.5％と最も高く、次いで 25～29 歳で 25.4％、30 歳代で 16.7％となっています。

○「永住したい」と回答した人は、年代とともに増加傾向となっています。

図 2-4-2　年齢別「居住意向」



＜調査結果＞

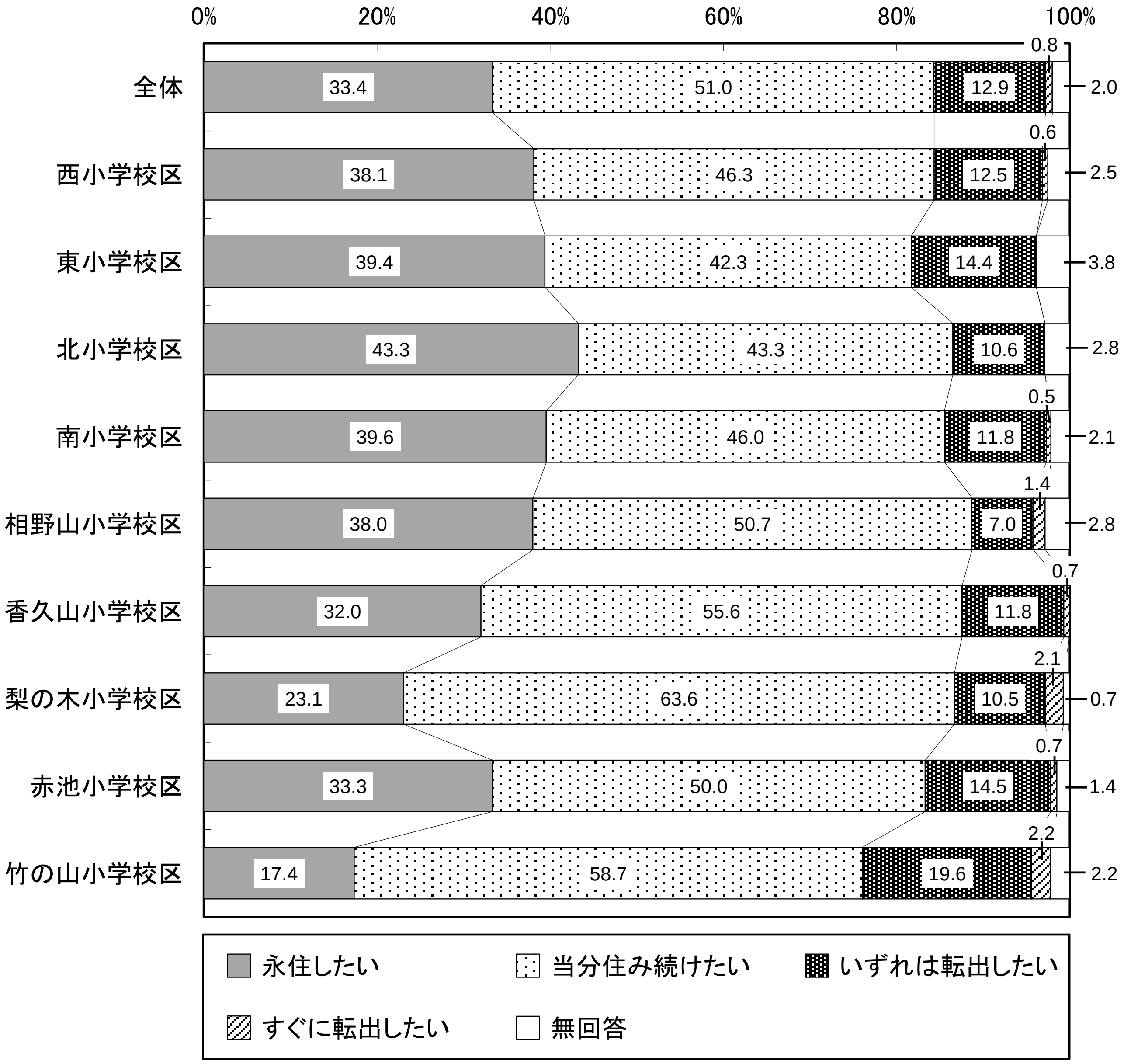
【居住小学校区別にみた「居住意向」の傾向】

○日進市に住み続けたいと回答した人は、相野山小学校区で 88.7％と最も高く、次いで香久山小学校区で 87.6％、梨の木小学校区で 86.7％となっています。

○日進市から転出したいと回答した人は、竹の山小学校区で 21.8％と最も高く、次いで赤池小学校区で 15.2％、東小学校区で 14.4％となっています。

○「いずれは転出したい」と回答した人は、全ての小学校区で 2 割未満となっています。

図 2-4-3　居住小学校区別「居住意向」



（５）日進市に住み続けたい理由

問１３－２　問１３で「永住したい」、「当分住み続けたい」と回答された方にお聞きします。あなたが今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを３つまで選び、○印をつけてください。

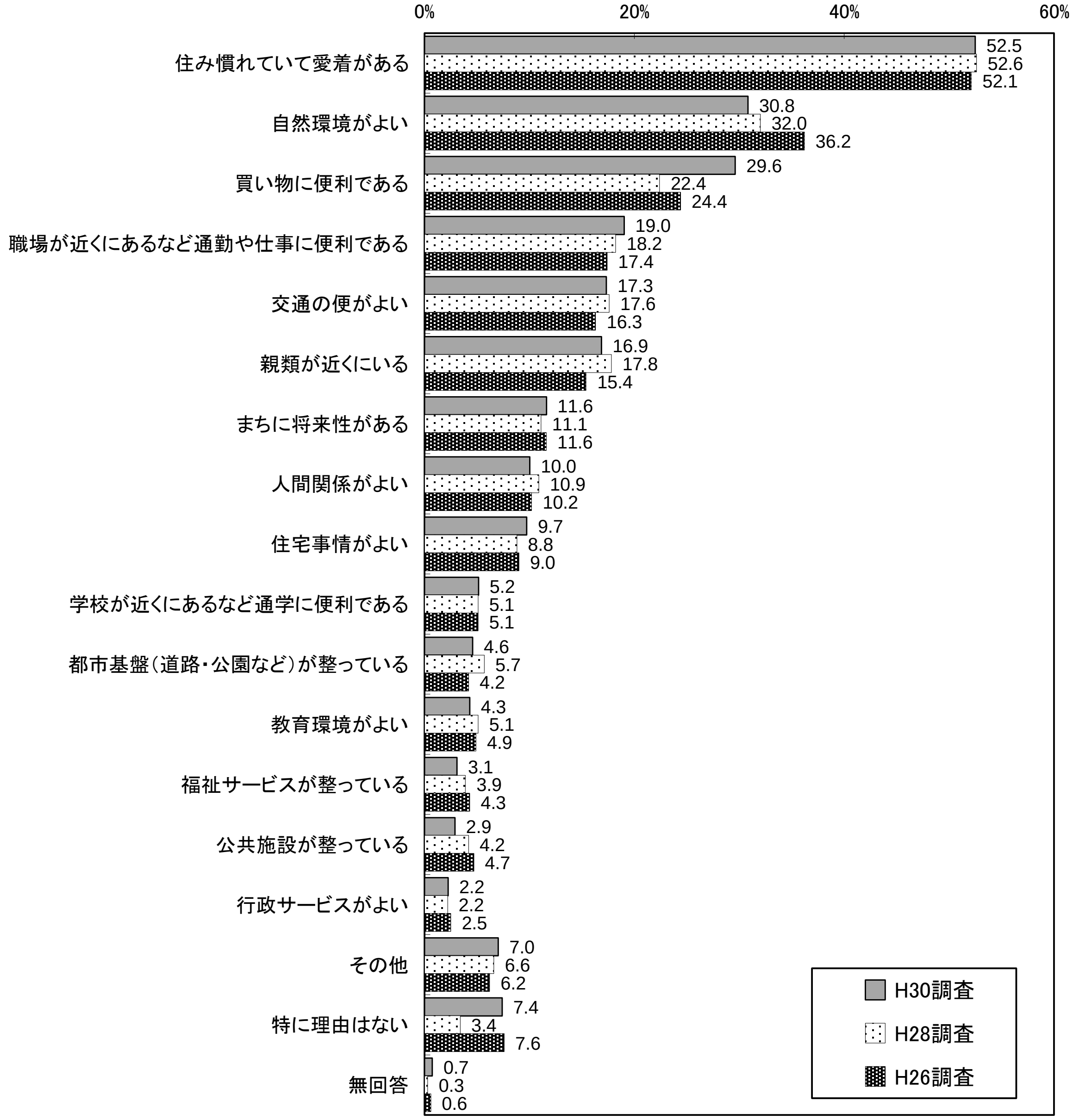
◆「住み慣れていて愛着がある」と回答した人が 52.5%と最も高く、次いで「自然環境がよい」が 30.8%、「買い物に便利である」が 29.6%となっています。

【「日進市に住み続けたい理由」の傾向】

○これまでの調査と比べて、「職場が近くにあるなど通勤や仕事に便利である」と回答した人は、増加傾向にあります。

○「買い物に便利である」と回答した人は 29.6%と H28 調査より 7.2 ポイント増加しています。

図 2-5　「日進市に住み続けたい理由」（これまでの調査との比較）



＜調査結果＞

（６） 日進市から転出したい理由

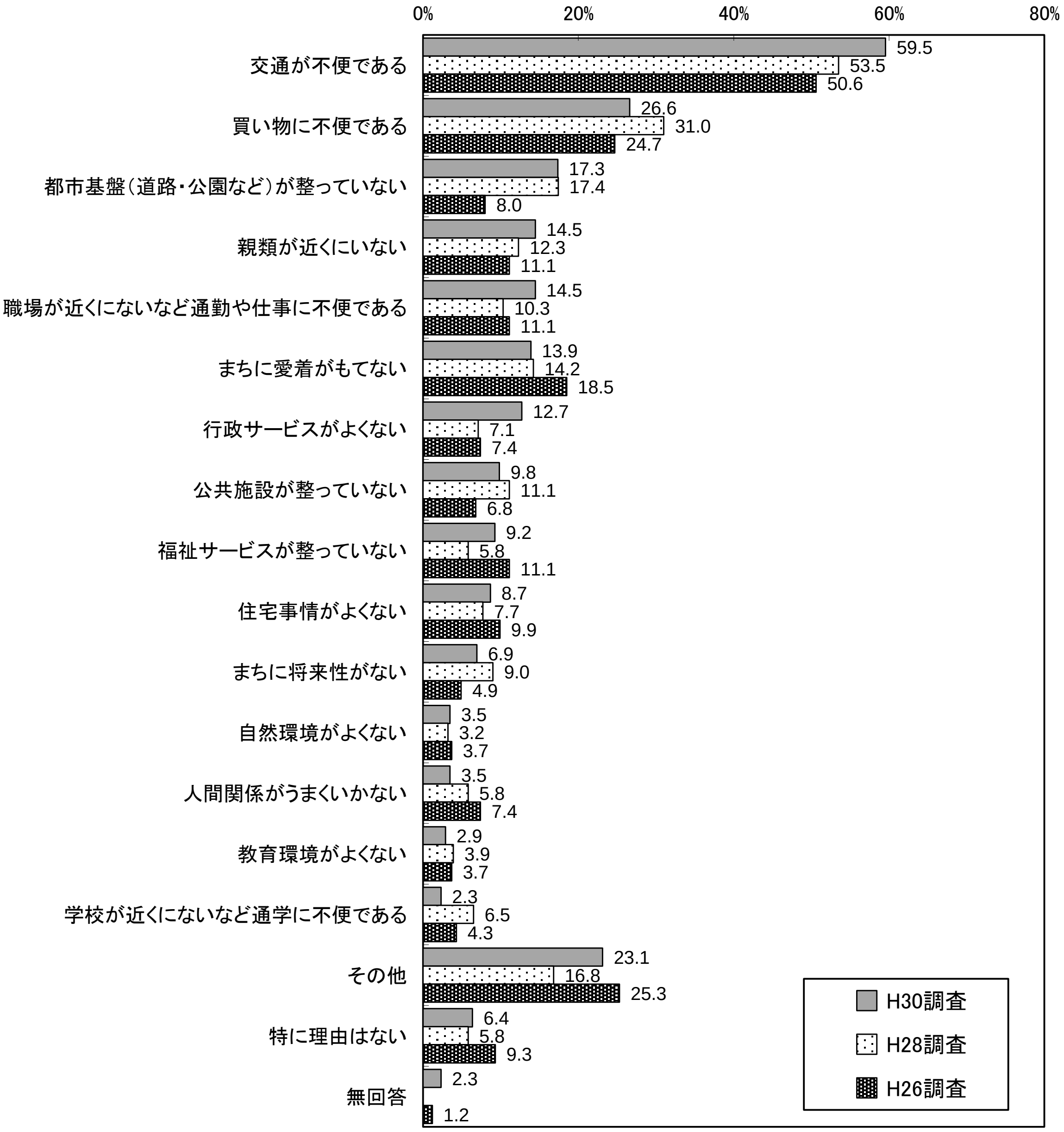
問１３－３	問１３で「いずれは転出したい」、「すぐに転出したい」と回答された方にお聞きします。あなたが転出をしたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを３つまで選び、○印をつけてください。

◆「交通が不便である」と回答した人が 59.5%と最も高く、次いで「買い物に不便である」が 26.6%、「都市基盤（道路・公園など）が整っていない」が 17.3%となっています。

【「日進市から転出したい理由」の傾向】

○これまでの調査と比べて、「交通が不便である」と回答した人は増加傾向となっており、H28 調査より 6.0 ポイント増加しています。

図 2-6 「日進市から転出したい理由」（これまでの調査との比較）



第３章　暮らしやすさの評価について

（１）満足度・重要度の得点化

地区の環境や日常生活に関する各項目の満足度及び重要度について、次の表のとおり５段階の評点を付け、回答者の平均となる得点を算出しました。満足度と重要度の分析は、この得点をもとに行っています。

なお、得点が＋２点に近いほど満足度または重要度が高いことを示し、－２点に近いほど満足度または重要度が低いことを示しています。

表 3-1　満足度・重要度の評点

満足度	重要度	評点
満足	重要	＋２点
まあ満足	まあ重要	＋１点
どちらともいえない	どちらともいえない	０点
やや不満	あまり重要でない	－１点
不満	重要でない	－２点

・満足度の得点の算出方法

＝｛「満足」の回答者数×（＋２点）＋「まあ満足」の回答者数×（＋１点）＋「どちらともいえない」の回答者数×（０点）＋「やや不満」の回答者数×（－１点）＋「不満」の回答者数×（－２点)｝÷総回答者数（無回答を除く）

・重要度の得点の算出方法

＝｛「重要」の回答者数×（＋２点）＋「まあ重要」の回答者数×（＋１点）＋「どちらともいえない」の回答者数×（０点）＋「あまり重要ではない」の回答者数×（－１点）＋「重要でない」の回答者数×（－２点)｝÷総回答者数（無回答を除く）

＜調査結果＞

（２）満足度

問１４　あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する（１）～（６０）の各項目について、あなたはどの程度満足していますか。また、どの程度重要と思いますか。各項目の満足度と重要度について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、○印をつけてください。

◆H28 年度調査と比べると、地区の環境や日常生活に関する市民の満足度は、下がった項目の方が多くなっています。

【満足度の高い項目】

○満足度の得点がプラスの項目は、60 項目中 51 項目となっています。その中でも満足度の高い上位 5 項目は、次の表のとおりです。

○「大型店舗の立地」及び「日常の買い物のしやすさ」が 0.1 点以上増加しており、「川や池などの水質」、「防犯や治安の対策」、「大型店舗の立地」、「働く場や機会」及び「学習の場と機会」の 5 項目は継続して増加傾向にあります。

表 3-2-1　満足度の高い項目

H30年度調査 （　）内はH28年度調査における順位	得点	H28年度調査 （　）内はH26年度調査における順位	得点
①池、川、山林など自然があること（1）	0.83	①池、川、山林など自然があること（1）	0.86
②田畑があること（2）	0.62	②田畑があること（3）	0.68
③ごみ処理などの環境対策（3）	0.56	③ごみ処理などの環境対策（2）	0.65
④健康診断などの保健予防体制（4）	0.54	④健康診断などの保健予防体制（4）	0.56
⑤日常の買い物のしやすさ（11）	0.50	⑤浄化槽・下水道などの衛生対策（8）	0.49

【満足度の低い項目】

○満足度の得点がマイナスの項目は、60 項目中 9 項目となっています。その中でも満足度の低い下位 5 項目は、次の表のとおりです。

表 3-2-2　満足度の低い項目

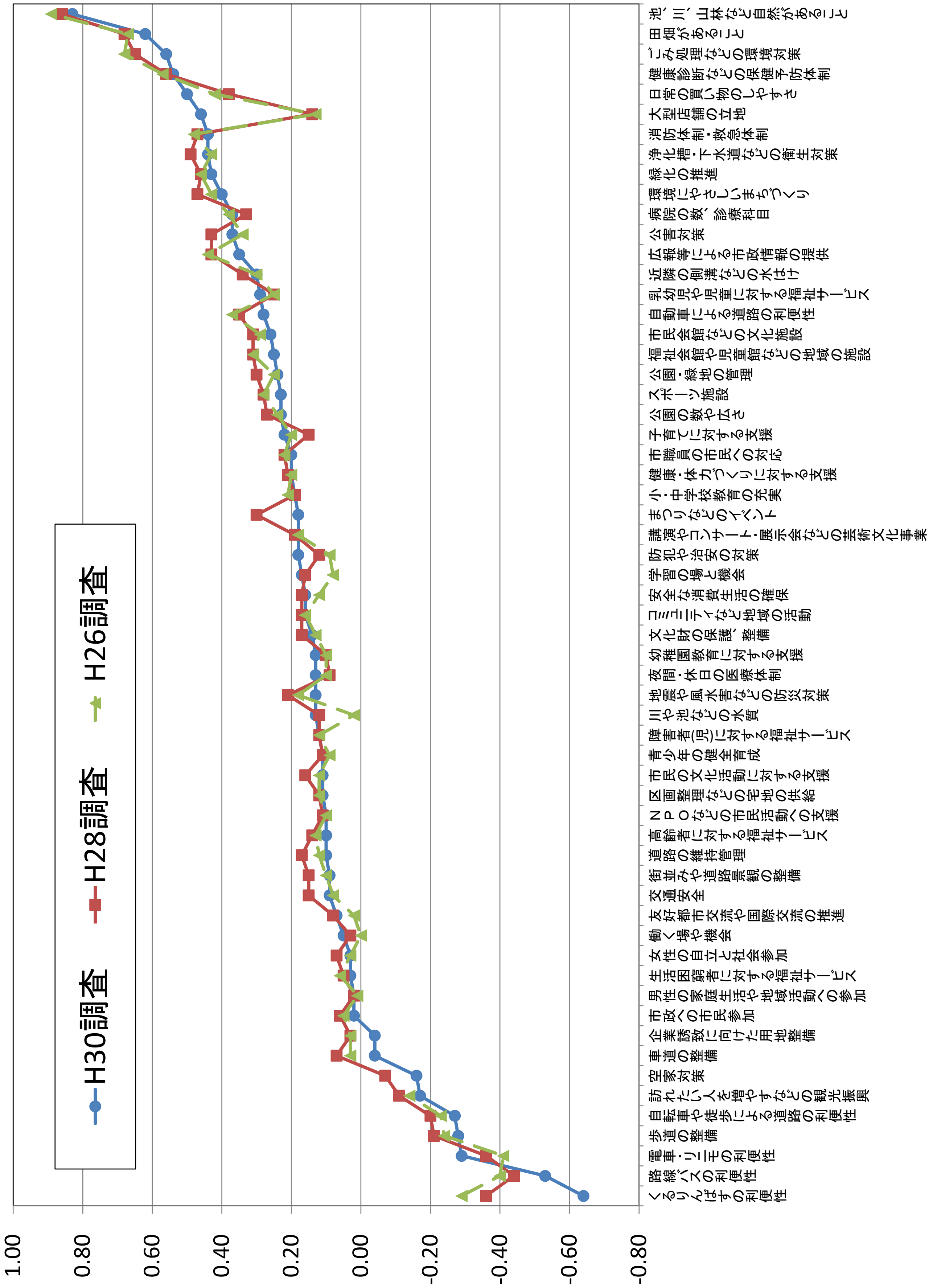
H30年度調査 （　）内はH28年度調査における順位	得点	H28年度調査 （　）内はH26年度調査における順位	得点
①くるりんばすの利便性（58）	-0.64	①路線バスの利便性（57）	-0.44
②路線バスの利便性（60）	-0.53	②電車・リニモの利便性　（58）	-0.36
③電車・リニモの利便性（58）	-0.29	②くるりんばすの利便性（56）	-0.36
④歩道の整備（57）	-0.28	④歩道の整備（55）	-0.21
⑤自転車や徒歩による道路の利便性（56）	-0.27	⑤自転車や徒歩による道路の利便性（54）	-0.20

【満足度の変化】

○H28 年度調査と比べて、満足度が上がった項目は、60 項目中 12 項目となっています。その中でも「大型店舗の立地」が 0.32 点と最も上がり、次いで「日常の買い物のしやすさ」が 0.12 点、「電車・リニモの利便性」及び「子育てに対する支援」が 0.07 点上がっています。

○H28 年度調査と比べて、満足度が下がった項目は、60 項目中 44 項目となっています。その中でも「くるりんばすの利便性」が 0.28 点と最も下がり、次いで「まつりなどのイベント」が 0.12 点、「車道の整備」が 0.11 点下がっています。

図 3-2-3　満足度の得点の推移



＜調査結果＞

（３）重要度

問１４　あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する（１）～（６０）の各項目について、あなたはどの程度満足していますか。また、どの程度重要と思いますか。各項目の満足度と重要度について、あなたのお考えに最も近いものを１つずつ選び、〇印をつけてください。

◆H28 年度調査と比べると、地区の環境や日常生活に関する市民の重要度は、下がった項目の方が多くなっています。

【重要度の高い項目】

〇重要度の得点がプラスの項目は、60 項目すべてとなっています。また、重要度の高い上位 5 項目は、次の表のとおりです。

〇「企業誘致に向けた用地整備」が 0.1 点以上増加しており、「企業誘致に向けた用地整備」、「大型店舗の立地」及び「訪れたい人を増やすなどの観光振興」の 3 項目は継続して増加傾向にあります。

表 3-3-1　重要度の高い項目

H30年度調査 （　）内はH28年度調査における順位	得点	H28年度調査 （　）内はH26年度調査における順位	得点
①防犯や治安の対策（1）	1.54	①防犯や治安の対策（1）	1.58
②交通安全（2）	1.45	②交通安全（2）	1.48
③地震や風水害などの防災対策（4）	1.43	③消防体制・救急体制（3）	1.45
④消防体制・救急体制（3）	1.42	④地震や風水害などの防災対策（4）	1.43
⑤浄化槽・下水道などの衛生対策（6）	1.33	⑤ごみ処理などの環境対策（5）	1.40

【重要度の低い項目】

〇重要度の得点がマイナスの項目は、今回の調査ではありませんでした。また、重要度の低い下位 5 項目は、次の表のとおりです。

表 3-3-2　重要度の低い項目

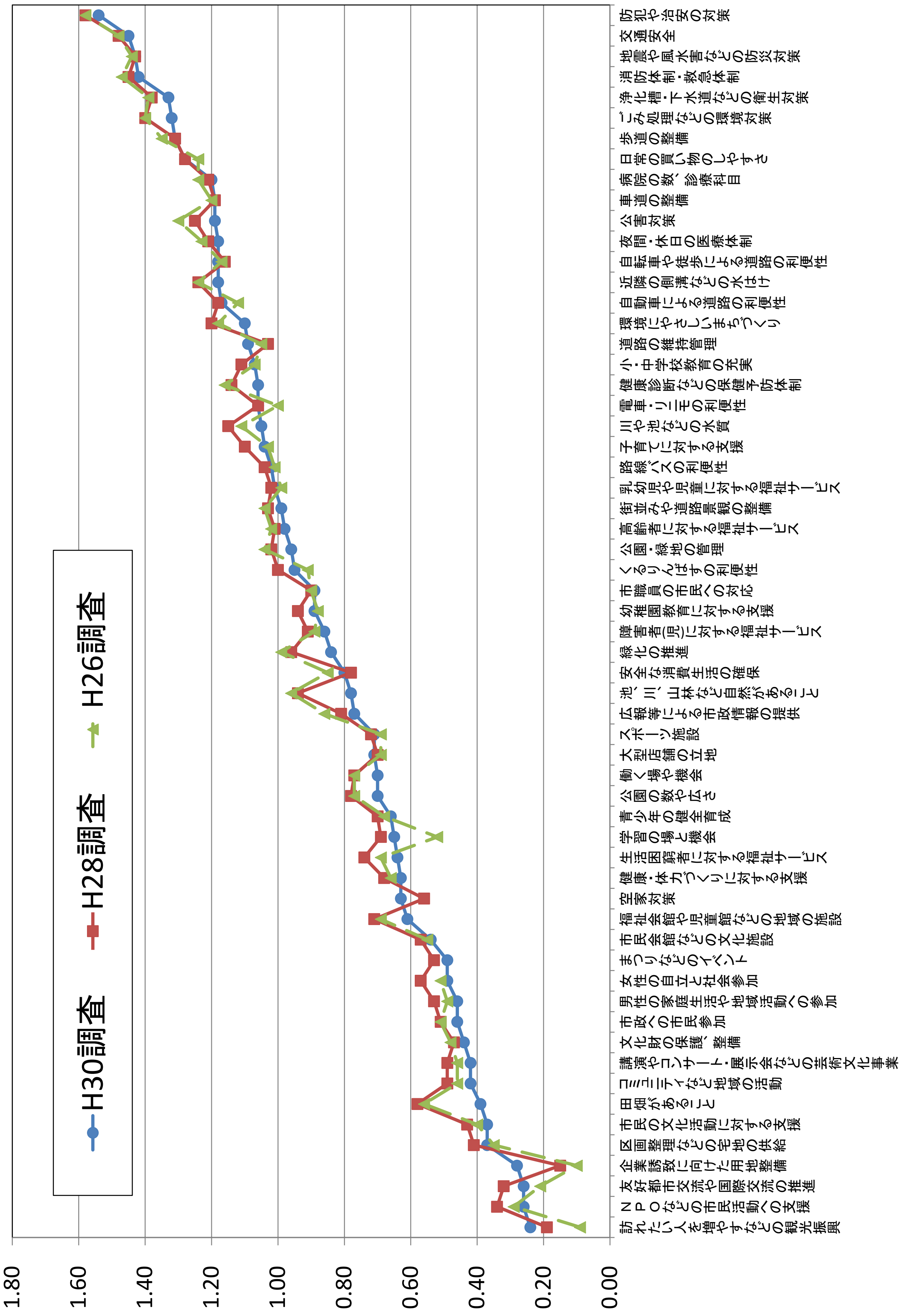
H30年度調査 （　）内はH28年度調査における順位	得点	H28年度調査 （　）内はH26年度調査における順位	得点
①訪れたい人を増やすなどの観光振興（59）	0.24	①工業団地の整備（57）	0.15
②ＮＰＯなどの市民活動への支援（57）	0.26	②観光客誘致などの観光振興（58）	0.19
②友好都市交流や国際交流の推進（58）	0.26	③友好都市交流や国際交流の推進（56）	0.32
④企業誘致に向けた用地整備（60）	0.28	④ＮＰＯなどの市民活動への支援（55）	0.34
⑤市民の文化活動に対する支援（55）	0.37	⑤区画整理などの宅地の供給（54）	0.41

【重要度の変化】

〇H28 年度調査と比べて、重要度が上がった項目は、60 項目中 7 項目となっています。その中でも「企業誘致に向けた用地整備」が 0.13 点と最も上がり、次いで「空家対策」が 0.07 点、「道路の維持管理」が 0.06 点上がっています。

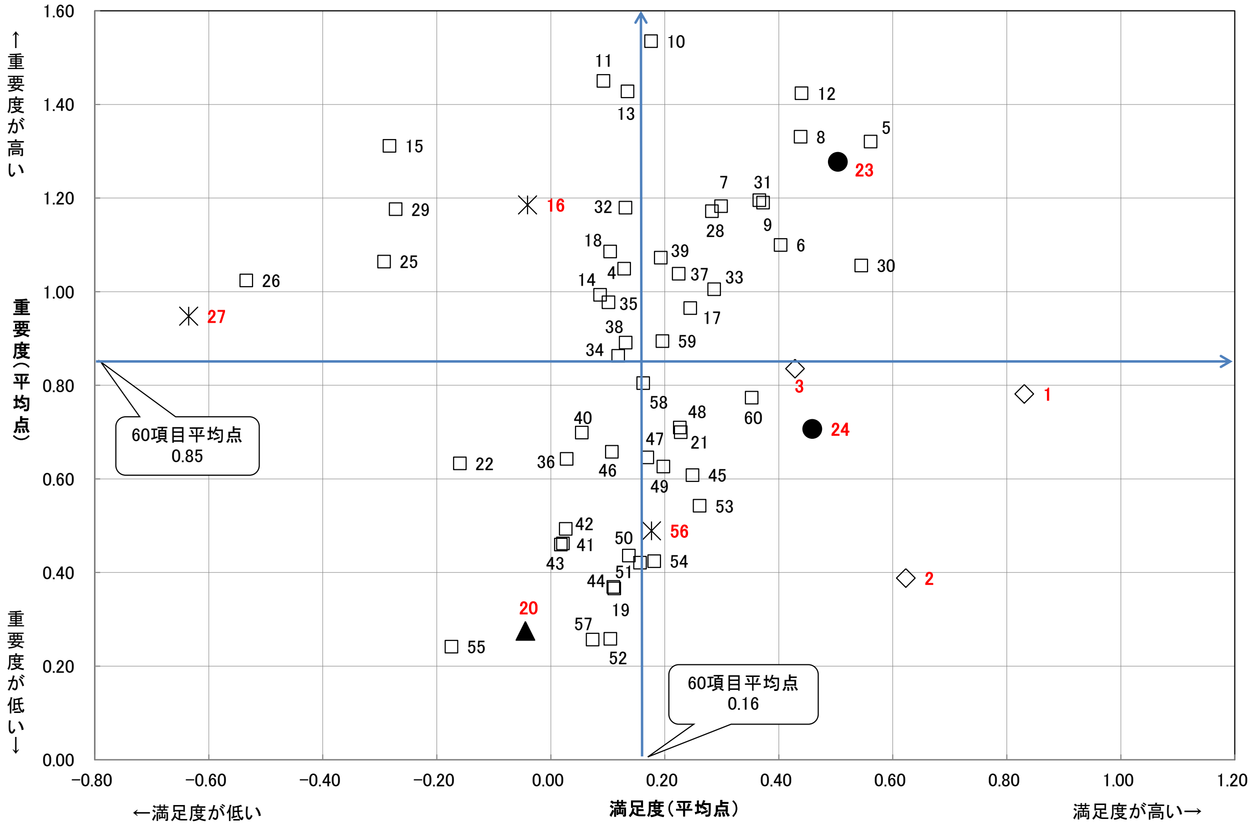
〇H28 年度調査と比べて、重要度が下がった項目は、60 項目中 48 項目となっています。その中でも「田畑があること」が 0.19 点と最も下がり、次いで「池、川、山林など自然があること」が 0.16 点、「緑化の推進」が 0.12 点下がっています。

図 3-3-3　重要度の得点の推移



（４）満足度と重要度の関係性

図 3-4-1　「満足度と重要度の関係性」



凡例	
●	満足度：増加（+0.10以上※）、重要度：変化なし（±0.10未満※）
▲	満足度：変化なし（±0.10未満※）、重要度：増加（+0.10以上※）
＊	満足度：減少（-0.10以上※）、重要度：変化なし（±0.10未満※）
◇	満足度：変化なし（±0.10未満※）、重要度：減少（-0.10以上※）
□	満足度：変化なし（±0.10未満※）、重要度：変化なし（±0.10未満※）

※平成28年度調査とのポイント比較

【図の説明】

○このグラフは、重要度を縦軸、満足度を横軸に各アンケート項目における得点の配置を示したものです。

○アンケートにお答えいただいた全ての人が、「満足」あるいは「重要」と回答した場合、得点は＋2.0 となり、逆に全ての人が、「不満」あるいは「重要でない」と回答した場合、得点は－2.0 となります。

【H28 年度調査とのポイント差が特に大きい項目】

23 日常の買い物のしやすさ、24 大型店舗の立地

●満足度：増加（＋0.10 以上）、重要度：変化なし（±0.10 未満）

20 企業誘致に向けた用地整備

▲満足度：変化なし（±0.10 未満）、重要度：増加（＋0.10 以上）

16 車道の整備、27 くるりんばすの利便性、56 まつりなどのイベント

＊満足度：減少（－0.10 以上）、重要度：変化なし（±0.10 未満）

1 池、川、山林など自然があること、2 田畑があること、3 緑化の推進

◇満足度：変化なし（±0.10 未満）、重要度：減少（－0.10 以上）

表 3-4-2　凡例

自然･環境や安全･安心な暮らしなどについて
(1)　池、川、山林など自然があること
(2)　田畑があること
(3)　緑化の推進
(4)　川や池などの水質
(5)　ごみ処理などの環境対策
(6)　環境にやさしいまちづくり
(7)　近隣の側溝などの水はけ
(8)　浄化槽・下水道などの衛生対策
(9)　公害対策
(10)　防犯や治安の対策
(11)　交通安全
(12)　消防体制・救急体制
(13)　地震や風水害などの防災対策
都市計画や交通計画、その整備などについて
(14)　街並みや道路景観の整備
(15)　歩道の整備
(16)　車道の整備
(17)　公園・緑地の管理
(18)　道路の維持管理
(19)　区画整理などの宅地の供給
(20)　企業誘致に向けた用地整備
(21)　公園の数や広さ
(22)　空家対策
(23)　日常の買い物のしやすさ
(24)　大型店舗の立地
(25)　電車・リニモの利便性
(26)　路線バスの利便性
(27)　くるりんばすの利便性
(28)　自動車による道路の利便性
(29)　自転車や徒歩による道路の利便性

福祉サービスや教育などについて
(30)　健康診断などの保健予防体制
(31)　病院の数、診療科目
(32)　夜間・休日の医療体制
(33)　乳幼児や児童に対する福祉サービス
(34)　障害者(児)に対する福祉サービス
(35)　高齢者に対する福祉サービス
(36)　生活困窮者に対する福祉サービス
(37)　子育てに対する支援
(38)　幼稚園教育に対する支援
(39)　小・中学校教育の充実
余暇活動や生涯学習などについて
(40)　働く場や機会
(41)　市政への市民参加
(42)　女性の自立と社会参加
(43)　男性の家庭生活や地域活動への参加
(44)　市民の文化活動に対する支援
(45)　福祉会館や児童館などの地域の施設
(46)　青少年の健全育成
(47)　学習の場と機会
(48)　スポーツ施設
(49)　健康・体力づくりに対する支援
(50)　文化財の保護、整備
(51)　コミュニティなど地域の活動
(52)　ＮＰＯなどの市民活動への支援
(53)　市民会館などの文化施設
(54)　講演やｺﾝｻｰﾄ・展示会などの芸術文化事業
その他
(55)　訪れたい人を増やすなどの観光振興
(56)　まつりなどのイベント
(57)　友好都市交流や国際交流の推進
(58)　安全な消費生活の確保
(59)　市職員の市民への対応
(60)　広報等による市政情報の提供

＜調査結果＞

図 3-4-3　「満足度・重要度の得点」（これまでの調査との比較）

単位：点

	満足度				重要度			
	H26	H28	H30	前回比較	H26	H28	H30	前回比較
自然・環境や安全・安心な暮らしなどについて								
(1) 池、川、山林など自然があること	0.89	0.86	0.83	↓	0.96	0.94	0.78	↓
(2) 田畑があること	0.67	0.68	0.62	↓	0.56	0.58	0.39	↓
(3) 緑化の推進	0.46	0.46	0.43	↓	0.99	0.96	0.84	↓
(4) 川や池などの水質	0.02	0.12	0.13	↑	1.11	1.15	1.05	↓
(5) ごみ処理などの環境対策	0.68	0.65	0.56	↓	1.40	1.40	1.32	↓
(6) 環境にやさしいまちづくり	0.43	0.47	0.40	↓	1.18	1.20	1.10	↓
(7) 近隣の側溝などの水はけ	0.30	0.34	0.30	↓	1.24	1.24	1.18	↓
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	0.43	0.49	0.44	↓	1.39	1.38	1.33	↓
(9) 公害対策	0.34	0.43	0.37	↓	1.30	1.25	1.19	↓
(10) 防犯や治安の対策	0.09	0.12	0.18	↑	1.58	1.58	1.54	↓
(11) 交通安全	0.08	0.15	0.09	↓	1.48	1.48	1.45	↓
(12) 消防体制・救急体制	0.48	0.47	0.44	↓	1.47	1.45	1.42	↓
(13) 地震や風水害などの防災対策	0.18	0.21	0.13	↓	1.44	1.43	1.43	→
都市計画や交通計画、その整備などについて								
(14) 街並みや道路景観の整備	0.10	0.15	0.09	↓	1.04	1.03	0.99	↓
(15) 歩道の整備	-0.24	-0.21	-0.28	↓	1.35	1.31	1.31	→
(16) 車道の整備	0.03	0.07	-0.04	↓	1.20	1.19	1.19	→
(17) 公園・緑地の管理	0.25	0.30	0.24	↓	1.04	1.02	0.96	↓
(18) 道路の維持管理	0.12	0.17	0.10	↓	1.05	1.03	1.09	↑
(19) 区画整理などの宅地の供給	0.12	0.12	0.11	↓	0.35	0.41	0.37	↓
(20) 企業誘致に向けた用地整備	0.03	0.03	-0.04	↓	0.10	0.15	0.28	↑
(21) 公園の数や広さ	0.24	0.27	0.23	↓	0.77	0.78	0.70	↓
(22) 空家対策	-	-0.07	-0.16	↓	-	0.56	0.63	↑
(23) 日常の買い物のしやすさ	0.42	0.38	0.50	↑	1.24	1.28	1.28	→
(24) 大型店舗の立地	0.13	0.14	0.46	↑	0.69	0.70	0.71	↑
(25) 電車・リニモの利便性	-0.41	-0.36	-0.29	↑	1.00	1.06	1.06	→
(26) 路線バスの利便性	-0.40	-0.44	-0.53	↓	1.01	1.04	1.02	↓
(27) くるりんばすの利便性	-0.29	-0.36	-0.64	↓	0.91	1.00	0.95	↓
(28) 自動車による道路の利便性	0.37	0.35	0.28	↓	1.12	1.18	1.17	↓
(29) 自転車や徒歩による道路の利便性	-0.23	-0.20	-0.27	↓	1.17	1.16	1.18	↑

単位：点

	満足度				重要度			
	H26	H28	H30	前回比較	H26	H28	H30	前回比較
福祉サービスや教育などについて								
(30) 健康診断などの保健予防体制	0.57	0.56	0.54	↓	1.16	1.14	1.06	↓
(31) 病院の数、診療科目	0.38	0.33	0.37	↑	1.24	1.21	1.20	↓
(32) 夜間・休日の医療体制	0.10	0.09	0.13	↑	1.23	1.21	1.18	↓
(33) 乳幼児や児童に対する福祉サービス	0.25	0.25	0.29	↑	0.99	1.02	1.01	↓
(34) 障害者(児)に対する福祉サービス	0.12	0.12	0.12	→	0.89	0.91	0.86	↓
(35) 高齢者に対する福祉サービス	0.13	0.14	0.10	↓	1.02	1.01	0.98	↓
(36) 生活困窮者に対する福祉サービス	0.06	0.05	0.03	↓	0.69	0.74	0.64	↓
(37) 子育てに対する支援	0.20	0.15	0.22	↑	1.03	1.10	1.04	↓
(38) 幼稚園教育に対する支援	0.10	0.10	0.13	↑	0.88	0.94	0.89	↓
(39) 小・中学校教育の充実	0.21	0.19	0.19	→	1.07	1.11	1.07	↓
余暇活動や生涯学習などについて								
(40) 働く場や機会	0.00	0.03	0.05	↑	0.77	0.77	0.70	↓
(41) 市政への市民参加	0.05	0.06	0.02	↓	0.51	0.51	0.46	↓
(42) 女性の自立と社会参加	0.03	0.07	0.03	↓	0.51	0.57	0.49	↓
(43) 男性の家庭生活や地域活動への参加	0.01	0.02	0.02	→	0.49	0.53	0.46	↓
(44) 市民の文化活動に対する支援	0.12	0.16	0.11	↓	0.40	0.43	0.37	↓
(45) 福祉会館や児童館などの地域の施設	0.31	0.31	0.25	↓	0.69	0.71	0.61	↓
(46) 青少年の健全育成	0.09	0.11	0.11	→	0.68	0.70	0.66	↓
(47) 学習の場と機会	0.08	0.16	0.17	↑	0.52	0.69	0.65	↓
(48) スポーツ施設	0.28	0.28	0.23	↓	0.69	0.72	0.71	↓
(49) 健康・体力づくりに対する支援	0.20	0.21	0.20	↓	0.66	0.68	0.63	↓
(50) 文化財の保護、整備	0.13	0.17	0.14	↓	0.48	0.47	0.44	↓
(51) コミュニティなど地域の活動	0.16	0.17	0.16	↓	0.46	0.49	0.42	↓
(52) ＮＰＯなどの市民活動への支援	0.10	0.11	0.10	↓	0.29	0.34	0.26	↓
(53) 市民会館などの文化施設	0.29	0.31	0.26	↓	0.55	0.57	0.54	↓
(54) 講演やｺﾝｻｰﾄ・展示会などの芸術文化事業	0.18	0.19	0.18	↓	0.46	0.49	0.42	↓
その他								
(55) 訪れたい人を増やすなどの観光振興	−0.14	−0.11	−0.17	↓	0.09	0.19	0.24	↑
(56) まつりなどのイベント	−	0.30	0.18	↓	−	0.53	0.49	↓
(57) 友好都市交流や国際交流の推進	0.02	0.08	0.07	↓	0.21	0.32	0.26	↓
(58) 安全な消費生活の確保	0.12	0.17	0.16	↓	0.85	0.78	0.80	↑
(59) 市職員の市民への対応	0.22	0.22	0.20	↓	0.90	0.90	0.89	↓
(60) 広報等による市政情報の提供	0.44	0.43	0.35	↓	0.86	0.81	0.77	↓

＜調査結果＞

（５）満足・重要だと感じている人の割合※

※満足だと感じている人（「満足」、「まあ満足」の合計）
重要だと感じている人（「重要」、「まあ重要」の合計）

図 3-5-1　「満足・重要だと感じている人の割合」（これまでの調査との比較）

単位：%

	満足度				重要度			
	H26	H28	H30	前回比較	H26	H28	H30	前回比較
自然･環境や安全･安心な暮らしなどについて								
(1) 池、川、山林など自然があること	72.7	71.7	70.5	↓	70.8	69.3	64.3	↓
(2) 田畑があること	57.5	57.4	54.7	↓	52.0	50.9	45.5	↓
(3) 緑化の推進	48.1	47.9	47.4	↓	70.2	68.8	66.1	↓
(4) 川や池などの水質	25.0	31.7	31.6	↓	72.7	73.3	74.5	↑
(5) ごみ処理などの環境対策	64.1	63.9	59.0	↓	84.9	84.4	84.1	↓
(6) 環境にやさしいまちづくり	43.8	47.2	43.6	↓	75.9	76.2	74.4	↓
(7) 近隣の側溝などの水はけ	46.5	48.9	46.0	↓	79.1	77.9	78.6	↑
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	50.9	54.4	51.4	↓	82.4	81.4	82.3	↑
(9) 公害対策	36.8	41.1	37.9	↓	78.1	74.6	75.7	↑
(10) 防犯や治安の対策	33.3	34.8	37.1	↑	85.8	85.6	85.8	↑
(11) 交通安全	32.9	34.2	33.8	↓	84.4	83.5	84.9	↑
(12) 消防体制・救急体制	46.2	44.2	43.3	↓	83.1	82.0	83.1	↑
(13) 地震や風水害などの防災対策	25.5	27.4	24.0	↓	81.7	80.3	82.0	↑
都市計画や交通計画、その整備などについて								
(14) 街並みや道路景観の整備	34.8	38.5	35.3	↓	72.3	71.8	71.8	→
(15) 歩道の整備	26.6	29.9	25.8	↓	83.1	83.2	82.9	↓
(16) 車道の整備	32.1	35.2	32.2	↓	78.0	78.3	78.7	↑
(17) 公園・緑地の管理	39.2	43.2	40.5	↓	72.0	70.8	70.3	↓
(18) 道路の維持管理	30.4	34.2	31.9	↓	71.5	70.9	74.5	↑
(19) 区画整理などの宅地の供給	20.3	23.5	22.2	↓	34.1	35.8	36.4	↑
(20) 企業誘致に向けた用地整備	9.6	10.9	11.8	↑	22.7	23.3	32.6	↑
(21) 公園の数や広さ	39.3	40.7	38.6	↓	60.3	58.4	56.3	↓
(22) 空家対策	－	11.1	8.0	↓	－	44.1	49.4	↑
(23) 日常の買い物のしやすさ	55.1	55.0	59.8	↑	80.1	80.5	81.9	↑
(24) 大型店舗の立地	34.3	34.1	49.6	↑	54.9	55.8	57.2	↑
(25) 電車・リニモの利便性	21.1	23.4	26.2	↑	66.7	68.7	71.0	↑
(26) 路線バスの利便性	19.5	17.8	14.6	↓	67.9	68.9	69.3	↑
(27) くるりんばすの利便性	22.4	19.8	12.6	↓	63.5	66.2	66.1	↓
(28) 自動車による道路の利便性	48.6	48.4	46.2	↓	73.2	73.4	75.0	↑
(29) 自転車や徒歩による道路の利便性	23.3	24.3	22.5	↓	73.5	72.7	74.8	↑

単位：%

	満足度				重要度			
	H26	H28	H30	前回比較	H26	H28	H30	前回比較
福祉サービスや教育などについて								
(30) 健康診断などの保健予防体制	52.2	52.9	52.0	↓	73.5	72.9	70.7	↓
(31) 病院の数、診療科目	47.4	46.7	47.5	↑	77.1	76.4	76.0	↓
(32) 夜間・休日の医療体制	28.0	29.0	30.0	↑	73.6	73.8	73.4	↓
(33) 乳幼児や児童に対する福祉サービス	28.4	29.0	30.0	↑	61.4	61.8	63.3	↑
(34) 障害者(児)に対する福祉サービス	16.5	16.9	16.4	↓	54.9	56.1	56.8	↑
(35) 高齢者に対する福祉サービス	21.3	22.6	20.1	↓	63.9	63.3	63.6	↑
(36) 生活困窮者に対する福祉サービス	10.0	10.9	9.4	↓	46.5	48.6	47.4	↓
(37) 子育てに対する支援	26.7	25.1	27.7	↑	61.4	65.0	65.0	→
(38) 幼稚園教育に対する支援	18.6	18.7	19.7	↑	55.4	58.0	57.9	↓
(39) 小・中学校教育の充実	26.8	26.7	26.1	↓	63.3	65.4	66.4	↑
余暇活動や生涯学習などについて								
(40) 働く場や機会	14.7	16.3	16.3	→	51.2	52.6	50.5	↓
(41) 市政への市民参加	12.8	14.5	11.2	↓	39.1	39.7	38.2	↓
(42) 女性の自立と社会参加	10.9	12.9	10.6	↓	39.7	42.4	40.1	↓
(43) 男性の家庭生活や地域活動への参加	11.4	13.4	11.5	↓	38.9	40.4	38.3	↓
(44) 市民の文化活動に対する支援	16.9	19.7	16.2	↓	34.7	35.9	34.0	↓
(45) 福祉会館や児童館などの地域の施設	32.6	32.9	29.2	↓	50.7	51.0	47.6	↓
(46) 青少年の健全育成	13.7	15.2	15.4	↑	46.6	48.4	46.8	↓
(47) 学習の場と機会	16.3	21.0	21.4	↑	41.1	49.5	47.4	↓
(48) スポーツ施設	34.9	35.2	33.0	↓	52.4	52.8	53.7	↑
(49) 健康・体力づくりに対する支援	25.5	27.0	26.1	↓	50.4	50.1	49.3	↓
(50) 文化財の保護、整備	14.6	18.4	16.6	↓	38.4	36.6	38.3	↑
(51) コミュニティなど地域の活動	18.4	20.1	19.1	↓	36.4	38.7	37.5	↓
(52) ＮＰＯなどの市民活動への支援	11.5	13.5	12.0	↓	27.5	30.0	27.8	↓
(53) 市民会館などの文化施設	31.0	33.7	30.4	↓	43.7	44.6	45.7	↑
(54) 講演やｺﾝｻｰﾄ・展示会などの芸術文化事業	24.8	27.0	25.5	↓	40.2	41.1	39.2	↓
その他								
(55) 訪れたい人を増やすなどの観光振興	6.1	8.4	8.4	→	22.2	26.4	32.3	↑
(56) まつりなどのイベント	－	36.0	29.8	↓	－	45.8	44.1	↓
(57) 友好都市交流や国際交流の推進	11.4	14.6	13.7	↓	27.5	30.8	29.9	↓
(58) 安全な消費生活の確保	19.5	21.5	23.1	↑	56.3	53.5	56.2	↑
(59) 市職員の市民への対応	30.8	32.5	31.9	↓	58.3	59.5	59.3	↓
(60) 広報等による市政情報の提供	42.5	41.8	38.9	↓	59.1	56.5	56.0	↓

＜調査結果＞

（６）市政全般に対する満足度

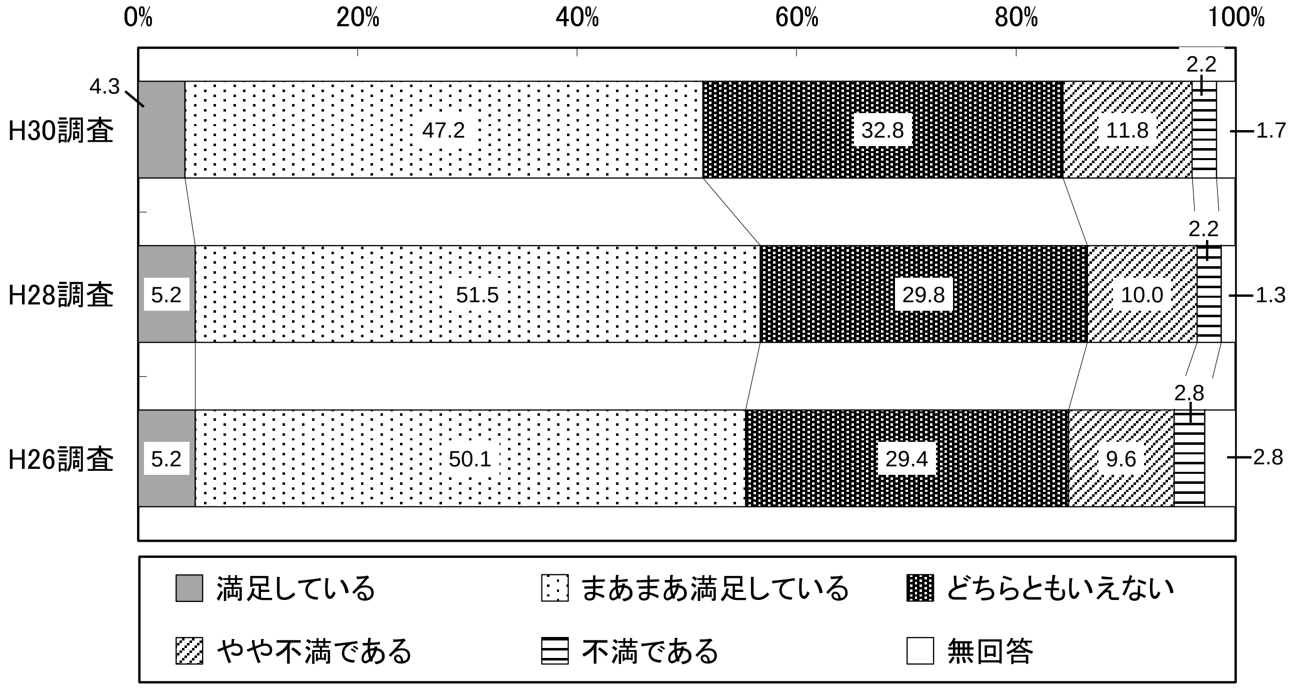
問１５　いろいろお聞きしましたが、市政全般について、あなたはどの程度満足していますか。

◆満足と回答した人（「満足している」、「まあまあ満足している」の合計）は、51.5%となっています。

【「市政全般に対する満足度」の傾向】

○不満と回答した人（「やや不満である」、「不満である」の合計）は、14.0%となっています。

図 3-6-1　「市政全般に対する満足度」（これまでの調査との比較）

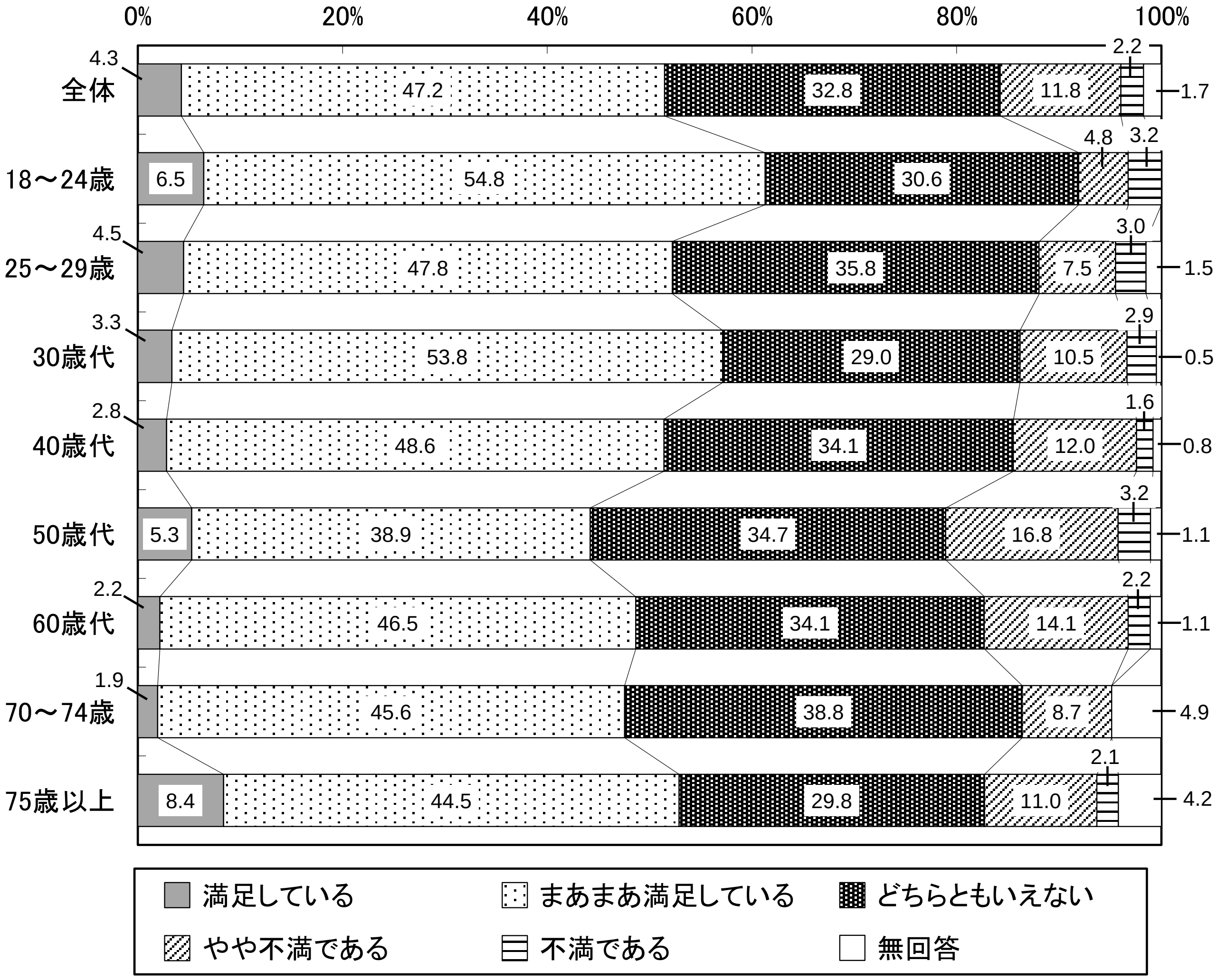


【年齢別にみた「市政全般に対する満足度」の傾向】

○満足と回答した人は、18～24 歳で 61.3％と最も高く、次いで 30 歳代で 57.1％、75 歳以上で 52.9％となっています。

○不満と回答した人は、50 歳代で 20.0％と最も高く、次いで 60 歳代で 16.3％、40 歳代で 13.6％となっています。

図 3-6-2　年齢別「市政全般に対する満足度」



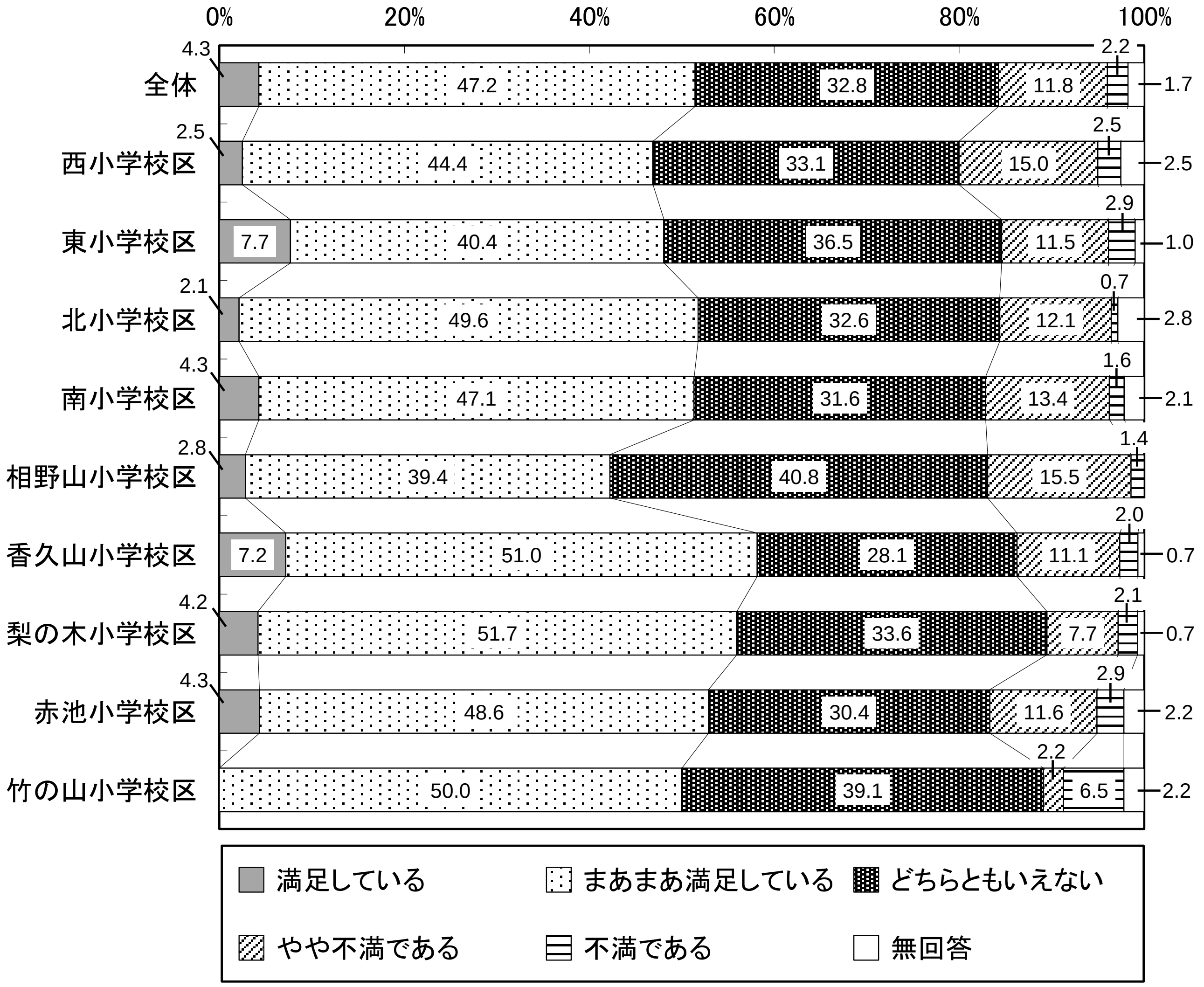
＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「市政全般に対する満足度」の傾向】

○満足と回答した人は、香久山小学校区で 58.2%と最も高く、次いで梨の木小学校区で 55.9%、赤池小学校区で 52.9%となっています。

○不満と回答した人は、西小学校区で17.5%と最も高く、次いで相野山小学校区で16.9%、南小学校区で 15.0%となっています。

図 3-6-3　居住小学校区別「市政全般に対する満足度」



（７）日進市の住みよさ

問１６　総合的にみて、あなたは日進市が住み心地のよいところだと思いますか。

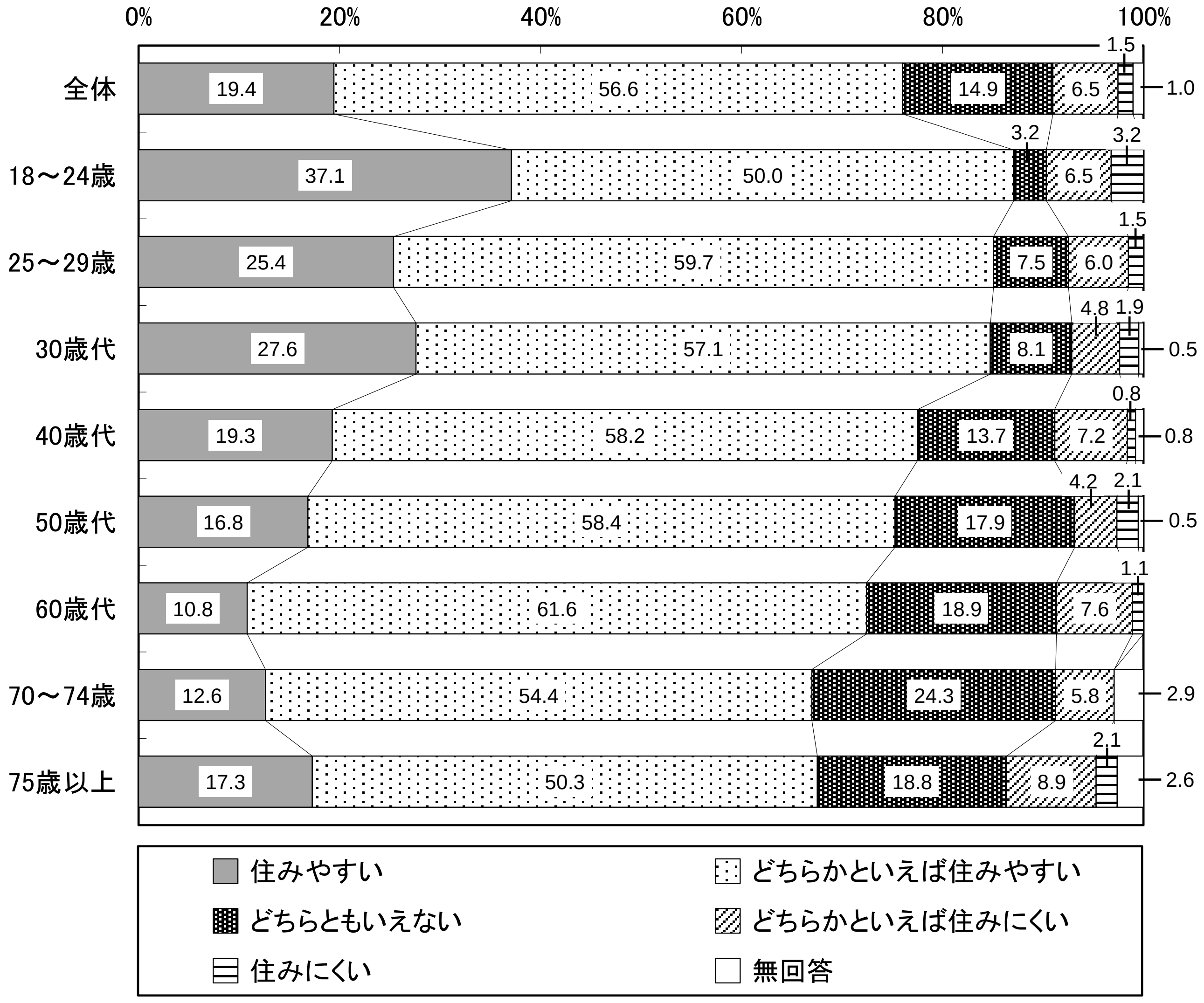
◆住み心地がよいと回答した人（「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の合計）は、76.0%となっています。

【年齢別にみた「日進市の住みよさ」の傾向】

○住み心地がよいと回答した人は、18～24 歳で 87.1%と最も高く、次いで 25～29 歳で 85.1%、30 歳代で 84.7%となっています。

○住み心地が悪いと回答した人（「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」の合計）は、75 歳以上で 11.0%と最も高く、次いで 18～24 歳で 9.7%、60 歳代で 8.7%となっています。

図 3-7-1　年齢別「日進市の住みよさ」



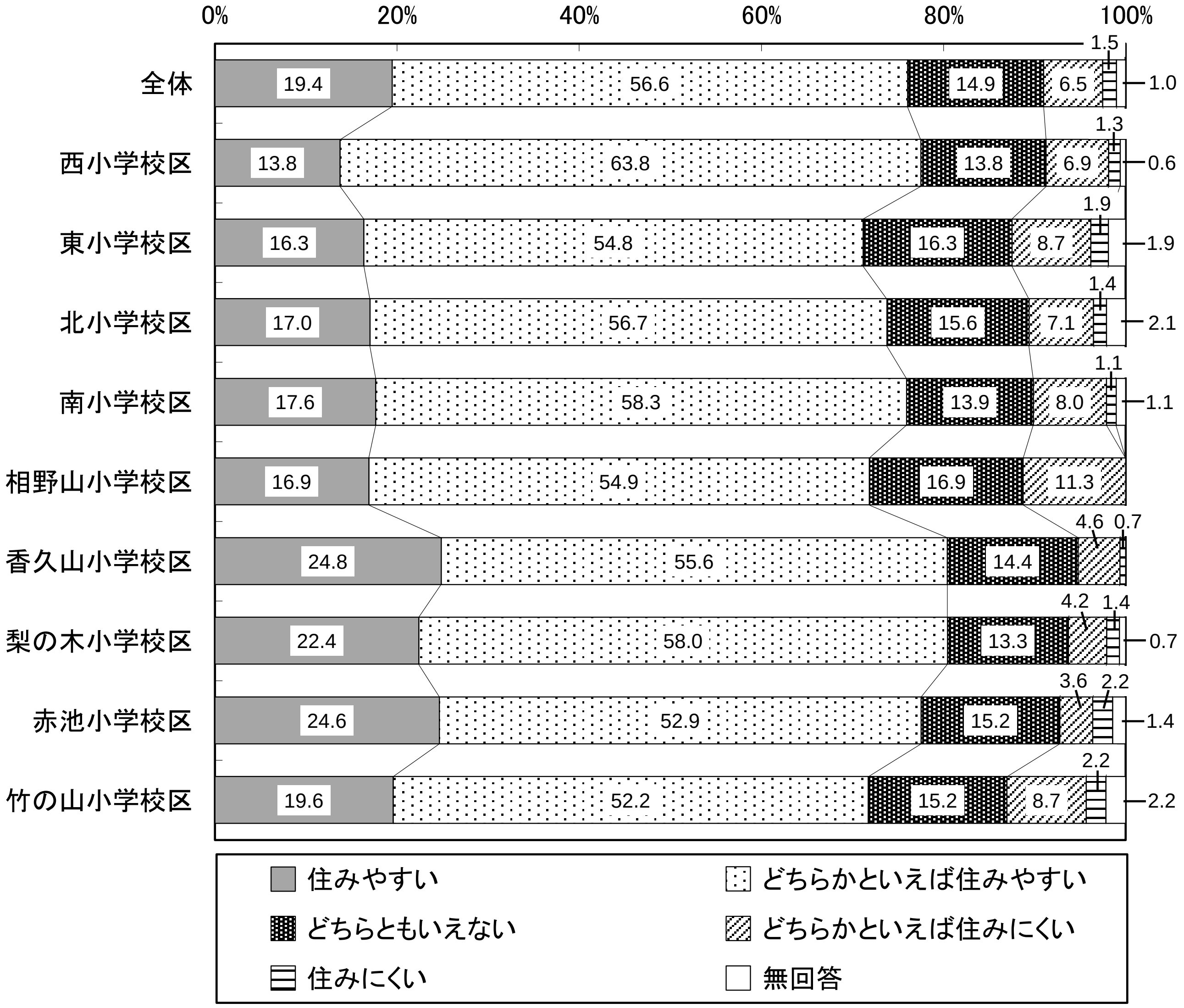
＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「日進市の住みよさ」の傾向】

○住み心地がよいと回答した人は、香久山小学校区及び梨の木小学校区で 80.4%と最も高く、次いで西小学校区で 77.6%、赤池小学校区で 77.5%となっています。

○住み心地が悪いと回答した人は、相野山小学校区で 11.3%と最も高く、次いで竹の山小学校区で 10.9%、東小学校区で 10.6%となっています。

図 3-7-2　居住小学校区別「日進市の住みよさ」



第４章　福祉・健康に関連することについて

【子育て・子育ち支援について】

（１）子育て環境についての評価

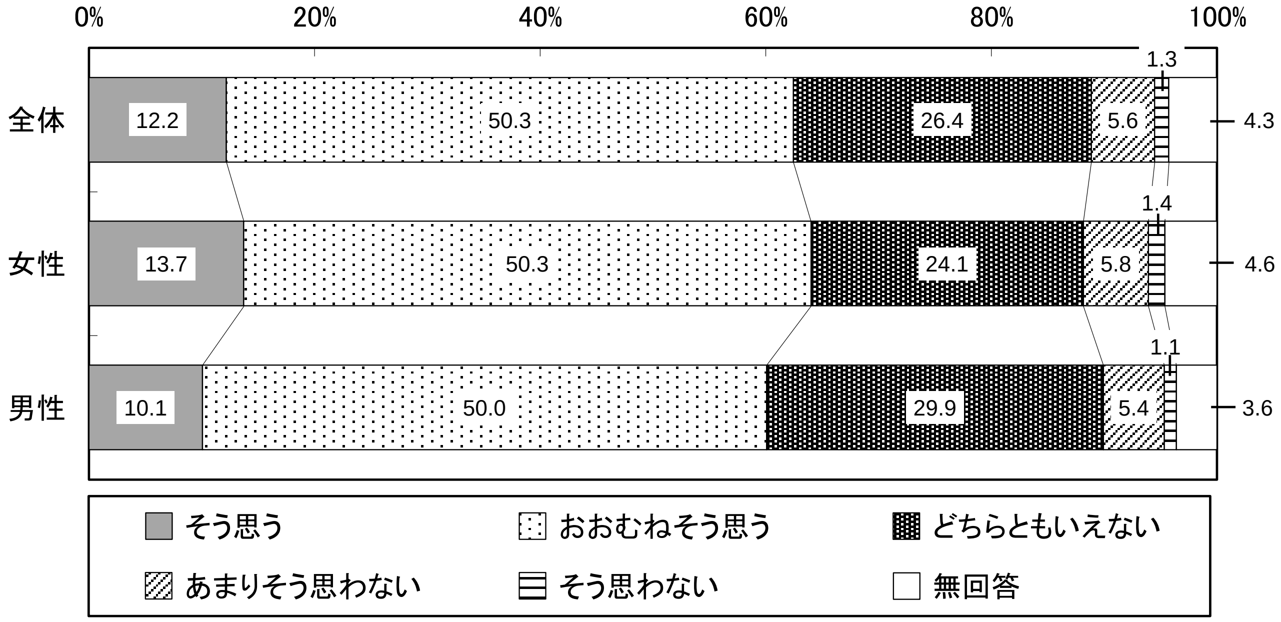
問１７　あなたにとって、日進市は安心して子育てができる環境であると思いますか。

◆安心して子育てができる環境であると回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、62.5%となっています。

【性別にみた「子育て環境についての評価」の傾向】

○安心して子育てができる環境であると回答した人は、女性で 64.0%、男性で 60.1%と女性の方が 3.9 ポイント高くなっています。

図 4-1　性別「子育て環境についての評価」



＜調査結果＞

（２）子育て支援施設の利用

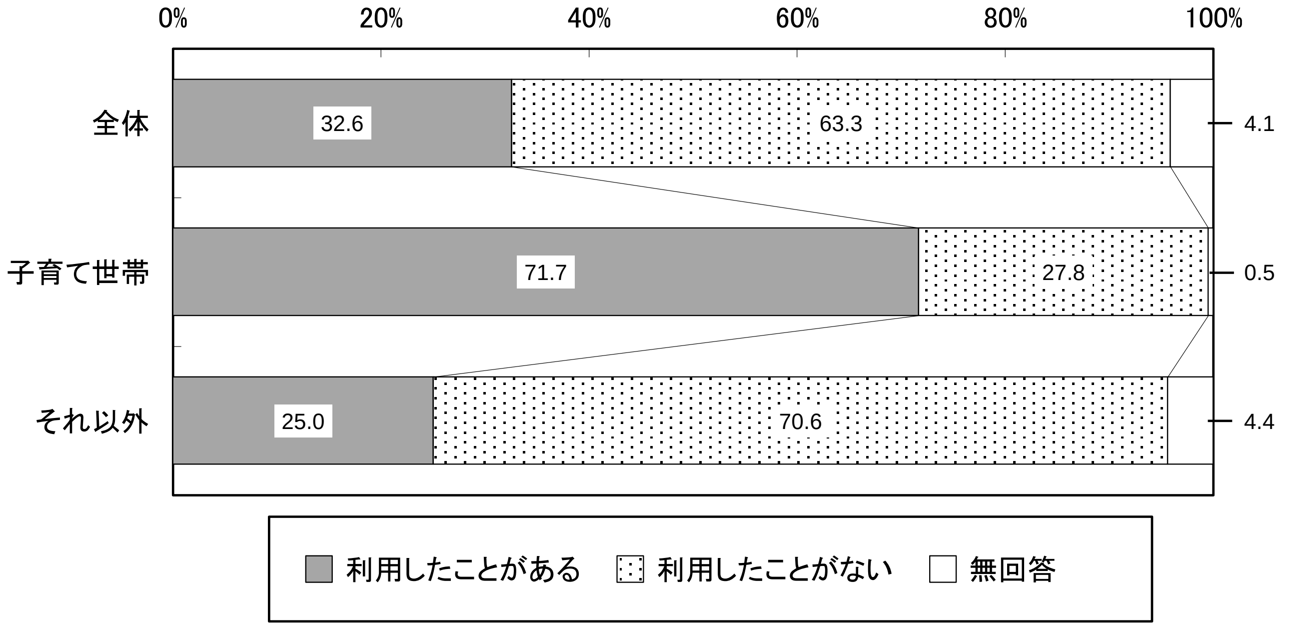
問１８　あなたは、子育て支援センターや児童館を利用したことがありますか。

◆「利用したことがある」と回答した人は、32.6%となっています。

【世帯構成別にみた「子育て支援施設の利用」の傾向】

○「利用したことがある」と回答した人は、子育て世帯（小学生未満の乳幼児が世帯にいると回答した人）で 71.7%となっています。

図 4-2　世帯構成別「子育て支援施設の利用」



（３）現在・予定・理想のお子さんの人数

問１９　お子さんの人数について、現在の状況やあなたのお考えを教えてください。（この設問のみ２０歳から３９歳までの方にお聞きします。）

◆現在のお子さんの人数は、「0 人」と回答した人が 38.7%と最も高く、次いで「1 人」が 26.4%、「2 人」が 24.8%となっています。

◆今後予定しているお子さんの人数が、理想とするお子さんの人数よりも少ないと回答した人は、55.3%となっています。

【「現在・予定・理想のお子さんの人数」の傾向】

○「今後予定するお子さんの人数（現在のお子さんを含む）」は、「0 人」と回答した人が 33.6%と最も高く、次いで「2 人」が 31.4%、「1 人」が 12.3%となっています。

○「理想とするお子さんの人数」は、「2 人」と回答した人が 53.8%と最も高く、次いで「3 人」が 28.9%、「0 人」が 6.6%となっています。現在のお子さんの人数と比べて、理想のお子さんの人数とが乖離していることがわかります。

図 4-3-1　現在・予定・理想のお子さんの人数

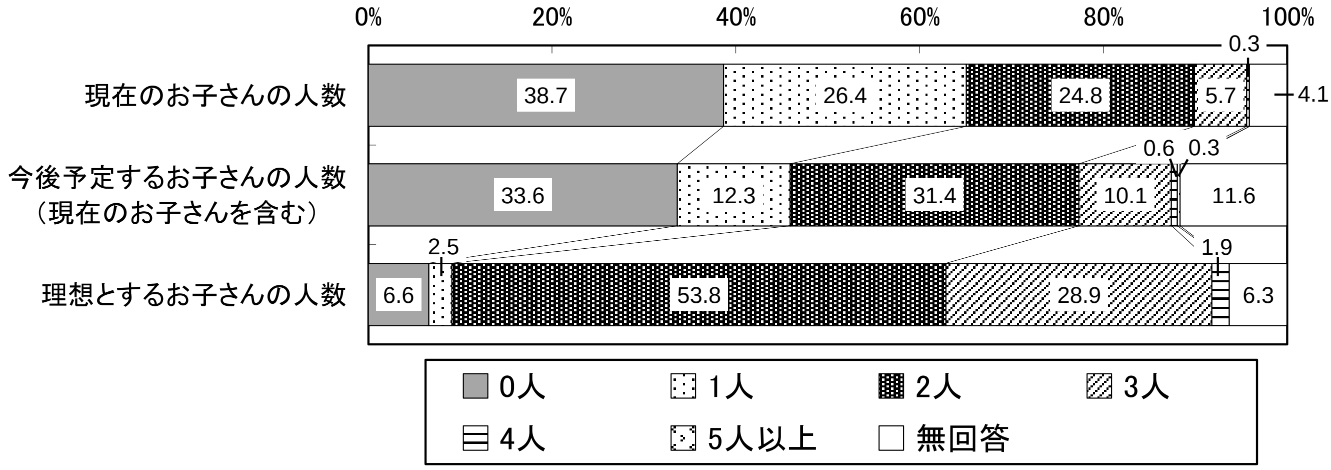
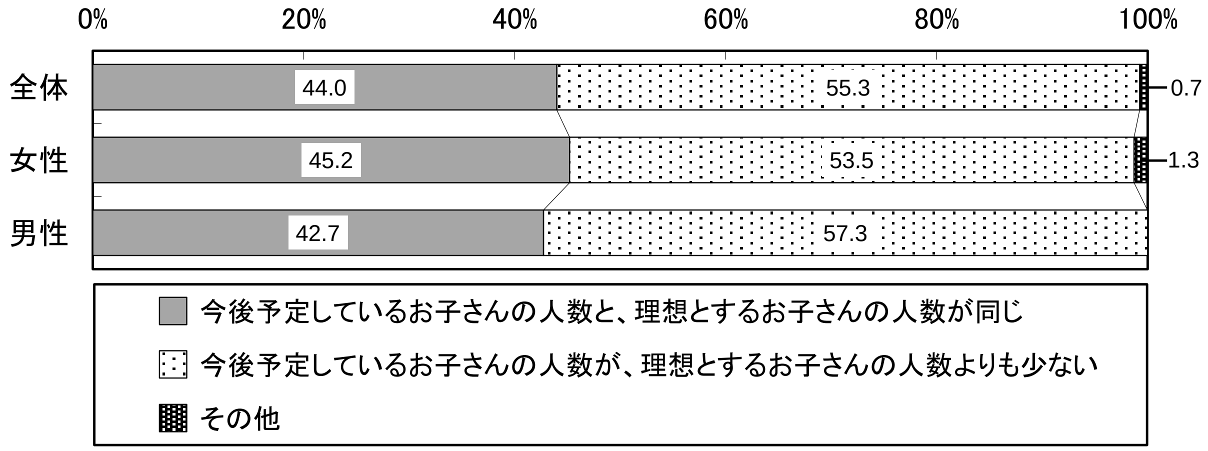


図 4-3-2　性別「予定・理想のお子さんの人数」



<＜調査結果＞>

【高齢者福祉・介護保険について】

（４）暮らしにおける生きがいの意識

問２０　あなたは今、生きがい（運動、趣味、社会参加など）を持って暮らしていると感じていますか。

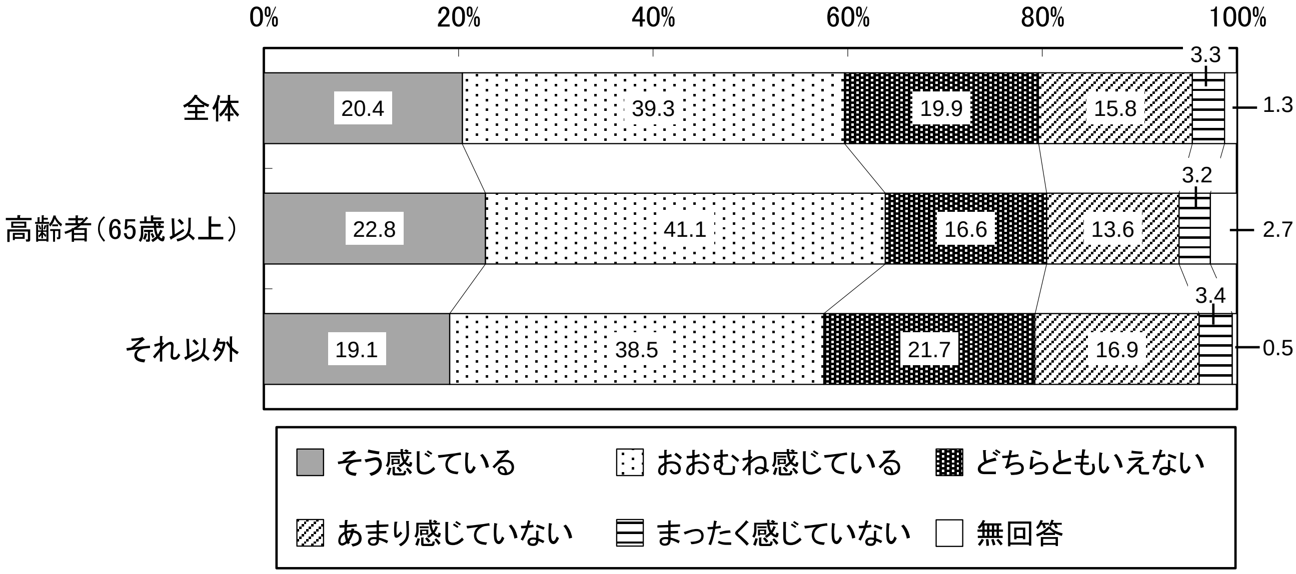
◆生きがいを感じていると回答した人（「そう感じている」、「おおむね感じている」の合計）は、59.7%となっています。

【年齢別にみた「暮らしにおける生きがいの意識」の傾向】

○生きがいを感じていないと回答した人（「あまり感じていない」、「まったく感じていない」の合計）は、19.1%となっています。

○高齢者（65 歳以上）のうち、生きがいを感じていると回答した人は、63.9%となっています。

図 4-4　年齢別「暮らしにおける生きがいの意識」



【地域での助け合いについて】

（５）地域の支えあい

問２１（★）　あなたにとって、お住まいの地域は支えあって暮らしている地域だと思いますか。

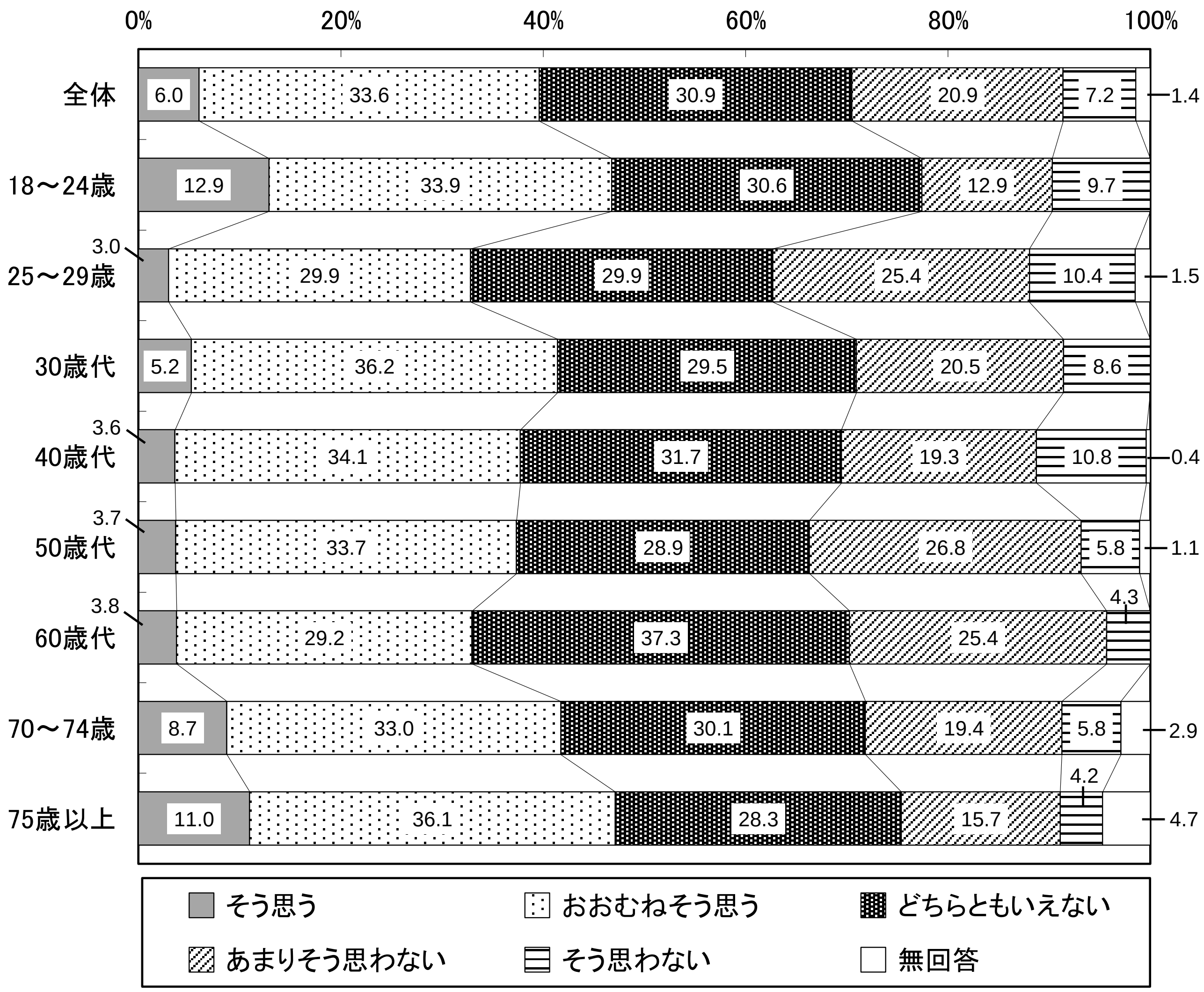
◆地域の支えあいがあると回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、39.6%となっています。

【年齢別にみた「地域の支えあい」の傾向】

○地域の支えあいがあると回答した人は、75 歳以上で 47.1%と最も高く、次いで 18～24 歳で 46.8%、70～74 歳で 41.7%となっています。

○地域の支えあいがないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、25～29 歳で 35.8%と最も高く、次いで 50 歳代で 32.6%、40 歳代で 30.1%となっています。

図 4-5-1　年齢別「地域の支えあい」



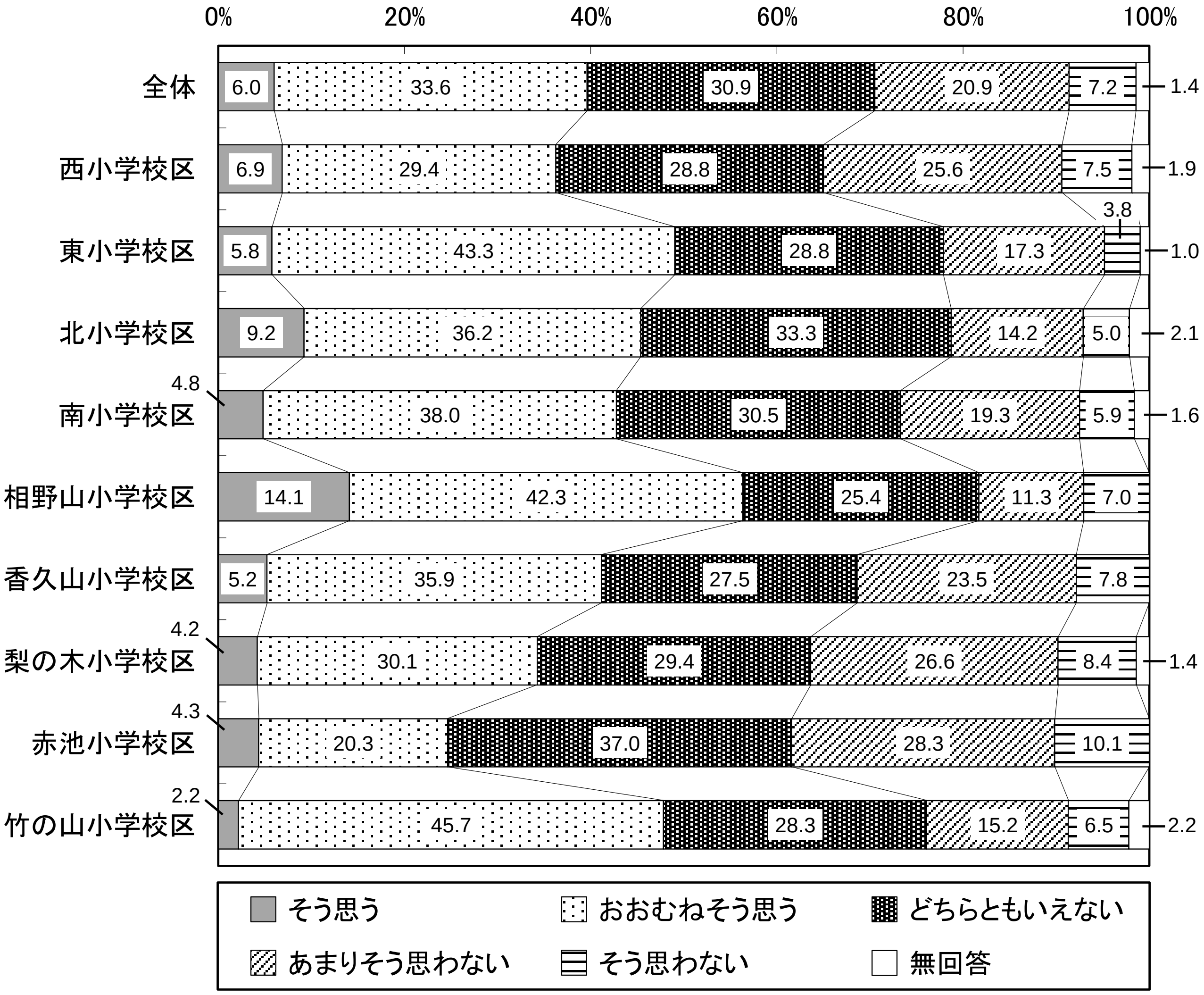
＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「地域の支えあい」の傾向】

○地域の支えあいがあると回答した人は、相野山小学校区で 56.4%と最も高く、次いで東小学校区で 49.1%、竹の山小学校区で 47.9%となっています。

○地域の支えあいがないと回答した人は、赤池小学校区で 38.4%と最も高く、次いで梨の木小学校区で 35.0%、西小学校区で 33.1%となっています。

図 4-5-2　居住小学校区別「地域の支えあい」



（６）地域福祉活動への参加

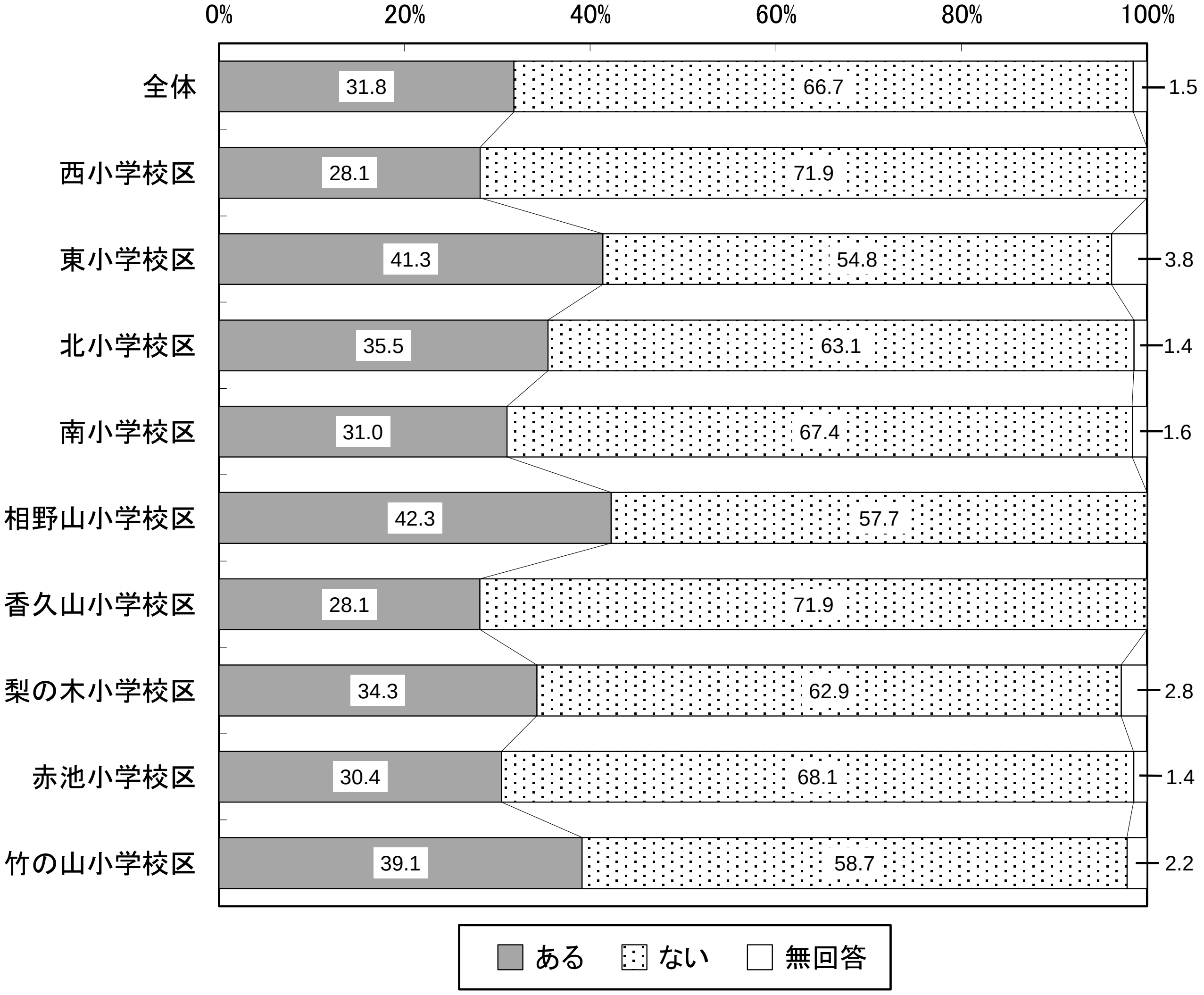
問２２　あなたは、となり近所の人の困りごと（買い物やごみ出し、子どもの預かりなど）をお手伝いした経験がありますか。

◆「ある」と回答した人は、31.8%となっています。

【居住小学校区別にみた「地域福祉活動への参加」の傾向】

○「ある」と回答した人は、相野山小学校区で 42.3%と最も高く、次いで東小学校区で 41.3%、竹の山小学校区で 39.1%となっています。

図 4-6　居住小学校区別「地域福祉活動への参加」



（７）障害のある人が社会参加できるまち

問２３（★）　あなたは、日進市は障害のある人が社会参加できるまちだと思いますか。

◆障害のある人が社会参加できるまちと回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、19.2%となっています。

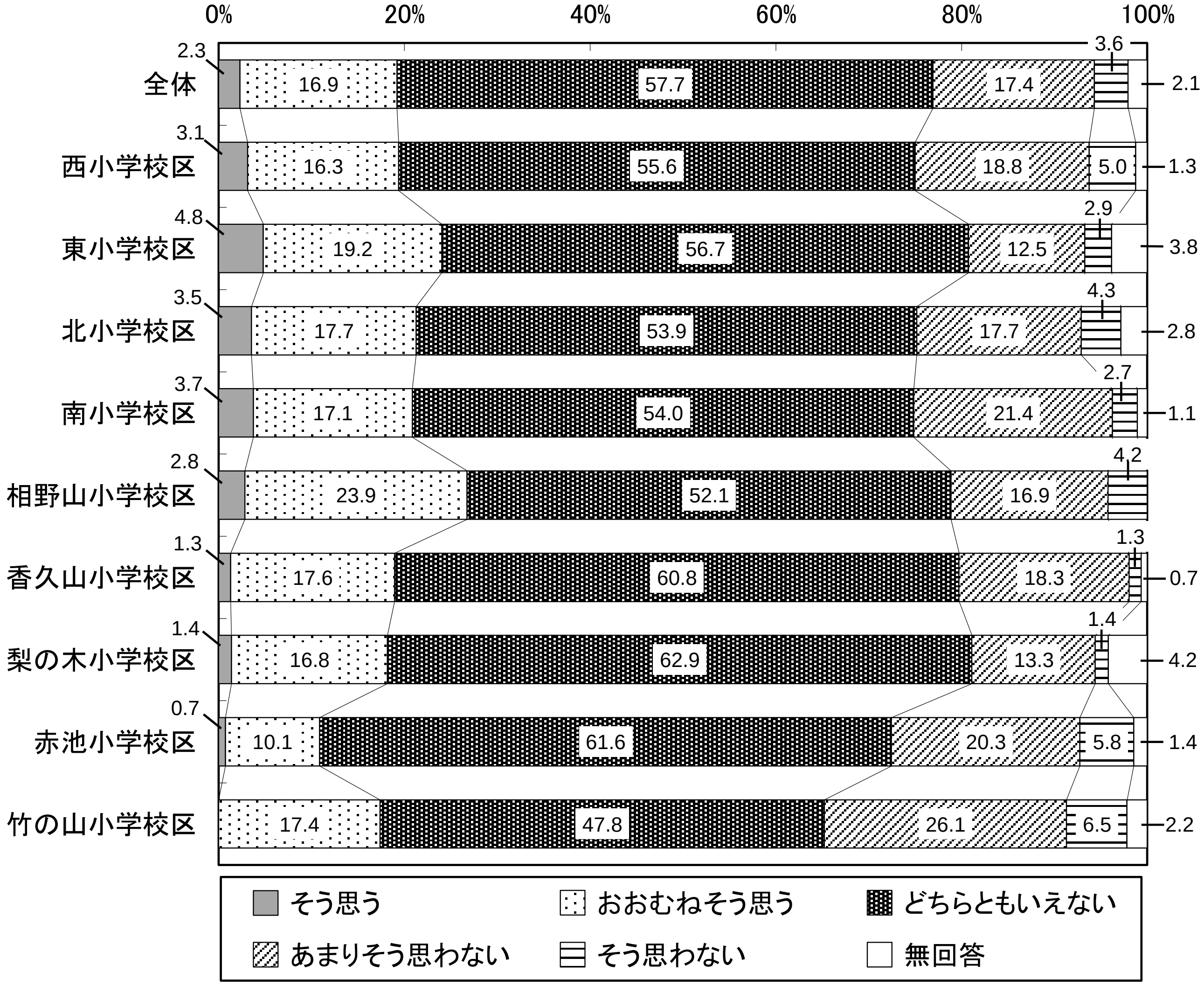
【居住小学校区別にみた「障害のある人が社会参加できるまち」の傾向】

○「どちらともいえない」と回答した人は、全小学校区で４割を超えています。

○障害のある人が社会参加できるまちと回答した人は、相野山小学校区で 26.7%と最も高く、次いで東小学校区で 24.0%、北小学校区で 21.2%となっています。

○障害のある人が社会参加できるまちではないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、竹の山小学校区で 32.6%と最も高く、次いで赤池小学校区で 26.1%、南小学校区で 24.1%となっています。

図 4-7　居住小学校区別「障害のある人が社会参加できるまち」



	そう思う	おおむねそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
全体	2.3	16.9	57.7	17.4	3.6	2.1
西小学校区	3.1	16.3	55.6	18.8	5.0	1.3
東小学校区	4.8	19.2	56.7	12.5	2.9	3.8
北小学校区	3.5	17.7	53.9	17.7	4.3	2.8
南小学校区	3.7	17.1	54.0	21.4	2.7	1.1
相野山小学校区	2.8	23.9	52.1	16.9	4.2	
香久山小学校区	1.3	17.6	60.8	18.3	1.3	0.7
梨の木小学校区	1.4	16.8	62.9	13.3	1.4	4.2
赤池小学校区	0.7	10.1	61.6	20.3	5.8	1.4
竹の山小学校区		17.4	47.8	26.1	6.5	2.2

（８）地域における助け合い

問２４　あなたは、ひとり暮らしや心身に障害がある状態になった時、地域に相談したり、助け合ったりする人がいますか。

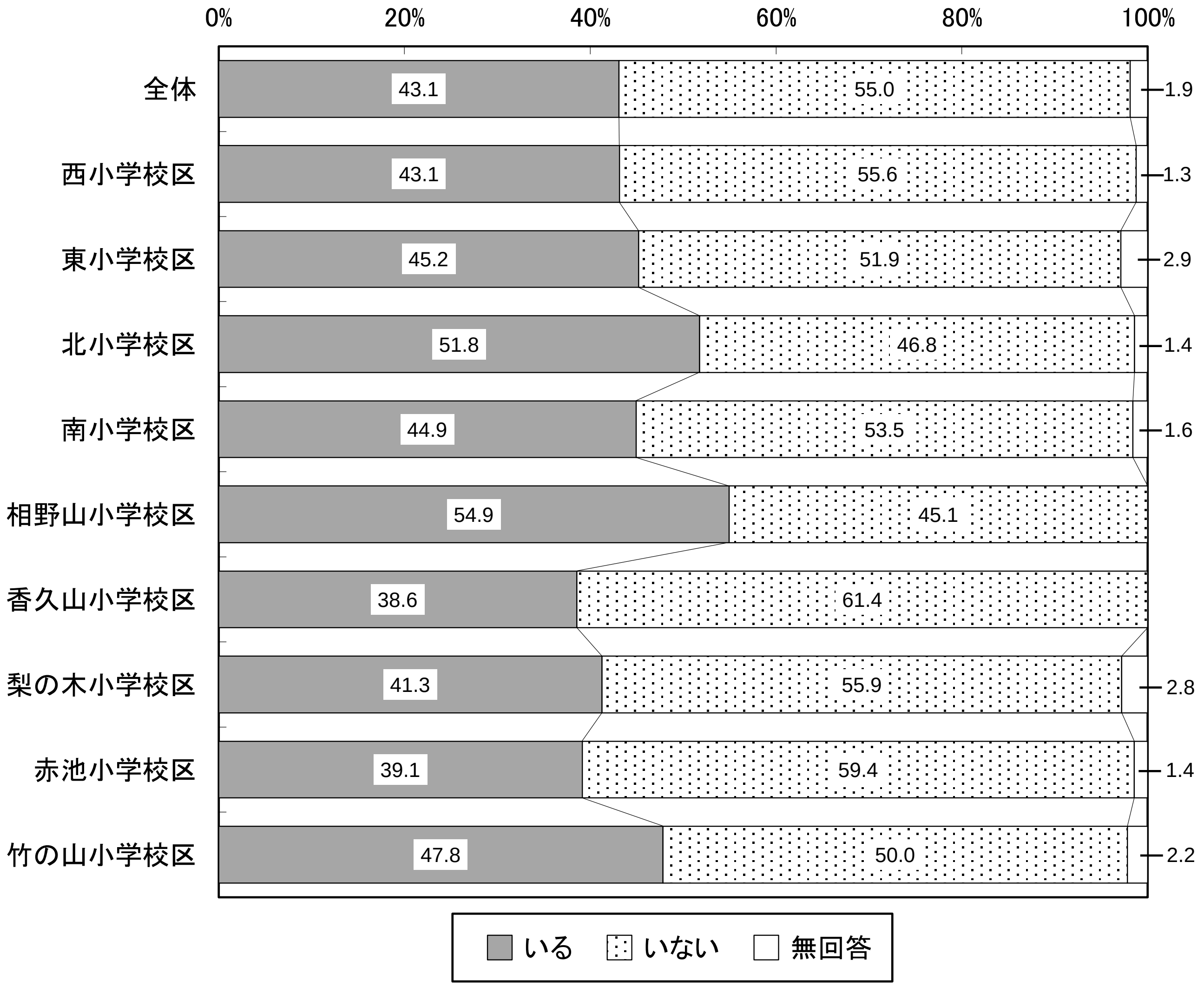
◆「いる」と回答した人は、43.1%となっています。

【居住小学校区別にみた「地域における助け合い」の傾向】

○「いる」と回答した人は、相野山小学校区で 54.9%と最も高く、次いで北小学校区で 51.8%、竹の山小学校区で 47.8%となっています。

○「いない」と回答した人は、全小学校区で４割を超えています。

図 4-8　居住小学校区別「地域における助け合い」



＜調査結果＞

【健康について】

（９）健康に対する実感

問２５　あなたは、現在のご自身の健康状態をどのように思われますか。

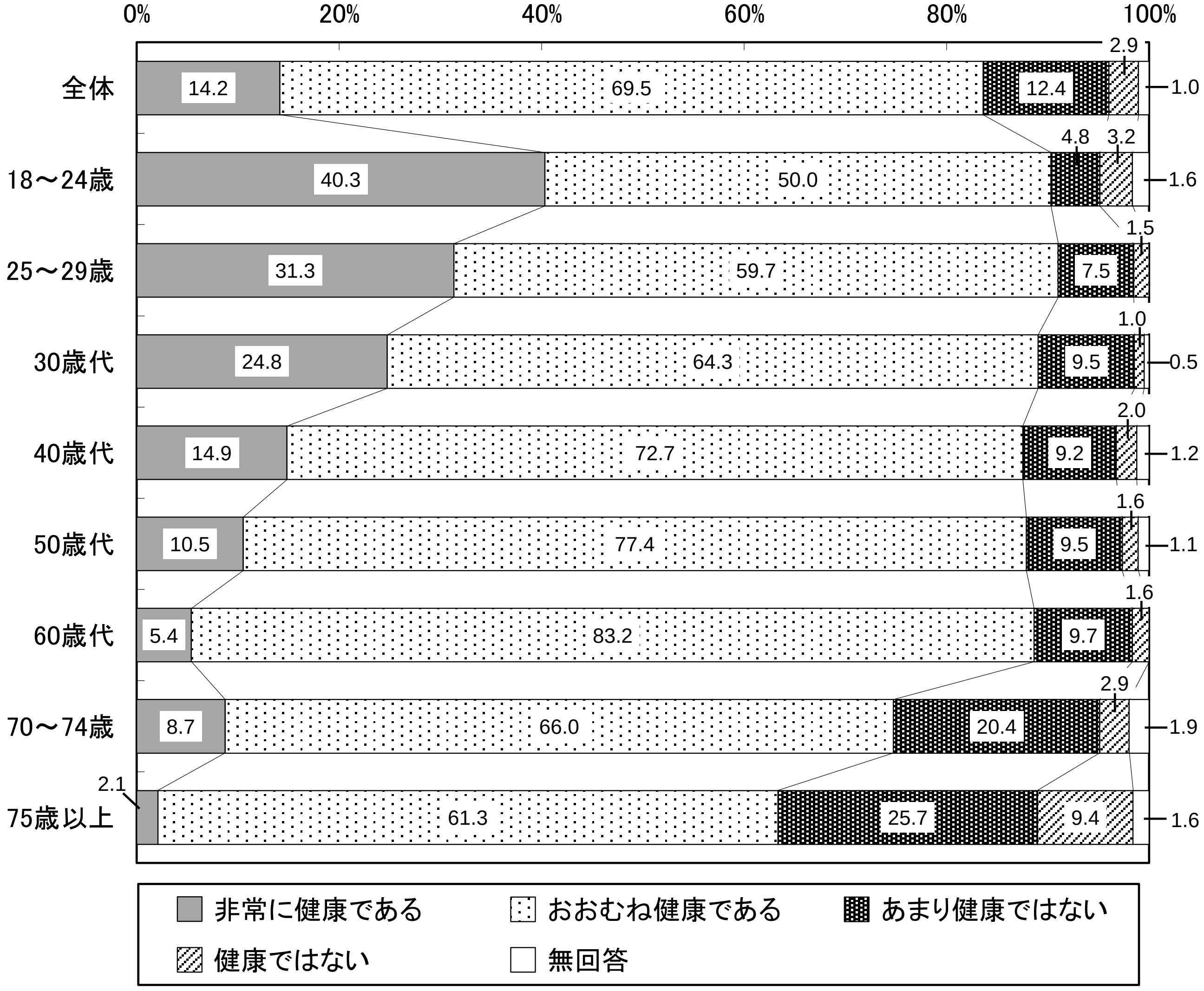
◆健康であると回答した人（「非常に健康である」、「おおむね健康である」の合計）は、83.7%となっています。

【年齢別にみた「健康に対する実感」の傾向】

○健康であると回答した人は、25～29 歳で 91.0%と最も高く、次いで 18～24 歳で 90.3%、30 歳代で 89.1%となっています。また、年代が上るにつれておおむね減少している傾向がみられます。

○健康でないと回答した人（「あまり健康ではない」、「健康ではない」の合計）は、75 歳以上で 35.1%と最も高く、次いで 70～74 歳で 23.3%、60 歳代で 11.3%となっています。

図 4-9　年齢別「健康に対する実感」



（１０）健康を意識した行動

問２６　あなたは、健康のために何か取り組んでいますか。

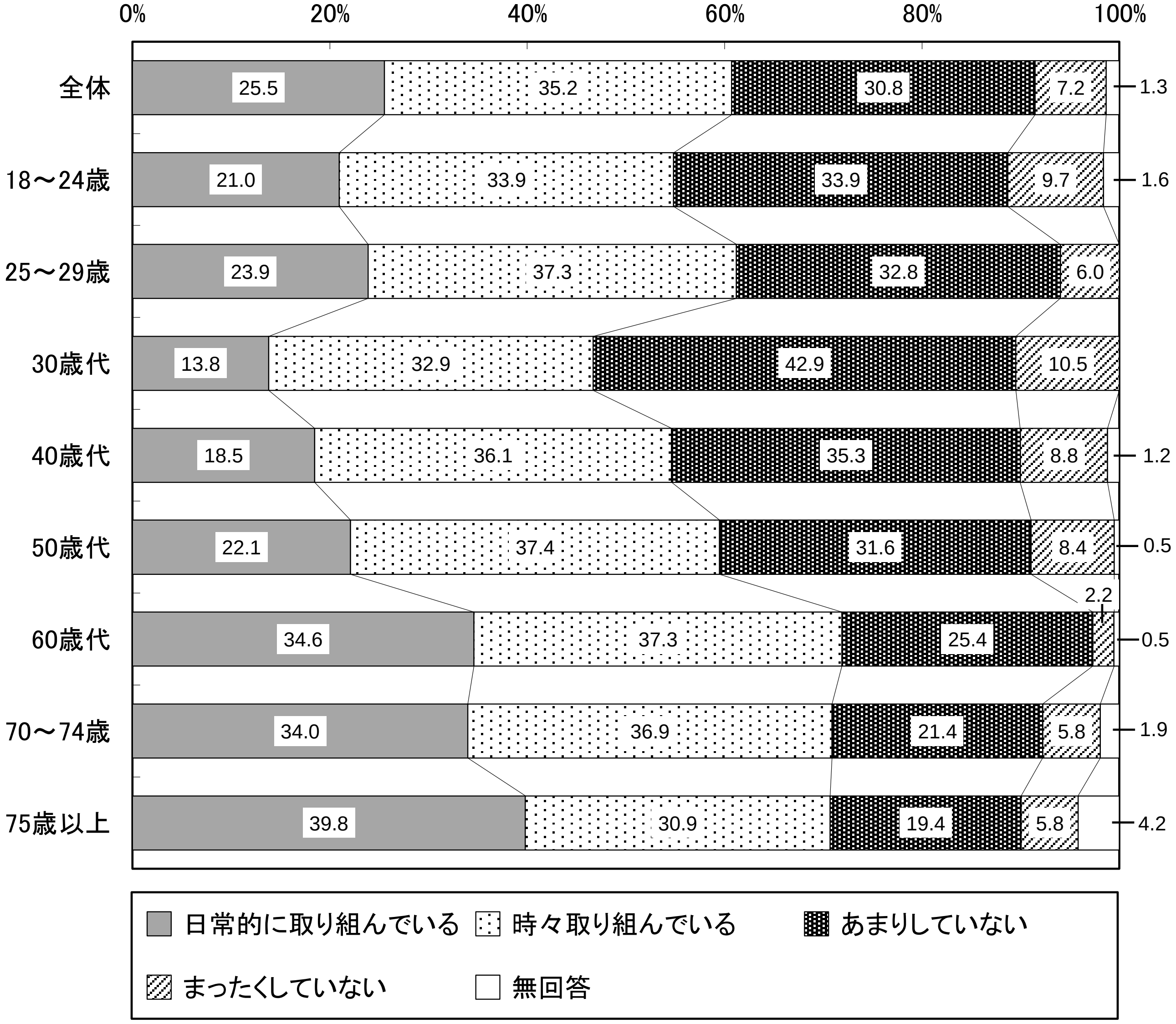
◆取り組んでいると回答した人（「日常的に取り組んでいる」、「時々取り組んでいる」の合計）は、60.7%となっています。

【年齢別にみた「健康を意識した行動」の傾向】

○取り組んでいると回答した人は、60 歳代で 71.9%と最も高く、次いで 70～74 歳で 70.9%、75 歳以上で 70.7%となっています。

○取り組んでいないと回答した人（「あまりしていない」、「まったくしていない」の合計）は、30 歳代で 53.4%と最も高く、次いで 40 歳代で 44.1%、18～24 歳で 43.6%となっています。

図 4-10　年齢別「健康を意識した行動」



＜調査結果＞

（１１）ウォーキングの実施状況

問２７　あなたは、日常的にウォーキング（散歩やジョギングを含む）をしていますか。

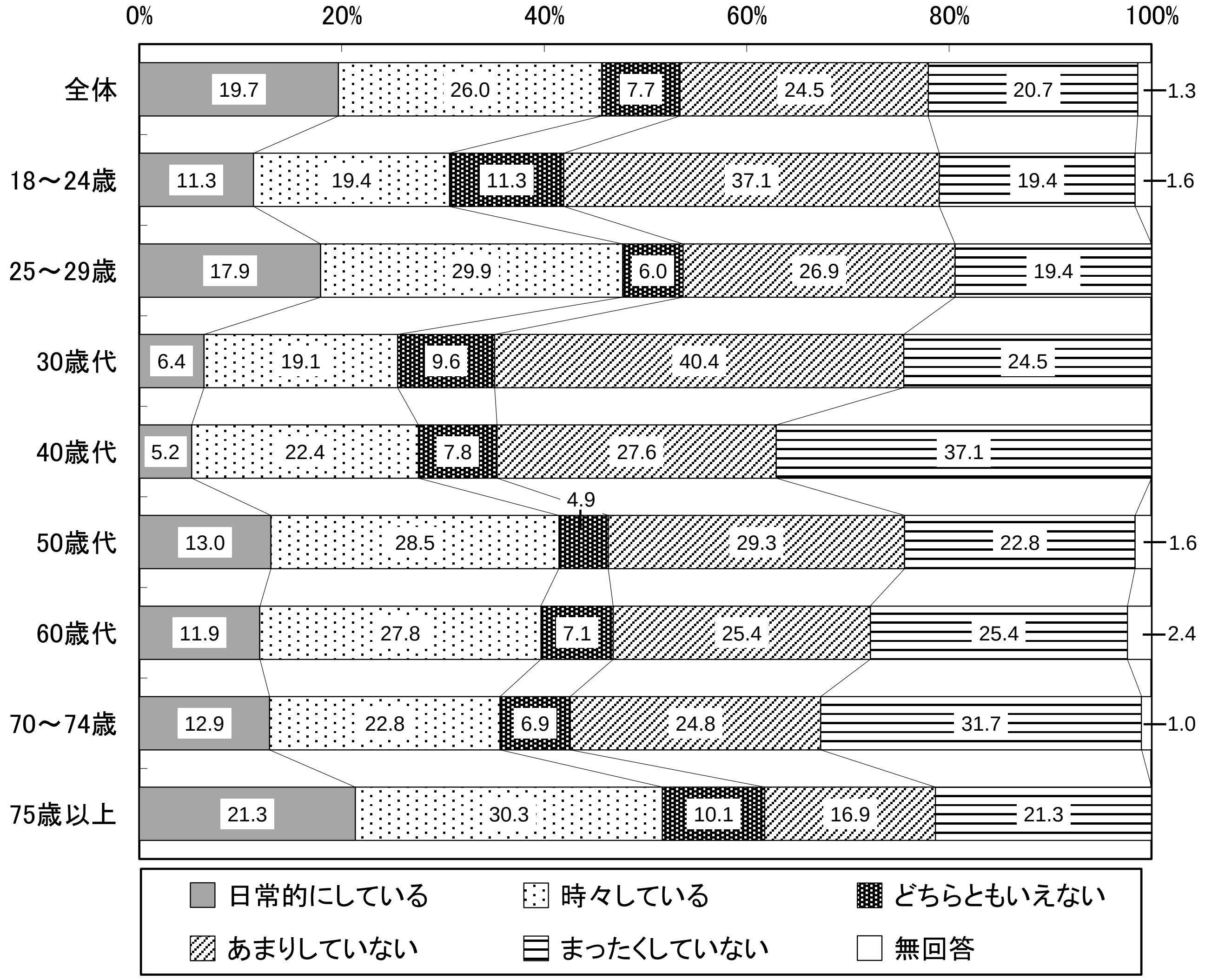
◆ウォーキングをしていると回答した人（「日常的にしている」、「時々している」の合計）は、45.7%となっています。

【年齢別にみた「ウォーキングの実施状況」の傾向】

○ウォーキングをしていると回答した人は、75 歳以上で 51.6%と最も高く、次いで 25～29 歳で 47.8%、50 歳代で 41.5%となっています。

○ウォーキングをしていないと回答した人（「あまりしていない」、「まったくしていない」の合計）は、30 歳代で 64.9%と最も高く、次いで 40 歳代で 64.7%、18～24 歳及び 70～74 歳で 56.5%となっています。

図 4-11　年齢別「ウォーキングの実施状況」



（１２）ストレス・悩みについて相談できる人の有無

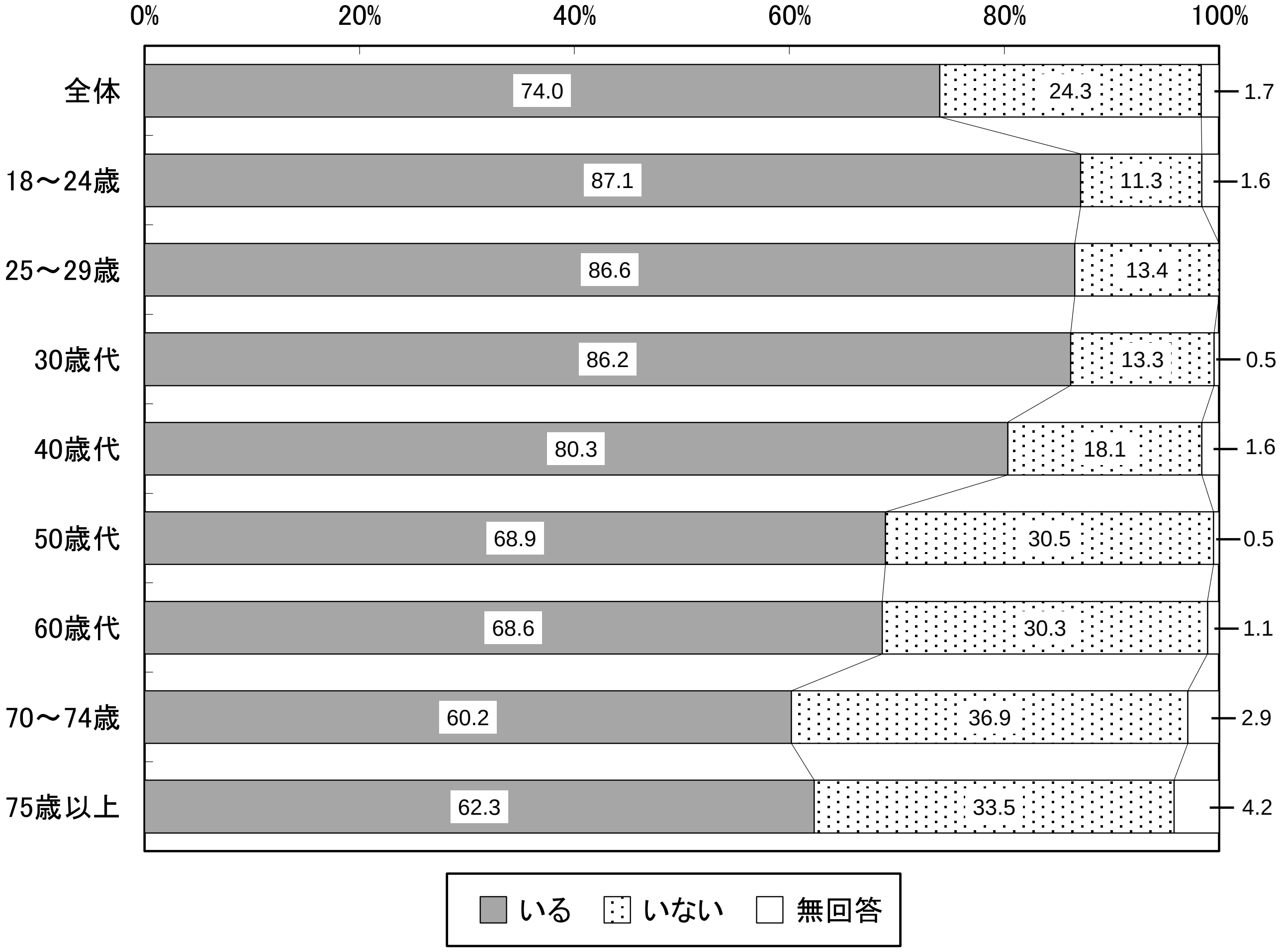
問２８　あなたは、ストレスや悩みを感じた時に相談する人がいますか。

◆「いる」と回答した人は、74.0%となっています。

【年齢別にみた「ストレス・悩みについて相談できる人の有無」の傾向】

○「いる」と回答した人は、18～24 歳で 87.1%と最も高く、次いで 25～29 歳で 86.6%、30 歳代で 86.2%となっています。また、年代が上るにつれておおむね減少している傾向がみられます。

図 4-12　年齢別「ストレス・悩みについて相談できる人の有無」



<調査結果>

（１３）かかりつけ医の有無

問２９　あなたには、かかりつけ医※がいますか。

※かかりつけ医：病気の時などにいつもかかり、体調に不安があるときは健康相談ができる医師・医療機関。

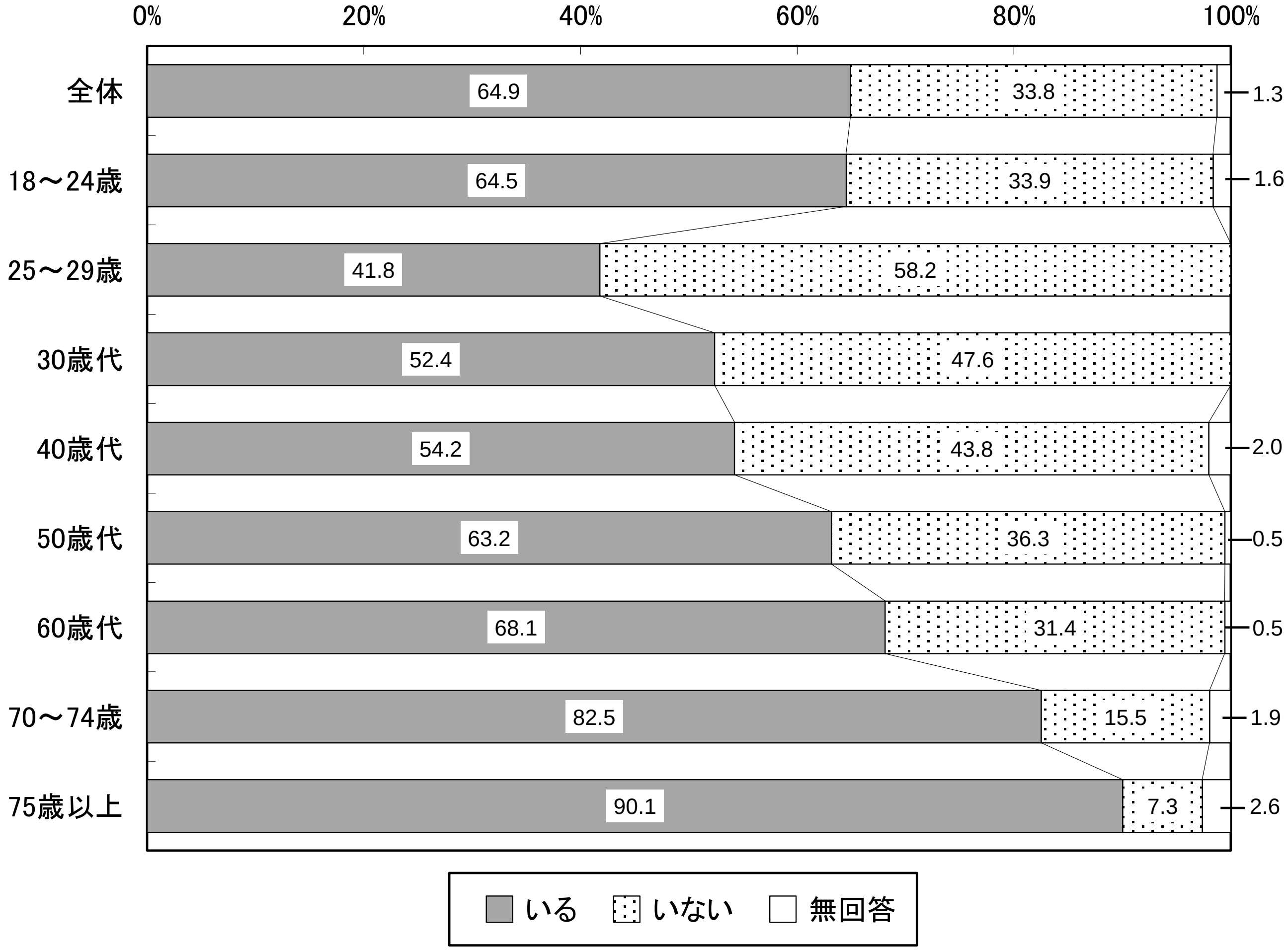
◆「いる」と回答した人は、64.9%となっています。

【年齢別にみた「かかりつけ医の有無」の傾向】

○「いる」と回答した人は、75 歳以上で 90.1%と最も高く、次いで 70～74 歳で 82.5%、60 歳代で 68.1%となっています。

○「いない」と回答した人は、全体に比べて、25～29 歳で特に高く、5 割を超えています。

図 4-13　年齢別「かかりつけ医の有無」



（１４）救急医療の認知度

問３０　あなたは、「救急医療情報センター※」またはホームページ「あいち救急ガイド」で休日や夜間に受診可能な医療機関を知ることができることをご存知ですか。

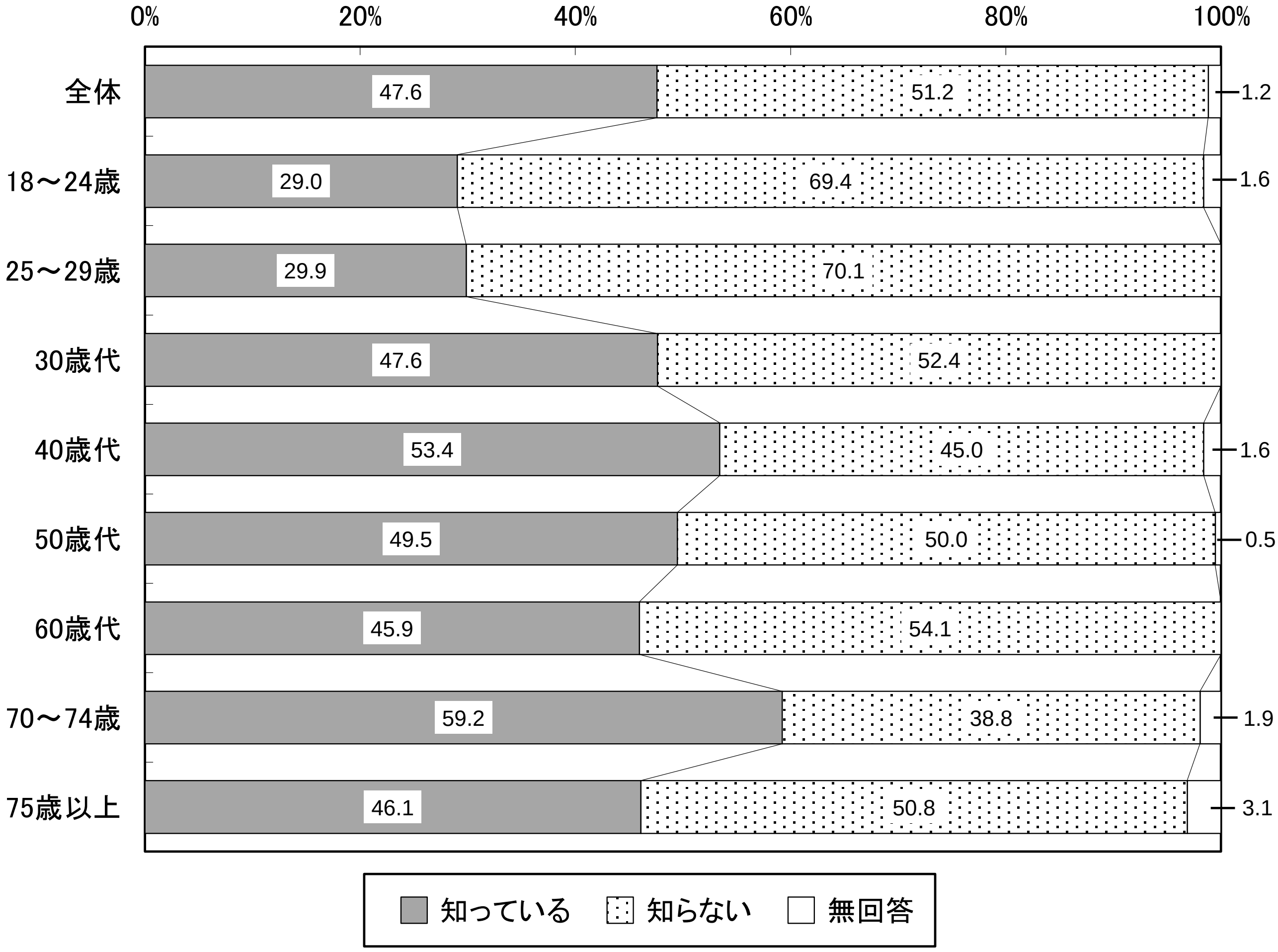
※救急医療情報センター：休日や夜間に患者を受け入れる医療機関を電話で紹介する機関。

◆「知っている」と回答した人は、47.6%となっています。

【年齢別にみた「救急医療の認知度」の傾向】

○「知っている」と回答した人は、70～74 歳で 59.2%と最も高く、次いで 40 歳代で 53.4%、50 歳代で 49.5%となっています。30 歳未満の年代では、全体と比べ認知度が低くなっています。

図 4-14　年齢別「救急医療の認知度」



<＜調査結果＞

第５章　安全・安心に関連することについて

【防災について】

（１）非常持ち出し袋の準備状況

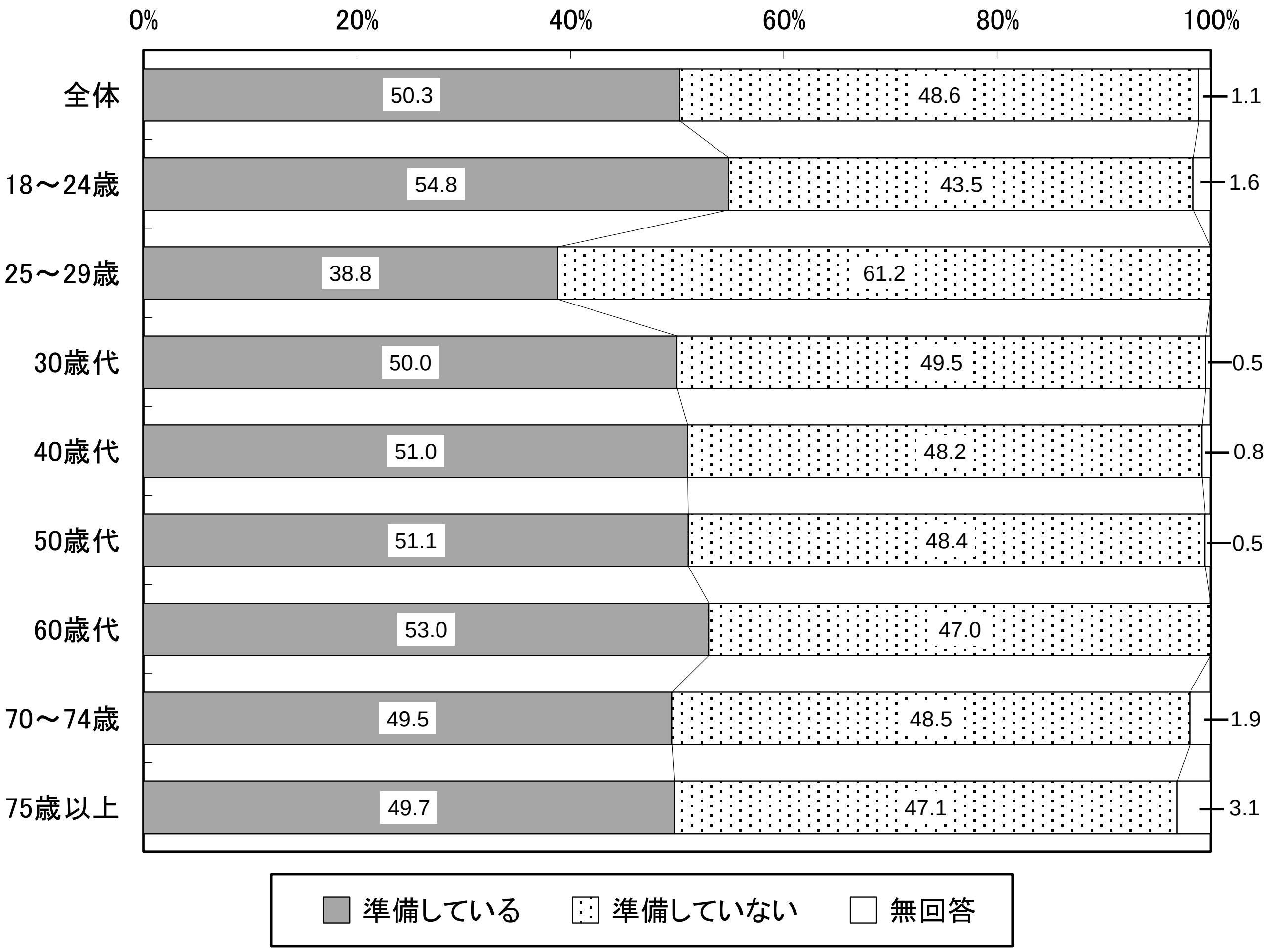
問３１　あなたのご家庭では、災害に備えて非常持ち出し袋を準備していますか。

◆「準備している」と回答した人は、50.3%となっています。

【年齢別にみた「非常持ち出し袋の準備状況」の傾向】

○「準備している」と回答した人は、18～24 歳で 54.8％と最も高く、次いで 60 歳代で 53.0％、50 歳代で 51.1％となっています。

図 5-1　年齢別「非常持ち出し袋の準備状況」



（２）家具の転倒防止器具の取付状況

問３２　あなたのご家庭では、地震に備えて家具などの転倒を防止するための器具を取り付けていますか。

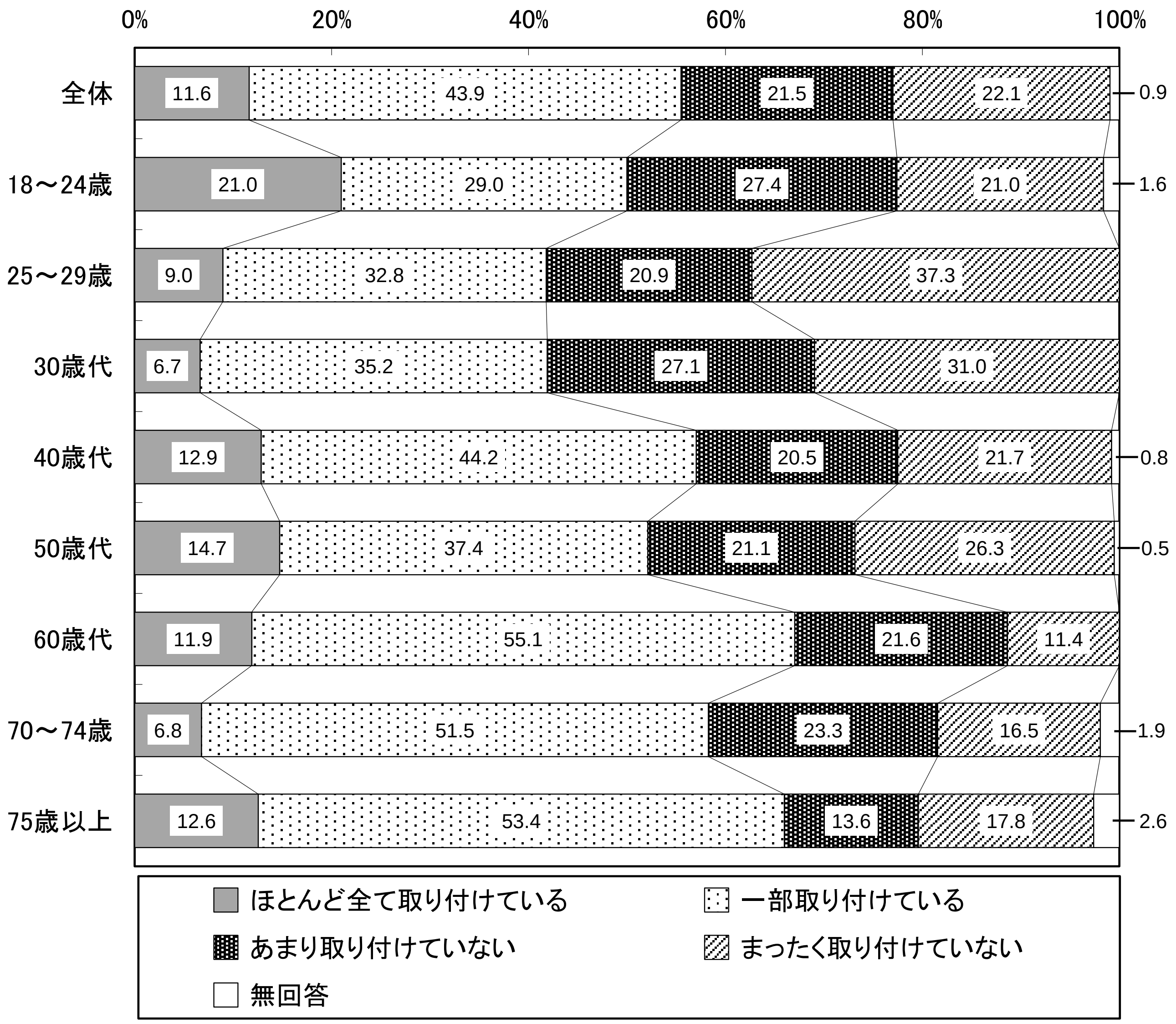
◆取り付けていると回答した人（「ほとんど全て取り付けている」、「一部取り付けている」の合計）は、55.5%となっています。

【年齢別にみた「家具の転倒防止器具の取付状況」の傾向】

○取り付けていると回答した人は、60歳代で67.0%と最も高く、次いで75歳以上で66.0%、70～74歳で58.3%となっています。

○取り付けていないと回答した人（「あまり取り付けていない」、「まったく取り付けていない」の合計）は、25～29歳で58.2%と最も高く、次いで30歳代で58.1%、18～24歳で48.4%となっています。

図 5-2　年齢別「家具の転倒防止器具の取付状況」



＜調査結果＞

【防犯について】

（３）防犯対策の実施状況

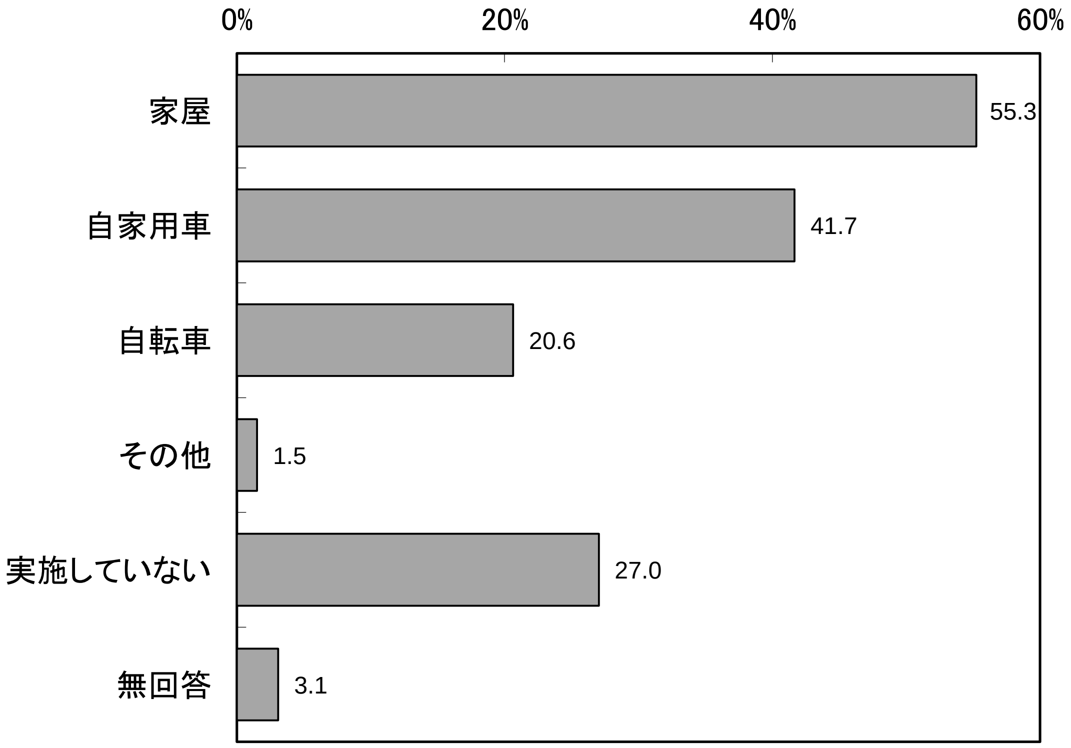
問３３　あなたのご家庭では、防犯対策を実施していますか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

◆実施していると回答した人（全体から「実施していない」と「無回答」を除いた人）は、69.9%となっています。

【「防犯対策の実施状況」の傾向】

○取組別にみると、「家屋」と回答した人が 55.3％と最も高く、次いで「自家用車」が 41.7％、「自転車」が 20.6％となっています。

図 5-3　防犯対策の実施状況



（４）地域ぐるみの防犯活動の状況

問３４　あなたがお住まいの地区では、地域ぐるみの防犯活動が活発だと思いますか。

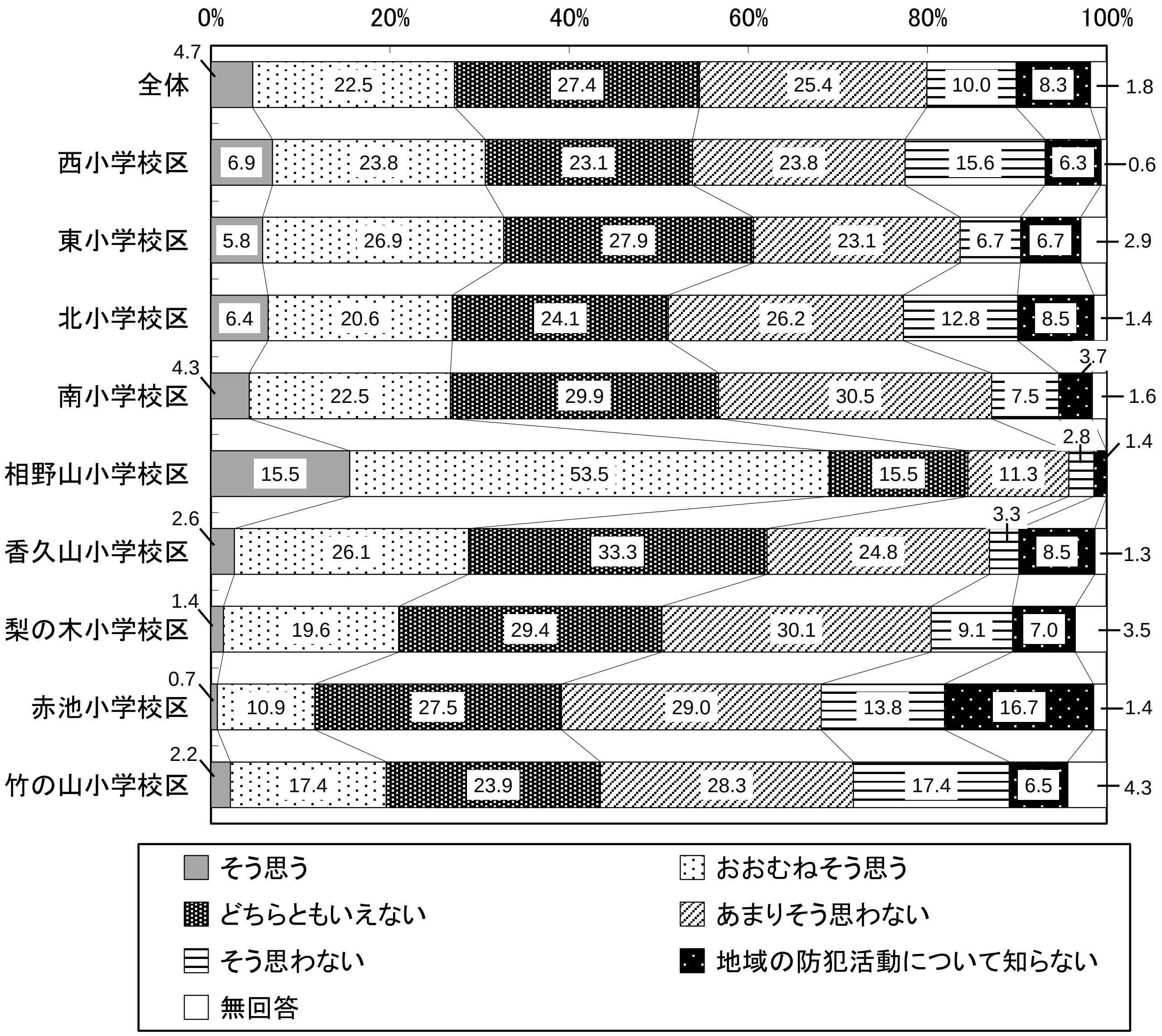
◆防犯活動が活発だと思うと回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、27.2%となっています。

【居住小学校区別にみた「地域ぐるみの防犯活動の状況」の傾向】

○防犯活動が活発だと思うと回答した人は、相野山小学校区で 69.0%と最も高く、次いで東小学校区で 32.7%、西小学校区で 30.7%となっています。

○防犯活動が活発だと思わないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、竹の山小学校区で 45.7%と最も高く、次いで赤池小学校区で 42.8%、梨の木小学校区で 39.2%となっています。

図 5-4　居住小学校区別「地域ぐるみの防犯活動の状況」



＜調査結果＞

【消費者保護について】

（５）消費生活相談の認知度

問３５　あなたは、市役所で消費生活相談※を受けられることをご存知ですか。

※消費生活相談：消費生活相談員、司法書士などの資格者による悪質商法など消費生活に関するあらゆる相談を行っています。開催日・時間については、広報にっしん、市ホームページでお知らせしています。

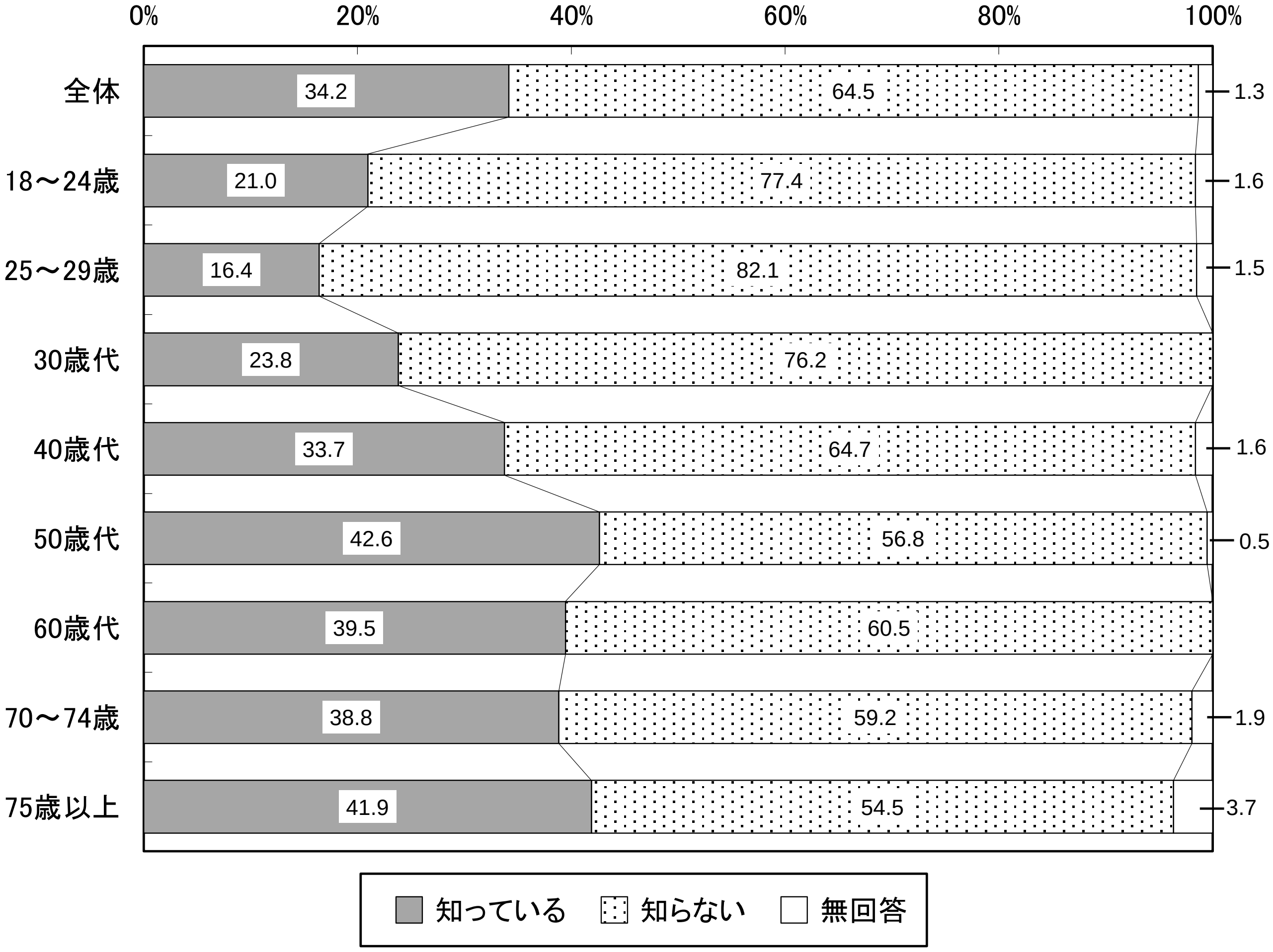
◆「知っている」と回答した人は、34.2%となっています。

【年齢別にみた「消費生活相談の認知度」の傾向】

○「知っている」と回答した人は、50 歳代で 42.6%と最も高く、次いで 75 歳以上で 41.9%、60 歳代で 39.5%となっています。

○「知らない」と回答した人は、全体と比べて、40 歳未満で特に高くなっています。

図 5-5　年齢別「消費生活相談の認知度」



第６章　環境共生に関連することについて

【環境に配慮した取組について】

（１）環境問題の学習活動

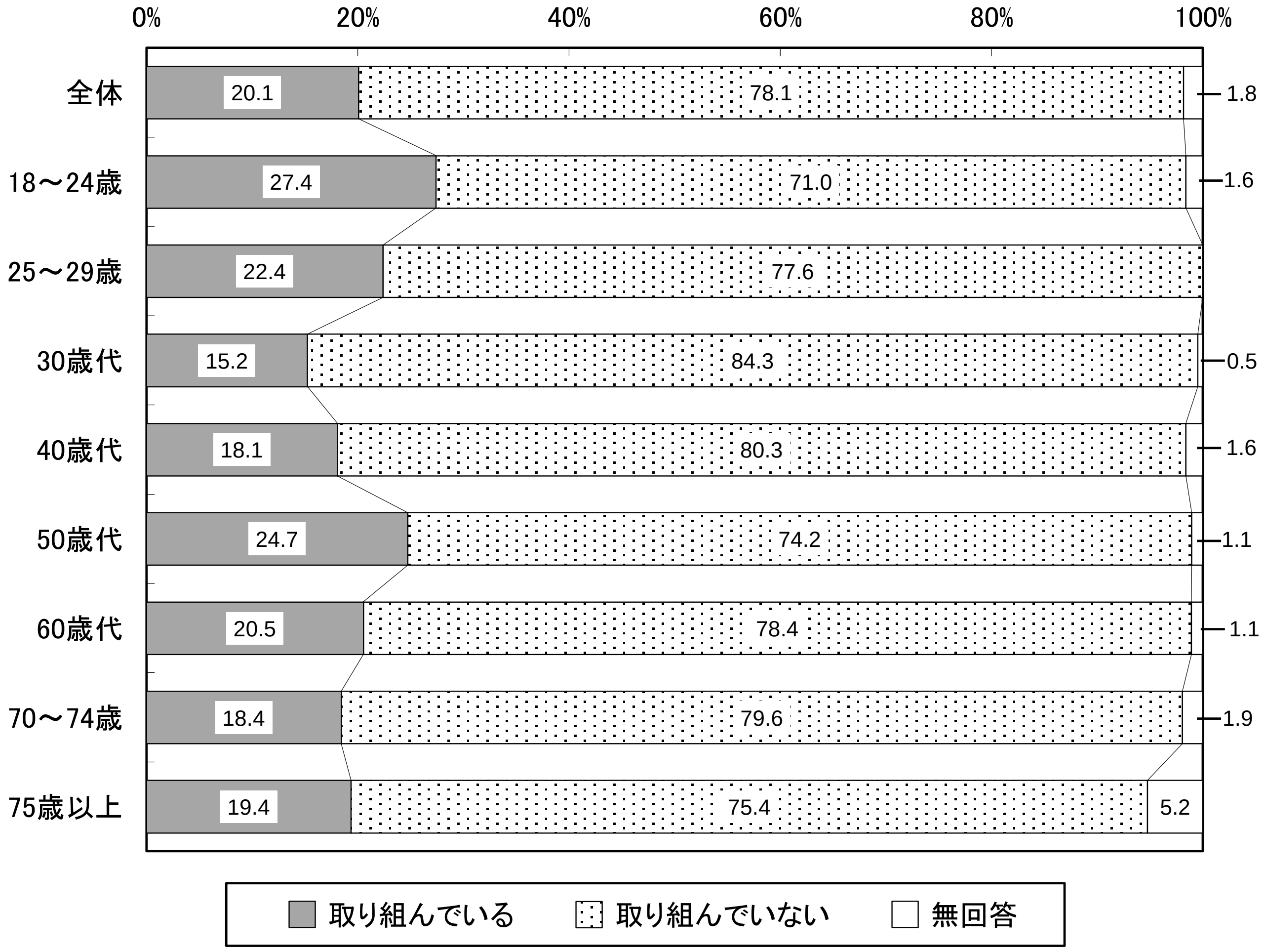
問３６　あなたは、環境問題に関心を持ち、自ら学習に取り組んでいますか。

◆「取り組んでいる」と回答した人は、20.1%となっています。

【年齢別にみた「環境問題の学習活動」の傾向】

○「取り組んでいる」と回答した人は、18～24 歳で 27.4%と最も高く、次いで 50 歳代で 24.7%、25～29 歳で 22.4%となっています。

図 6-1　年齢別「環境問題の学習活動」



（２） ４Ｒ活動の実施状況

問３７　あなたは、ごみの削減に向けた４Ｒ※を実施していますか。

※４Ｒ：リフューズ（ごみになるものを買わない）・リデュース（ごみ減量）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）の４つのこと。

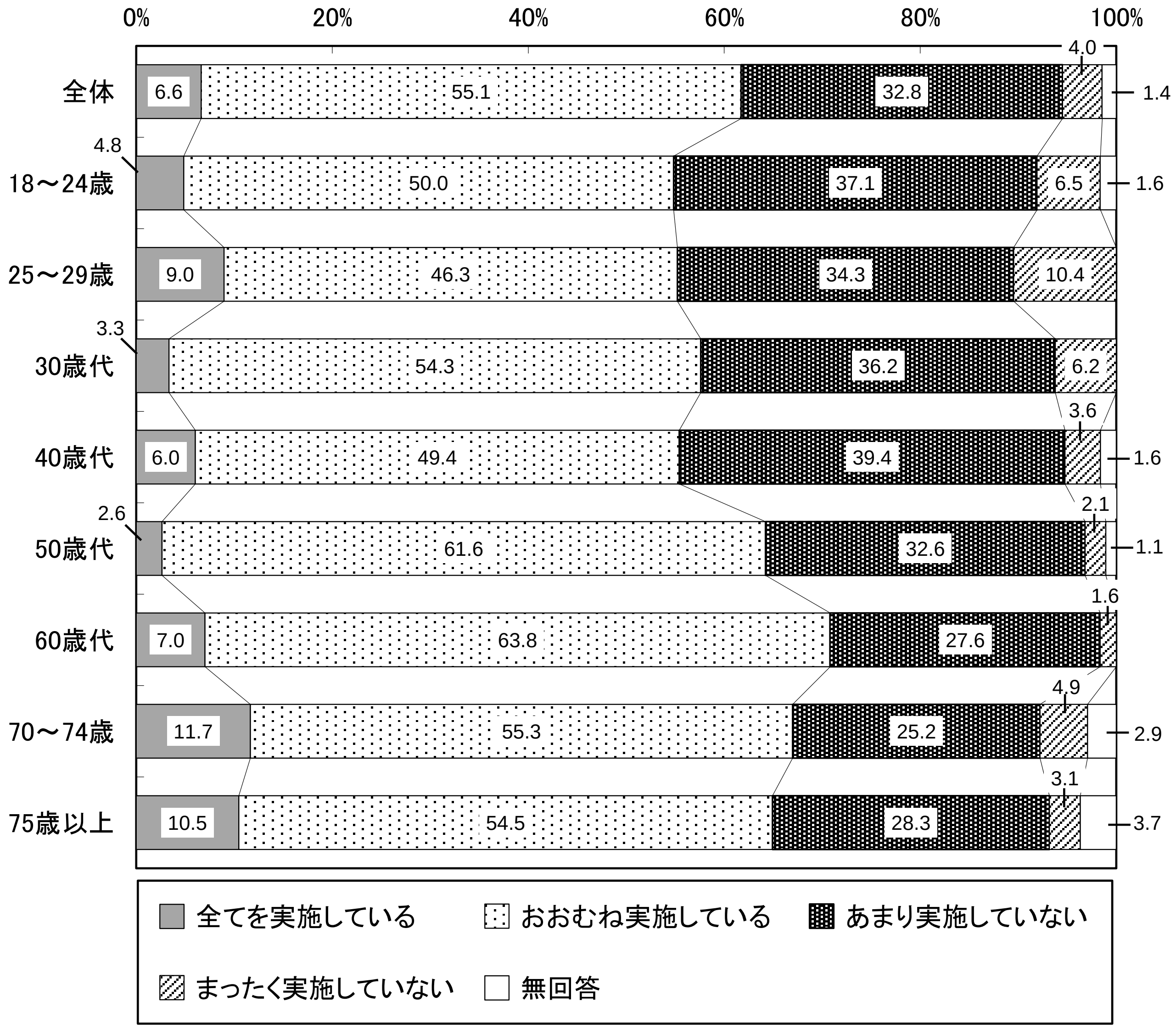
◆実施していると回答した人（「全てを実施している」、「おおむね実施している」の合計）は、61.7％となっています。

【年齢別にみた「４Ｒ活動の実施状況」の傾向】

○実施していると回答した人は、60歳代で70.8％と最も高く、次いで70～74歳で67.0％、75歳以上で65.0％となっています。

○実施していないと回答した人（「あまり実施していない」、「まったく実施していない」の合計）は、25～29歳で44.7％と最も高く、次いで18～24歳で43.6％、40歳代で43.0％となっています。

図6-2　年齢別「４Ｒ活動の実施状況」



【自然環境について】

（３）身近な緑の有無

問３８　あなたの身近なところに緑にふれあえる場所がありますか。

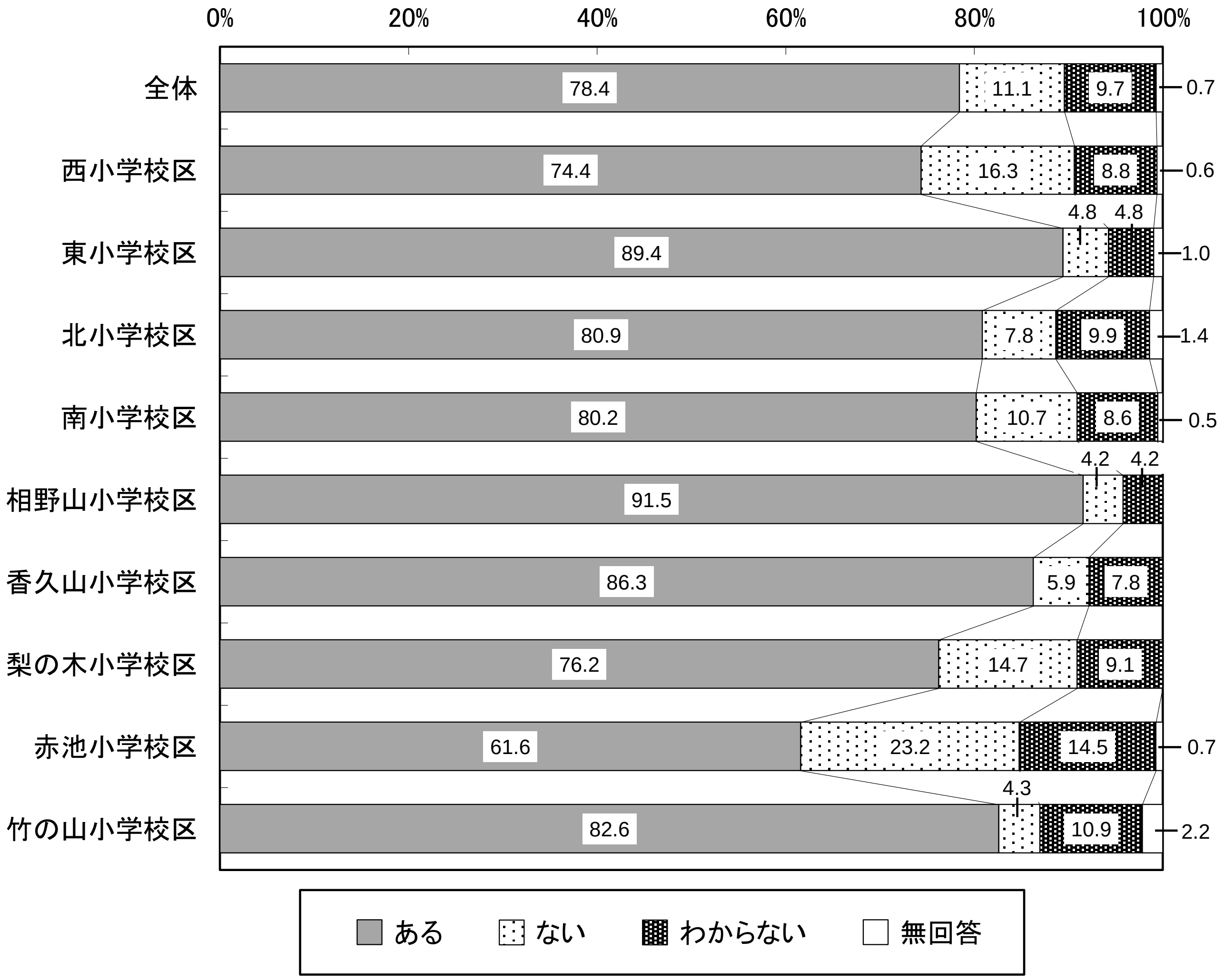
◆「ある」と回答した人は、78.4%となっています。

【居住小学校区別にみた「身近な緑の有無」の傾向】

○「ある」と回答した人は、相野山小学校区で91.5%と最も高く、次いで東小学校区で89.4%、香久山小学校区で86.3%となっています。

○「ない」と回答した人は、全体と比べて、赤池小学校区で特に高くなっています。

図 6-3　居住小学校区別「身近な緑の有無」



（４）身近な水辺環境の有無

問３９　あなたの身近なところに水に親しめる場所がありますか。

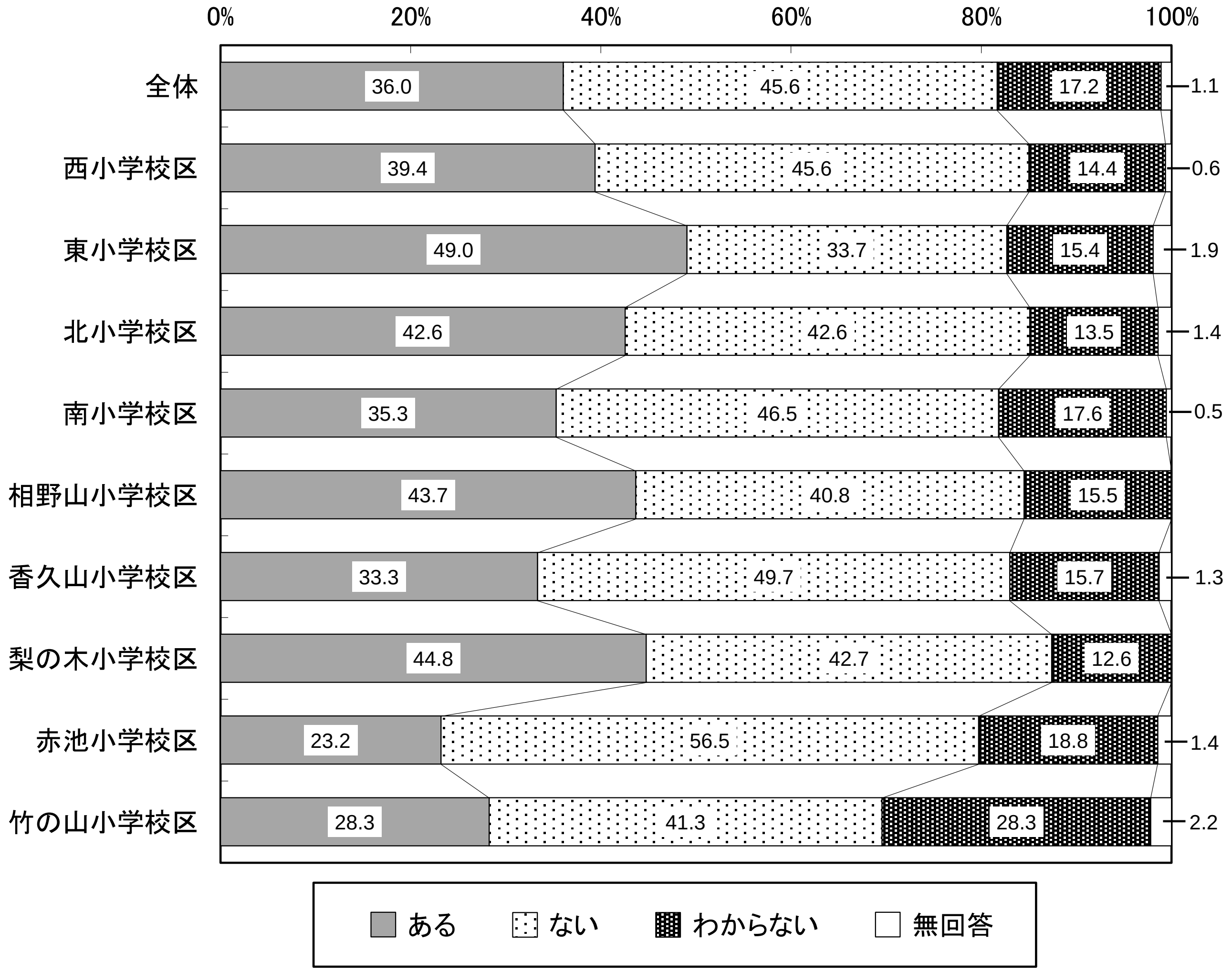
◆「ある」と回答した人は、36.0％となっています。

【居住小学校区別にみた「身近な水辺環境の有無」の傾向】

○「ある」と回答した人は、東小学校区で 49.0％と最も高く、次いで梨の木小学校区で 44.8％、相野山小学校区で 43.7％となっています。

○「ない」と回答した人は、全体と比べて、赤池小学校区で特に高くなっています。

図 6-4　居住小学校区別「身近な水辺環境の有無」



【墓地について】

（５）墓地や納骨堂の所有

問４０　あなたは、ご自身が利用できる（受け継ぐ予定のある）墓地や納骨堂を持っていますか。（市の内外を問いません）

◆利用できる墓地等を持っていると回答した人（「先祖の墓地や納骨堂を受け継ぎ、持っている」、「自分で新たな墓地や納骨堂を取得し、持っている」の合計）は、47.6%となっています。

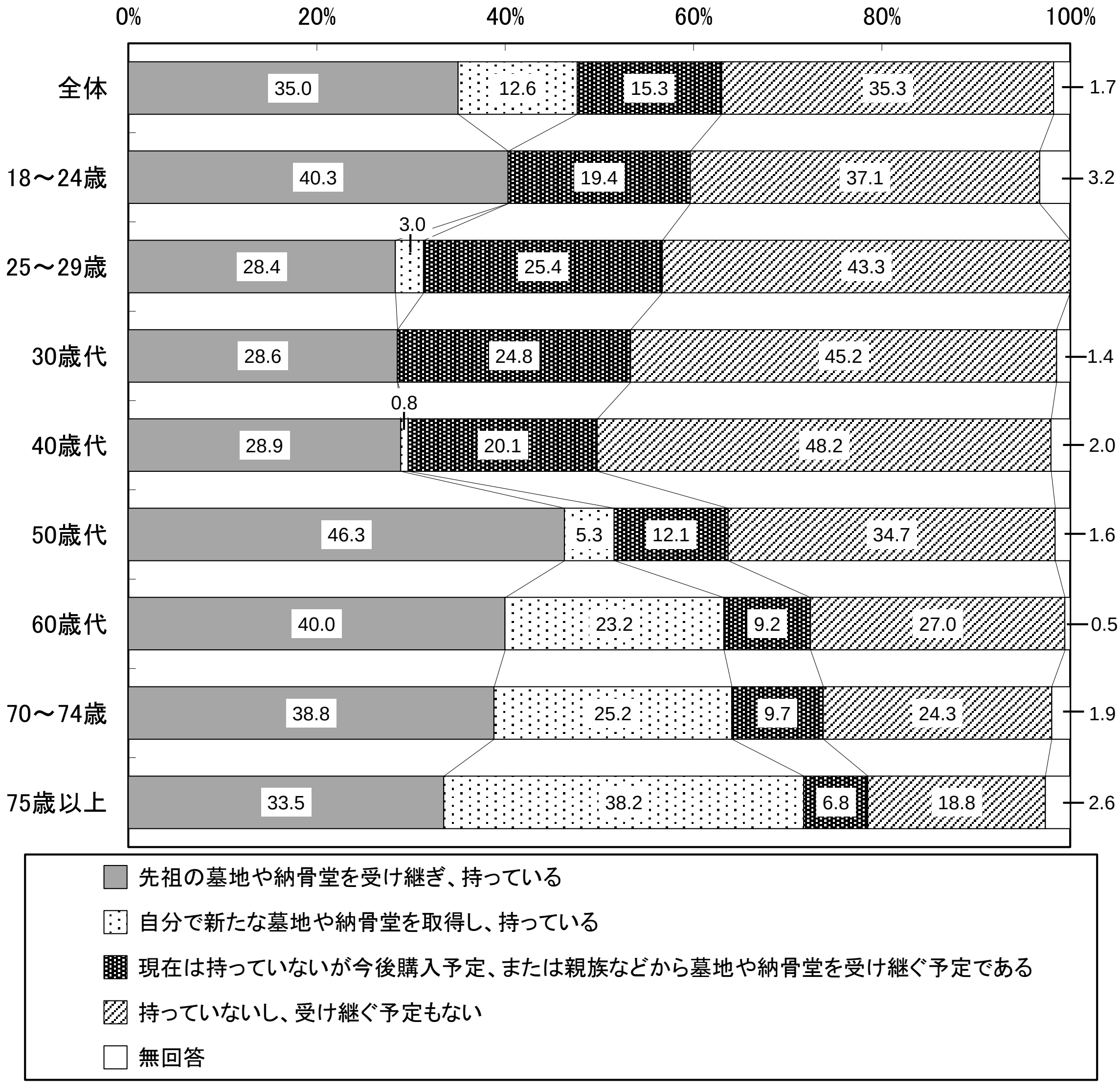
【「墓地や納骨堂の所有」の傾向】

○「先祖の墓地や納骨堂を受け継ぎ、持っている」と回答した人は、50 歳代で 46.3%と最も高く、次いで 18～24 歳で 40.3%、60 歳代で 40.0%となっています。

○「持っていないし、受け継ぐ予定もない」と回答した人は、40 歳代で 48.2%と最も高く、次いで 30 歳代で 45.2%、25～29 歳で 43.3%となっています。

○「自分で新たな墓地や納骨堂を取得し、持っている」と回答した人は、60 歳代以上で特に高くなっています。

図 6-5-1　年齢別「墓地や納骨堂の所有」



＜調査結果＞

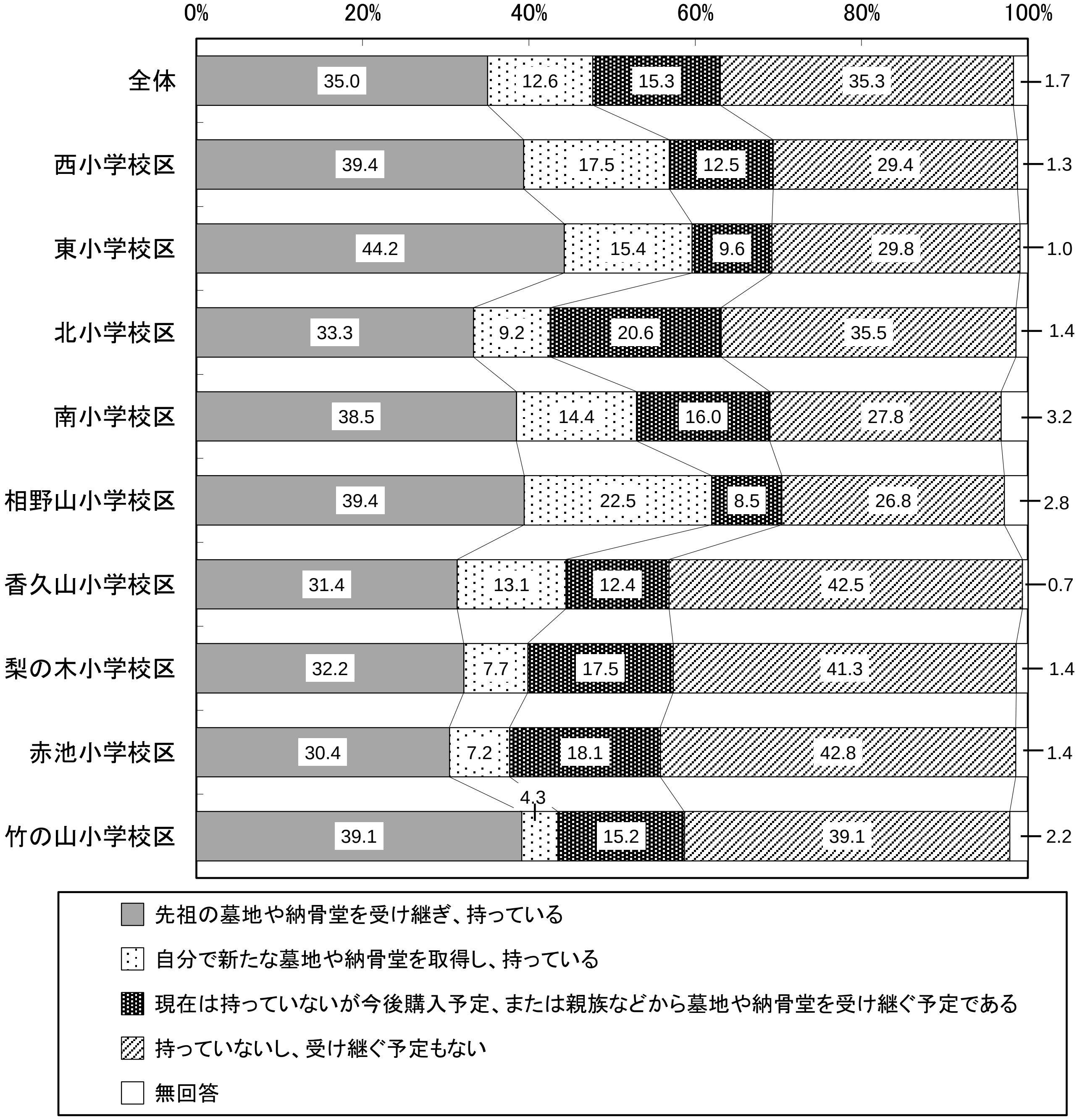
【居住小学校区別にみた「墓地や納骨堂の所有」の傾向】

○「先祖の墓地や納骨堂を受け継ぎ、持っている」と回答した人は、東小学校区で 44.2％と最も高く、次いで西小学校区及び相野山小学校区で 39.4％、竹の山小学校区で 39.1％となっています。

○「持っていないし、受け継ぐ予定もない」と回答した人は、赤池小学校区で 42.8％と最も高く、次いで香久山小学校区で 42.5％、梨の木小学校区で 41.3％となっています。

○「自分で新たな墓地や納骨堂を取得し、持っている」と回答した人は、全体と比べ、相野山小学校区で特に高くなっています。

図 6-5-2　居住小学校区別「墓地や納骨堂の所有」



（６）墓地や納骨堂の形態

問４１　あなたは、将来の墓地や納骨堂の形として、どのような形態がよいと思いますか。

※芝生型の墓地：一面芝生の平坦地に、等間隔に墓石を置いた仕切りのないお墓のこと。
※合葬型の墓地：樹木型（墓石の代わりに樹木を墓標とし、その周囲に多くのご遺骨を埋蔵する形式のお墓のこと。）や慰霊碑型（墓石の代わりに慰霊碑等のモニュメントを墓標とし、その周囲に多くのご遺骨を埋蔵する形式のお墓のこと。）など、多くのご遺骨を共同で埋蔵するお墓のこと。

◆「日本の伝統的な和式墓地」と回答した人が 28.3%と最も高く、次いで「納骨堂」が 24.3%、「合葬型の墓地」が 23.9%となっています。

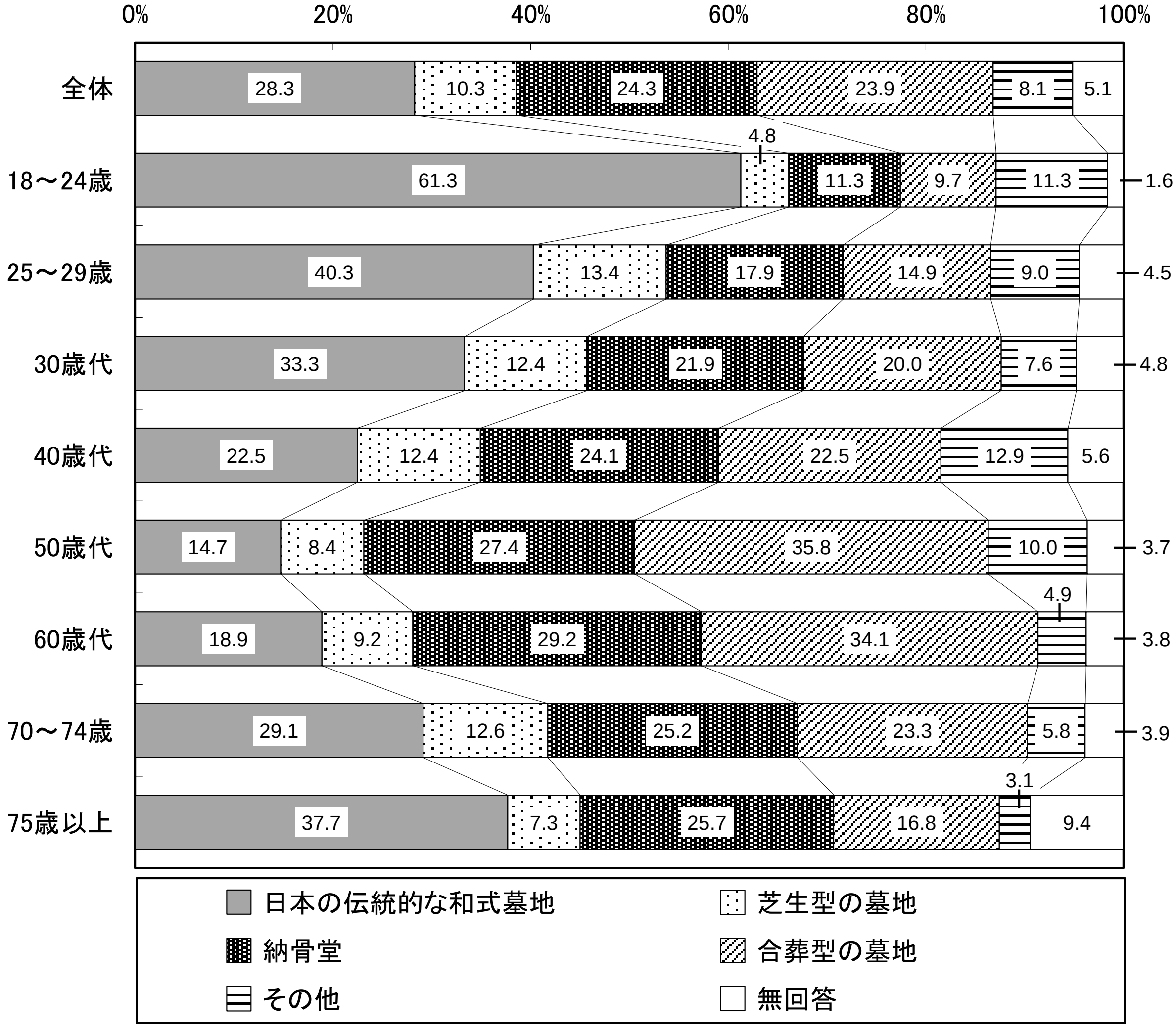
【年齢別にみた「墓地や納骨堂の形態」の傾向】

○「日本の伝統的な和式墓地」と回答した人は、18～24 歳で 61.3%と最も高く、次いで 25～29 歳で 40.3%、75 歳以上で 37.7%となっています。

○「納骨堂」と回答した人は、60 歳代で 29.2%と最も高く、次いで 50 歳代で 27.4%、75 歳以上で 25.7%となっています。

○「合葬型の墓地」と回答した人は、50 歳代で 35.8%と最も高く、次いで 60 歳代で 34.1%、70～74 歳で 23.3%となっています。

図 6-6-1　年齢別「墓地や納骨堂の形態」



＜調査結果＞

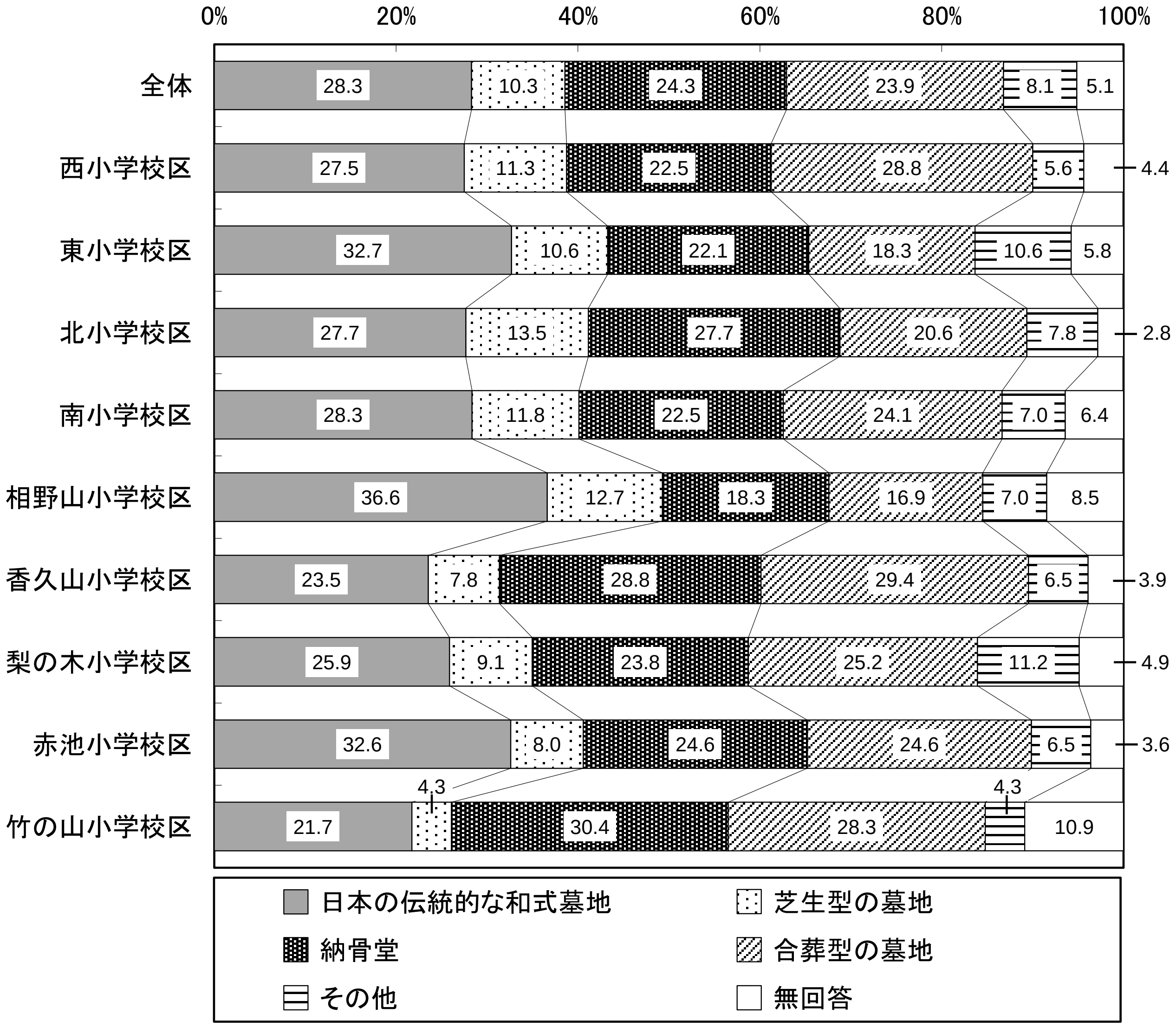
【居住小学校区別にみた「墓地や納骨堂の形態」の傾向】

○「日本の伝統的な和式墓地」と回答した人は、相野山小学校区で 36.6％と最も高く、次いで東小学校区で 32.7％、赤池小学校区で 32.6％となっています。

○「納骨堂」と回答した人は、竹の山小学校区で 30.4％と最も高く、次いで香久山小学校区で 28.8％、北小学校区で 27.7％となっています。

○「合葬型の墓地」と回答した人は、香久山小学校区で 29.4％と最も高く、次いで西小学校区で 28.8％、竹の山小学校区で 28.3％となっています。

図 6-6-2　居住小学校区別「墓地や納骨堂の形態」



第７章　都市基盤に関連することについて

【道路・交通について】

（１）子ども・高齢者の外出における安全性の評価

問４２　あなたは、子どもや高齢者にとって、日進市は安心して徒歩や自転車で外出できるまちだと思いますか。

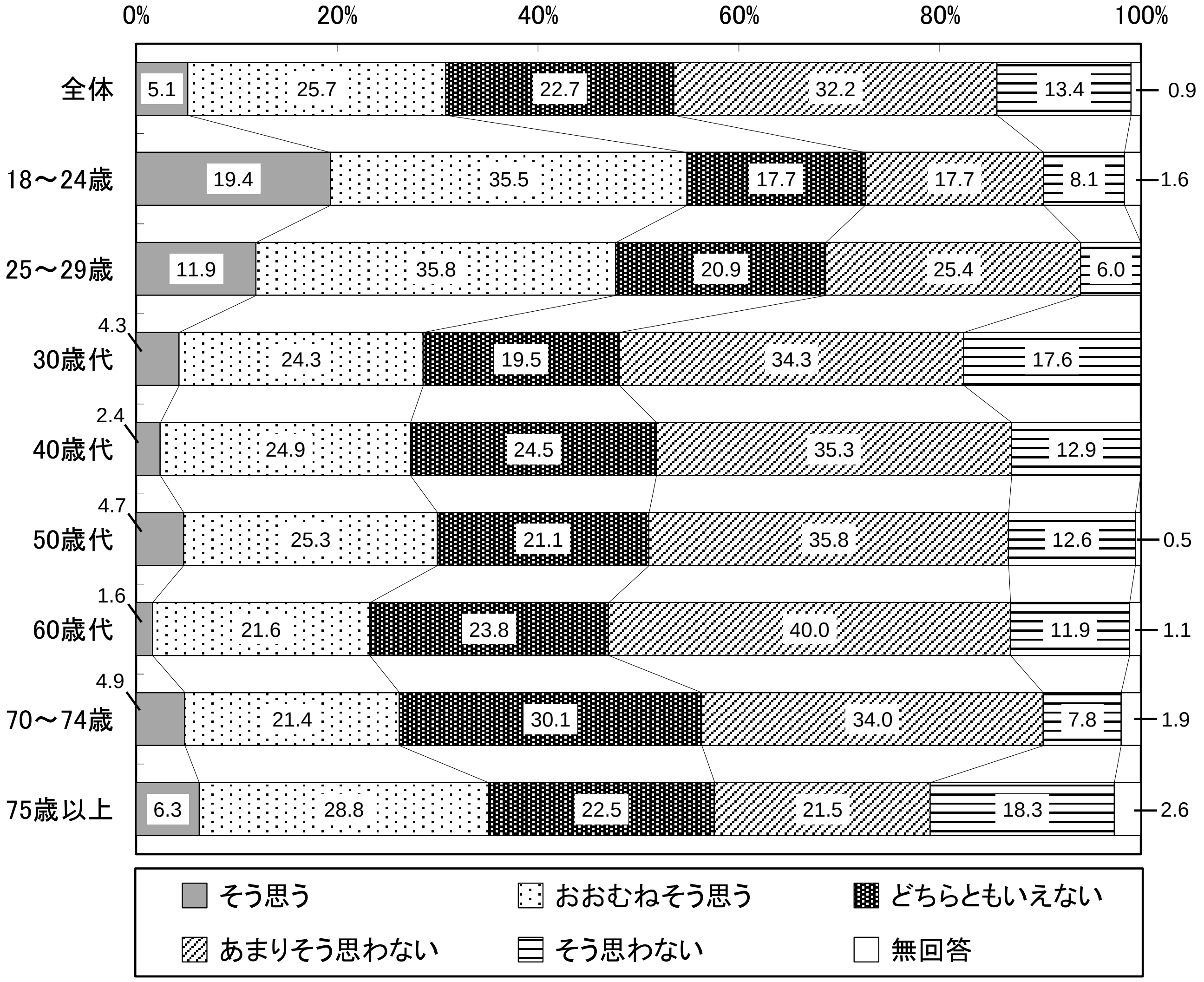
◆安心して外出できるまちであると回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、30.8%となっています。

【年齢別にみた「子ども・高齢者の外出における安全性の評価」の傾向】

○安心して外出できるまちであると回答した人は、18～24 歳で 54.9%と最も高く、次いで 25～29 歳で 47.7%、75 歳以上で 35.1%となっています。

○安心して外出できるまちではないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、30 歳代及び 60 歳代で 51.9%と最も高く、次いで 50 歳代で 48.4%、40 歳代で 48.2%となっています。

図 7-1-1　年齢別「子ども・高齢者の外出における安全性の評価」



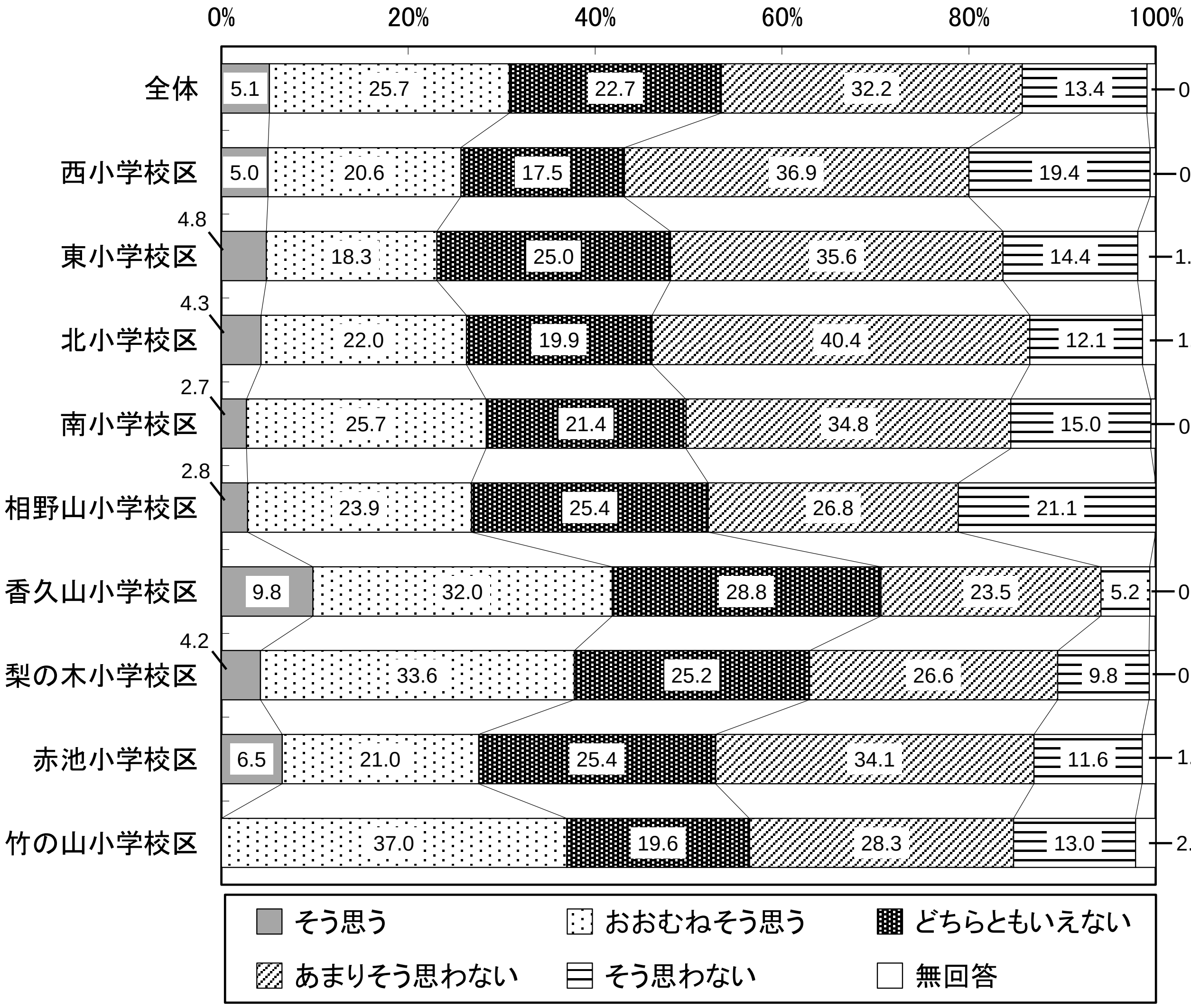
＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「子ども・高齢者の外出における安全性の評価」の傾向】

○安心して外出できるまちであると回答した人は、香久山小学校区で 41.8%と最も高く、次いで梨の木小学校区で 37.8%、竹の山小学校区で 37.0%となっています。

○安心して外出できるまちではないと回答した人は、西小学校区で 56.3%と最も高く、次いで北小学校区で 52.5%、東小学校区で 50.0%となっています。

図 7-1-2　居住小学校区別「子ども・高齢者の外出における安全性の評価」



（２）市内を移動する際の移動手段

問４３　あなたは、普段市内を移動する際、徒歩や自転車による移動をしますか。

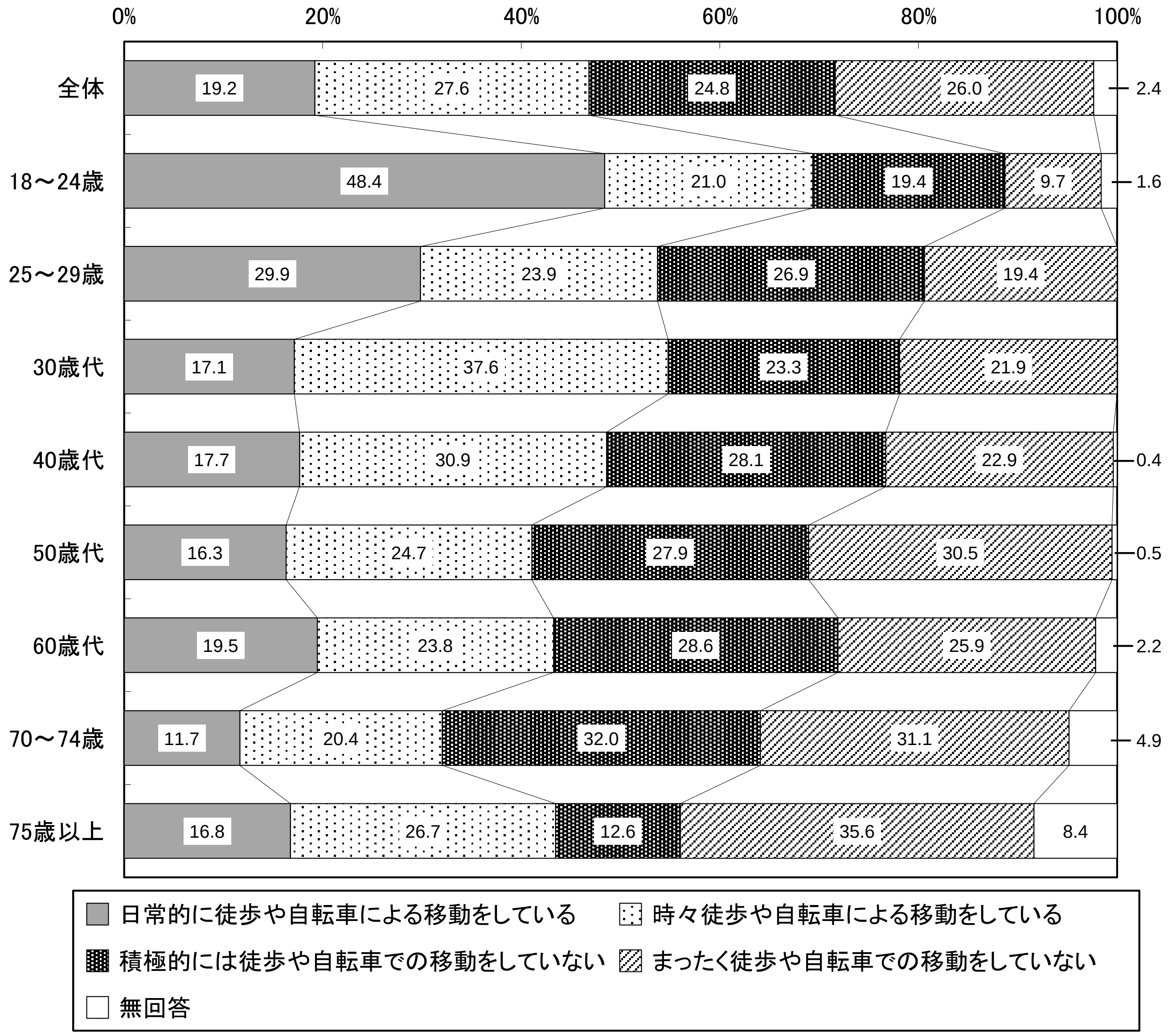
◆徒歩や自転車による移動をしていると回答した人（「日常的に徒歩や自転車による移動をしている」、「時々徒歩や自転車による移動をしている」の合計）は、46.8%となっています。

【年齢別にみた「市内を移動する際の移動手段」の傾向】

○徒歩や自転車による移動をしていると回答した人は、18～24 歳で 69.4%と最も高く、次いで 30 歳代で 54.7%、25～29 歳で 53.8%となっています。

○徒歩や自転車による移動をしていないと回答した人（「積極的には徒歩や自転車による移動をしていない」、「まったく徒歩や自転車による移動をしていない」の合計）は、70～74 歳で 63.1%と最も高く、次いで 50 歳代で 58.4%、60 歳代で 54.5%となっています。

図 7-2-1　年齢別「市内を移動する際の移動手段」

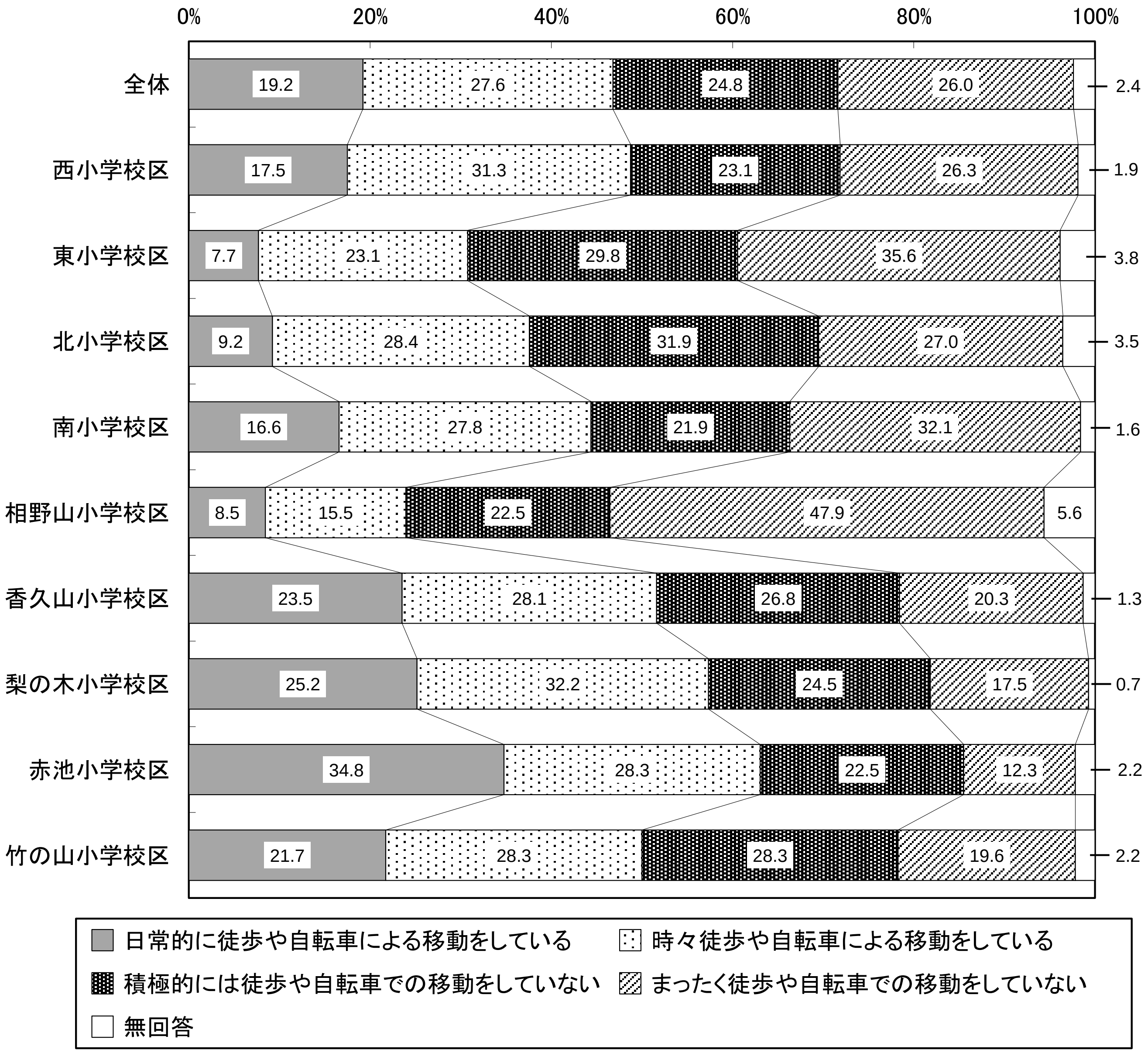


【居住小学校区別にみた「市内を移動する際の移動手段」の傾向】

○徒歩や自転車による移動をしていると回答した人は、赤池小学校区で 63.1％と最も高く、次いで梨の木小学校区で 57.4％、香久山小学校区で 51.6％となっています。

○徒歩や自転車による移動をしていないと回答した人は、相野山小学校区で 70.4％と最も高く、次いで東小学校区で 65.4％、北小学校区で 58.9％となっています。

図 7-2-2　居住小学校区別「市内を移動する際の移動手段」



（３）リニモの利用意向

問４４　もし長久手古戦場駅までの移動手段があった場合、あなたは、リニモを利用したいと思いますか。

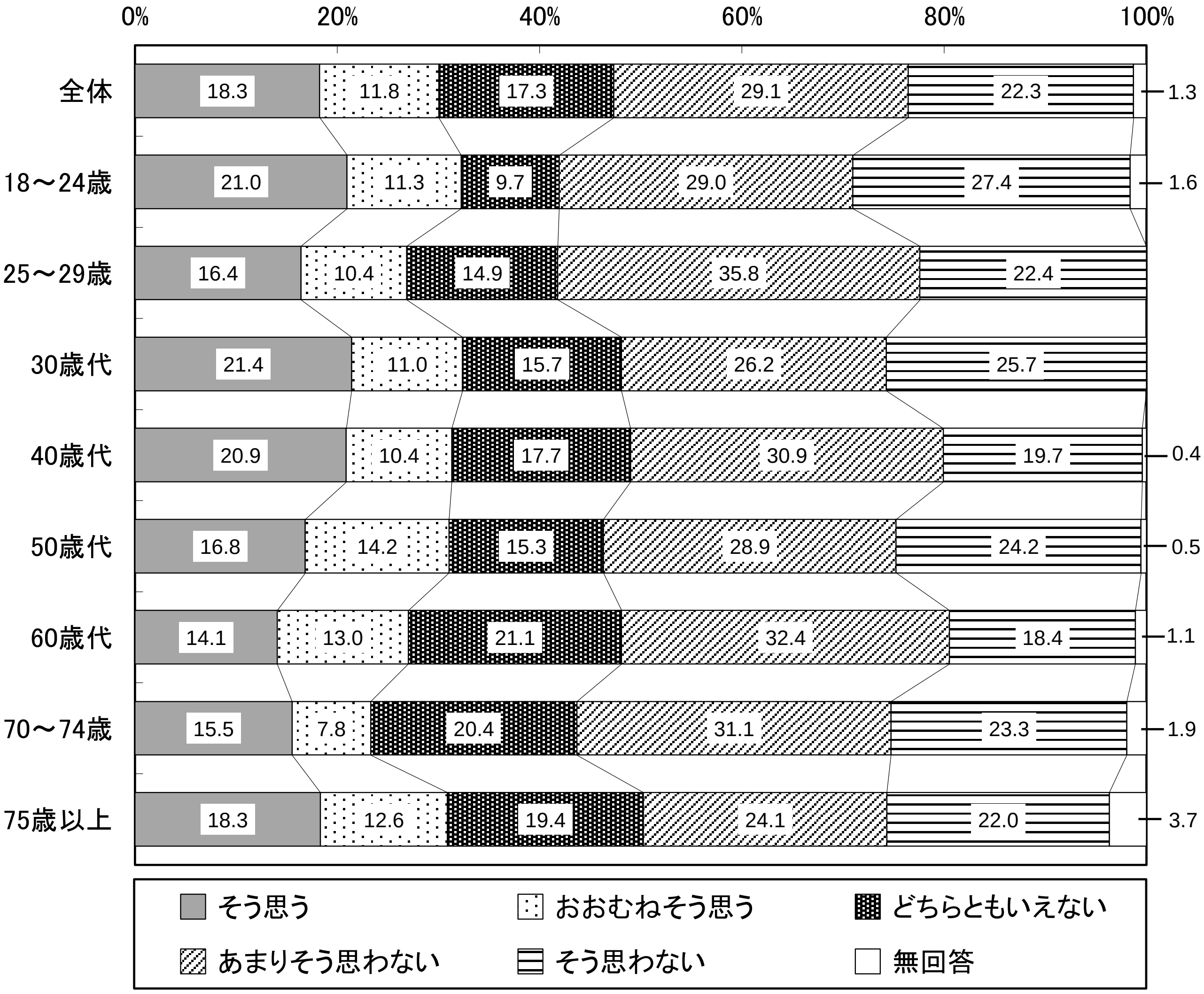
◆利用したいと回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、30.1%となっています。

【年齢別にみた「リニモの利用意向」の傾向】

○利用したいと回答した人は、30 歳代で 32.4%と最も高く、次いで 18～24 歳で 32.3%、40 歳代で 31.3%となっています。

○利用したいと思わないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、25～29 歳で 58.2%と最も高く、次いで 18～24 歳で 56.4%、70～74 歳で 54.4%となっています。

図 7-3-1　年齢別「リニモの利用意向」



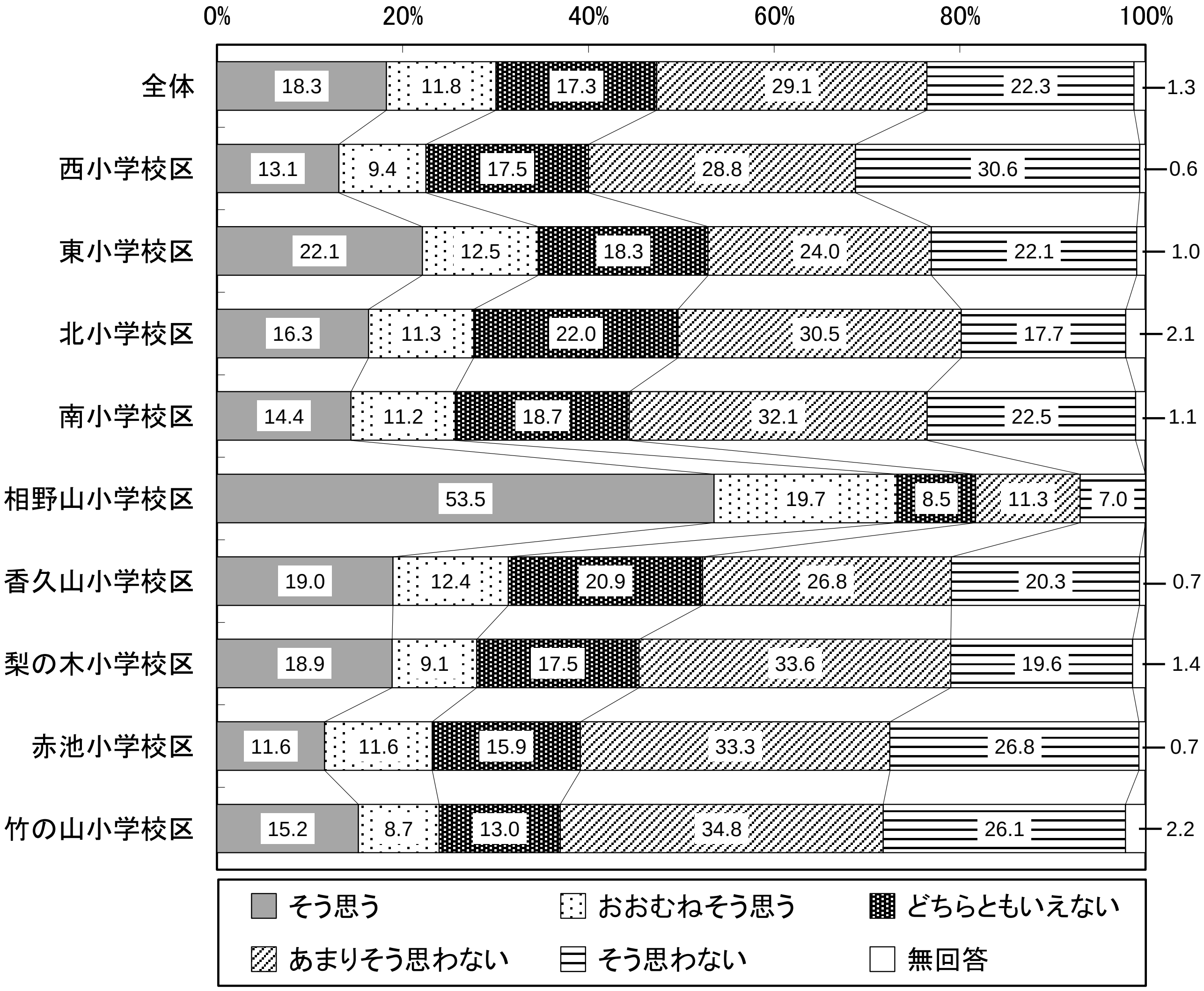
＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「リニモの利用意向」の傾向】

○利用したいと回答した人は、相野山小学校区で 73.2％と最も高く、次いで東小学校区で 34.6％、香久山小学校区で 31.4％となっています。

○利用したいと思わないと回答した人は、竹の山小学校区で 60.9％と最も高く、次いで赤池小学校区で 60.1％、西小学校区で 59.4％となっています。

図 7-3-2　居住小学校区別「リニモの利用意向」



【市街地の形成について】

（４）日進市の印象

問４５（★）　あなたは、日進市がにぎわいのあるまちと感じていますか。

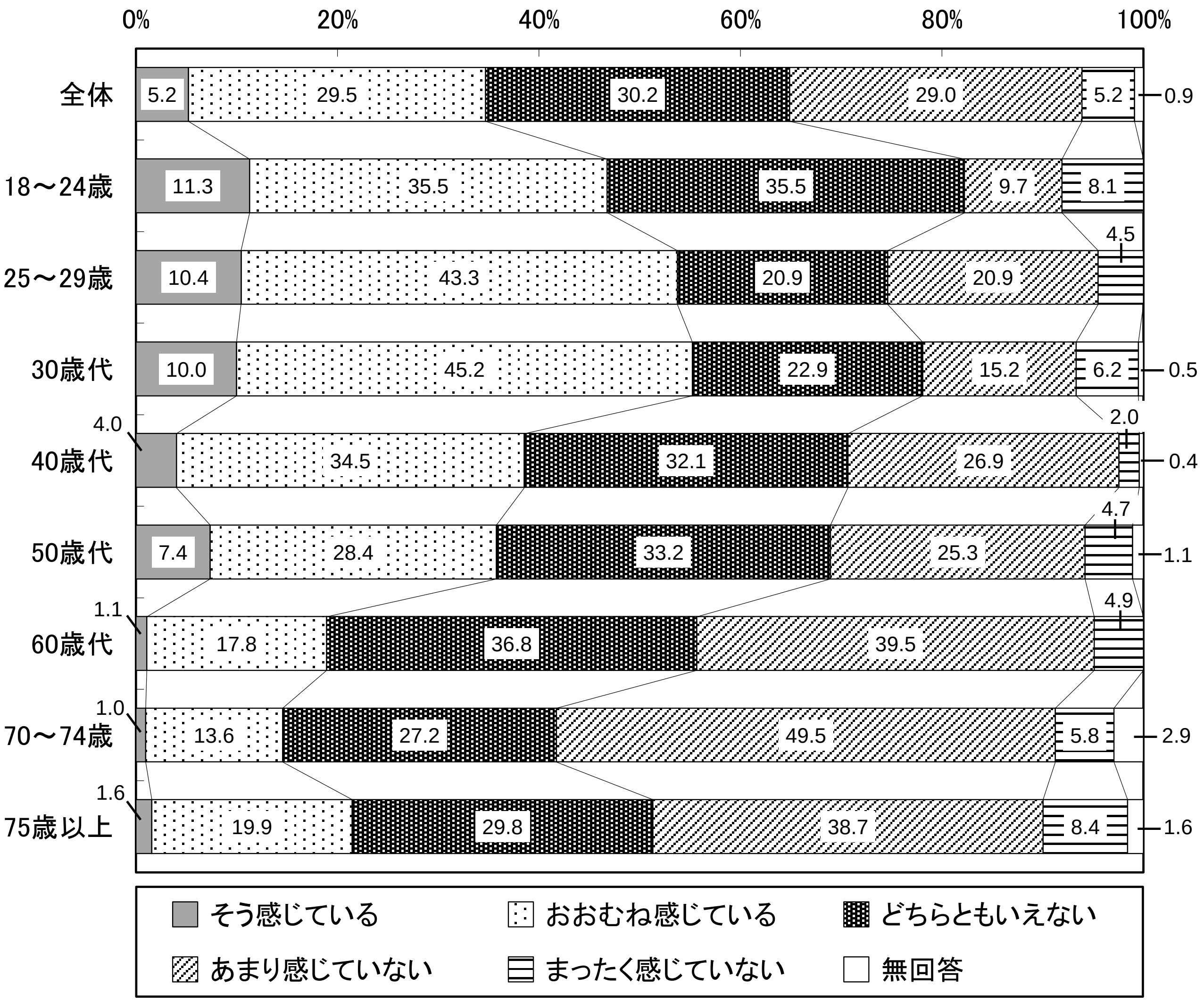
◆日進市がにぎわいのあるまちとなっていると回答した人（「そう感じている」、「おおむね感じている」の合計）は、34.7%となっています。

【年齢別にみた「日進市の印象」の傾向】

○日進市がにぎわいのあるまちとなっていると回答した人は、30歳代で55.2%と最も高く、次いで25～29歳で53.7%、18～24歳で46.8%となっています。

○日進市がにぎわいのあるまちとなっていないと回答した人（「あまり感じていない」、「まったく感じていない」の合計）は、70～74歳で55.3%と最も高く、次いで75歳以上で47.1%、60歳代で44.4%となっています。

図 7-4-1　年齢別「日進市の印象」



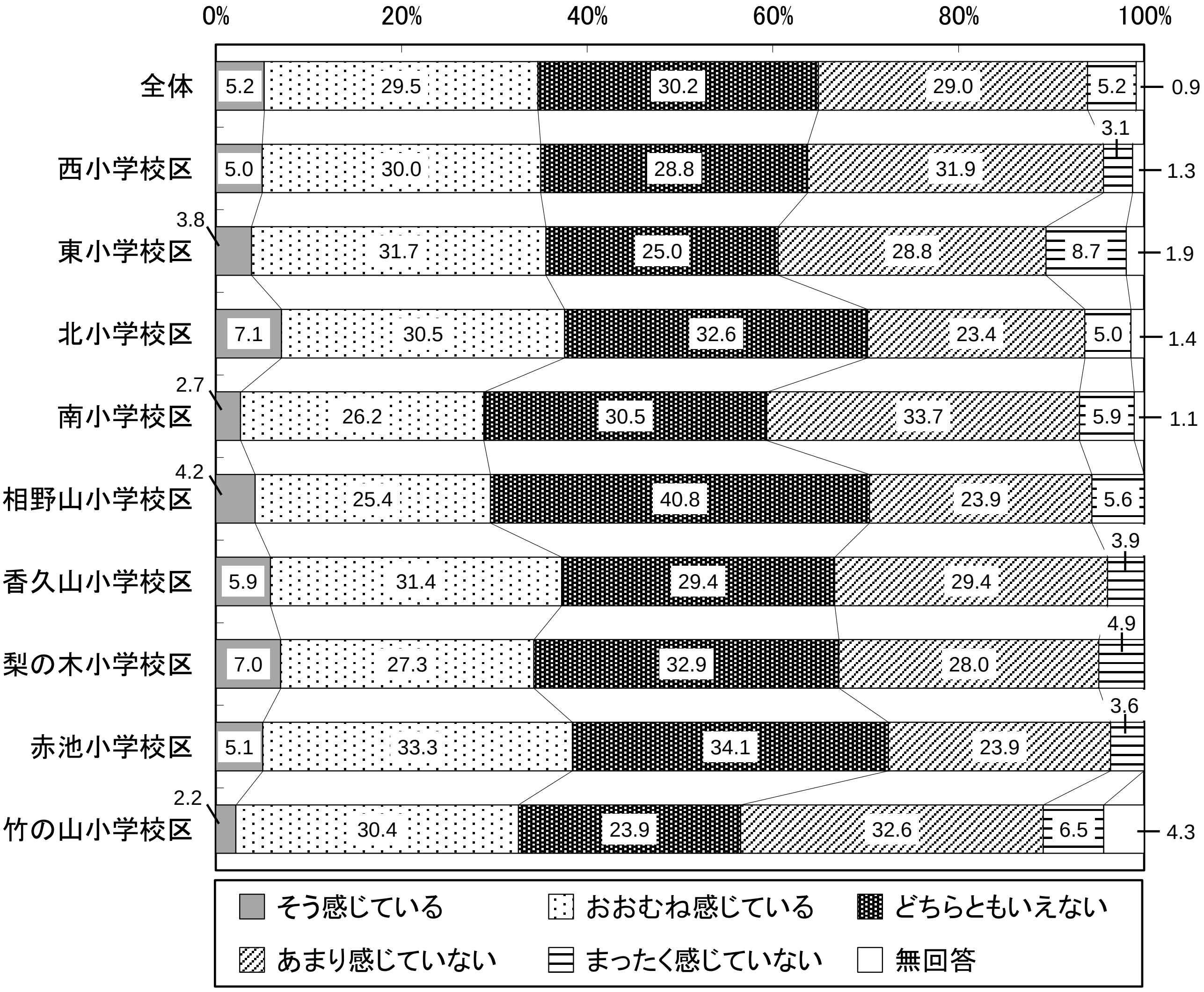
＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「日進市の印象」の傾向】

○日進市がにぎわいのあるまちとなっていると回答した人は、赤池小学校区で 38.4%と最も高く、次いで北小学校区で 37.6%、香久山小学校区で 37.3%となっています。

○日進市がにぎわいのあるまちとなっていないと回答した人は、南小学校区で 39.6%と最も高く、次いで竹の山小学校区で 39.1%、東小学校区で 37.5%となっています。

図 7-4-2　居住小学校区別「日進市の印象」



（５）市役所周辺の印象

問４６　あなたは、市役所の周辺が日進市の顔として‘にぎわいの中心’となっていると感じていますか。

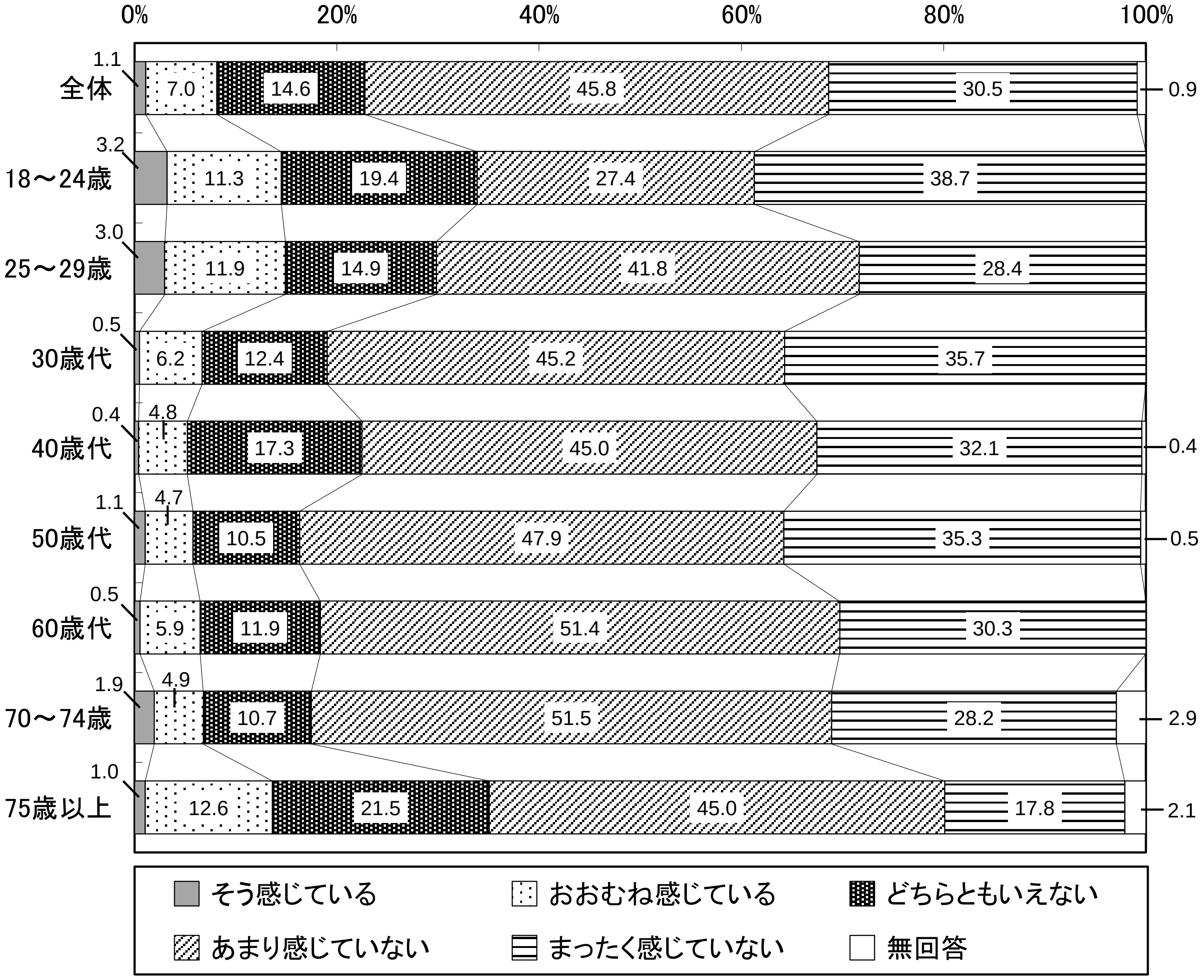
◆市役所の周辺が日進市の顔として‘にぎわいの中心’となっていると回答した人（「そう感じている」、「おおむね感じている」の合計）は、8.1%となっています。

【年齢別にみた「市役所周辺の印象」の傾向】

○市役所の周辺が日進市の顔として‘にぎわいの中心’となっていると回答した人は、25～29 歳で 14.9%と最も高く、次いで 18～24 歳で 14.5%、75 歳以上で 13.6%となっています。

○市役所の周辺が日進市の顔として‘にぎわいの中心’となっていると思わないと回答した人（「あまり感じていない」、「まったく感じていない」の合計）は、50 歳代で 83.2%と最も高く、次いで 60 歳代で 81.7%、30 歳代で 80.9%となっています。

図 7-5　年齢別「市役所周辺の印象」



（６）市役所周辺での移動手段

問４７　市役所周辺で複数の公共施設を利用する際、あなたは、その間を徒歩で移動しますか。

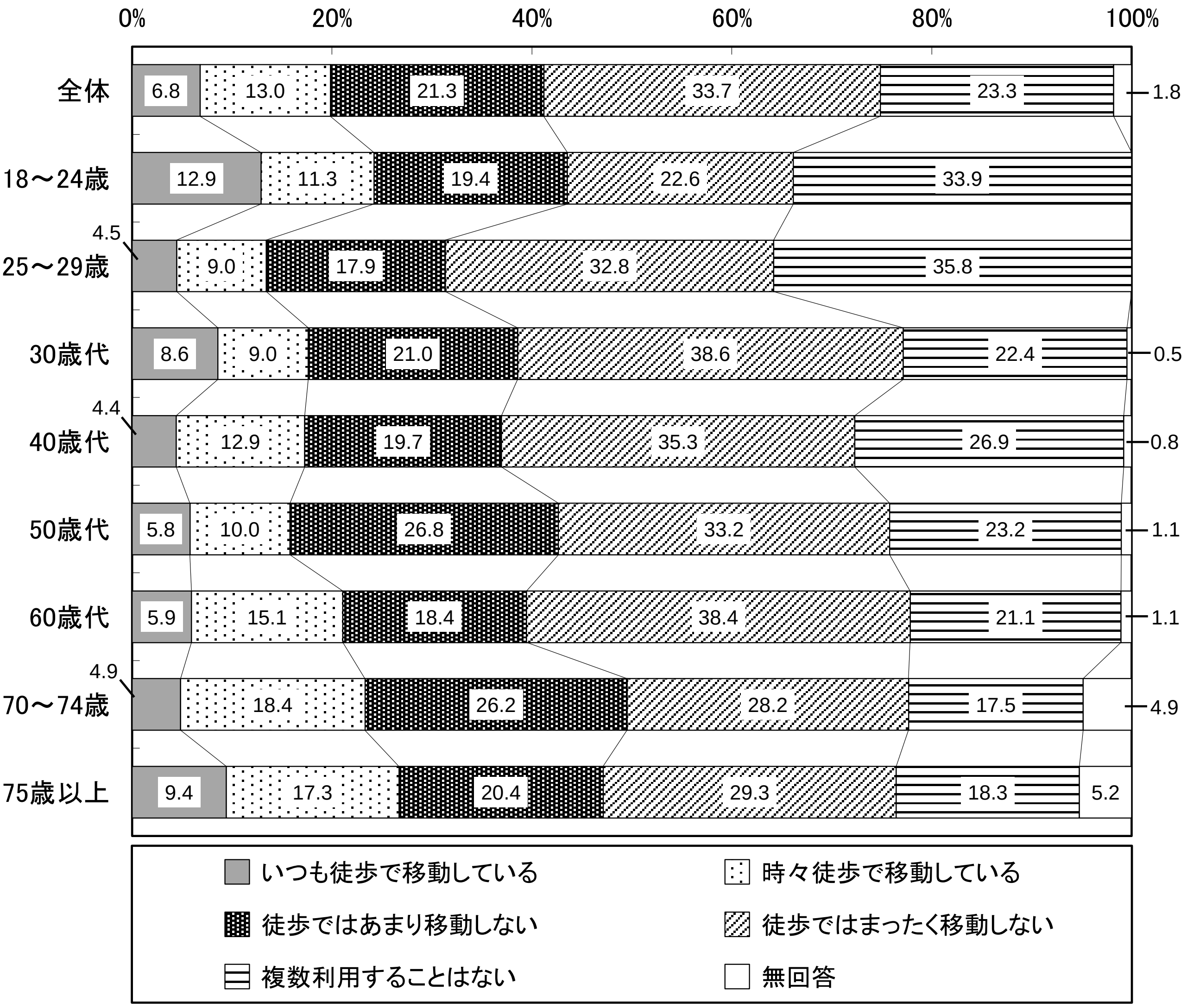
◆徒歩で移動していると回答した人（「いつも徒歩で移動している」、「時々徒歩で移動している」の合計）は、19.8%となっています。

【年齢別にみた「市役所周辺での移動手段」の傾向】

○徒歩で移動していると回答した人は、75 歳以上で 26.7%と最も高く、次いで 18～24 歳で 24.2%、70～74 歳で 23.3%となっています。

○徒歩では移動しないと回答した人（「徒歩ではあまり移動しない」、「徒歩ではまったく移動しない」の合計）は、50 歳代で 60.0%と最も高く、次いで 30 歳代で 59.6%、60 歳代で 56.8%となっています。

図 7-6　年齢別「市役所周辺での移動手段」



	いつも徒歩で移動している	時々徒歩で移動している	徒歩ではあまり移動しない	徒歩ではまったく移動しない	複数利用することはない	無回答
全体	6.8	13.0	21.3	33.7	23.3	1.8
18～24歳	12.9	11.3	19.4	22.6	33.9	
25～29歳	4.5	9.0	17.9	32.8	35.8	
30歳代	8.6	9.0	21.0	38.6	22.4	0.5
40歳代	4.4	12.9	19.7	35.3	26.9	0.8
50歳代	5.8	10.0	26.8	33.2	23.2	1.1
60歳代	5.9	15.1	18.4	38.4	21.1	1.1
70～74歳	4.9	18.4	26.2	28.2	17.5	4.9
75歳以上	9.4	17.3	20.4	29.3	18.3	5.2

【住環境について】

（７）現在の住居の住みやすさ

問４８　あなたは、現在の住居が住みやすいと思いますか。

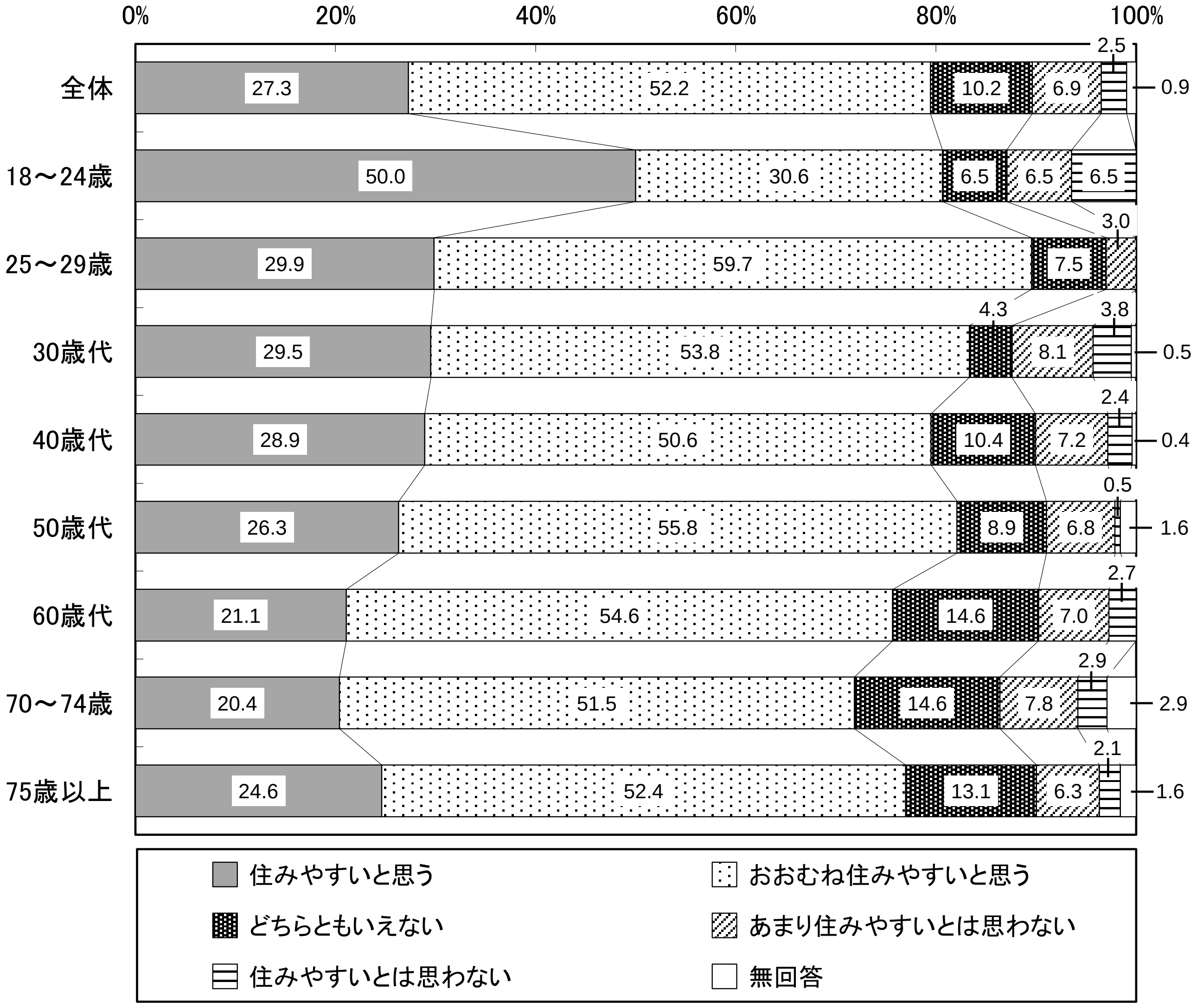
◆住みやすいと回答した人（「住みやすいと思う」、「おおむね住みやすいと思う」の合計）は、79.5%となっています。

【年齢別にみた「現在の住居の住みやすさ」の傾向】

○住みやすいと回答した人は、25～29 歳で 89.6%と最も高く、次いで 30 歳代で 83.3%、50 歳代で 82.1%となっています。

○住みにくいと回答した人（「あまり住みやすいとは思わない」、「住みやすいとは思わない」の合計）は、18～24 歳で 13.0%と最も高く、次いで 30 歳代で 11.9%、70～74 歳で 10.7%となっています。

図 7-7　年齢別「現在の住居の住みやすさ」



＜調査結果＞

（８）自宅周辺の居住環境

問４９　あなたは、お住まいの周辺の居住環境に魅力を感じますか。

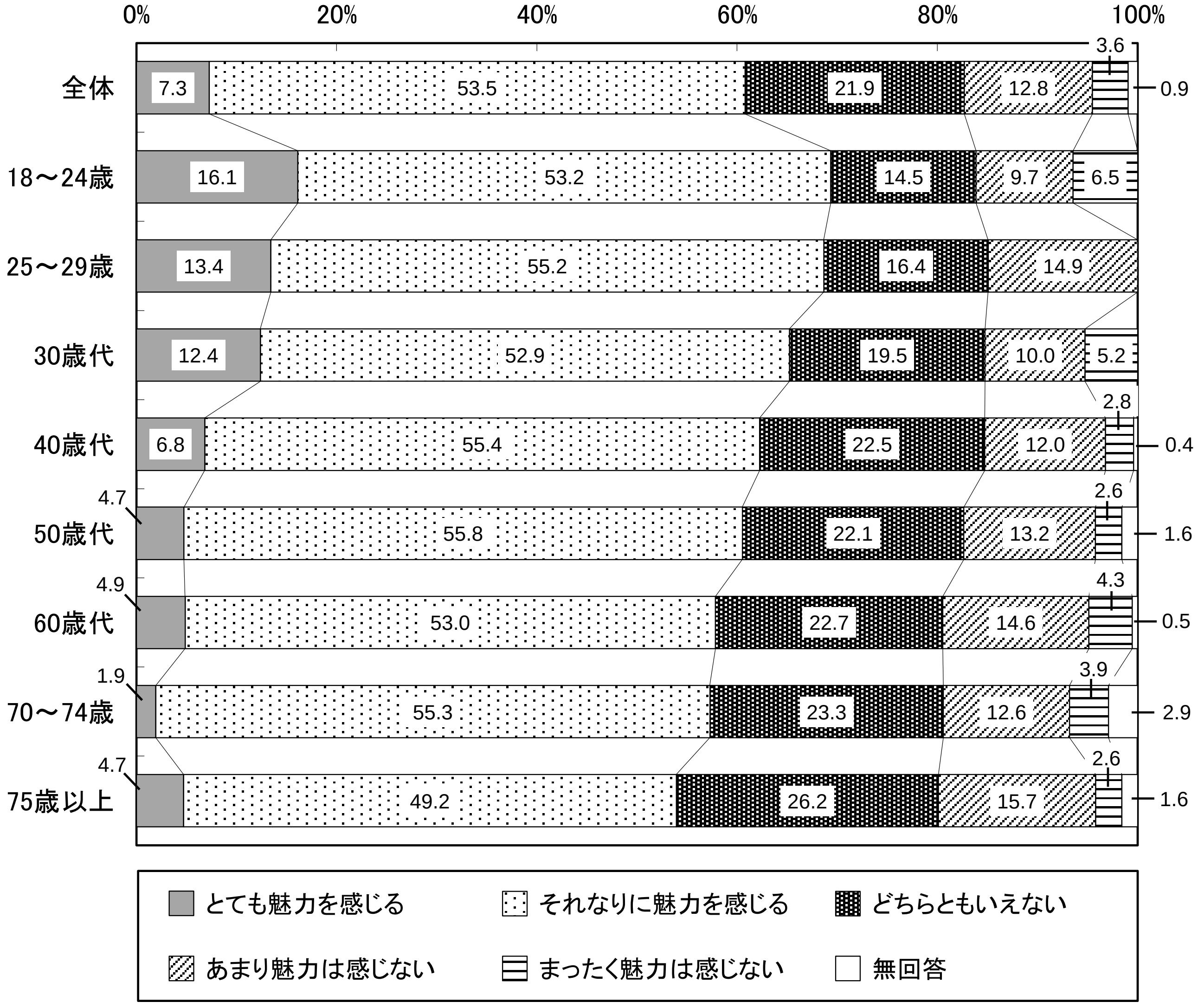
◆魅力を感じると回答した人（「とても魅力を感じる」、「それなりに魅力を感じる」の合計）は、60.8%となっています。

【年齢別にみた「自宅周辺の居住環境」の傾向】

○魅力を感じると回答した人は、18～24歳で69.3%と最も高く、次いで25～29歳で68.6%、30歳代で65.3%となっています。

○魅力を感じないと回答した人（「あまり魅力は感じない」、「まったく魅力は感じない」の合計）は、60歳代で18.9%と最も高く、次いで75歳以上で18.3%、70～74歳で16.5%となっています。

図 7-8-1　年齢別「自宅周辺の居住環境」

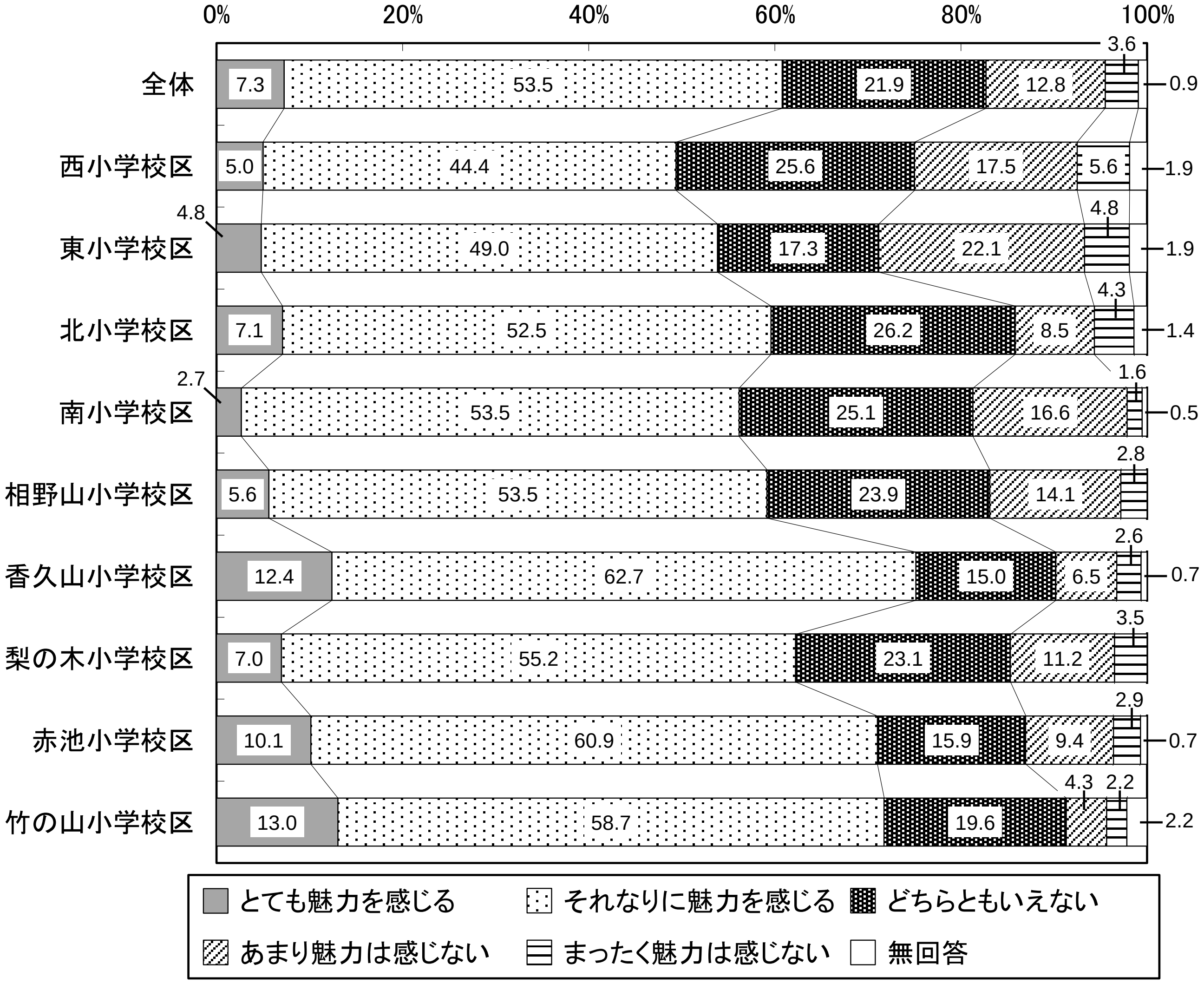


【居住小学校区別にみた「自宅周辺の居住環境」の傾向】

○魅力を感じると回答した人は、香久山小学校区で 75.1%と最も高く、次いで竹の山小学校区で 71.7%、赤池小学校区で 71.0%となっています。

○魅力を感じないと回答した人は、東小学校区で 26.9%と最も高く、次いで西小学校区で 23.1%、南小学校区で 18.2%となっています。

図 7-8-2　居住小学校区別「自宅周辺の居住環境」



＜調査結果＞

（９）自宅周辺の公園の利用しやすさ

問５０　あなたのお住まいの周辺の公園は、施設・遊具などが利用しやすいですか。また、よく利用しますか。

◆利用しやすいと回答した人（「利用しやすいと思い、利用している」、「利用しやすいと思うが、利用していない」の合計）は、43.2%となっています。

◆利用していると回答した人（「利用しやすいと思い、利用している」、「利用しにくいと思うが、利用している」の合計）は、27.0%となっています。

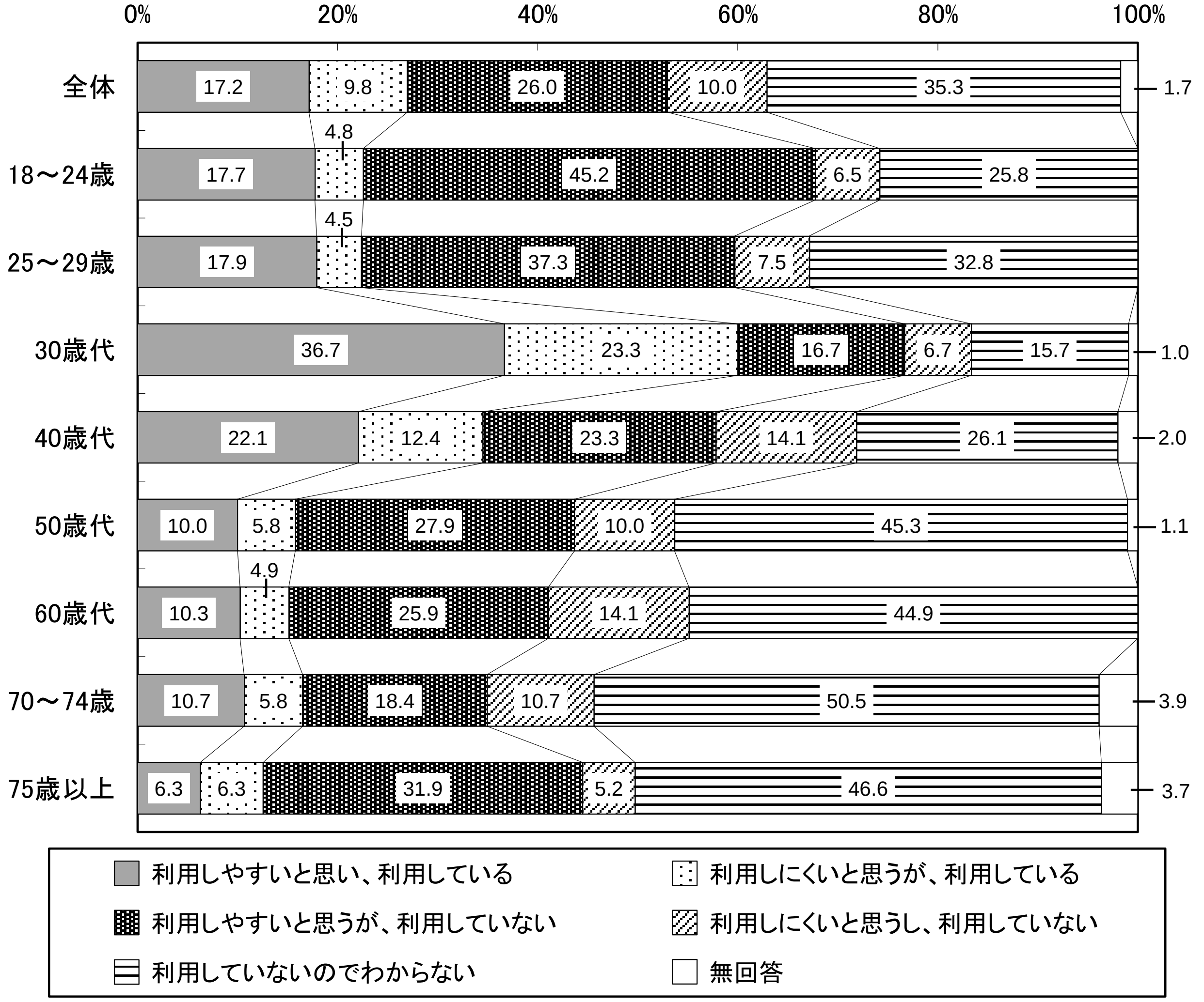
【年齢別にみた「自宅周辺の公園の利用しやすさ」の傾向】

○利用しやすいと回答した人は、18～24歳で62.9%と最も高く、次いで25～29歳で55.2%、30歳代で53.4%となっています。

○利用していると回答した人は、30歳代で60.0%と最も高く、次いで40歳代で34.5%、18～24歳で22.5%となっています。

○利用していないと回答した人（「利用しやすいと思うが、利用していない」、「利用しにくいと思うし、利用していない」、「利用していないのでわからない」の合計）は、60歳代で84.9%と最も高く、次いで75歳以上で83.7%、50歳代で83.2%となっています。

図 7-9-1　年齢別「自宅周辺の公園の利用しやすさ」



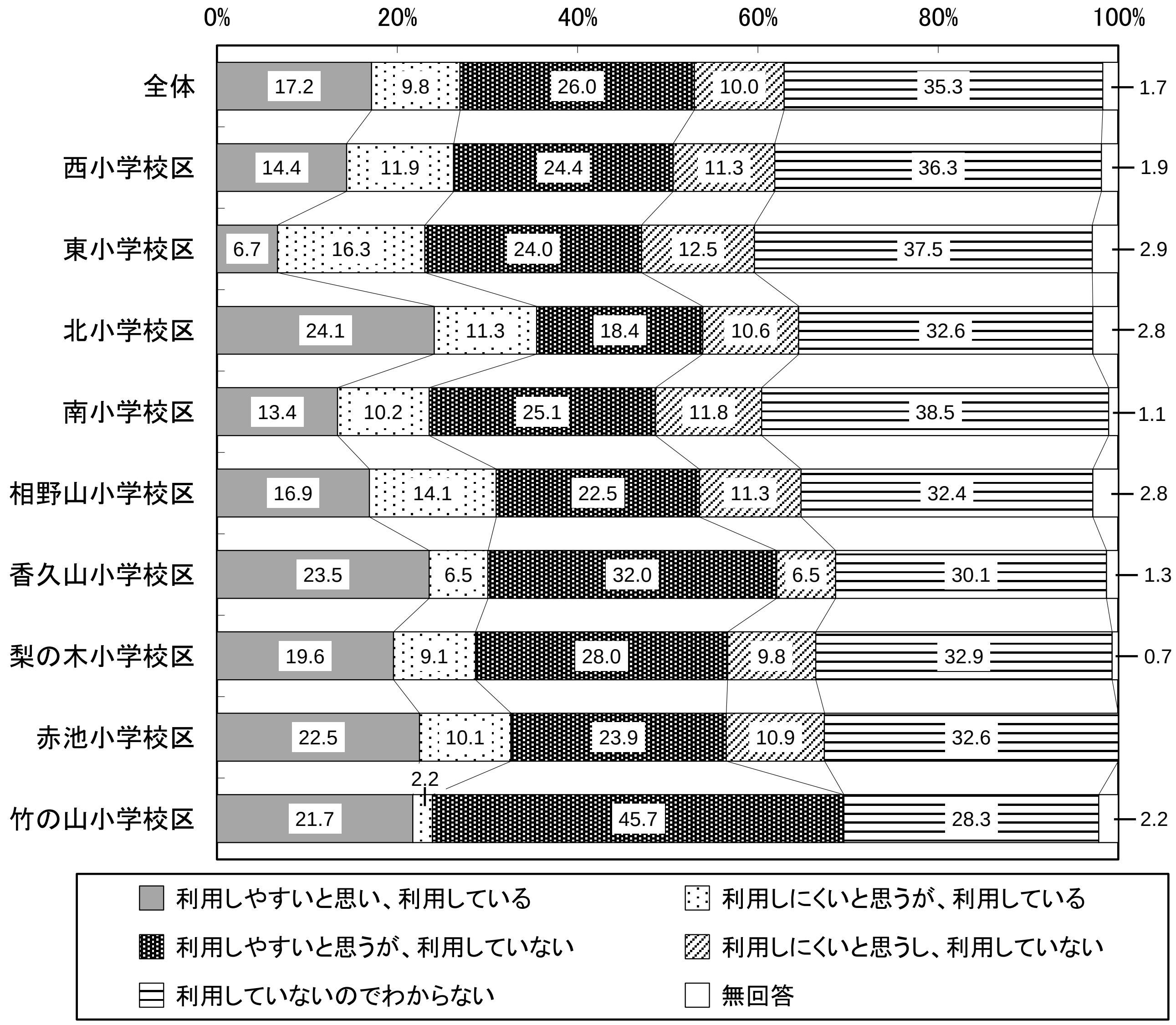
【居住小学校区別にみた「自宅周辺の公園の利用しやすさ」の傾向】

○利用しやすいと回答した人は、竹の山小学校区で 67.4％と最も高く、次いで香久山小学校区で 55.5％、梨の木小学校区で 47.6％となっています。

○利用していると回答した人は、北小学校区で 35.4％と最も高く、次いで赤池小学校区で 32.6％、相野山小学校区で 31.0％となっています。

○利用していないと回答した人は、南小学校区で 75.4％と最も高く、次いで東小学校区及び竹の山小学校区で 74.0％、西小学校区で 72.0％となっています。

図 7-9-2　居住小学校区別「自宅周辺の公園の利用しやすさ」



＜調査結果＞

【河川・排水路について】

（１０）自宅の浸水における不安意識

問５１　大雨の気象情報が入った時、あなたは、ご自宅の浸水を心配されますか。

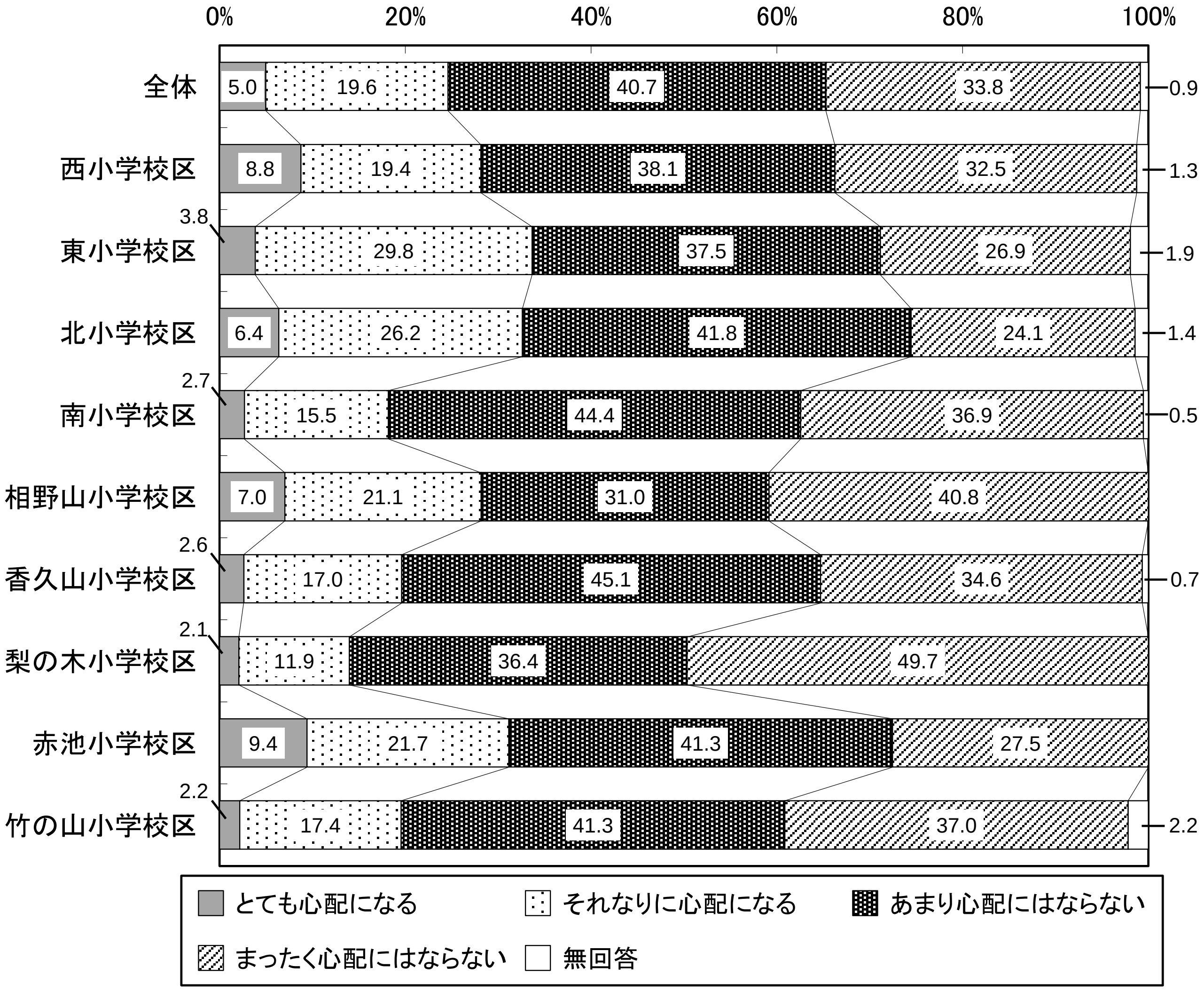
◆心配になると回答した人（「とても心配になる」、「それなりに心配になる」の合計）は、24.6%となっています。

【居住小学校区別にみた「自宅の浸水における不安意識」の傾向】

○心配になると回答した人は、東小学校区で33.6%と最も高く、次いで北小学校区で32.6%、赤池小学校区で31.1%となっています。

○心配にはならないと回答した人（「あまり心配にはならない」、「まったく心配にはならない」の合計）は、梨の木小学校区で86.1%と最も高く、次いで南小学校区で81.3%、香久山小学校区で79.7%となっています。

図 7-10　居住小学校区別「自宅の浸水における不安意識」



第８章　産業振興に関連することについて

【農業振興について】

（１）日進市産の農産物の購入

問５２　あなたは、市内の商店や朝市などで、日進市内で採れた農産物を購入したことがありますか。

◆「購入したことがある」と回答した人は、53.8%となっています。

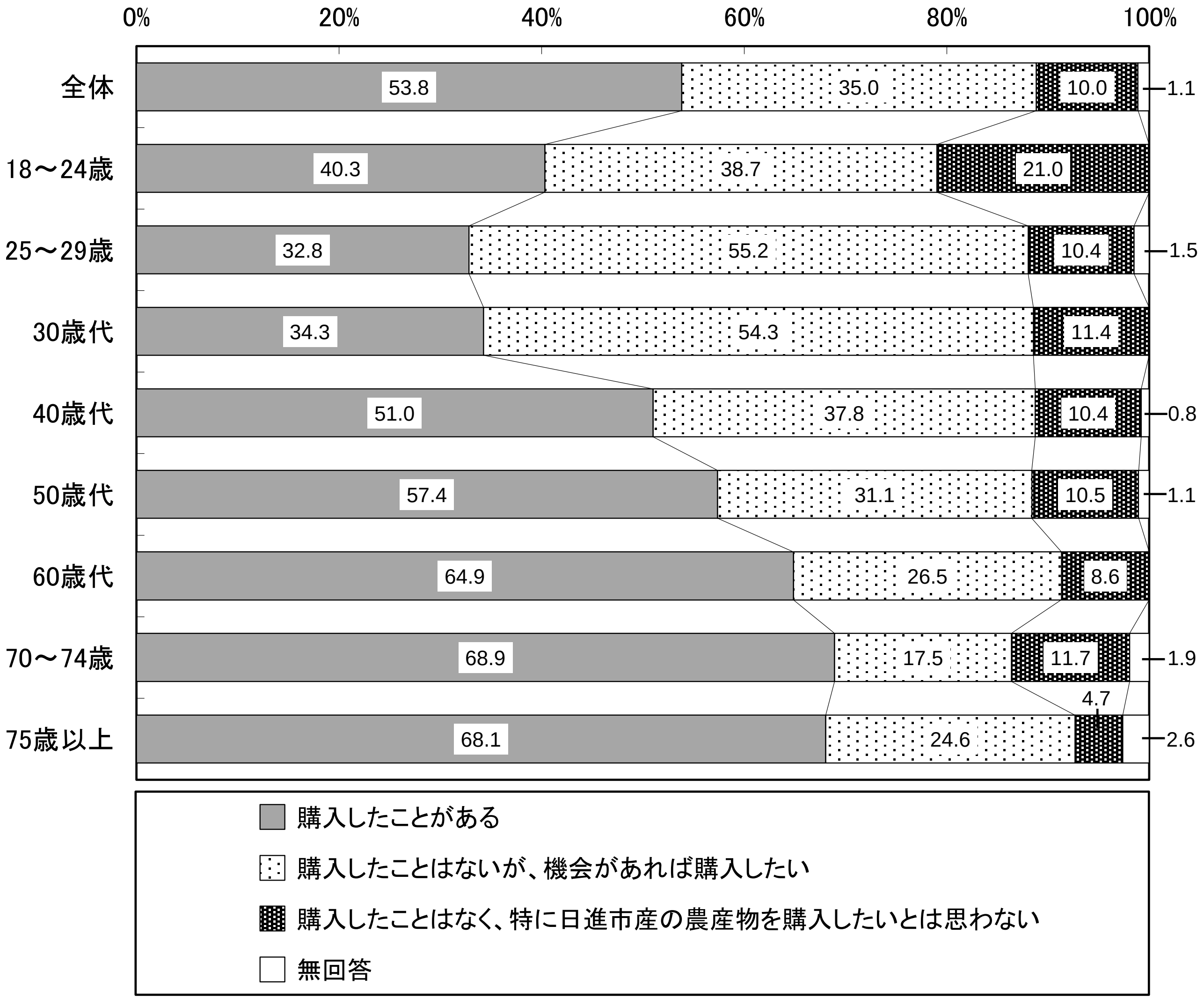
【年齢別にみた「日進市産の農産物の購入」の傾向】

○「購入したことがある」と回答した人は、70～74 歳で 68.9%と最も高く、次いで 75 歳以上で 68.1%、60 歳代で 64.9%となっています。

○「購入したことはないが、機会があれば購入したい」と回答した人は、25～29 歳で 55.2%と最も高く、次いで 30 歳代で 54.3%、18～24 歳で 38.7%となっています。

○「購入したことはなく、特に日進市産の農産物を購入したいとは思わない」と回答した人は、18～24 歳で 21.0%と最も高く、次いで 70～74 歳で 11.7%、30 歳代で 11.4%となっています。

図 8-1　年齢別「日進市産の農産物の購入」



＜調査結果＞

（２）地産地消の認知度

問５３　あなたは、「地元の生産者が生産した農産物を地元で消費する」という地産地消をご存知ですか。

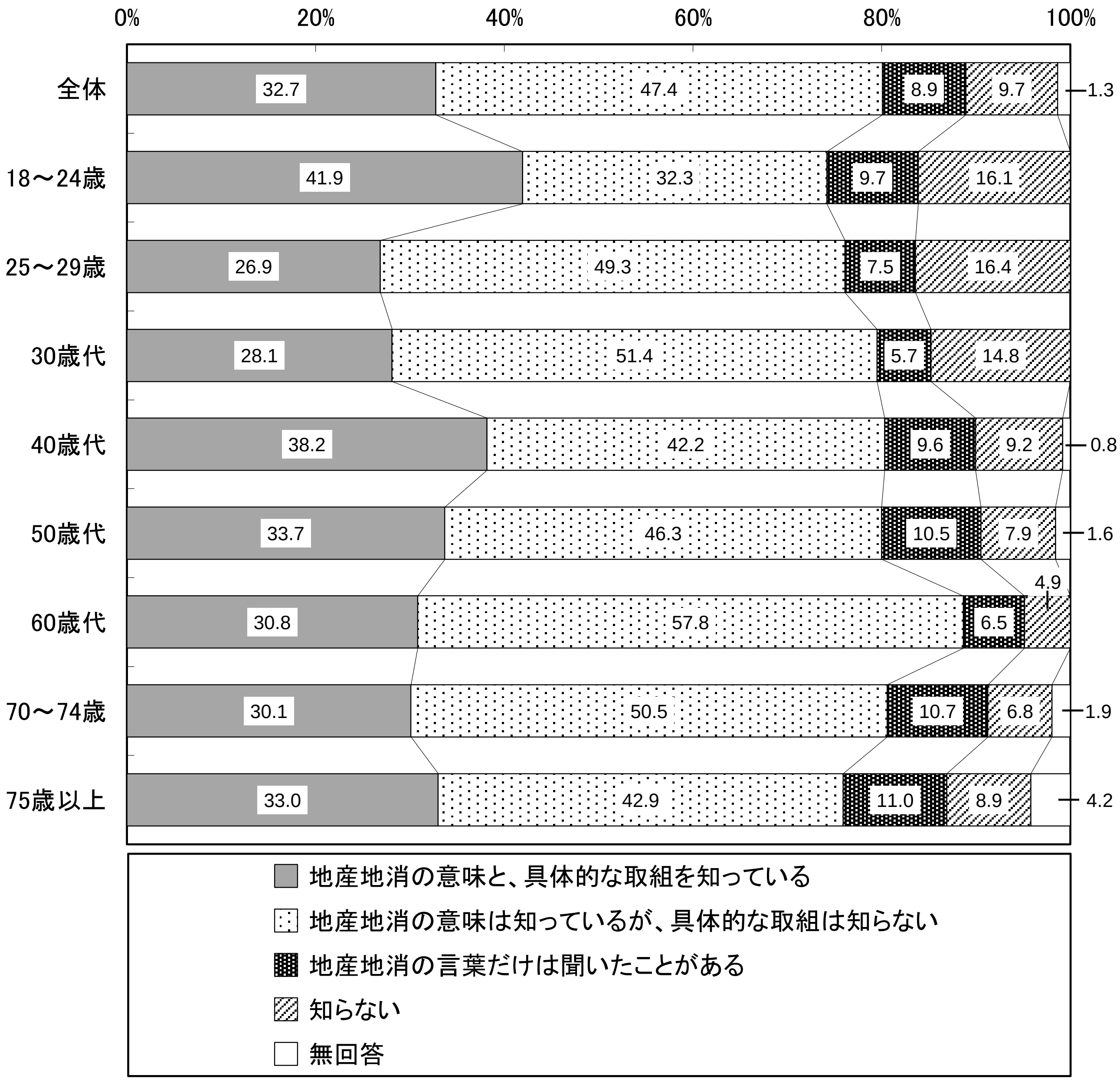
◆地産地消を知っていると回答した人（全体から「知らない」、「無回答」を除いた人）は、89.0%となっています。

【年齢別にみた「地産地消の認知度」の傾向】

○地産地消を知っていると回答した人は、60 歳代で 95.1%と最も高く、次いで 70～74 歳で 91.3%、50 歳代で 90.5%となっています。

○「知らない」と回答した人は、25～29 歳で 16.4%と最も高く、次いで 18～24 歳で 16.1%、30 歳代で 14.8%となっています。

図 8-2　年齢別「地産地消の認知度」



（３）日進市内での農業体験

問５４　あなたは、これまで日進市内で農業体験をしたことがありますか。

◆農業体験をしたことがあると回答した人（「日進市内で農業体験をしたことがある」、「日進市内で農業体験をしたことはないが、日進市外で農業体験をしたことがある」の合計）は、31.1%で、そのうち「日進市内で農業体験をしたことがある」と回答した人が 21.0%となっています。

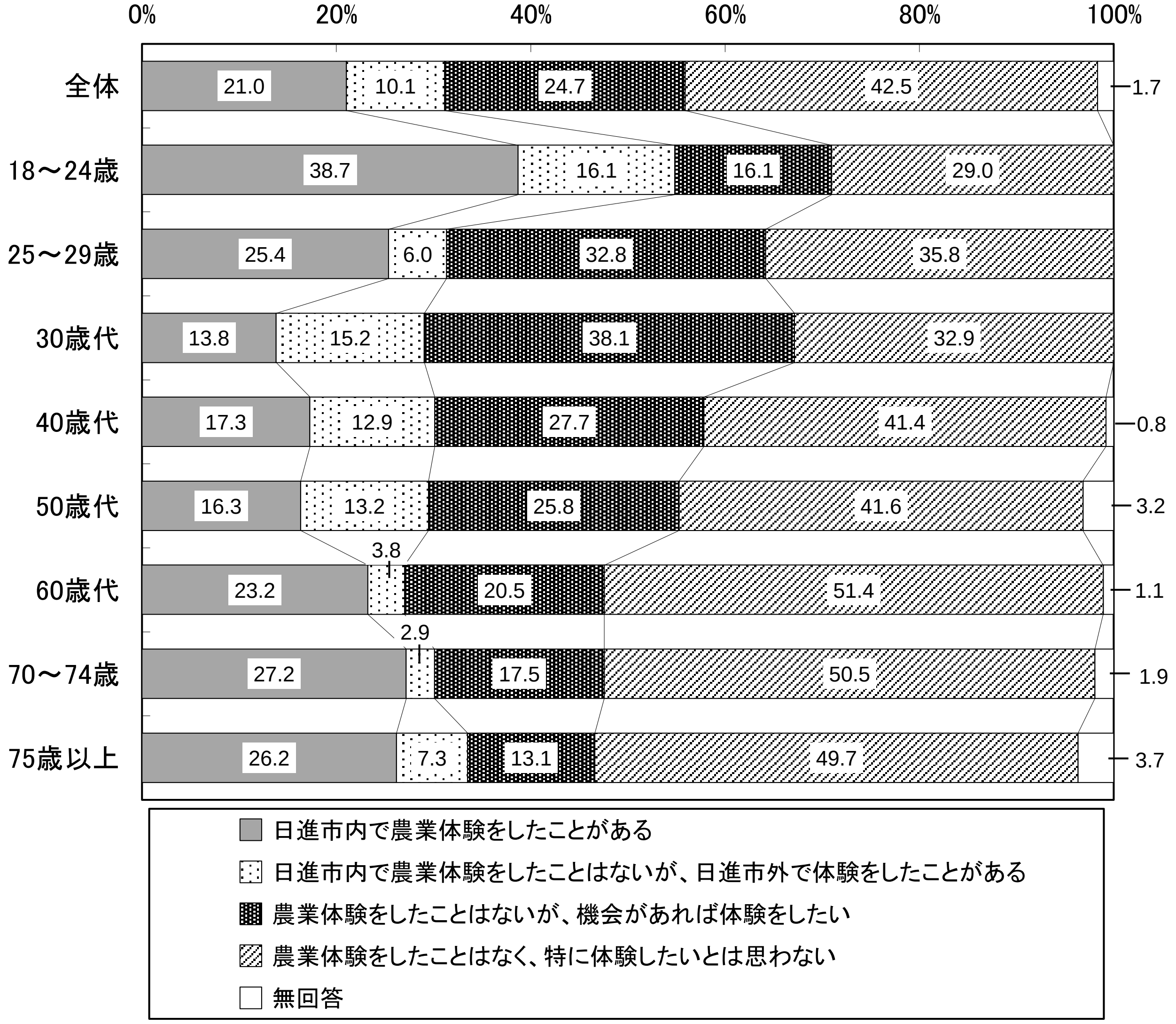
【年齢別にみた「日進市内での農業体験」の傾向】

○農業体験をしたことがあると回答した人は、18～24 歳で 54.8%と最も高く、次いで 75 歳以上で 33.5%、25～29 歳で 31.4%となっています。

○「日進市内で農業体験をしたことがある」と回答した人は、18～24 歳で 38.7%と最も高く、次いで 70～74 歳で 27.2%、75 歳以上で 26.2%となっています。

○「農業体験をしたことはなく、特に体験したいとは思わない」と回答した人は、60 歳代で 51.4%と最も高く、次いで 70～74 歳で 50.5%、75 歳以上で 49.7%となっています。

図 8-3　年齢別「日進市内での農業体験」



＜調査結果＞

【イベントについて】

（４）開催・継続してほしいイベント

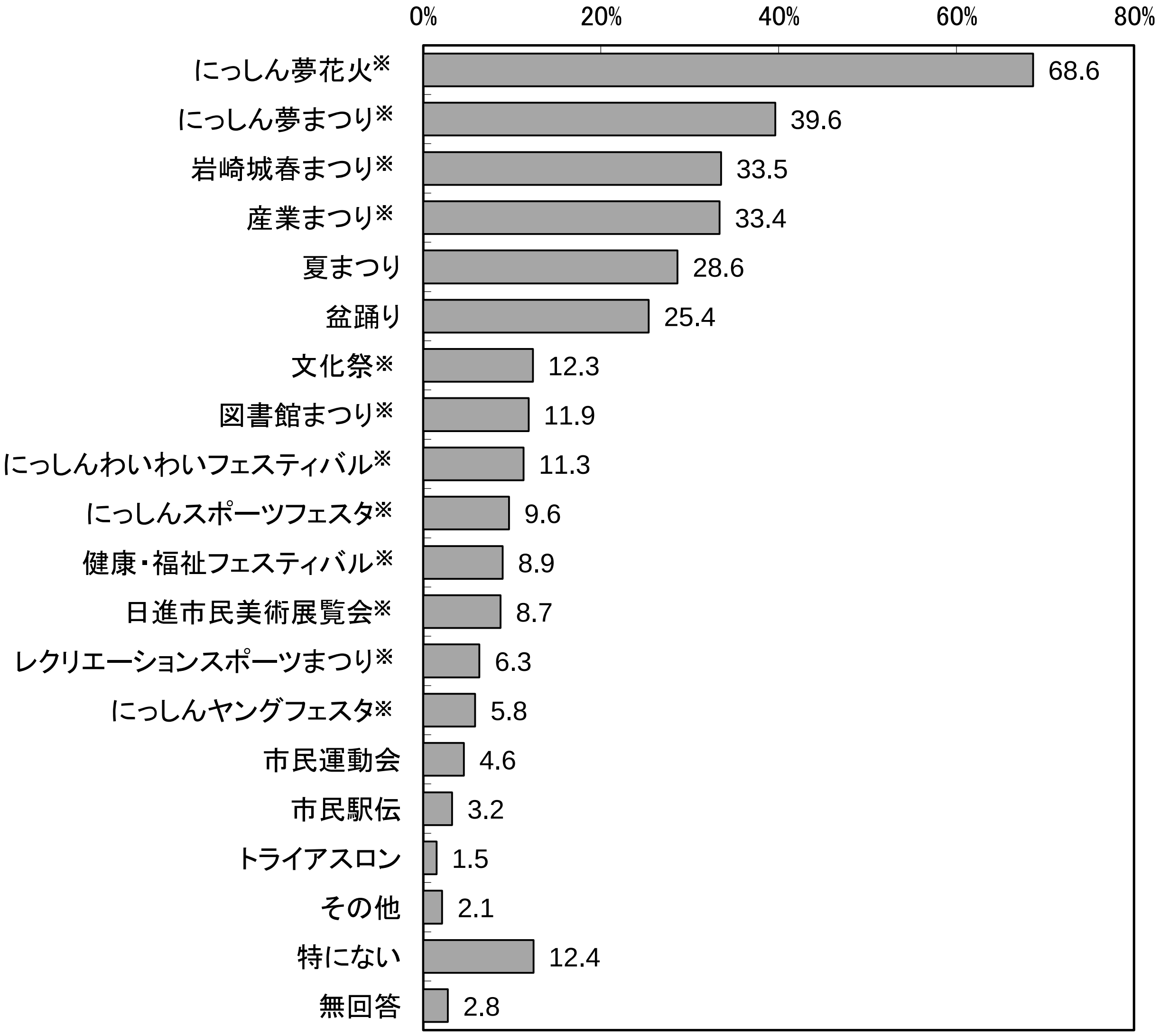
問５５　あなたは、日進市全体のイベントとして、どのようなものを開催または継続してほしいですか。あてはまるものを５つまで選び、○印をつけてください。

◆開催・継続してほしいイベントがあると回答した人（全体から「特にない」、「無回答」を除いた人）は、84.8%となっています。

【「開催・継続してほしいイベント」の傾向】

○「にっしん夢花火」と回答した人が68.6%と最も高く、次いで「にっしん夢まつり」が39.6%、「岩崎城春まつり」が33.5%となっています。

図8-4　開催・継続してほしいイベント



※は現在行っているイベントです。

なお、レクリエーションスポーツまつり、文化祭、健康・福祉フェスティバル、産業まつり、図書館まつりについては「にっしん市民まつり」の中で同時に開催しています。

【食育について】

（５）食育への関心

問５６　あなたは、食育※に関心がありますか。

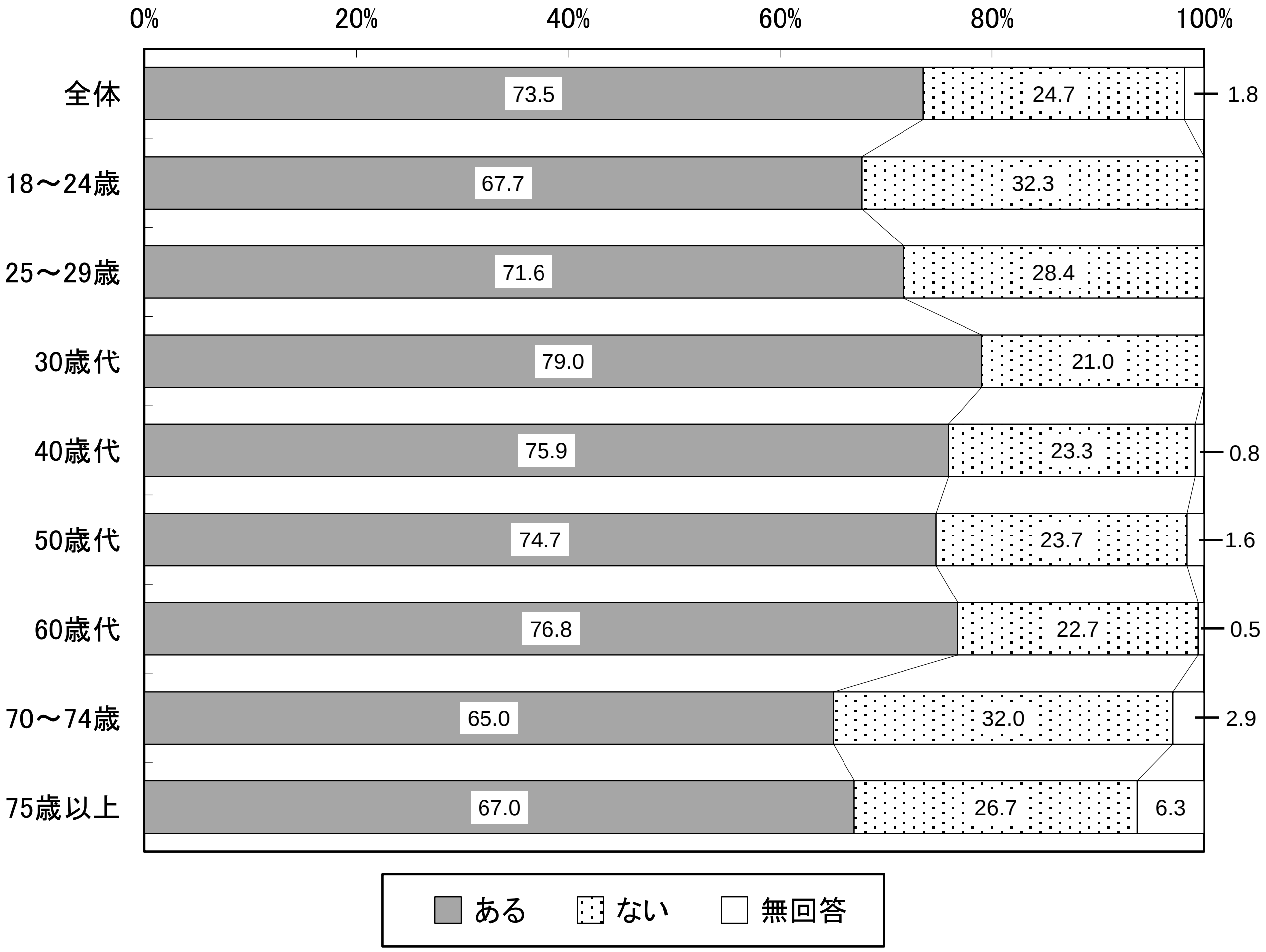
※食育：一人ひとりが、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承等が図られるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識等を楽しく身に付けるための学習等の取組。

◆「ある」と回答した人は、73.5%となっています。

【年齢別にみた「食育への関心」の傾向】

○「ある」と回答した人は、30 歳代で 79.0%と最も高く、次いで 60 歳代で 76.8%、40 歳代で 75.9%となっています。

図 8-5　年齢別「食育への関心」



＜調査結果＞

（６）朝食の頻度

問５７　あなたは、朝食を毎日食べていますか。

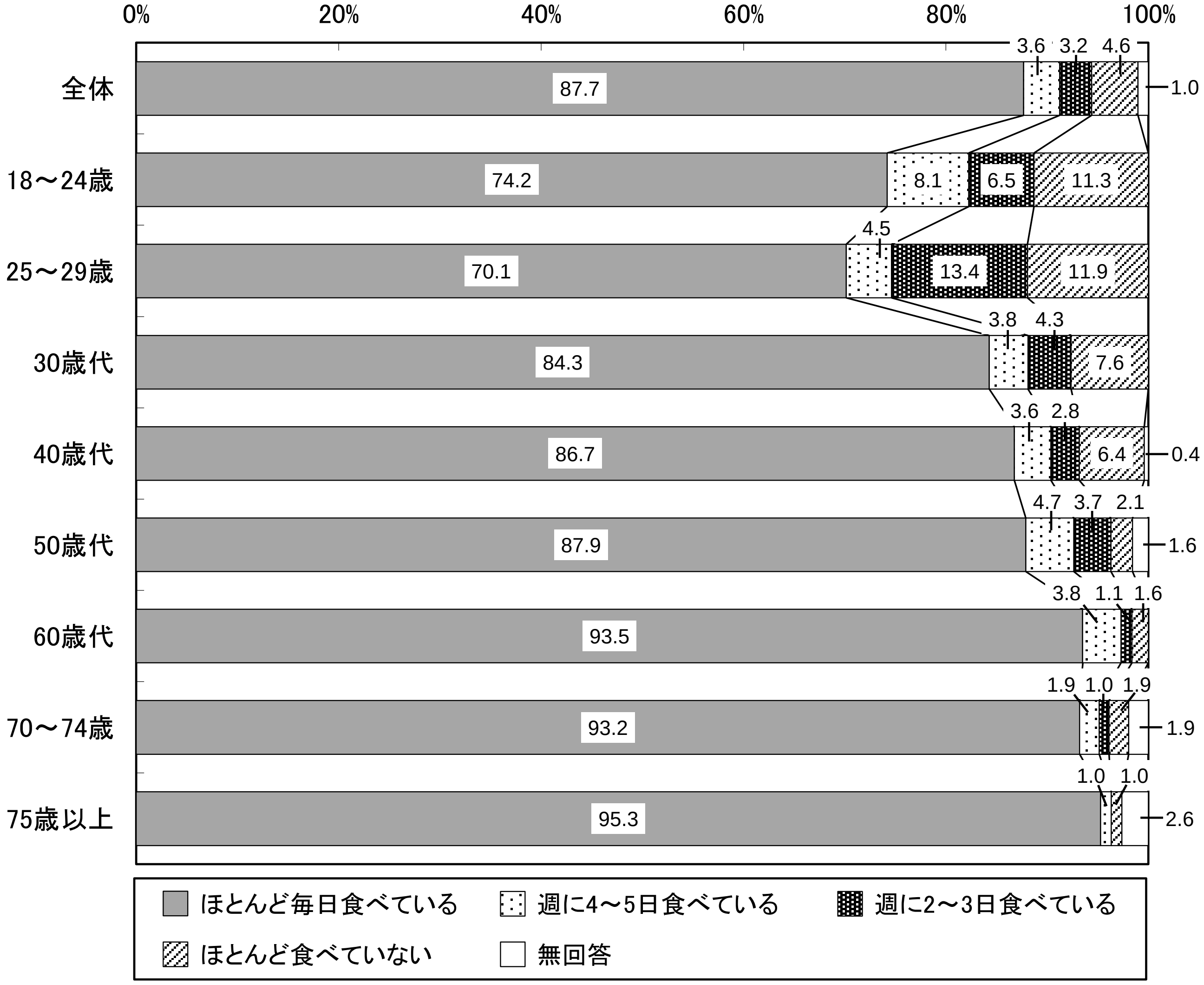
◆「ほとんど毎日食べている」と回答した人は、87.7%となっています。

【年齢別にみた「朝食の頻度」の傾向】

○「ほとんど毎日食べている」と回答した人は、75 歳以上で 95.3%と最も高く、次いで 60 歳代で 93.5%、70～74 歳で 93.2%となっています。また、年代が上がるにつれておおむね増加している傾向がみられます。

○「ほとんど食べていない」と回答した人は、25～29 歳で 11.9%と最も高く、次いで 18～24 歳で 11.3%、30 歳代で 7.6%となっています。

図 8-6　年齢別「朝食の頻度」



（７）栄養成分表示の参考度

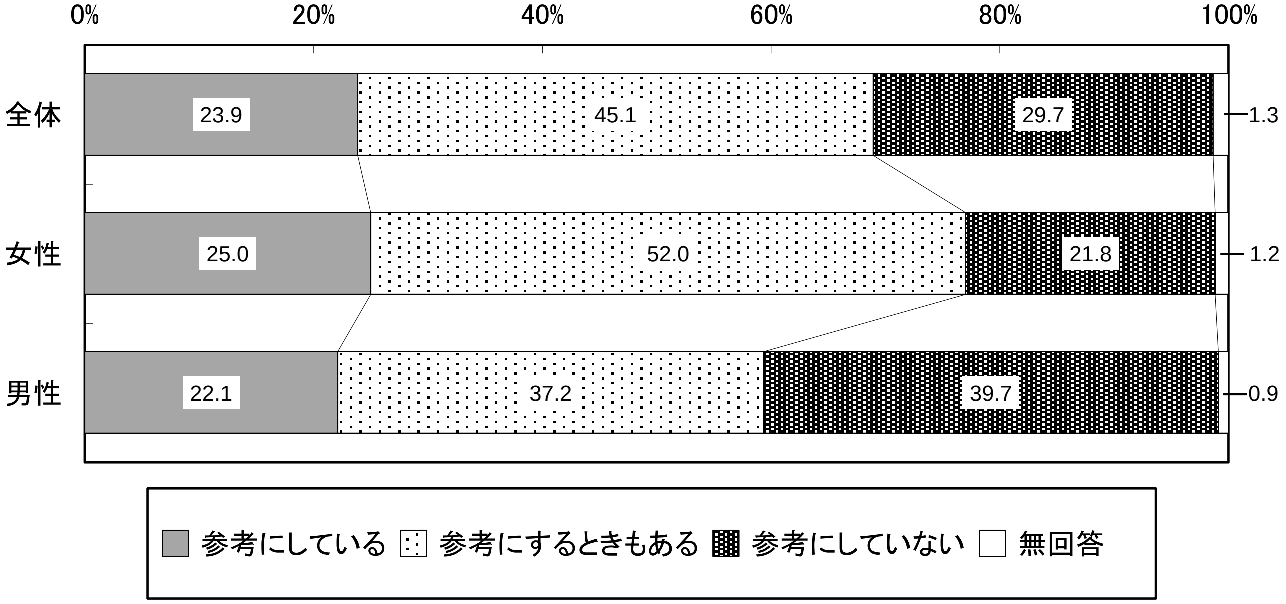
問５８　あなたは、外食や食品を選ぶとき、カロリーなどの栄養成分表示を参考にしていますか。

◆栄養成分表示を参考にしていると回答した人（「参考にしている」、「参考にするときもある」の合計）は、69.0%となっています。

【性別にみた「栄養成分表示の参考度」の傾向】

○栄養成分表示を参考にしていると回答した人は、女性で 77.0%、男性で 59.3%と女性の方が 17.7 ポイント高くなっています。

図 8-7-1　性別「栄養成分表示の参考度」



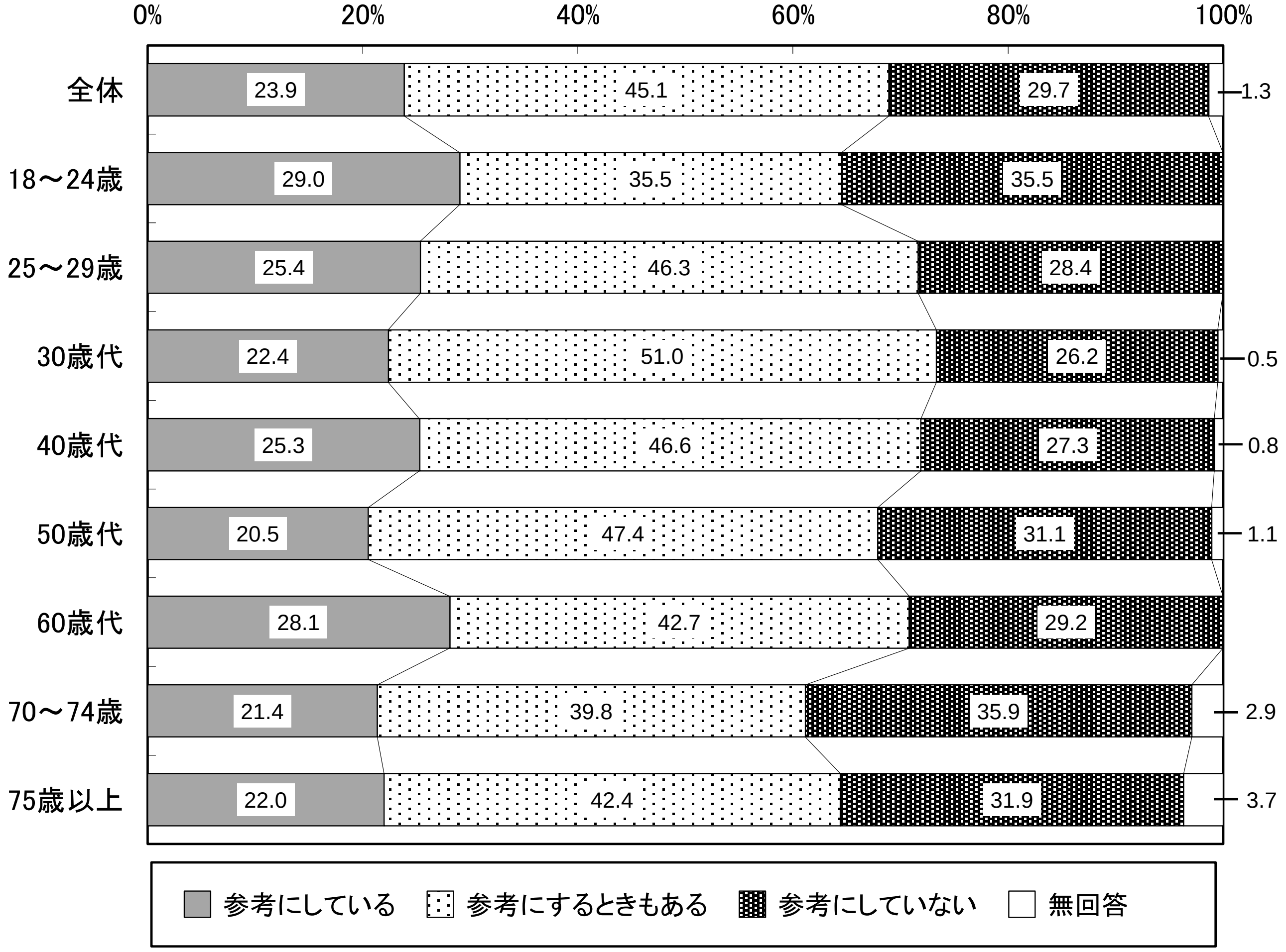
＜調査結果＞

【年齢別にみた「栄養成分表示の参考度」の傾向】

○栄養成分表示を参考にしていると回答した人は、30 歳代で 73.4%と最も高く、次いで 40 歳代で 71.9%、25～29 歳で 71.7%となっています。

○「参考にしていない」と回答した人は、70～74 歳で 35.9%と最も高く、次いで 18～24 歳で 35.5%、75 歳以上で 31.9%となっています。

図 8-7-2　年齢別「栄養成分表示の参考度」



（８）一緒に食事をする人の有無

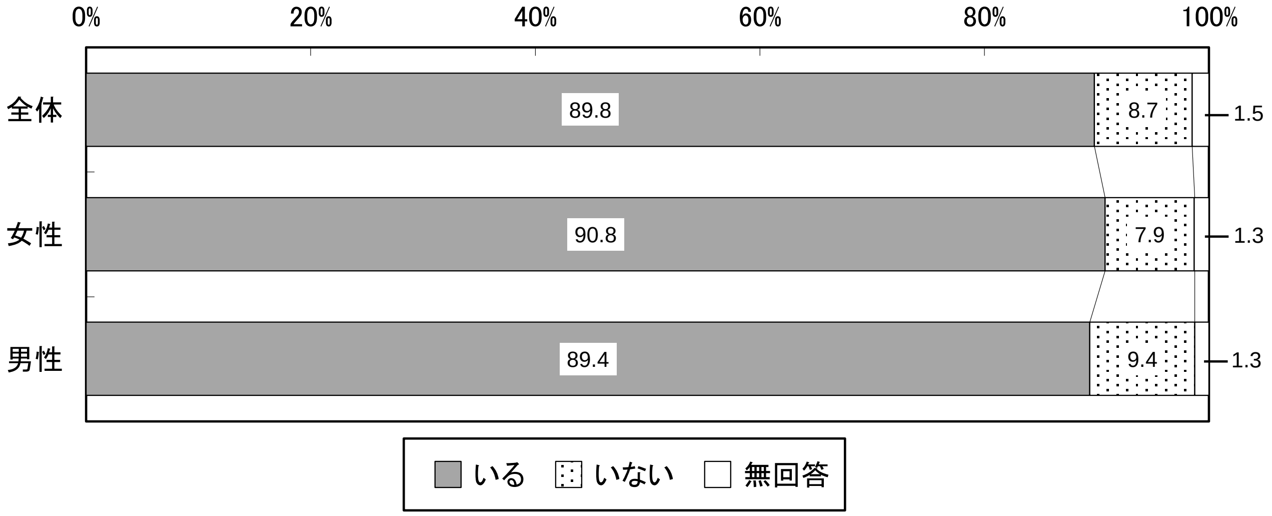
問５９　あなたは、毎日１食でも一緒に食事をする家族や友人がいますか。

◆「いる」と回答した人は、89.8%となっています。

【性別にみた「一緒に食事をする人の有無」の傾向】

○「いる」と回答した人に、大きな差はみられません。

図 8-8-1　性別「一緒に食事をする人の有無」

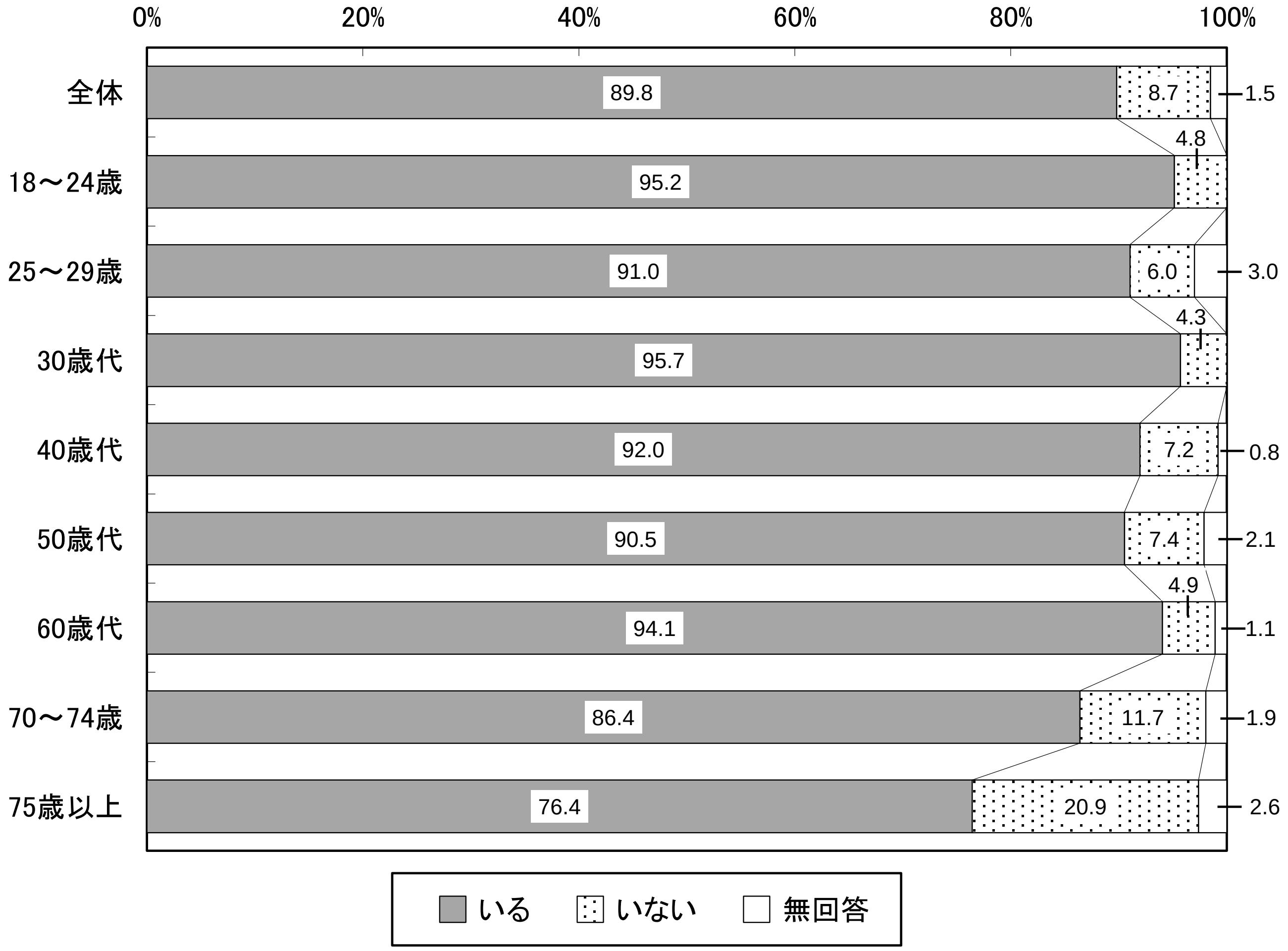


＜調査結果＞

【年齢別にみた「一緒に食事をする人の有無」の傾向】

○「いる」と回答した人は、30 歳代で 95.7%と最も高く、次いで 18～24 歳で 95.2%、60 歳代で 94.1%となっています。

図 8-8-2　年齢別「一緒に食事をする人の有無」



第９章　生涯学習に関連することについて

【芸術文化について】

（１）芸術文化活動への参加

問６０　あなたは、市内での生活で芸術文化を身近に感じていますか。また、市内での芸術文化活動※に参加していますか。

※芸術文化活動：創作・発表・鑑賞・学習・交流などの活動。

◆身近に感じていると回答した人（「身近に感じているし、活動に参加している」、「身近に感じているが、活動に参加はしていない」の合計）は、33.5%となっています。そのうち「身近に感じているし、活動に参加している」と回答した人は、6.3%となっています。

【年齢別にみた「芸術文化活動への参加」の傾向】

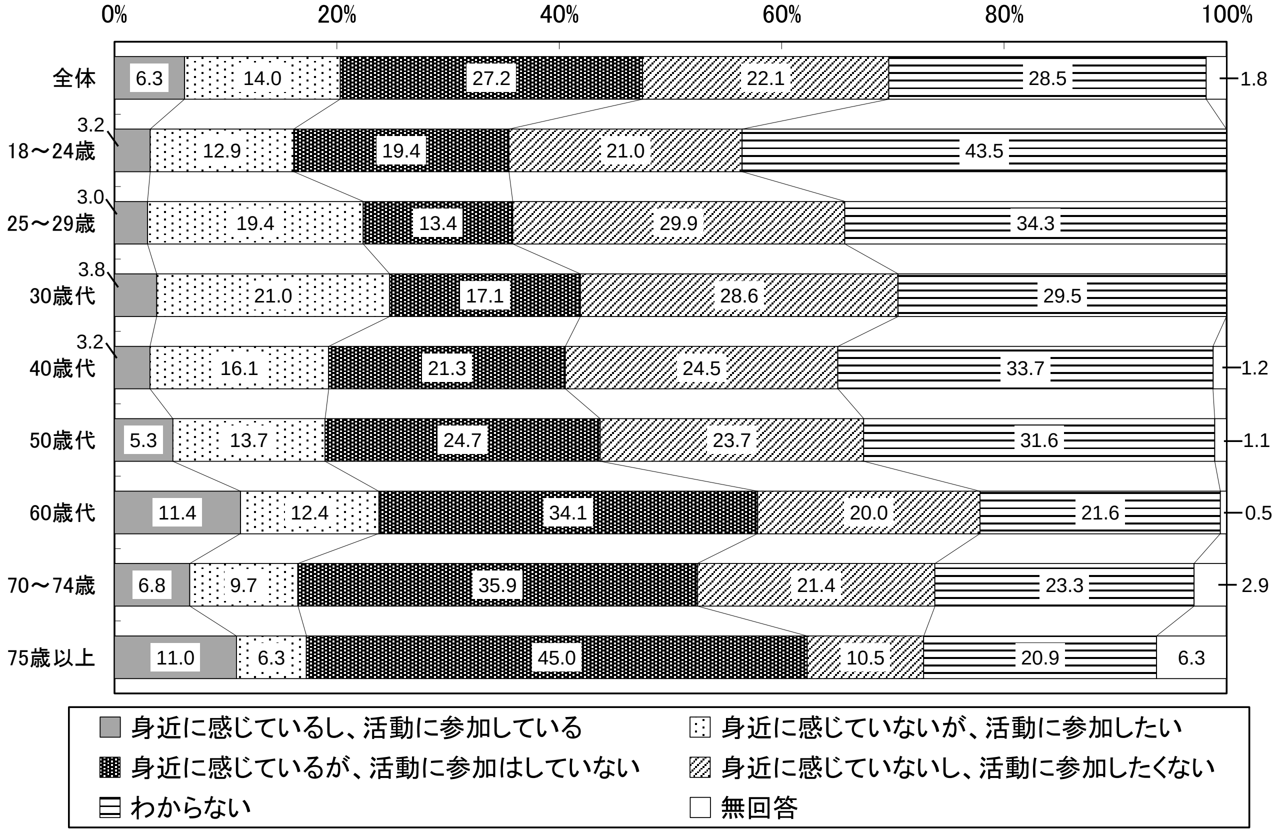
○身近に感じていると回答した人は、75 歳以上で 56.0%と最も高く、次いで 60 歳代で 45.5%、70～74 歳で 42.7%となっています。

○「身近に感じているし、活動に参加している」と回答した人は、60 歳代で 11.4%と最も高く、次いで 75 歳以上で 11.0%、70～74 歳で 6.8%となっています。

○「身近に感じていないが、活動に参加したい」と回答した人は、30 歳代で 21.0%と最も高く、次いで 25～29 歳で 19.4%、40 歳代で 16.1%となっています。

○「身近に感じているが、活動に参加していない」と回答した人は、全体と比べて、60 歳代以上で特に高くなっています。

図 9-1　年齢別「芸術文化活動への参加」



＜調査結果＞

【文化財について】

（２）市内の指定文化財などの認知度

問６１　あなたは、市内の指定文化財※及び国登録有形文化財（建造物）※を、一つでもご存知ですか。

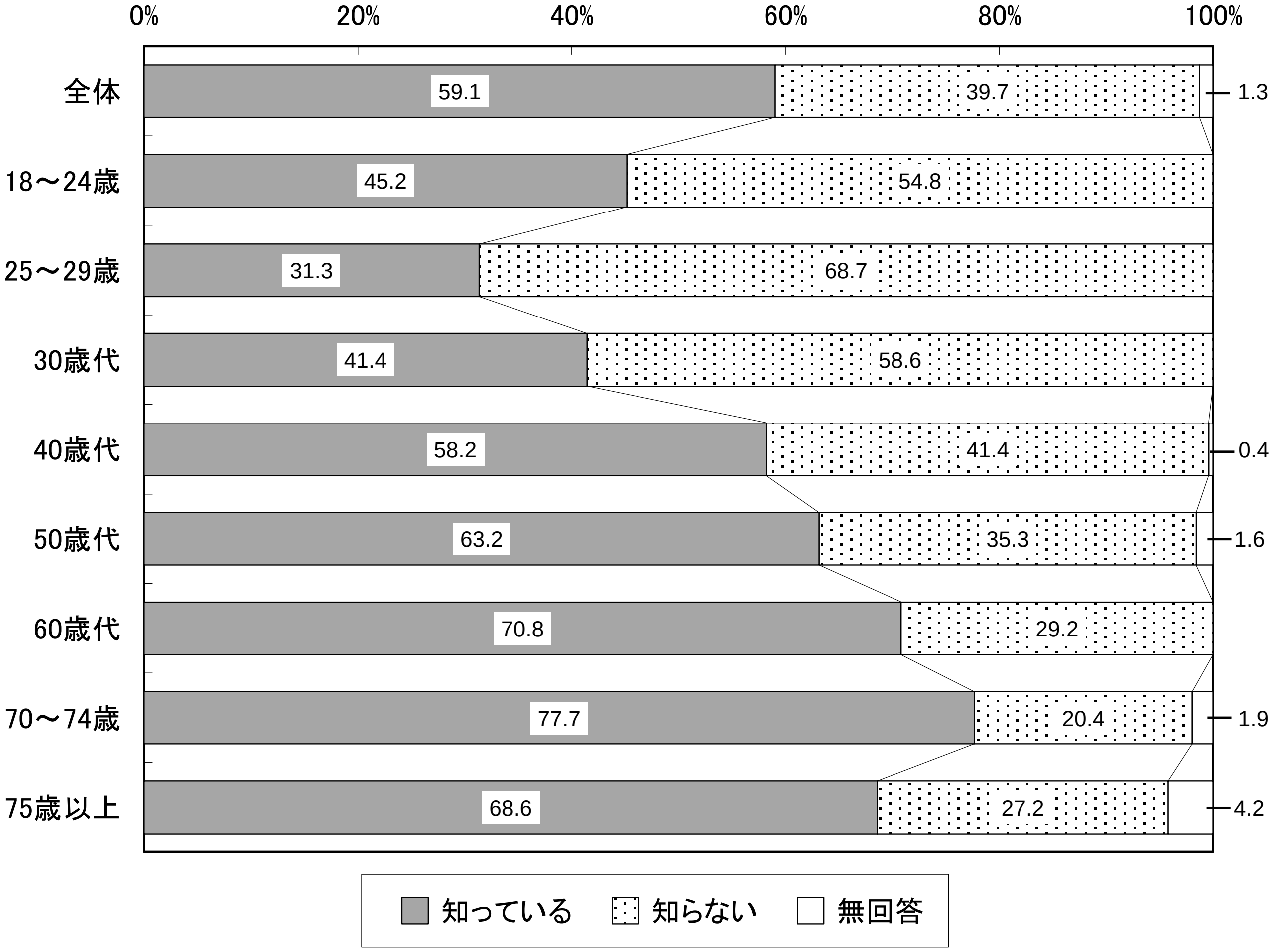
※市内の指定文化財：臥龍の松、白山第１号墳、天地社「旧本殿」、天地社「狛犬」、妙仙寺「山門」、香久山古窯（岩崎４５号窯）、岩藤天王祭山車（チョウチングルマ）、鳥鈕蓋、陶印（２種）、聖人塚
※市内の国登録有形文化財（建造物）：旧市川家住宅

◆「知っている」と回答した人は、59.1%となっています。

【年齢別にみた「市内の指定文化財などの認知度」の傾向】

○「知っている」と回答した人は、70～74 歳で 77.7%と最も高く、次いで 60 歳代で 70.8%、75 歳以上で 68.6%となっています。
○「知っている」と回答した人は、全体と比べて、25～29 歳で特に低くなっています。

図 9-2　年齢別「市内の指定文化財などの認知度」



【家庭教育について】

（３）青少年育成活動への参加

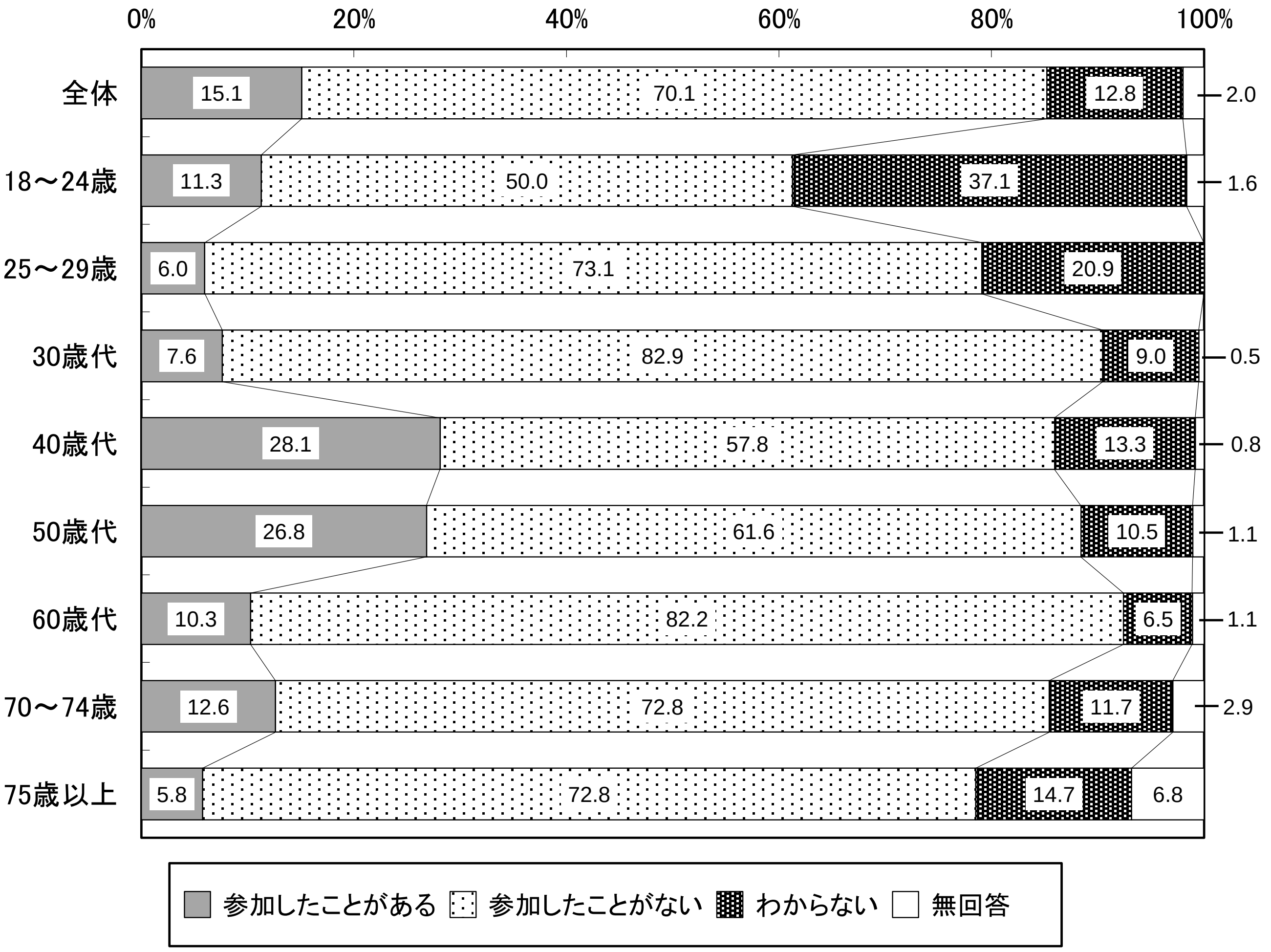
問６２　あなたは、家庭教育推進委員会（いわゆる「家推」）など、青少年の育成を目的とした地域活動に参加したことがありますか。

◆「参加したことがある」と回答した人は、15.1%となっています。

【年齢別にみた「青少年育成活動への参加」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、40 歳代で 28.1%と最も高く、次いで 50 歳代で 26.8%、70～74 歳で 12.6%となっています。

図 9-3-1　年齢別「青少年育成活動への参加」

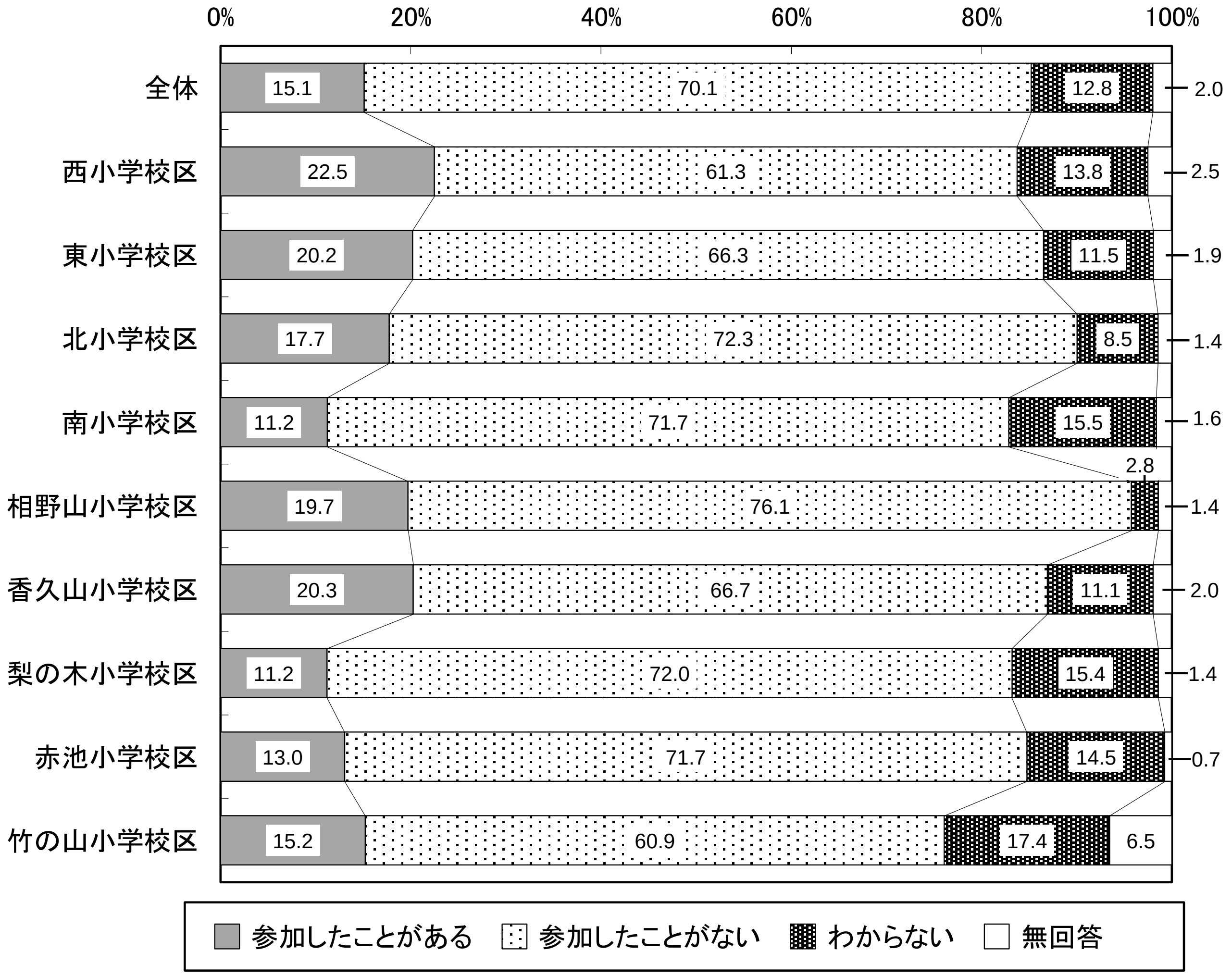


＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「青少年育成活動への参加」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、西小学校区で 22.5％と最も高く、次いで香久山小学校区で 20.3％、東小学校区で 20.2％となっています。

図 9-3-2　居住小学校区別「青少年育成活動への参加」



【スポーツについて】

（４）過去１年間にスポーツをした頻度

問６３　あなたは、過去１年間に何日くらいスポーツ※をしましたか。

※この調査での「スポーツ」には、記録や成績を競う競技スポーツ以外にも、楽しむ事や体を動かす事を目的としたレクリエーションスポーツ、ウォーキング等を含めています。

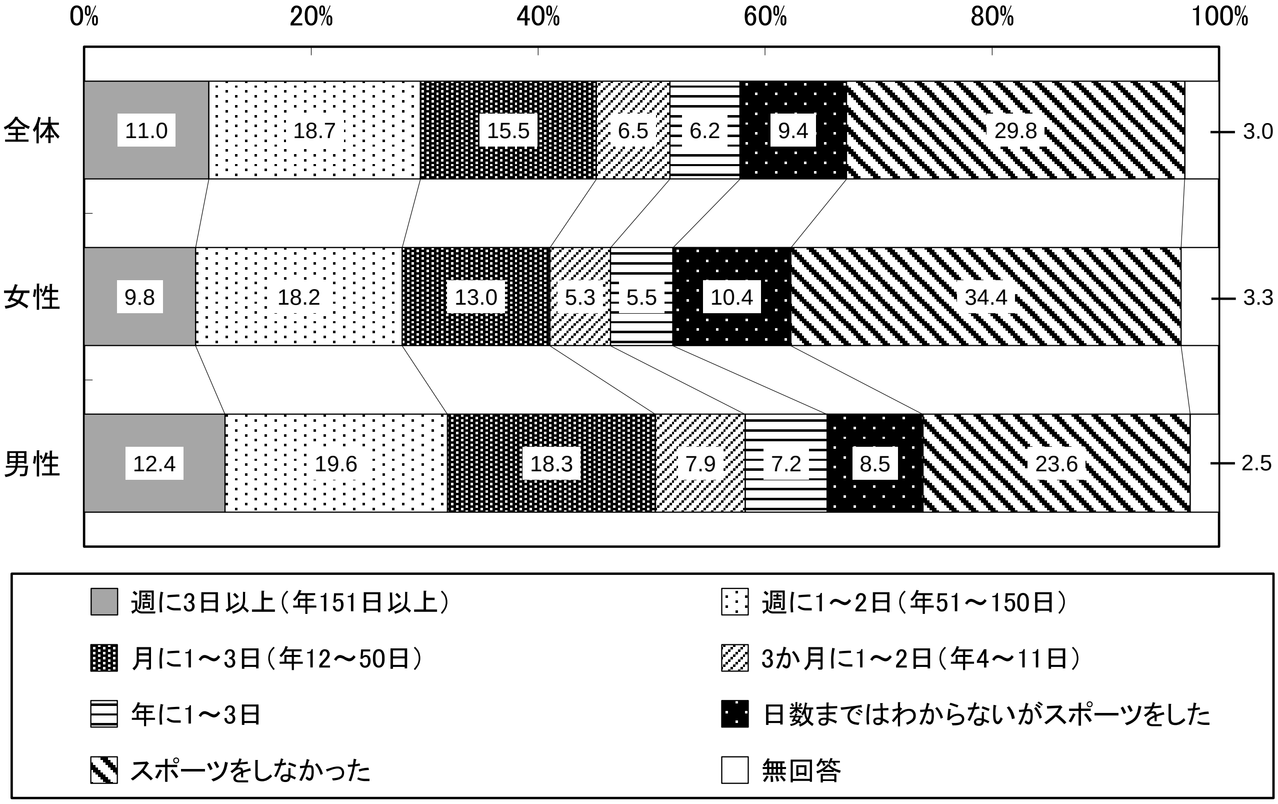
◆過去１年間にスポーツをしたと回答した人（全体から「スポーツをしなかった」と「無回答」を除いた人）は 67.3%で、そのうち週に 1 日以上スポーツをしたと回答した人（「週に 3 日以上（年 151 日以上）」、「週に 1～2 日（年 51～150 日）」の合計）は 29.7%となっています。

【性別にみた「過去１年間にスポーツをした頻度」の傾向】

○過去１年間にスポーツをしたと回答した人は、男性で 73.9%、女性で 62.2%と男性の方が 11.7 ポイント上回っています。

○「スポーツをしなかった」と回答した人は、女性で 34.4%、男性で 23.6%と女性の方が 10.8 ポイント上回っています。

図 9-4-1　性別「過去１年間にスポーツをした頻度」



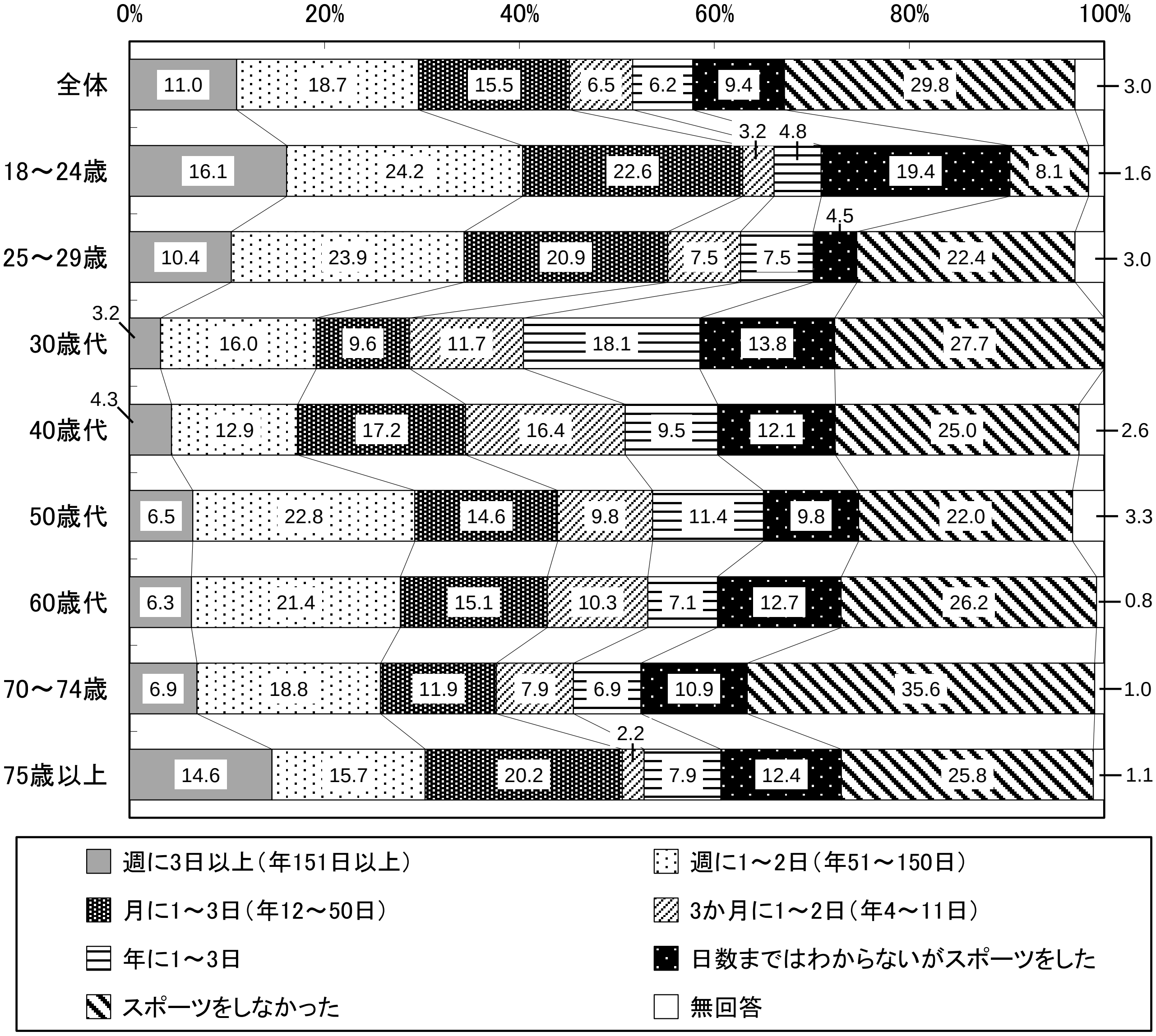
＜調査結果＞

【年齢別にみた「過去１年間にスポーツをした頻度」の傾向】

○過去１年間にスポーツをしたと回答した人は、18～24 歳で 90.3％と最も高く、次いで 50 歳代で 74.9％、25～29 歳で 74.7％となっています。

○「スポーツをしなかった」と回答した人は、70～74 歳で 35.6％と最も高く、次いで 30 歳代で 27.7％、60 歳代で 26.2％となっています。

図 9-4-2　年齢別「過去１年間にスポーツをした頻度」



（５）過去１年間にスポーツをしなかった理由

問６３－２	問 63 で「スポーツをしなかった」と回答された方にお聞きします。あなたが、過去１年間、スポーツをしなかったのはどのような理由からですか。あてはまるものを２つまで選び、○印をつけてください。

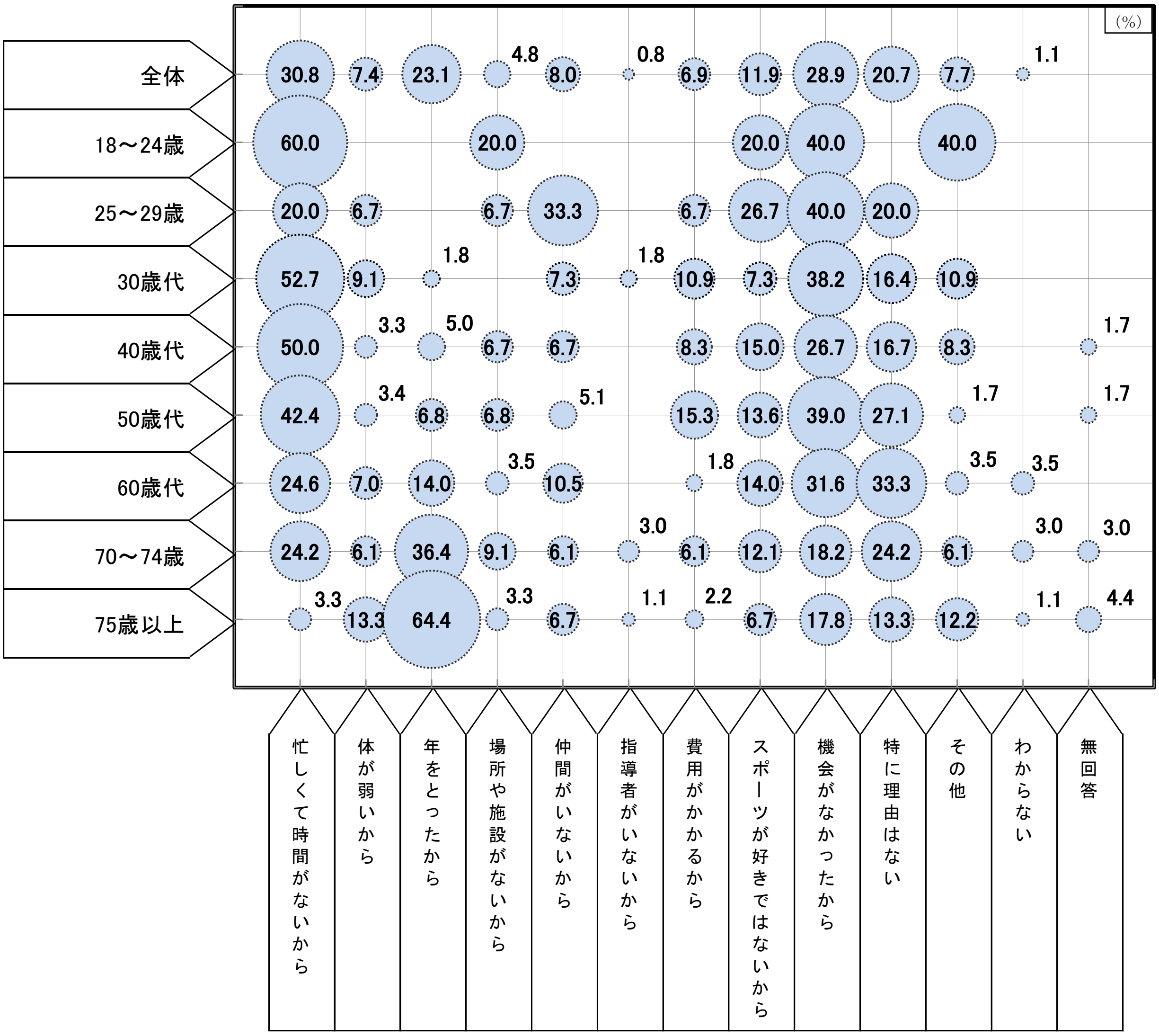
◆「忙しくて時間がないから」と回答した人が 30.8%と最も高く、次いで「機会がなかったから」が 28.9%、「年をとったから」が 23.1%となっています。

【年齢別にみた「過去１年間にスポーツをしなかった理由」の傾向】

○「忙しくて時間がないから」と回答した人は、18～24 歳で 60.0%と最も高く、次いで 30 歳代で 52.7%、40 歳代で 50.0%となっています。

○「機会がなかったから」と回答した人は、18～24 歳及び 25～29 歳で 40.0%と最も高く、次いで 50 歳代で 39.0%、30 歳代で 38.2%となっています。

図 9-5　年齢別「過去１年間にスポーツをしなかった理由」



＜調査結果＞

第１０章　行政運営・市民協働に関連することについて

【自治基本条例について】

（１）日進市自治基本条例の認知度

問６４　あなたは、「日進市自治基本条例※」をご存知ですか。

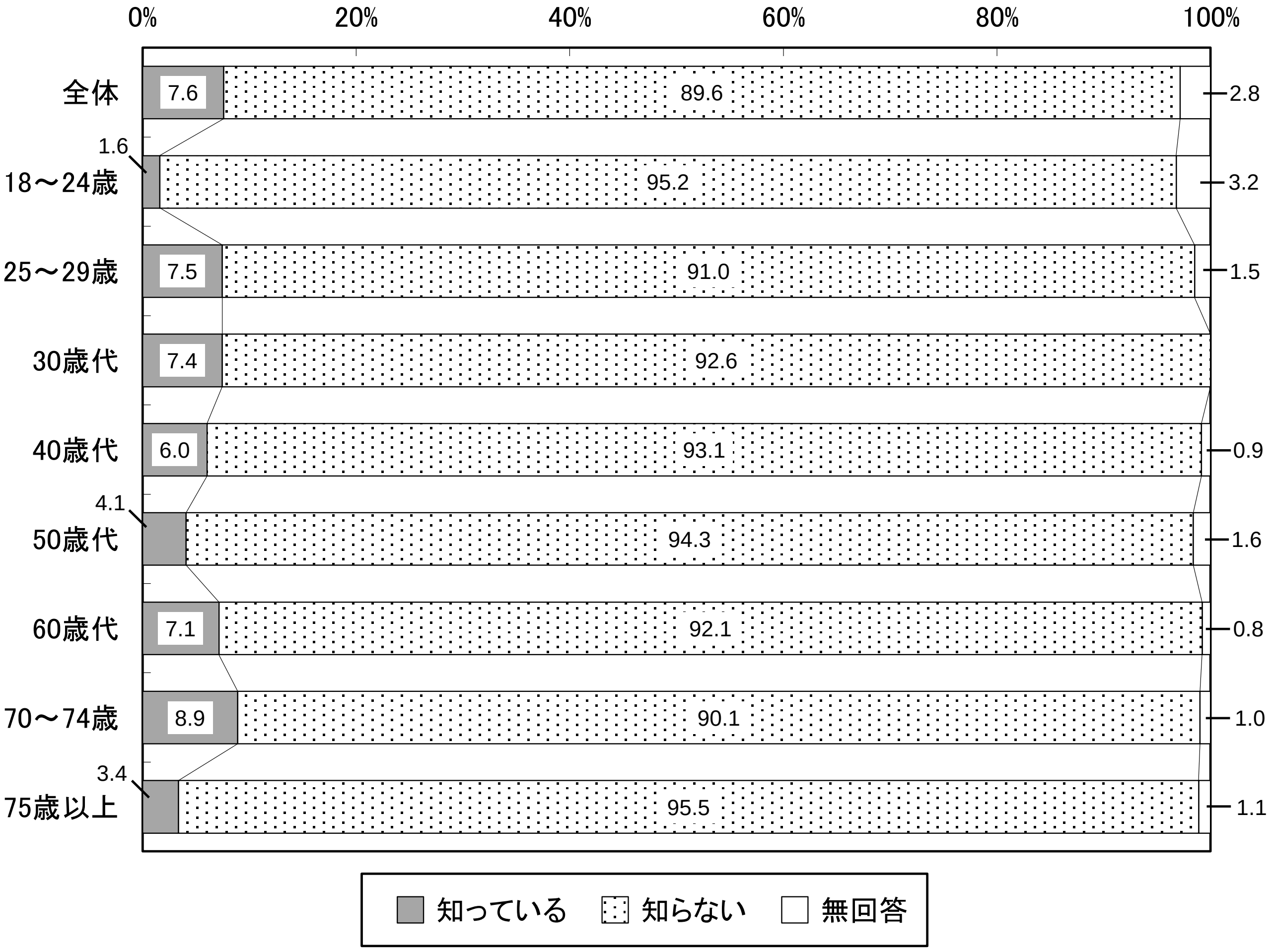
※自治基本条例：まちづくりの基本原理や行政の基本ルールなどを定めた、本市の最高規範と位置づけられる条例。平成 19 年 10 月に施行された。

◆「知っている」と回答した人は、7.6%となっています。

【年齢別にみた「日進市自治基本条例の認知度」の傾向】

○「知っている」と回答した人は、70～74 歳で 8.9%と最も高く、次いで 25～29 歳で 7.5%、30 歳代で 7.4%となっており、いずれの年代においても 1 割未満となっています。

図 10-1　年齢別「日進市自治基本条例の認知度」



【総合計画について】

（２）第５次日進市総合計画の認知度

問６５　あなたは、第５次日進市総合計画※をご存知ですか。

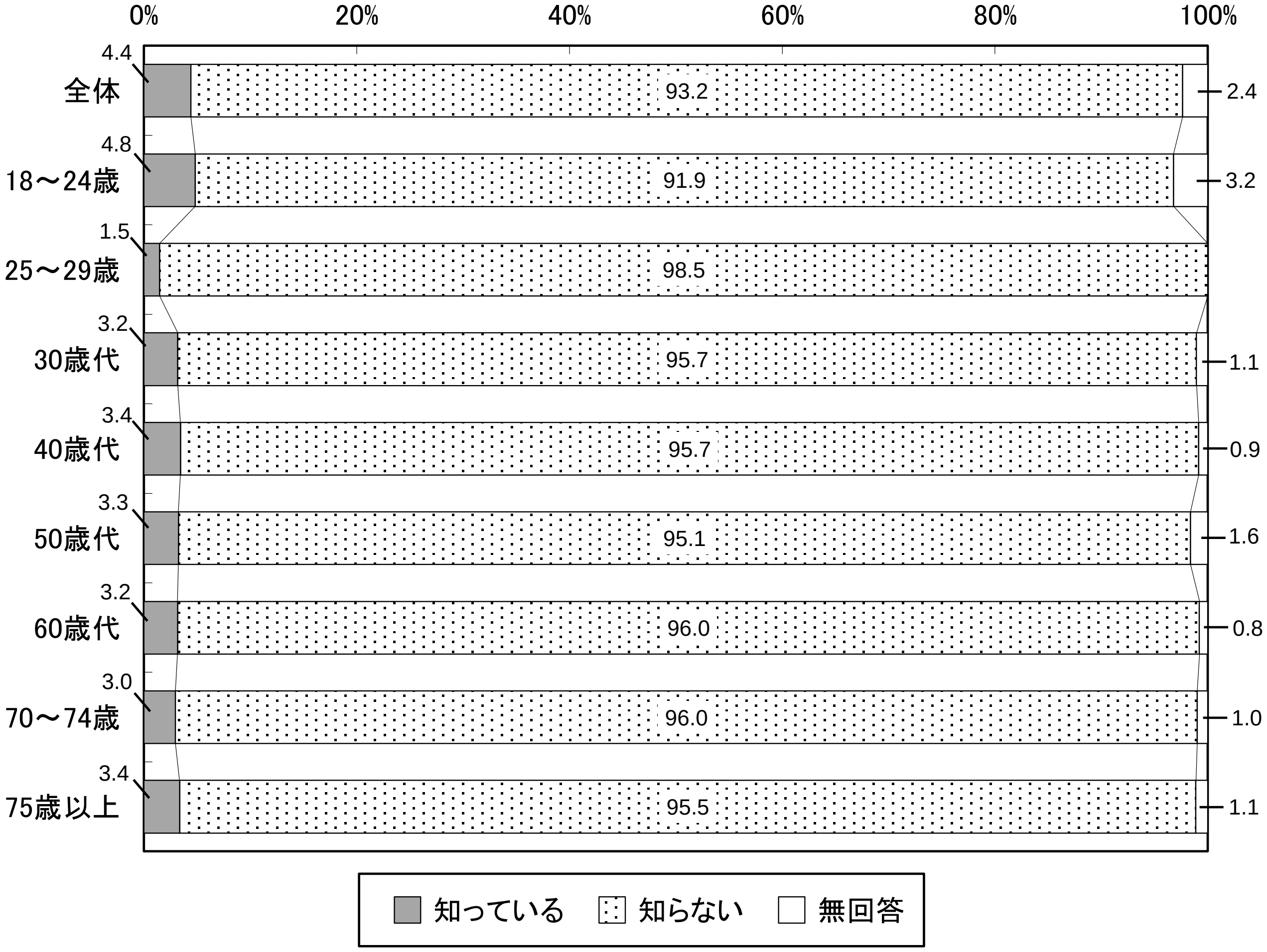
※第５次日進市総合計画：総合計画とは、福祉・環境・都市基盤・産業・教育など様々な分野を対象として、長期展望に立った総合的、計画的な行政経営の指針として位置づけられる自治体における最上位の計画のことをいう。第５次日進市総合計画は、平成 23 年度から 10 年間を対象とした計画。

◆「知っている」と回答した人は、4.4%となっています。

【年齢別にみた「第５次日進市総合計画の認知度」の傾向】

○「知っている」と回答した人は、18～24 歳で 4.8%と最も高く、次いで 40 歳代及び 75 歳以上で 3.4%、50 歳代で 3.3%となっており、いずれの年代においても 1 割未満となっています。

図 10-2　年齢別「第５次日進市総合計画の認知度」



<調査結果>

（３）効率的な市政運営

問６６（★）　あなたは、市政が効率的に行われていると思いますか。

◆市政が効率的に行われていると回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、16.5%となっています。

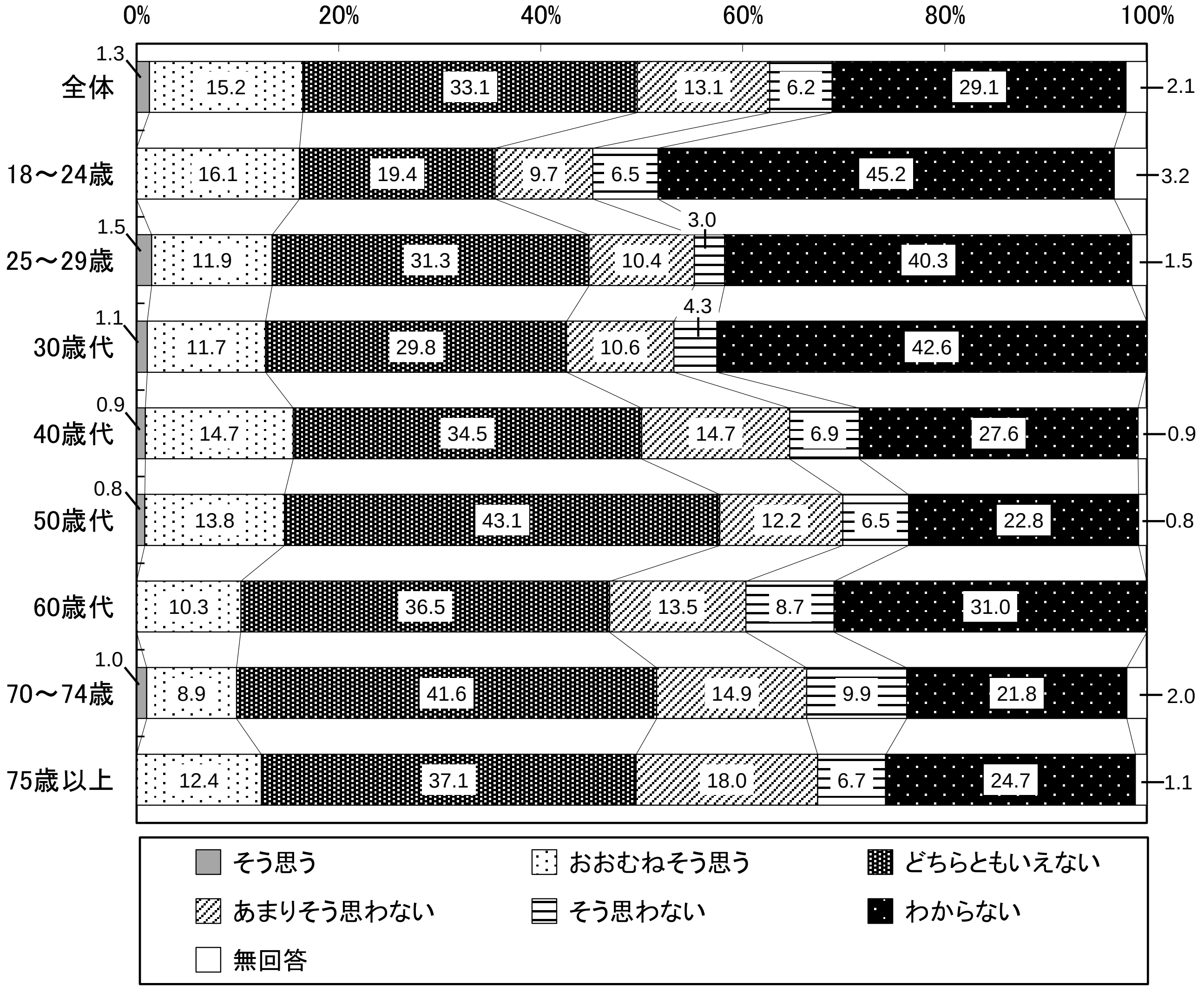
【年齢別にみた「効率的な市政運営」の傾向】

○市政が効率的に行われていると回答した人は、18～24 歳で 16.1%と最も高く、次いで 40 歳代で 15.6%、50 歳代で 14.6%となっています。

○市政が効率的に行われていないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、70～74 歳で 24.8%と最も高く、次いで 75 歳以上で 24.7%、60 歳代で 22.2%となっています。

○40 歳未満の世代では、わからないが最も高くなっており、4 割を超えています。

図 10-3　年齢別「効率的な市政運営」



【シンボルマークについて】

（４）日進市シンボルマークの認知度

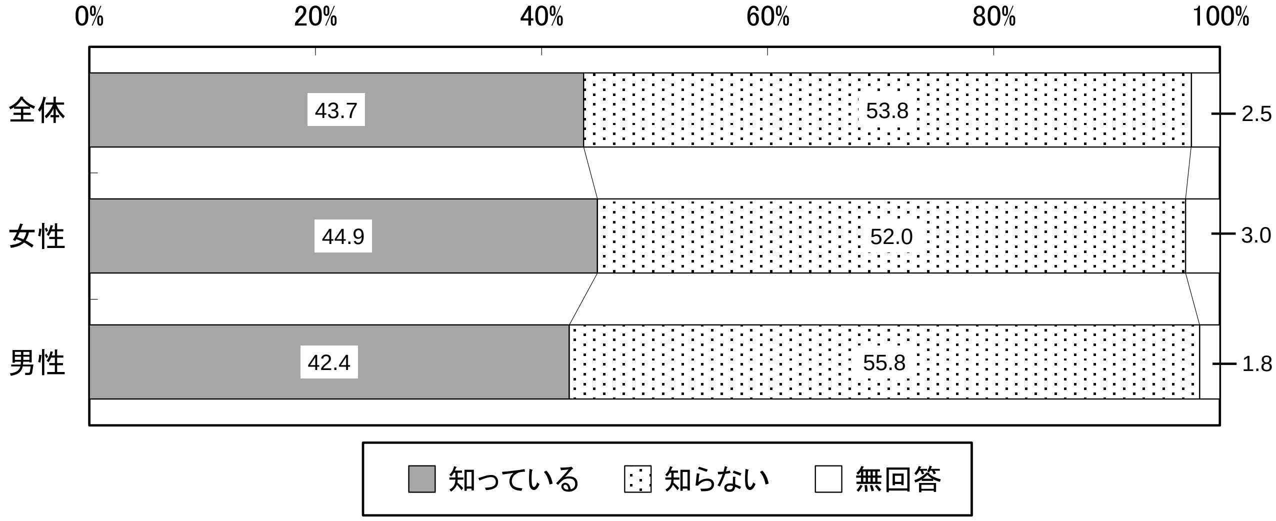
問６７　あなたは、「日進市シンボルマーク」をご存知ですか。

◆「知っている」と回答した人は、43.7％となっています。

【性別にみた「日進市シンボルマークの認知度」の傾向】

○「知っている」と回答した人に、大きな差はみられません。

図 10-4-1　性別「日進市シンボルマークの認知度」

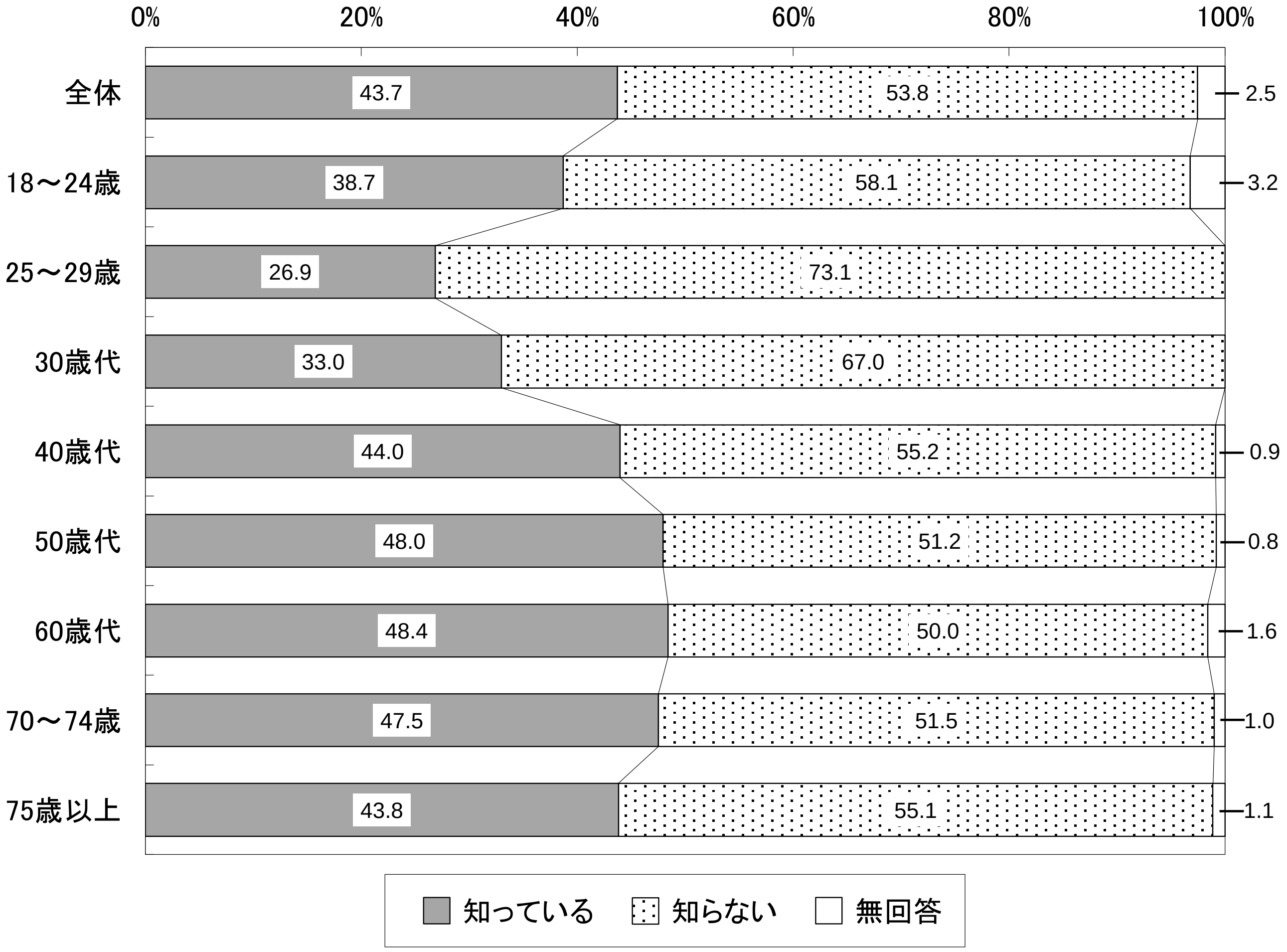


＜調査結果＞

【年齢別にみた「日進市シンボルマークの認知度」の傾向】

○「知っている」と回答した人は、60 歳代で 48.4％と最も高く、次いで 50 歳代で 48.0％、70～74 歳で 47.5％となっています。

図 10-4-2　年齢別「日進市シンボルマークの認知度」



【市民参加について】

（５）市民の声の市政への反映

問６８　あなたは、市民の意見が市政に反映されていると思いますか。

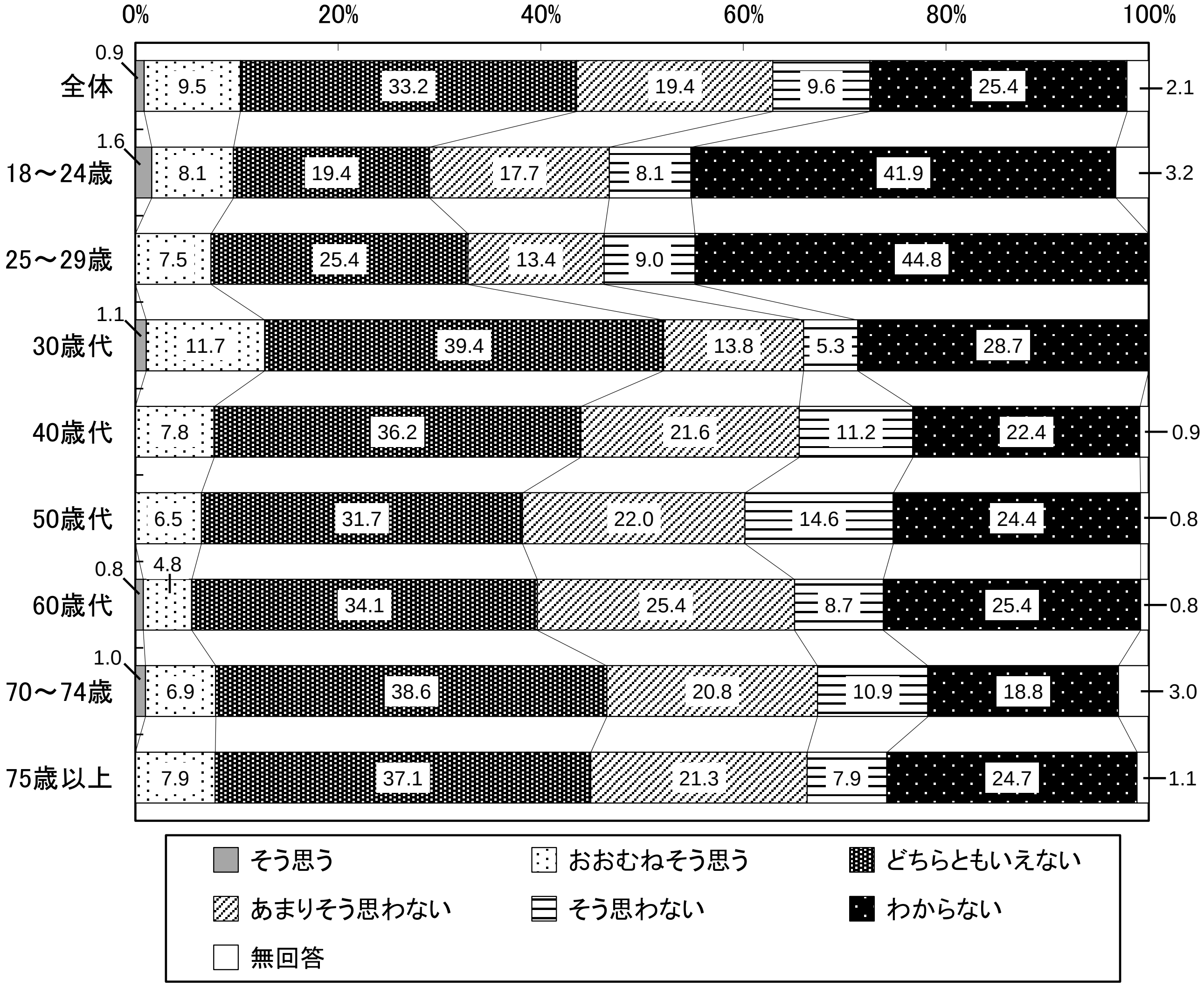
◆反映されていると思うと回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、10.4%となっています。

【年齢別にみた「市民の声の市政への反映」の傾向】

○反映されていると思うと回答した人は、30 歳代で 12.8%と最も高く、次いで 18～24 歳で 9.7%、70 歳以上で 7.9%となっています。

○反映されていると思わないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、50 歳代で 36.6%と最も高く、次いで 60 歳代で 34.1%、40 歳代で 32.8%となっています。

図 10-5　年齢別「市民の声の市政への反映」



【市民自治活動について】

（６）地域活動への参加経験

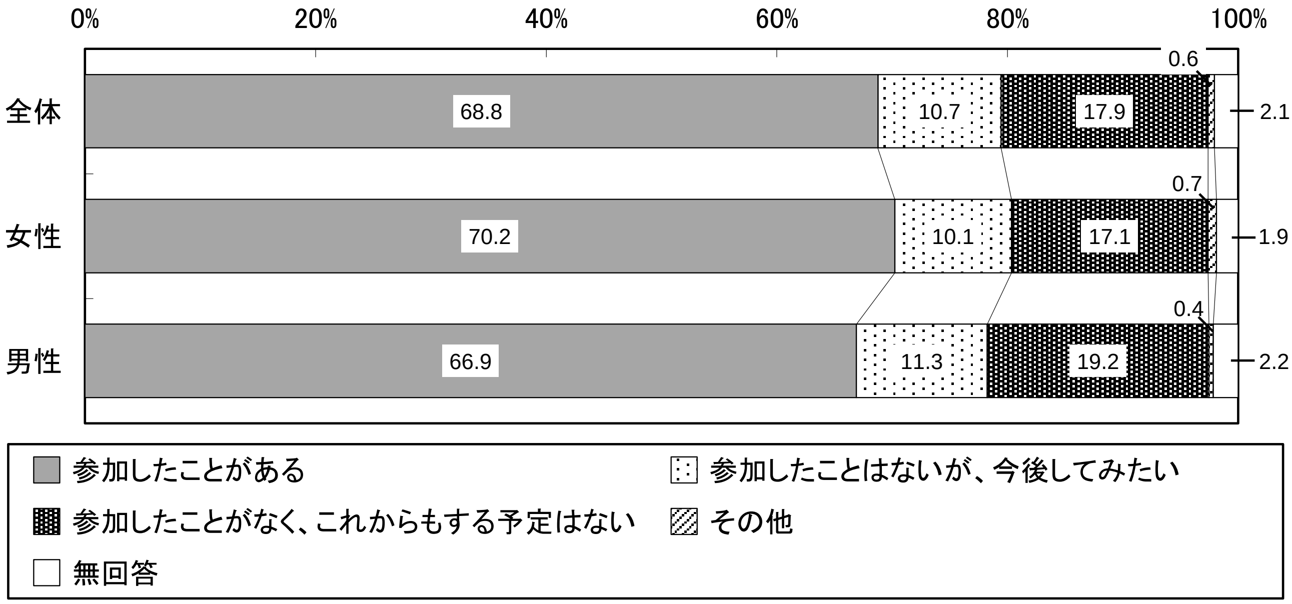
問６９　あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に参加したことがありますか。

◆「参加したことがある」と回答した人は、68.8%となっています。

【性別にみた「地域活動への参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人に、大きな差はみられません。

図 10-6-1　性別「地域活動への参加経験」



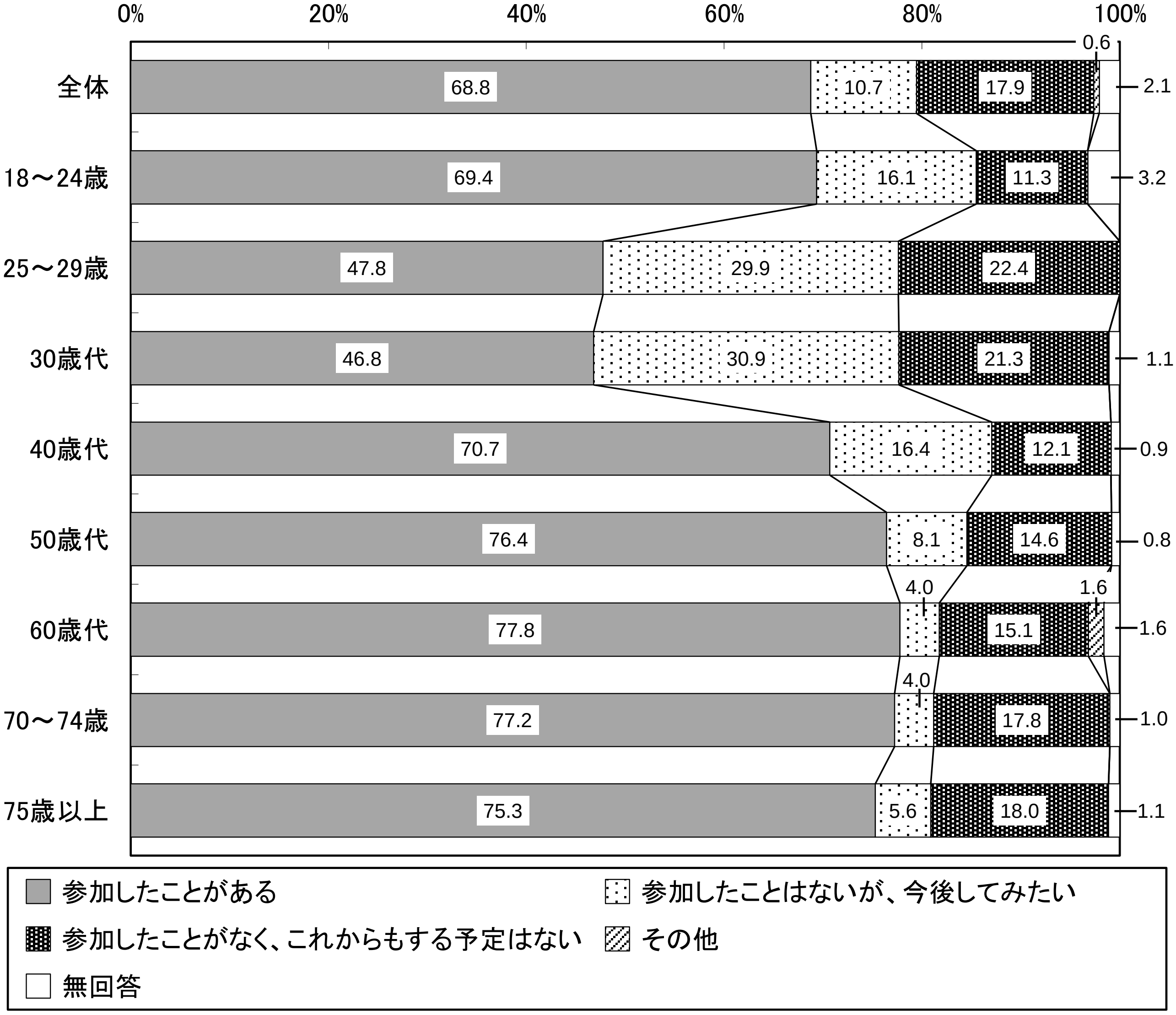
【年齢別にみた「地域活動への参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、60 歳代で 77.8%と最も高く、次いで 70～74 歳で 77.2%、50 歳代で 76.4%となっています。

○参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、25～29 歳で 52.3%と最も高く、次いで 30 歳代で 52.2%、40 歳代で 28.5%となっています。

○「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、全体と比べて、25 歳以上 40 歳未満で特に高くなっています。

図 10-6-2　年齢別「地域活動への参加経験」



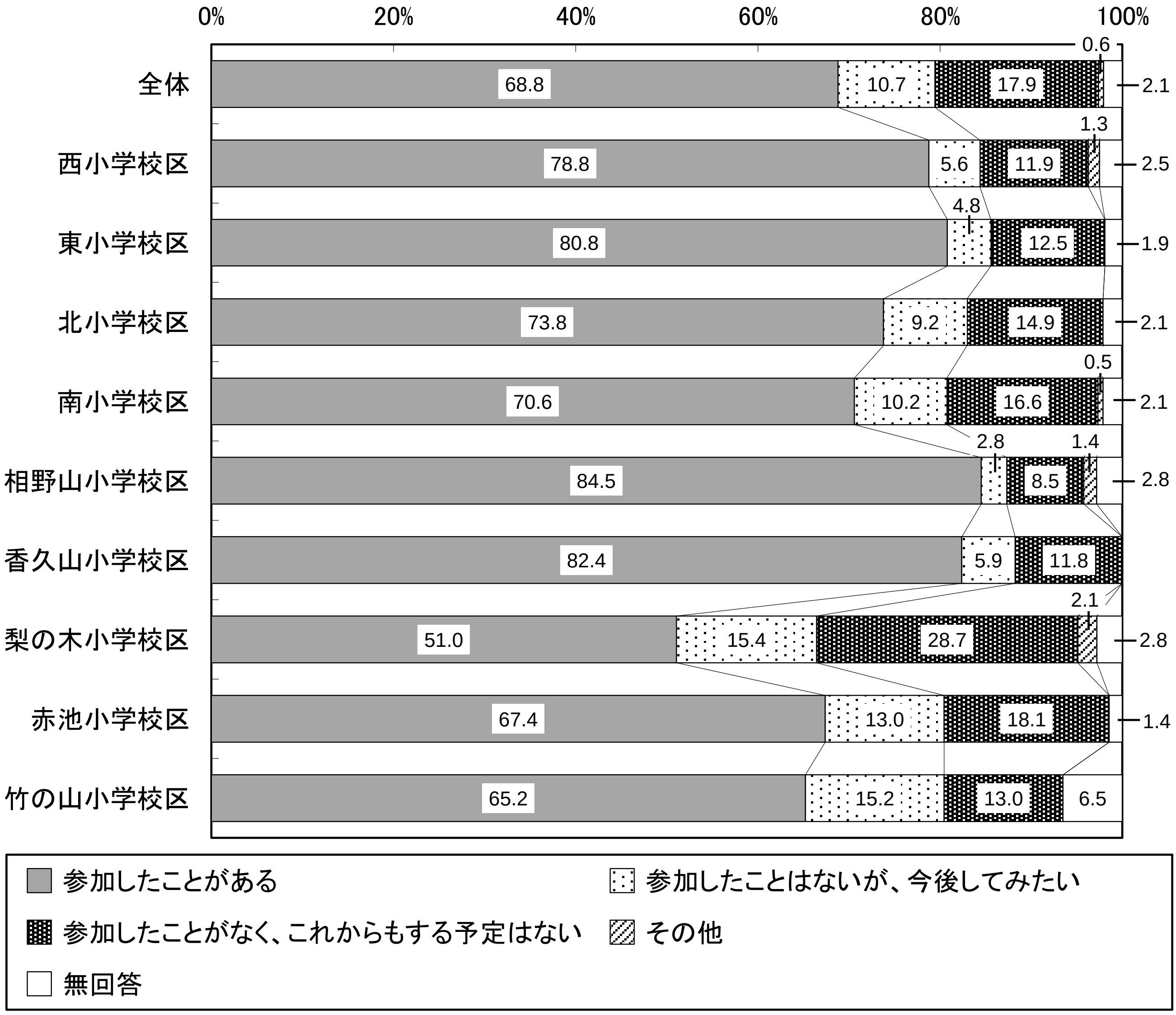
＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「地域活動への参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区で 84.5％と最も高く、次いで香久山小学校区で 82.4％、東小学校区で 80.8％となっています。

○参加したことがないと回答した人は、梨の木小学校区で 44.1％と最も高く、次いで赤池小学校区で 31.1％、竹の山小学校区で 28.2％となっています。

図 10-6-3　居住小学校区別「地域活動への参加経験」



（７）地域活動への役員などとしての参加経験

問７０　あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加したことがありますか。

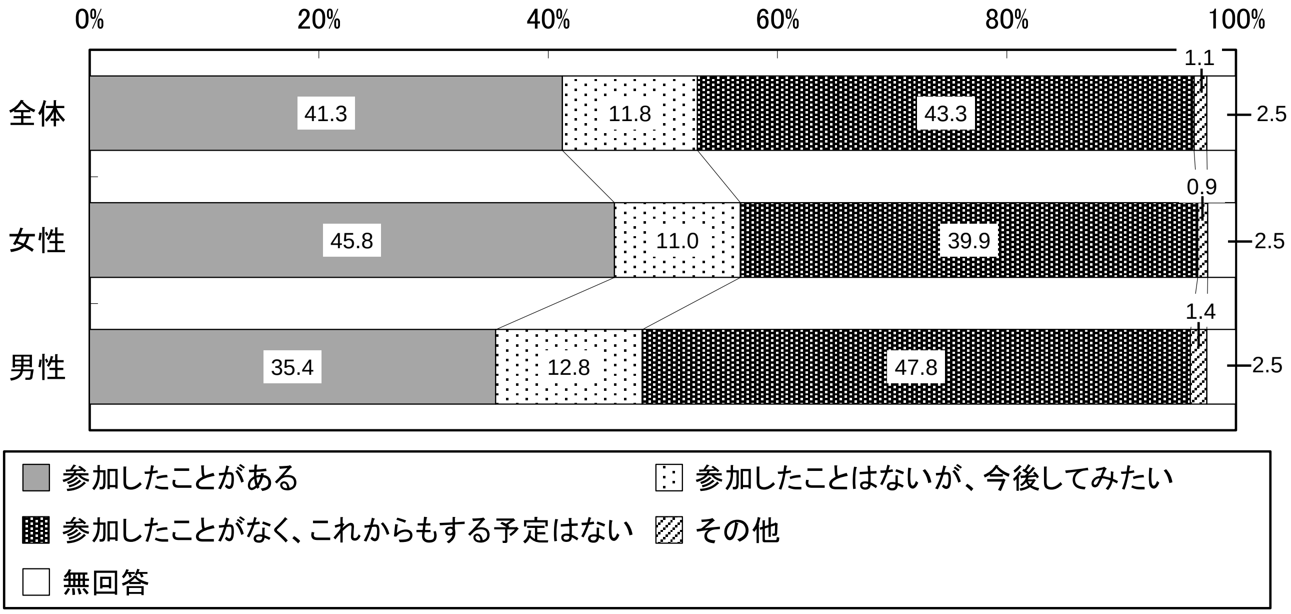
◆「参加したことがある」と回答した人は、41.3%となっています。

【性別にみた「地域活動への役員などとしての参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、女性で 45.8%、男性で 35.4%と、女性の方が 10.4 ポイント上回っています。

○参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、男性で 60.6%、女性で 50.9%と、男性の方が 9.7 ポイント上回っています。

図 10-7-1　性別「地域活動への役員などとしての参加経験」



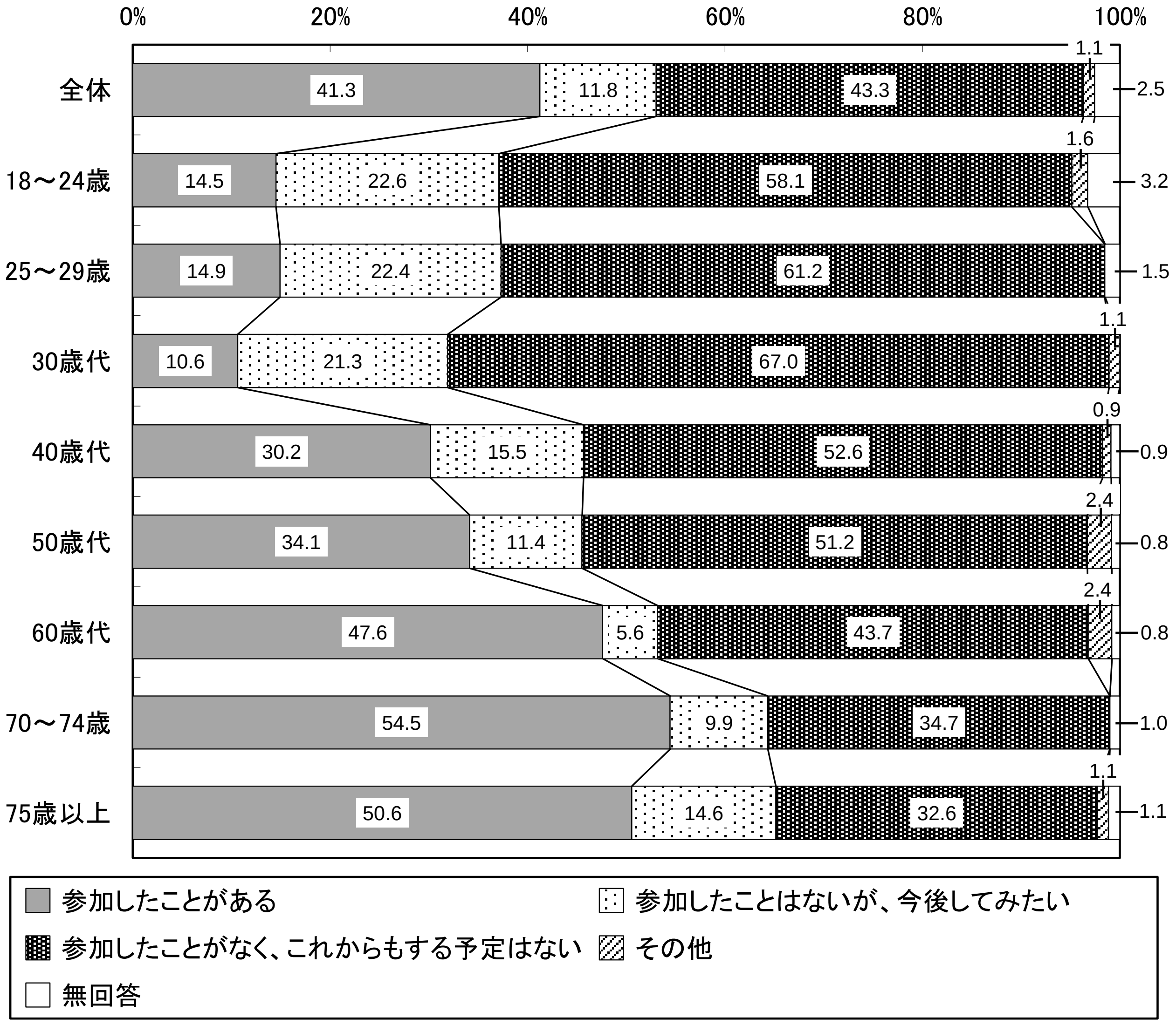
＜調査結果＞

【年齢別にみた「地域活動への役員などとしての参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、70～74 歳で 54.5%と最も高く、次いで 75 歳以上で 50.6%、60 歳代で 47.6%となっています。

○参加したことがないと回答した人は、30 歳代で 88.3%と最も高く、次いで 25～29 歳で 83.6%、18～24 歳で 80.7%となっています。

図 10-7-2　年齢別「地域活動への役員などとしての参加経験」

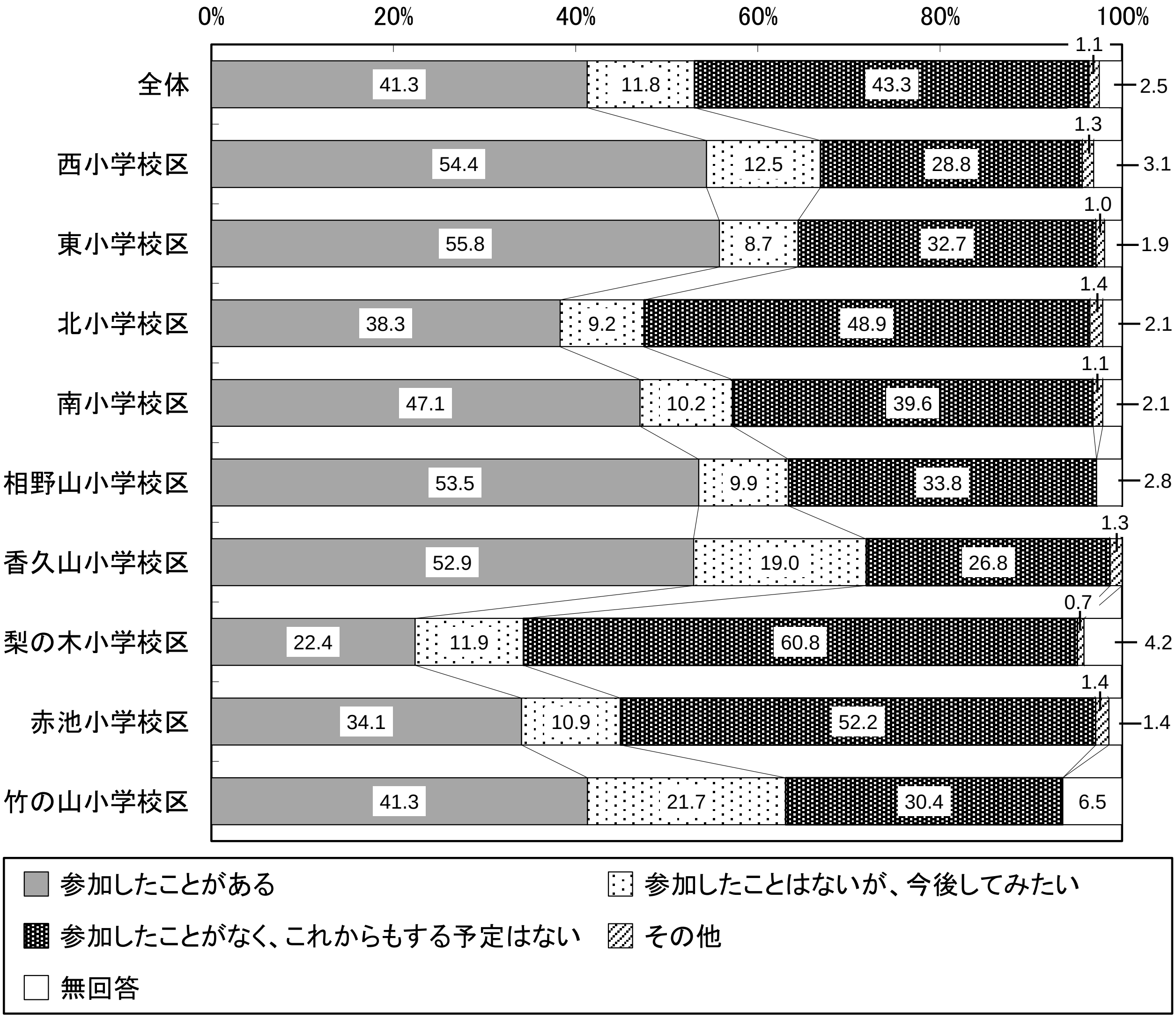


【居住小学校区別にみた「地域活動への役員などとしての参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、東小学校区で 55.8％と最も高く、次いで西小学校区で 54.4％、相野山小学校区で 53.5％となっています。

○参加したことがないと回答した人は、梨の木小学校区で 72.7％と最も高く、次いで赤池小学校区で 63.1％、北小学校区で 58.1％となっています。

図 10-7-3　居住小学校区別「地域活動への役員などとしての参加経験」



（８）地域活動の状況

問７１　あなたは、お住まいの町内会（区や自治会）では、地域活動が活発であると思いますか。

◆活発であると思うと回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、36.7%となっています。

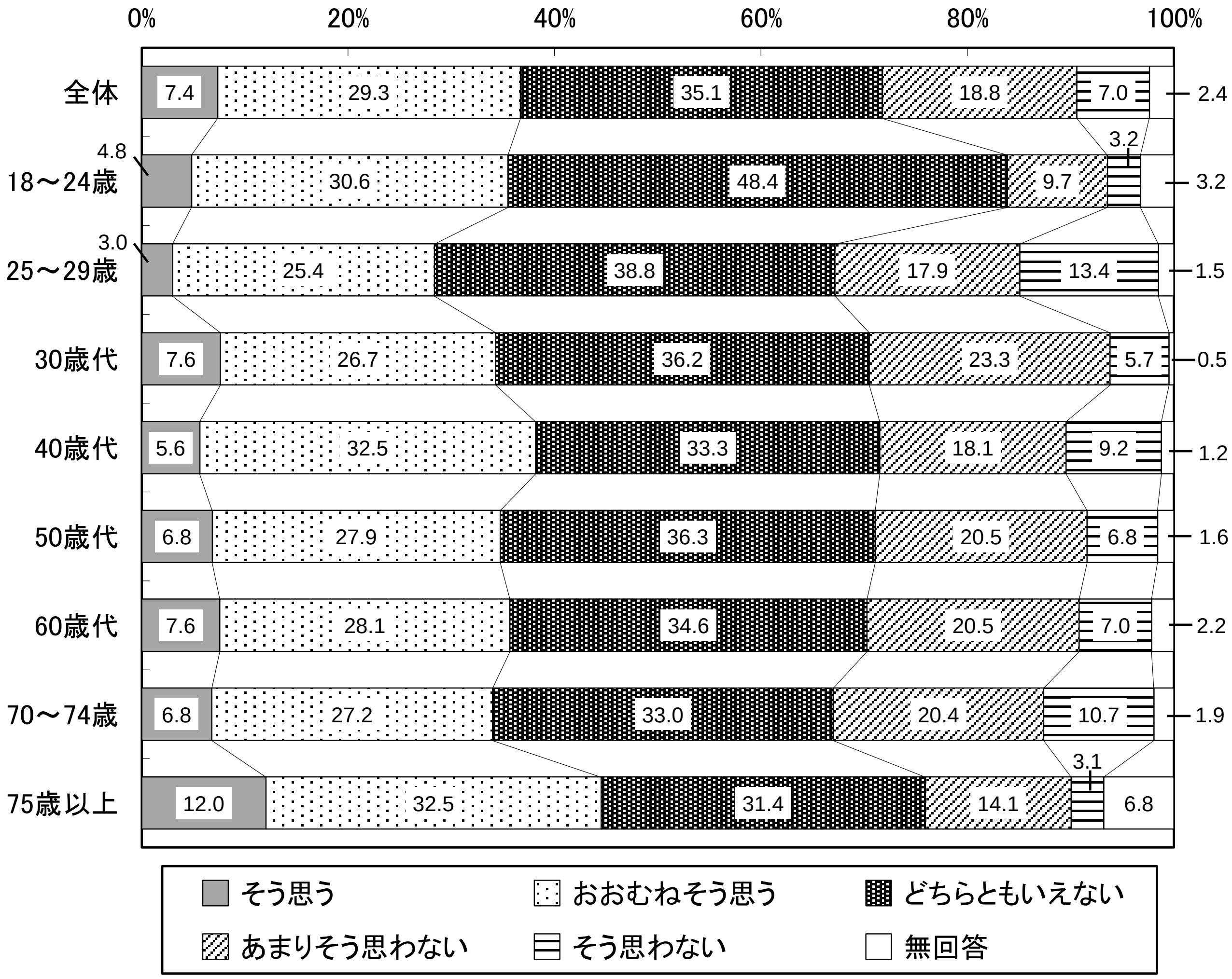
【年齢別にみた「地域活動の状況」の傾向】

○活発であると思うと回答した人は、75歳以上で44.5%と最も高く、次いで40歳以上で38.1%、60歳代で35.7%となっています。

○活発であると思わないと回答した人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、25～29歳で31.3%と最も高く、次いで70～74歳で31.1%、30歳代で29.0%となっています。

○「どちらともいえない」と回答した人は、18～24歳で48.4%と最も高く、次いで25～29歳で38.8%、50歳代で36.3%となっています。

図 10-8-1　年齢別「地域活動の状況」

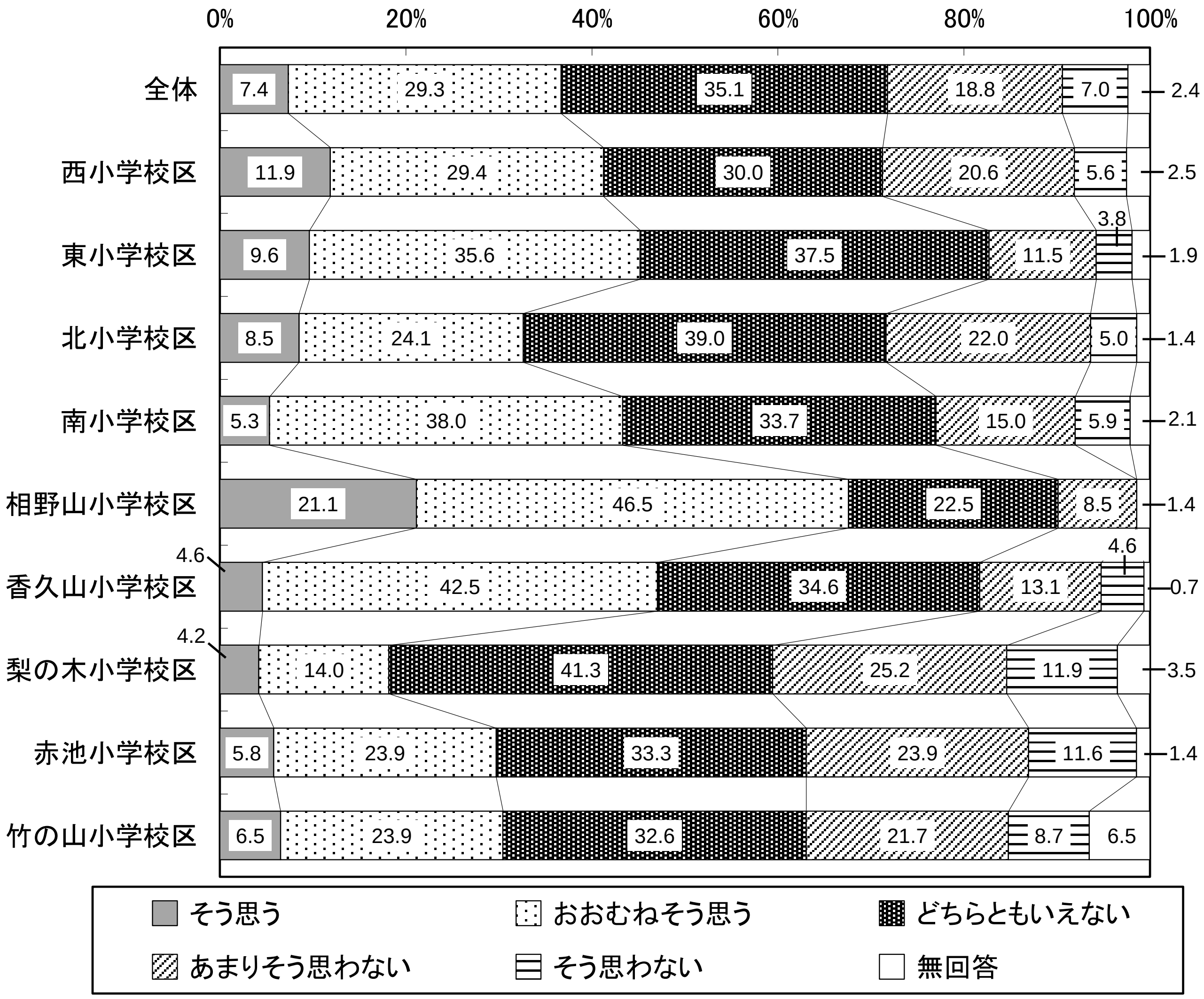


【居住小学校区別にみた「地域活動の状況」の傾向】

○活発であると思うと回答した人は、相野山小学校区で 67.6%と最も高く、次いで香久山小学校区で 47.1%、東小学校区で 45.2%となっています。

○活発であると思わないと回答した人は、梨の木小学校区で 37.1%と最も高く、次いで赤池小学校区で 35.5%、竹の山小学校区で 30.4%となっています。

図 10-8-2　居住小学校区別「地域活動の状況」



＜調査結果＞

（９）ＮＰＯ・ボランティアへの参加経験

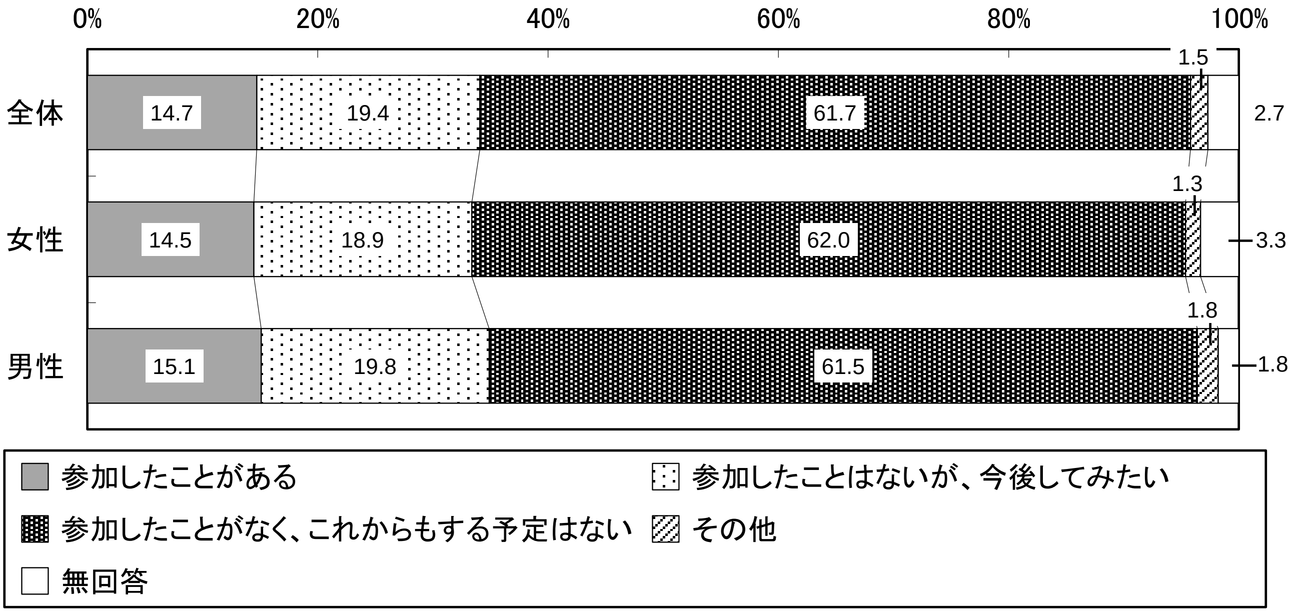
問７２　あなたは、ＮＰＯやボランティアによる市民活動に参加したことがありますか。

◆「参加したことがある」と回答した人は、14.7%となっています。

【性別にみた「ＮＰＯ・ボランティアへの参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人に、大きな差はみられません。

図 10-9-1　性別「ＮＰＯ・ボランティアへの参加経験」

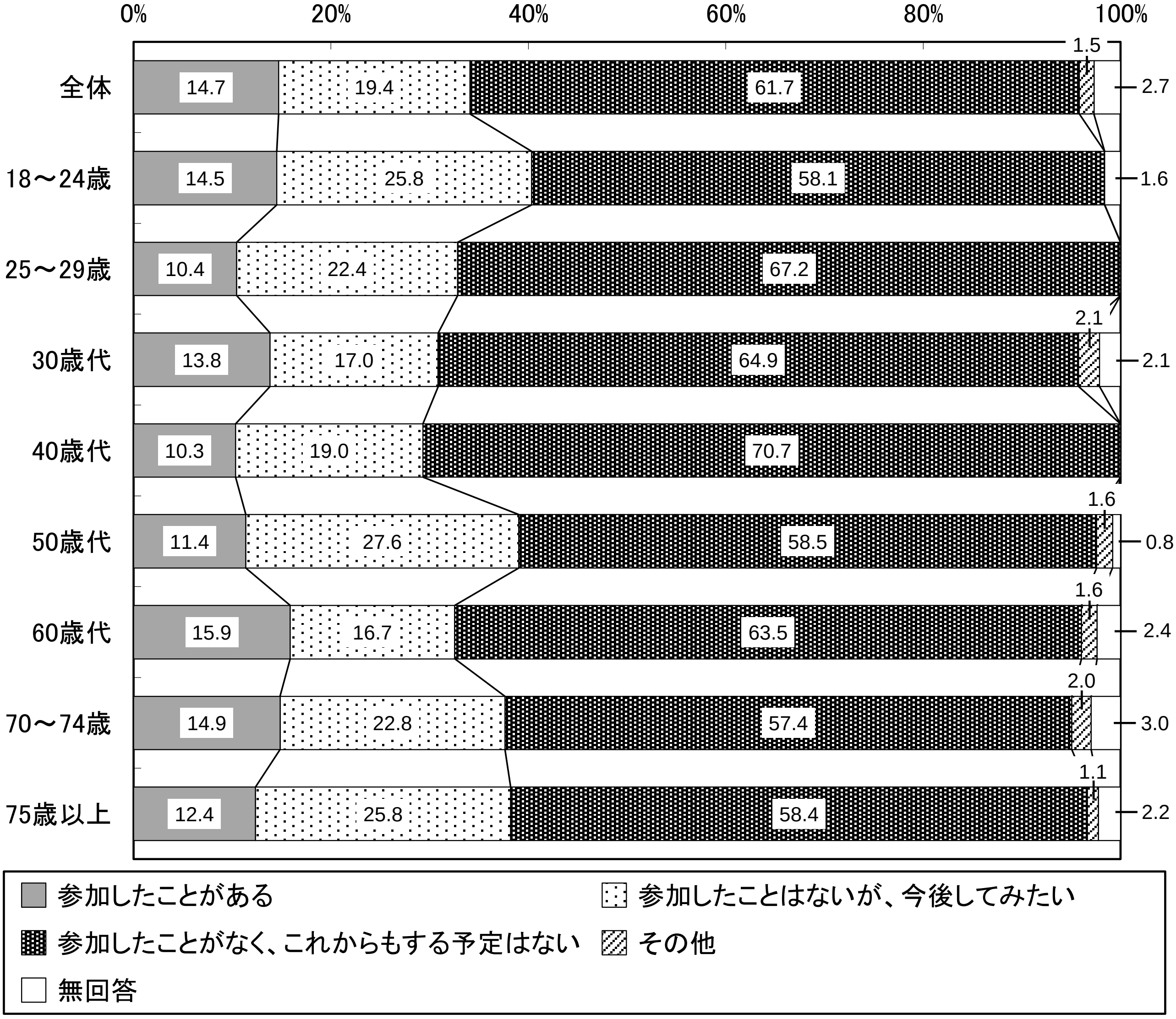


【年齢別にみた「ＮＰＯ・ボランティアへの参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、60 歳代で 15.9%と最も高く、次いで 70～74 歳で 14.9%、18～24 歳で 14.5%となっています。

○参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、40 歳代で 89.7%と最も高く、次いで 25～29 歳で 89.6%、50 歳代で 86.1%となっています。

図 10-9-2　年齢別「ＮＰＯ・ボランティアへの参加経験」



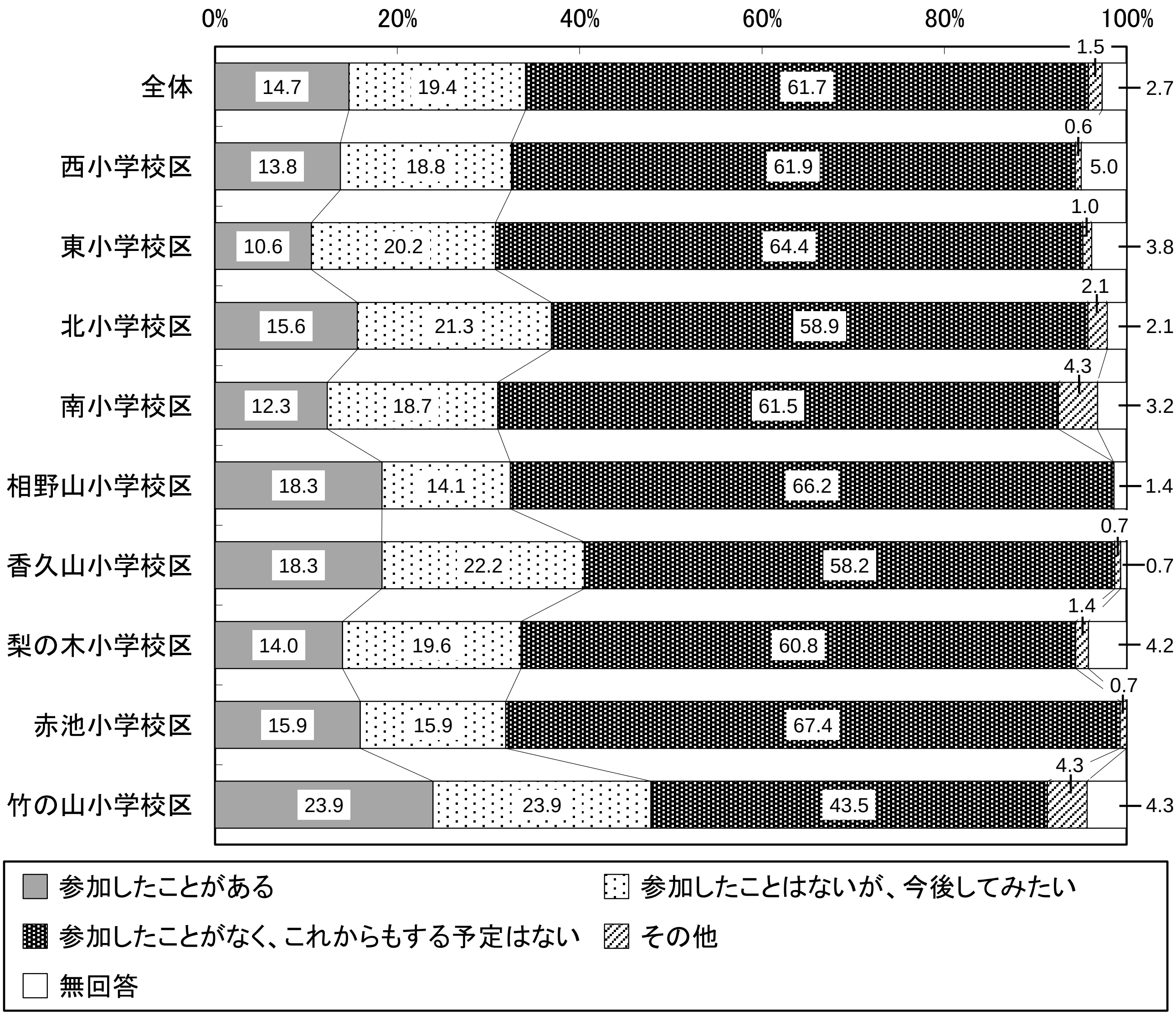
＜調査結果＞

【居住小学校区別にみた「ＮＰＯ・ボランティアへの参加経験」の傾向】

〇「参加したことがある」と回答した人は、竹の山小学校区で 23.9%と最も高く、次いで相野山小学校区及び香久山小学校区で 18.3%、赤池小学校区で 15.9%となっています。

〇参加したことがないと回答した人は、東小学校区で 84.6%と最も高く、次いで赤池小学校区で 83.3%、西小学校区で 80.7%となっています。

図 10-9-3　居住小学校区別「ＮＰＯ・ボランティアへの参加経験」



（１０）ＮＰＯ・ボランティアへのスタッフとしての参加経験

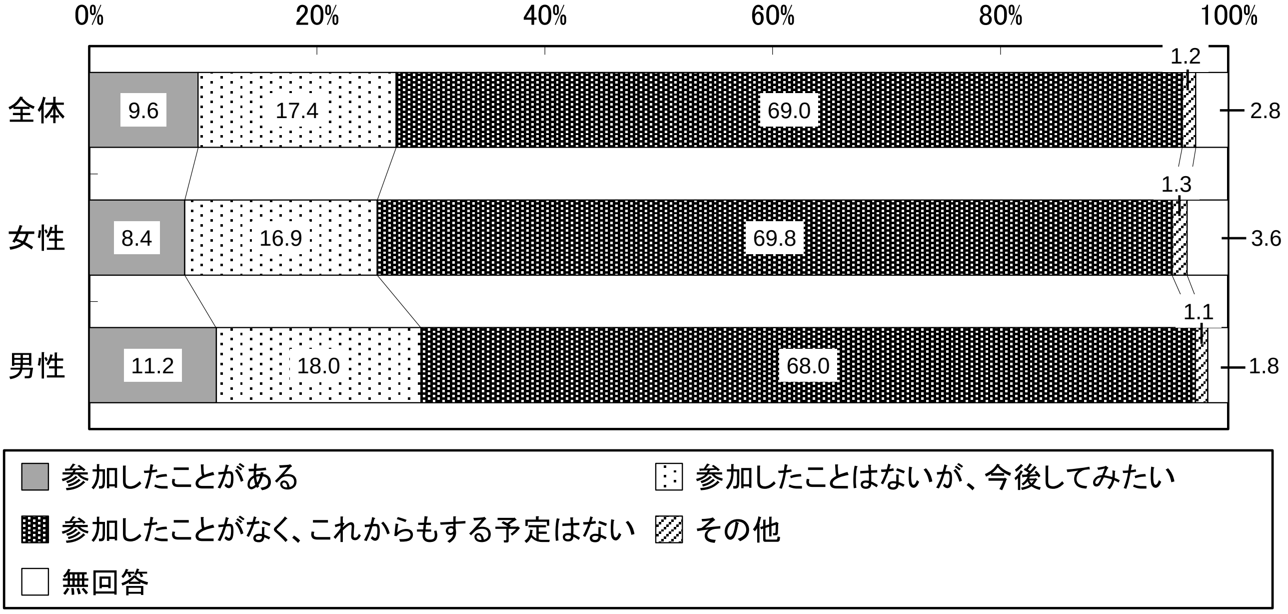
問７３　あなたは、ＮＰＯやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加したことがありますか。

◆「参加したことがある」と回答した人は、9.6%となっています。

【性別にみた「ＮＰＯ・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人に、大きな差はみられません。

図 10-10-1　性別「ＮＰＯ・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」



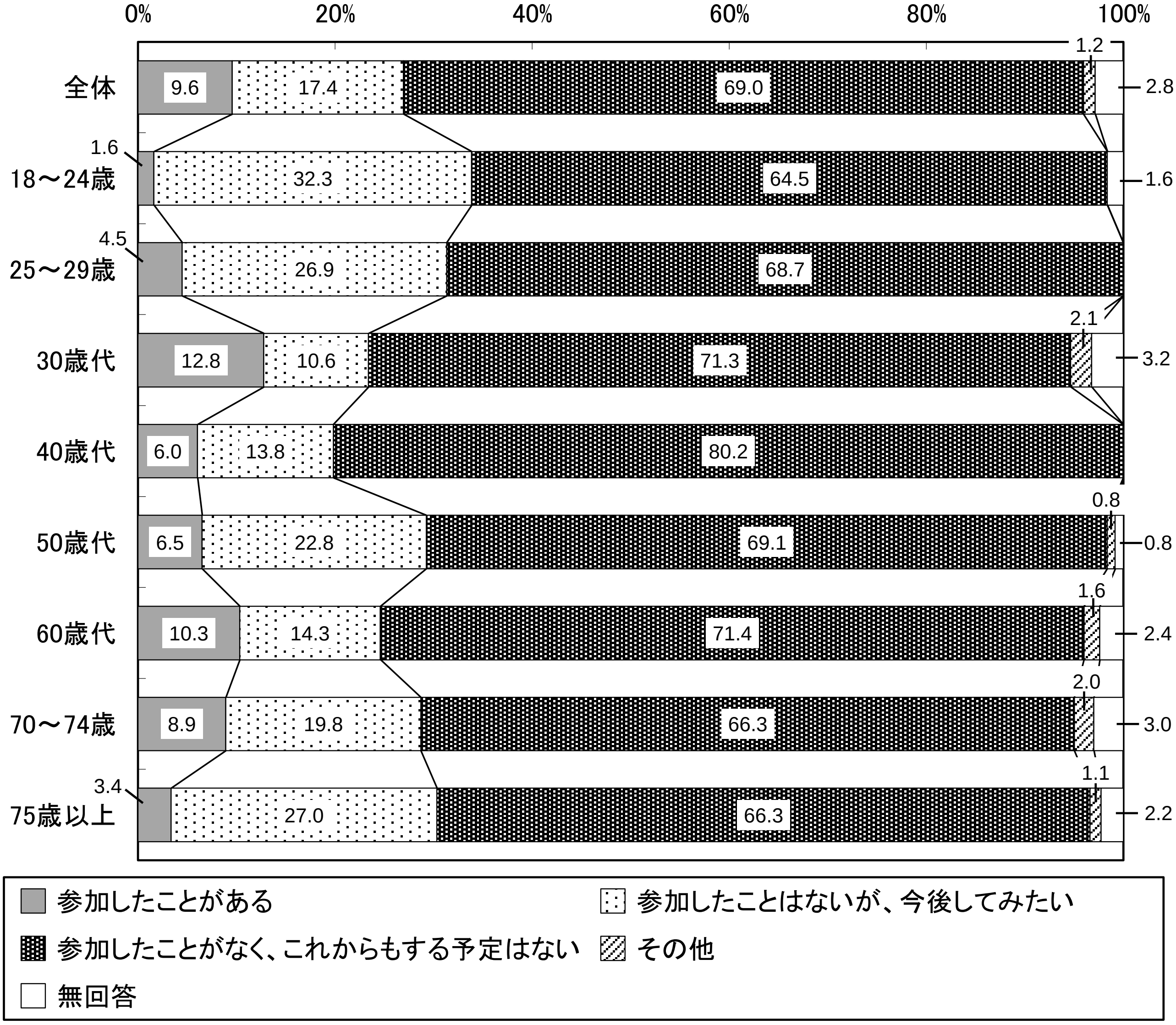
＜調査結果＞

【年齢別にみた「ＮＰＯ・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、30 歳代で 12.8%と最も高く、次いで 60 歳代で 10.3%、70～74 歳で 8.9%となっています。

○参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、18～24 歳で 96.8%と最も高く、次いで 25～29 歳で 95.6%、40 歳代で 94.0%となっています。

図 10-10-2　年齢別「ＮＰＯ・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」

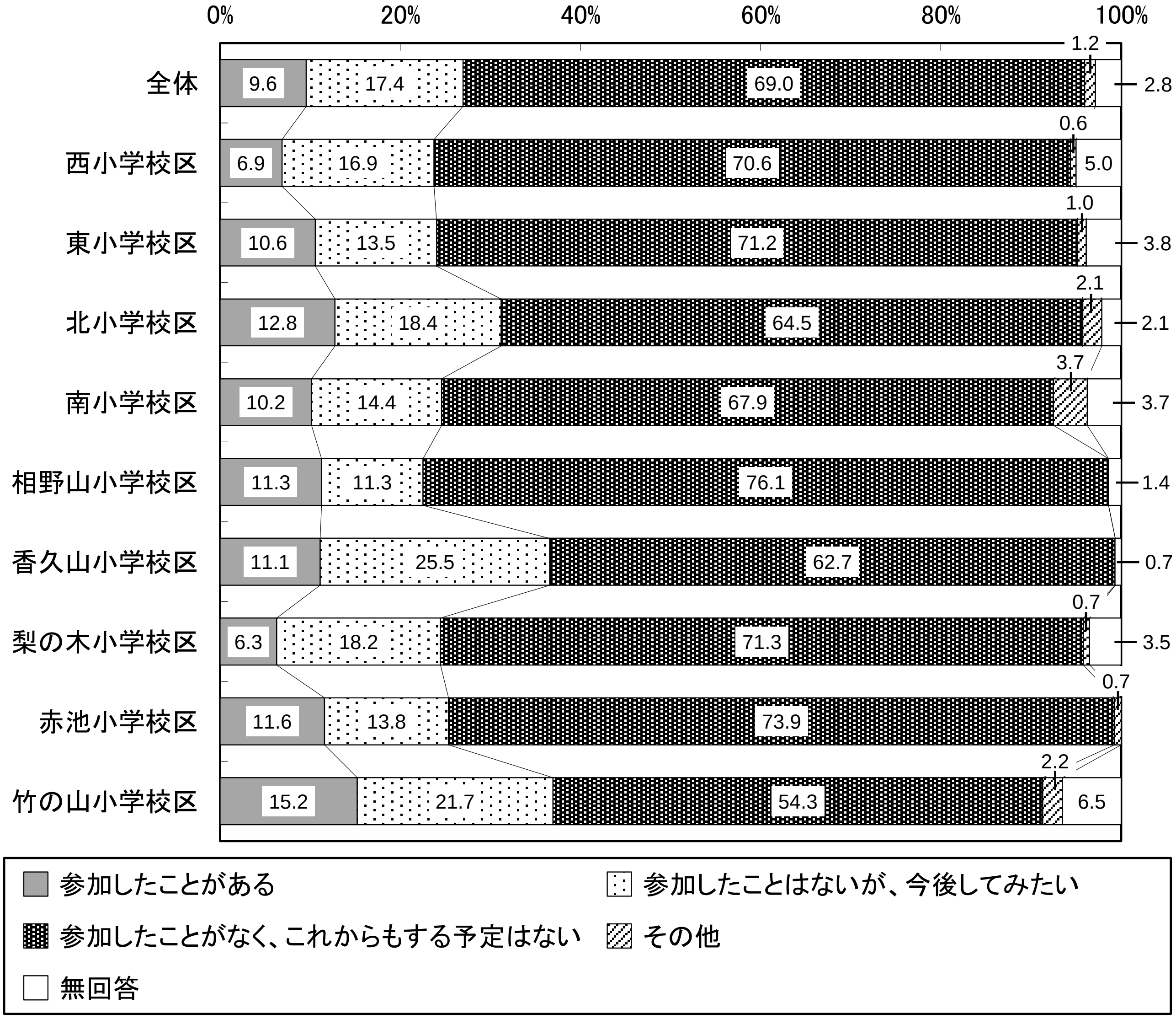


【居住小学校区別にみた「ＮＰＯ・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」の傾向】

○「参加したことがある」と回答した人は、竹の山小学校区で 15.2％と最も高く、次いで北小学校区で 12.8％、赤池小学校区で 11.6％となっています。

○参加したことがないと回答した人は、梨の木小学校区で 89.5％と最も高く、次いで香久山小学校区で 88.2％、赤池小学校区で 87.7％となっています。

図 10-10-3　居住小学校区別「ＮＰＯ・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」



＜調査結果＞

【男女平等について】

（１１）各分野における男女の地位

問７４　あなたは、（１）～（５）の各分野について、男女の地位は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを１つずつ選び、○印をつけてください。

◆「平等」と回答した人は、「学校教育の場」で 58.7%と最も高く、次いで「地域活動の場」で 41.7%、「家庭生活」で 33.6%となっています。

【「各分野における男女の地位」の傾向】

○男性が優遇されていると回答した人（「男性の方が非常に優遇されている」、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合計）は、「社会全体」で 63.7%と最も高く、次いで「職場」で 51.3%、「家庭生活」で 41.5%となっています。

○女性が優遇されていると回答した人（「女性の方が非常に優遇されている」、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」の合計）は、「家庭生活」で 12.3%と最も高く、次いで「職場」で 6.8%、「地域活動の場」で 6.1%となっています。

表 10-11-1　各分野における男女の地位

（%）

分野	男性優遇	平等	女性優遇	わからない	無回答
（１）社会全体	63.7	18.9	5.0	8.0	4.5
（２）家庭生活	41.5	33.6	12.3	7.9	4.7
（３）学校教育の場	14.9	58.7	4.2	17.1	5.1
（４）職場	51.3	23.9	6.8	12.7	5.3
（５）地域活動の場	25.7	41.7	6.1	21.3	5.1

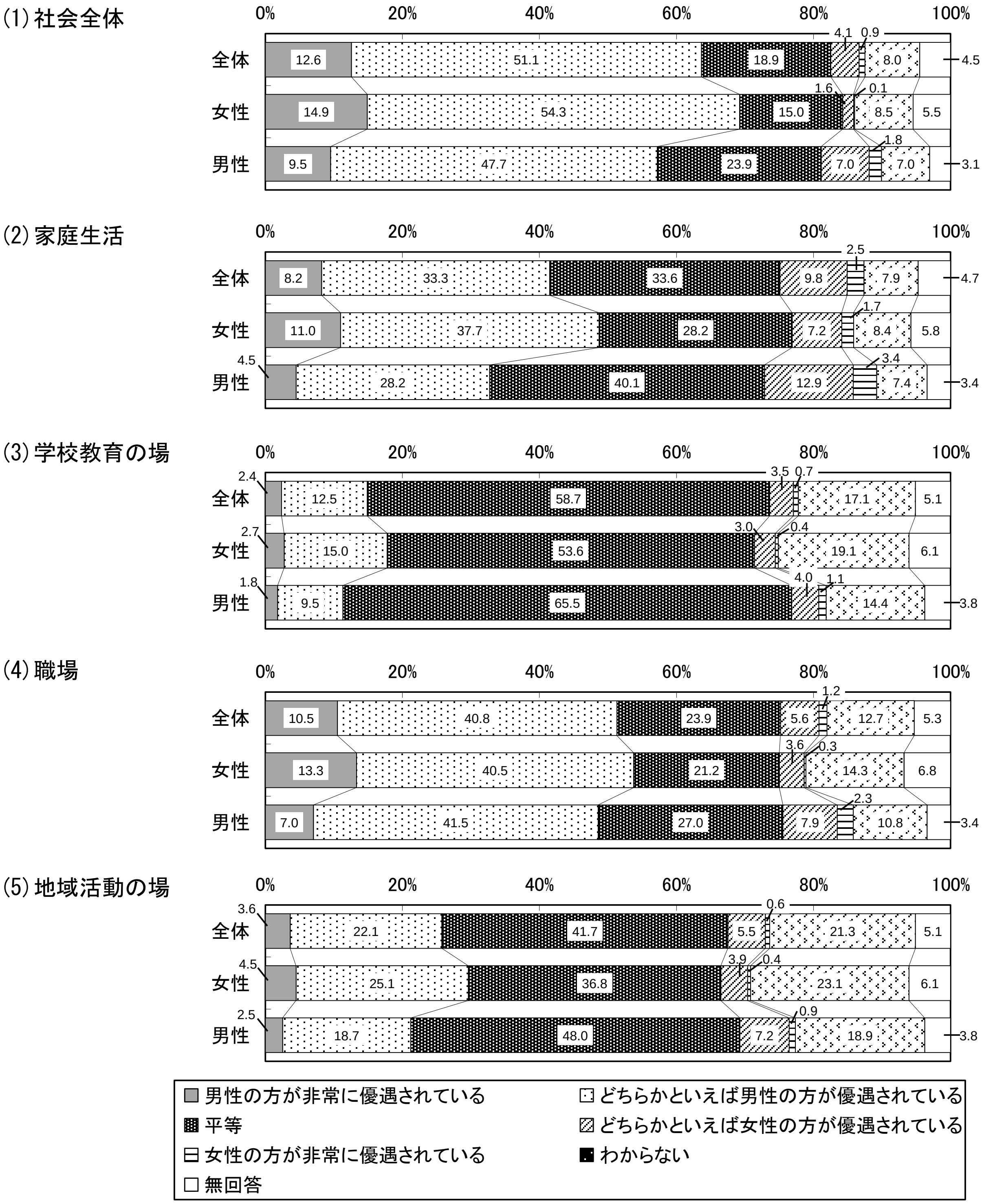
【性別にみた「各分野における男女の地位」の傾向】

○男性が優遇されていると回答した人は、すべての分野において、女性の方が男性を上回っています。

○「平等」、女性が優遇されていると回答した人は、すべての分野において、男性の方が女性を上回っています。

○家庭生活において、男性が優遇されていると回答した人は、女性で 48.7%、男性で 32.7%と女性の方が 16.0 ポイント上回っています。

図 10-11-2　性別「各分野における男女の地位」



＜調査結果＞

（１２）「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方

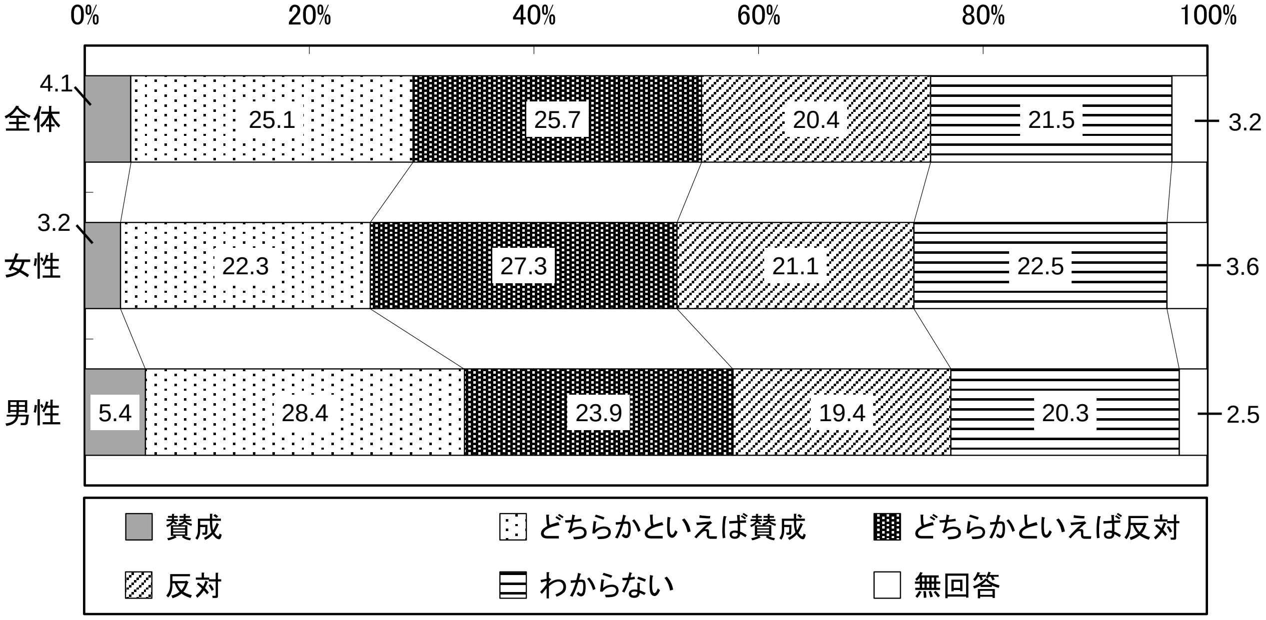
問７５　あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、どう思いますか。

◆賛成であると回答した人（「賛成」、「どちらかといえば賛成」の合計）は、29.2%となっています。

【性別にみた『「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方』の傾向】

○賛成であると回答した人は、男性で 33.8%、女性で 25.5%と、男性の方が 8.3 ポイント上回っています。

図 10-12　性別『「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方』



【国際交流について】

（１３）異文化理解の機会

問７６　あなたは、外国の人と交流したり、外国の文化・芸術などに触れたりすることで、異文化への理解を深める機会がありますか。

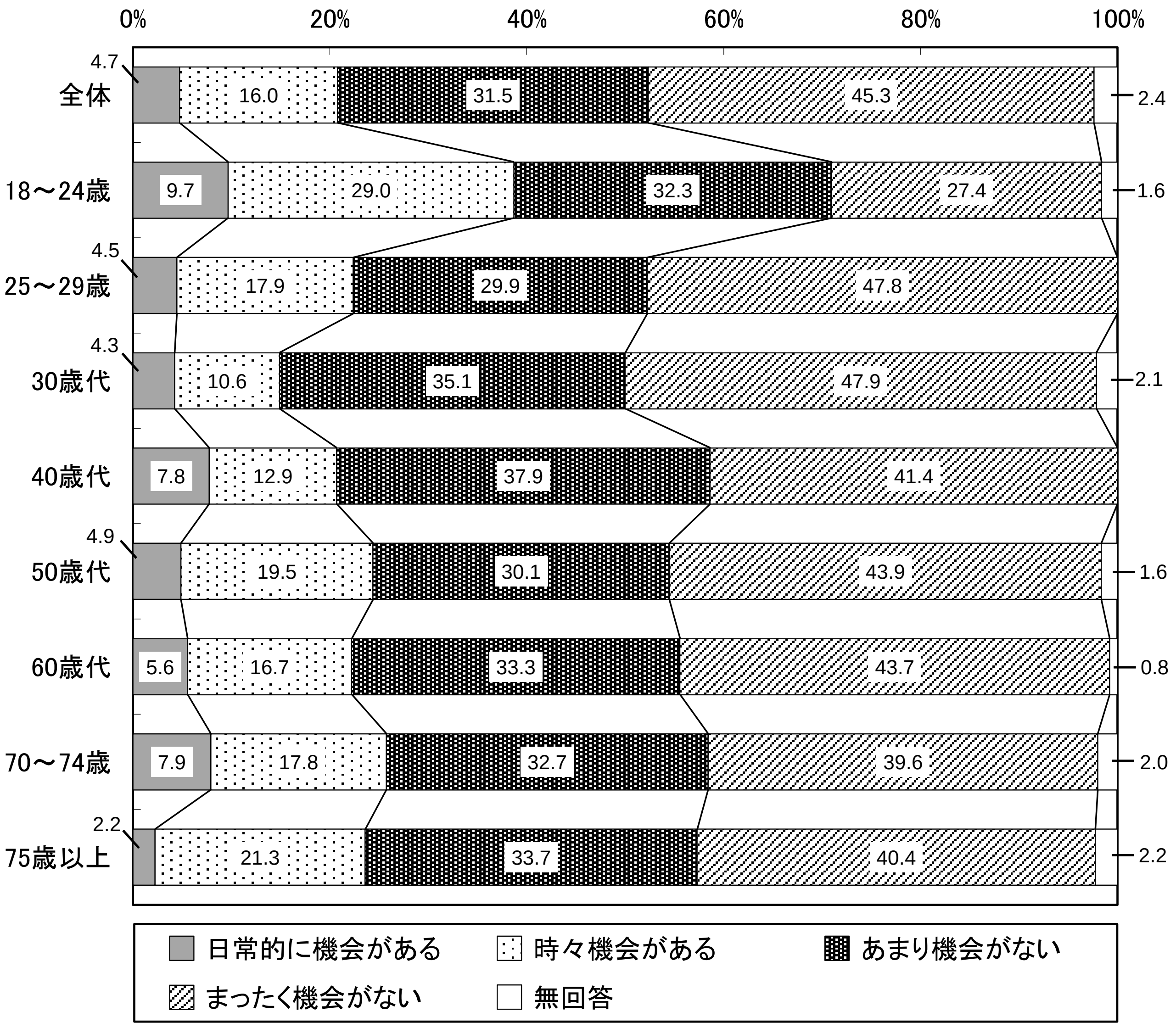
◆機会があると回答した人（「日常的に機会がある」、「時々機会がある」の合計）は、20.7%となっています。

【年齢別にみた「異文化理解の機会」の傾向】

○機会があると回答した人は、18～24 歳で 38.7%と最も高く、次いで 70～74 歳で 25.7%、50 歳代で 24.4%となっています。

○機会がないと回答した人（「あまり機会がない」、「まったく機会がない」の合計）は、30 歳代で 83.0%と最も高く、次いで 40 歳代で 79.3%、25～29 歳で 77.7%となっています。

図 10-13　年齢別「異文化理解の機会」



第１１章　広報に関連することについて

【広報にっしんについて】

（１）市政情報の入手によく利用する情報媒体

問７７　あなたが、日進市の情報を知る上でよく利用している媒体はどれですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

◆「広報にっしん」と回答した人が 87.6%と最も高く、次いで「回覧板」が 42.0%、「新聞」が 17.5%となっています。

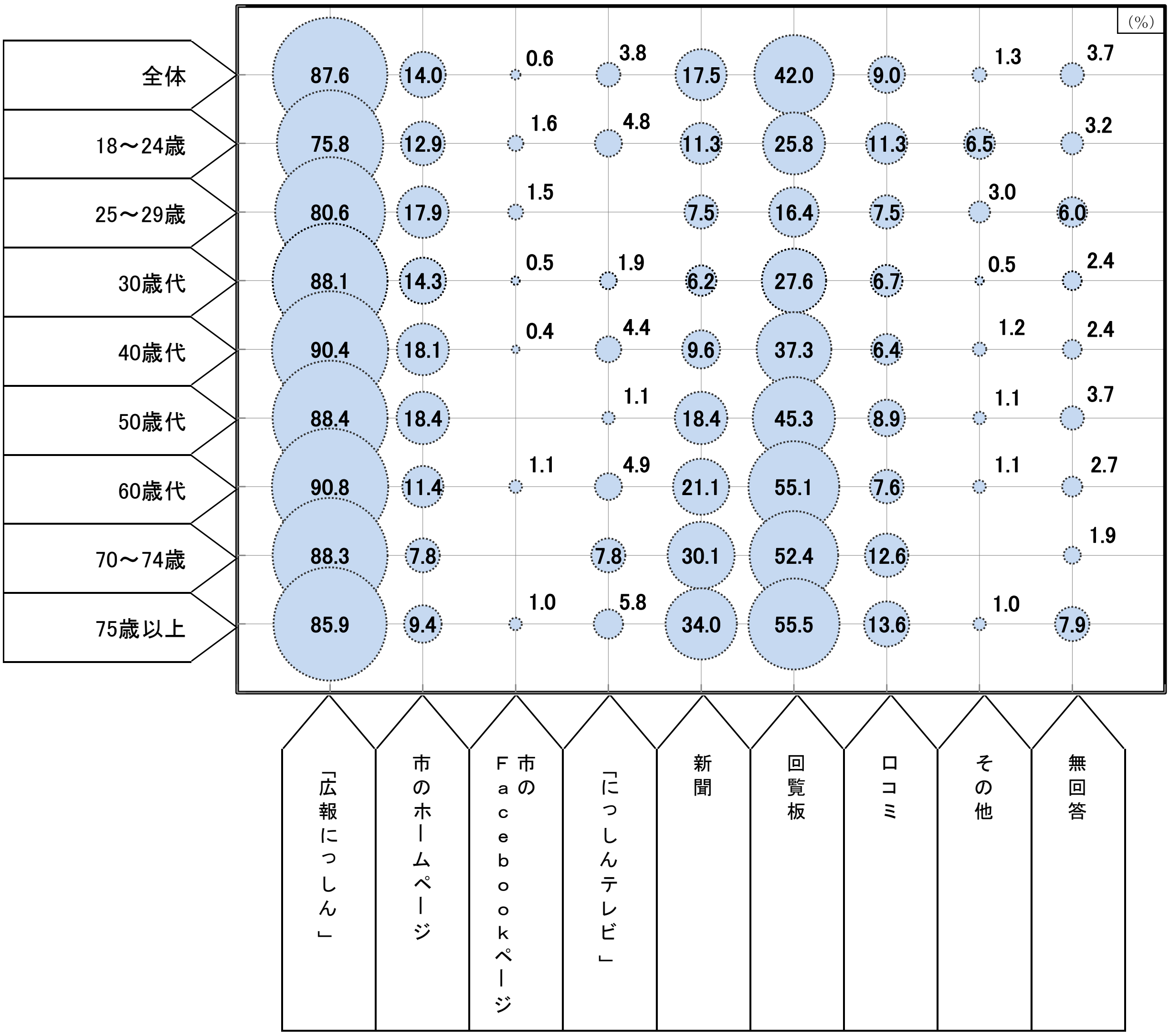
【年齢別にみた「市政情報の入手によく利用する情報媒体」の傾向】

○「広報にっしん」と回答した人は、60 歳代で 90.8%と最も高く、次いで 40 歳代で 90.4%、50 歳代で 88.4%となっています。

○「回覧板」と回答した人は、75 歳以上で 55.5%と最も高く、次いで 60 歳代で 55.1%、70～74 歳で 52.4%となっています。

○「新聞」と回答した人は、75 歳以上で 34.0%と最も高く、次いで 70～74 歳で 30.1%、60 歳代で 21.1%となっています。

図 11-1　年齢別「市政情報の入手によく利用する情報媒体」



（２）「広報にっしん」を読む頻度

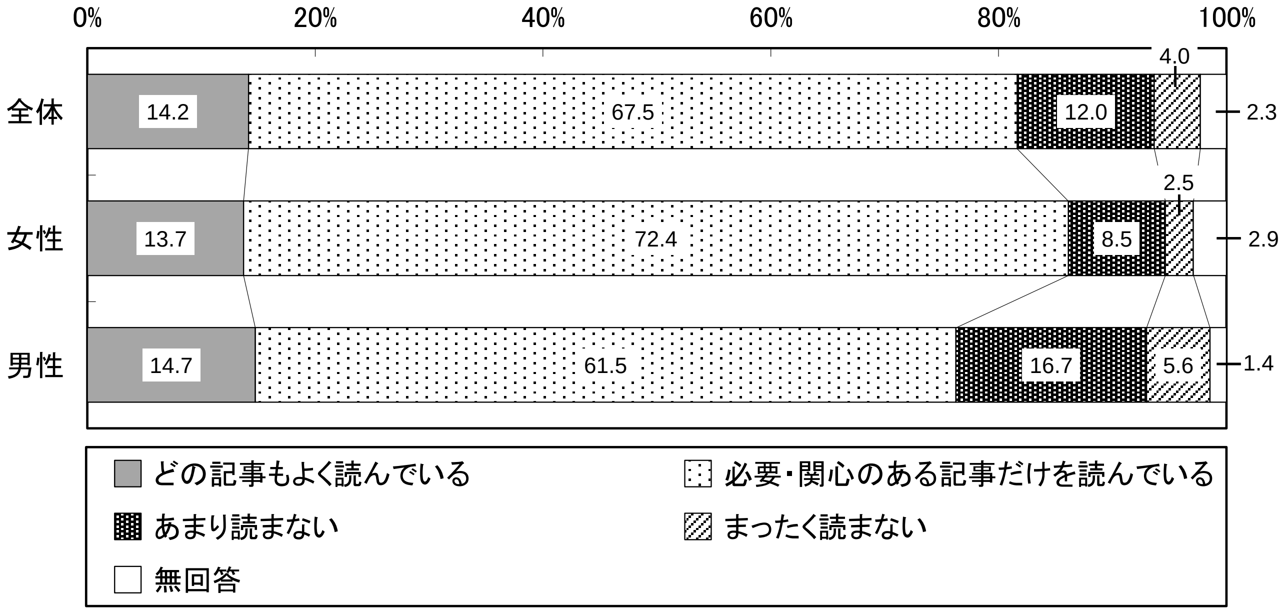
問７８　あなたは、「広報にっしん」をどのくらい読んでいますか。

◆記事を読んでいると回答した人（「どの記事もよく読んでいる」、「必要・関心のある記事だけを読んでいる」の合計）は、81.7%となっています。

【性別にみた『「広報にっしん」を読む頻度』の傾向】

〇記事を読んでいると回答した人は、女性で 86.1%、男性で 76.2%と、女性の方が 9.9 ポイント上回っています。

図 11-2-1　性別『「広報にっしん」を読む頻度』



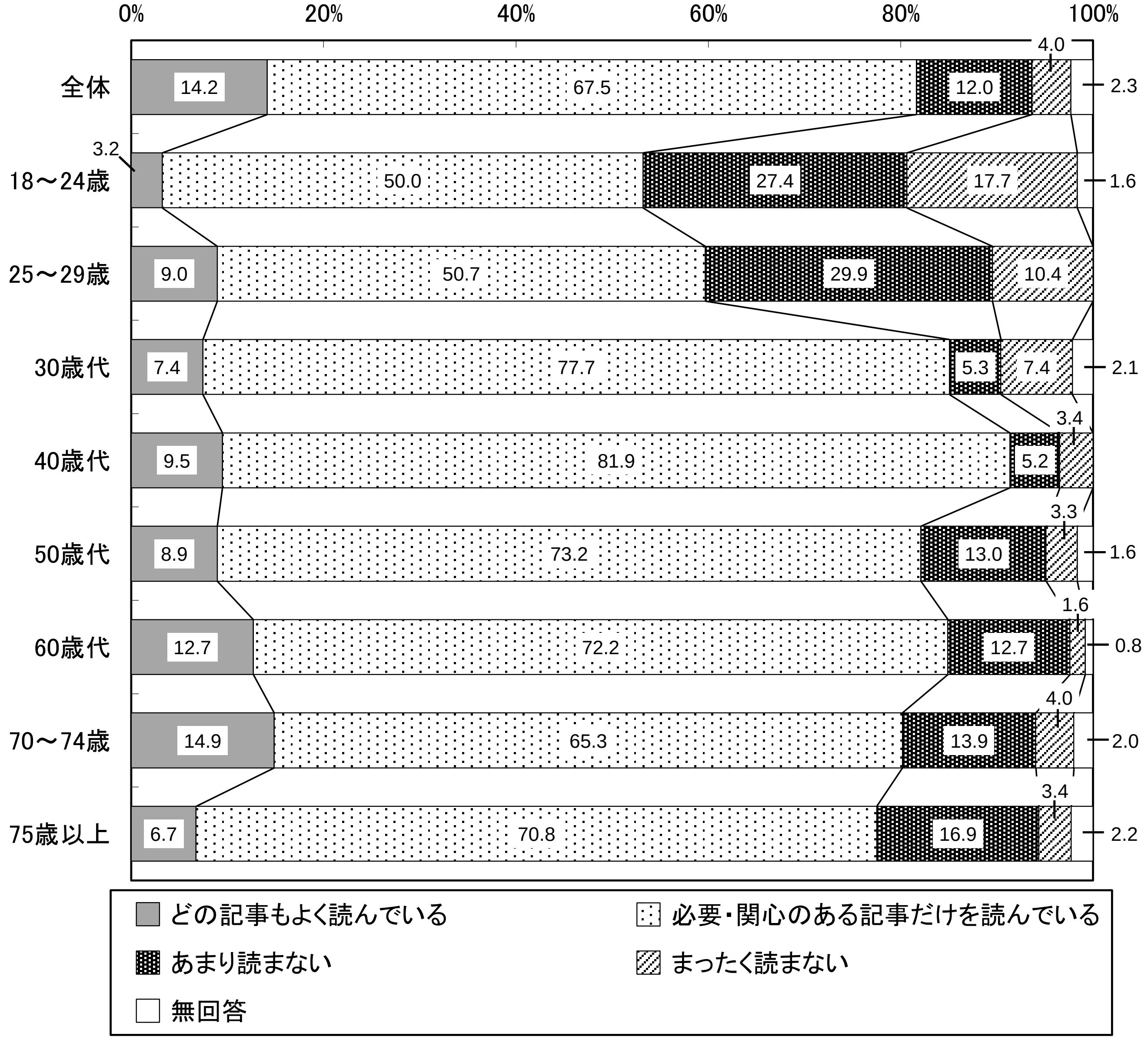
＜調査結果＞

【年齢別にみた『「広報にっしん」を読む頻度』の傾向】

○記事を読んでいると回答した人は、40 歳代で 91.4％と最も高く、次いで 30 歳代で 85.1％、60 歳代で 84.9％となっています。

○「あまり読まない」と回答した人は、25～29 歳で 29.9％と最も高く、次いで 18～24 歳で 27.4％、75 歳以上で 16.9％となっています。

図 11-2-2　年齢別『「広報にっしん」を読む頻度』



（３）「広報にっしん」の読みやすさ

問７９　あなたは、「広報にっしん」について、どのように感じていますか。

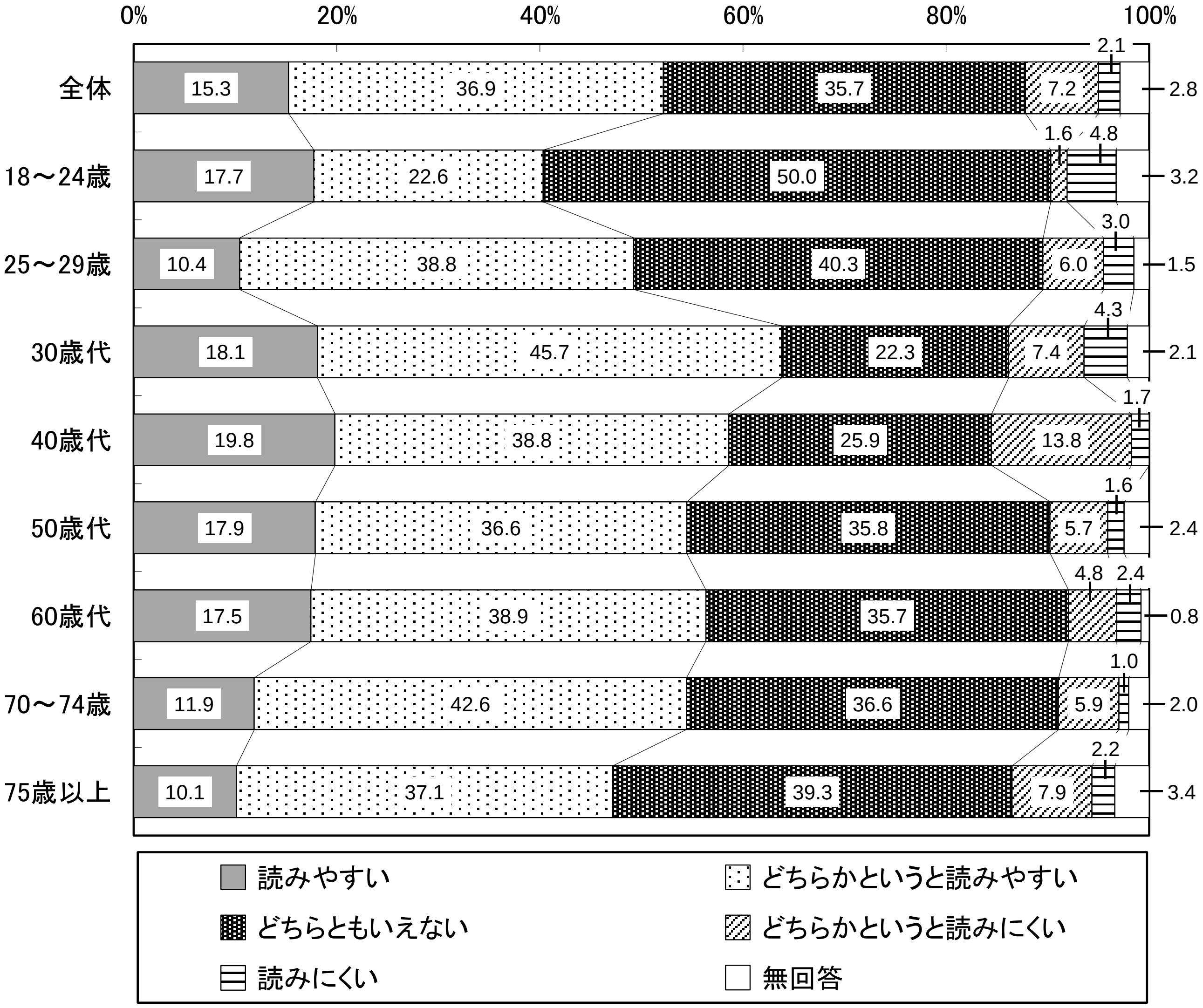
◆記事が読みやすいと回答した人（「読みやすい」、「どちらかというと読みやすい」の合計）は、52.2%となっています。

【年齢別にみた『「広報にっしん」の読みやすさ』の傾向】

○記事が読みやすいと回答した人は、30 歳代で 63.8％と最も高く、次いで 40 歳代で 58.6％、60 歳代で 56.4％となっています。

○記事が読みにくいと回答した人（「どちらかというと読みにくい」、「読みにくい」の合計）は、40 歳代で 15.5％と最も高く、次いで 30 歳代で 11.7％、75 歳以上で 10.1％となっています。

図 11-3　年齢別『「広報にっしん」の読みやすさ』



（４）「広報にっしん」で力をいれてほしい内容

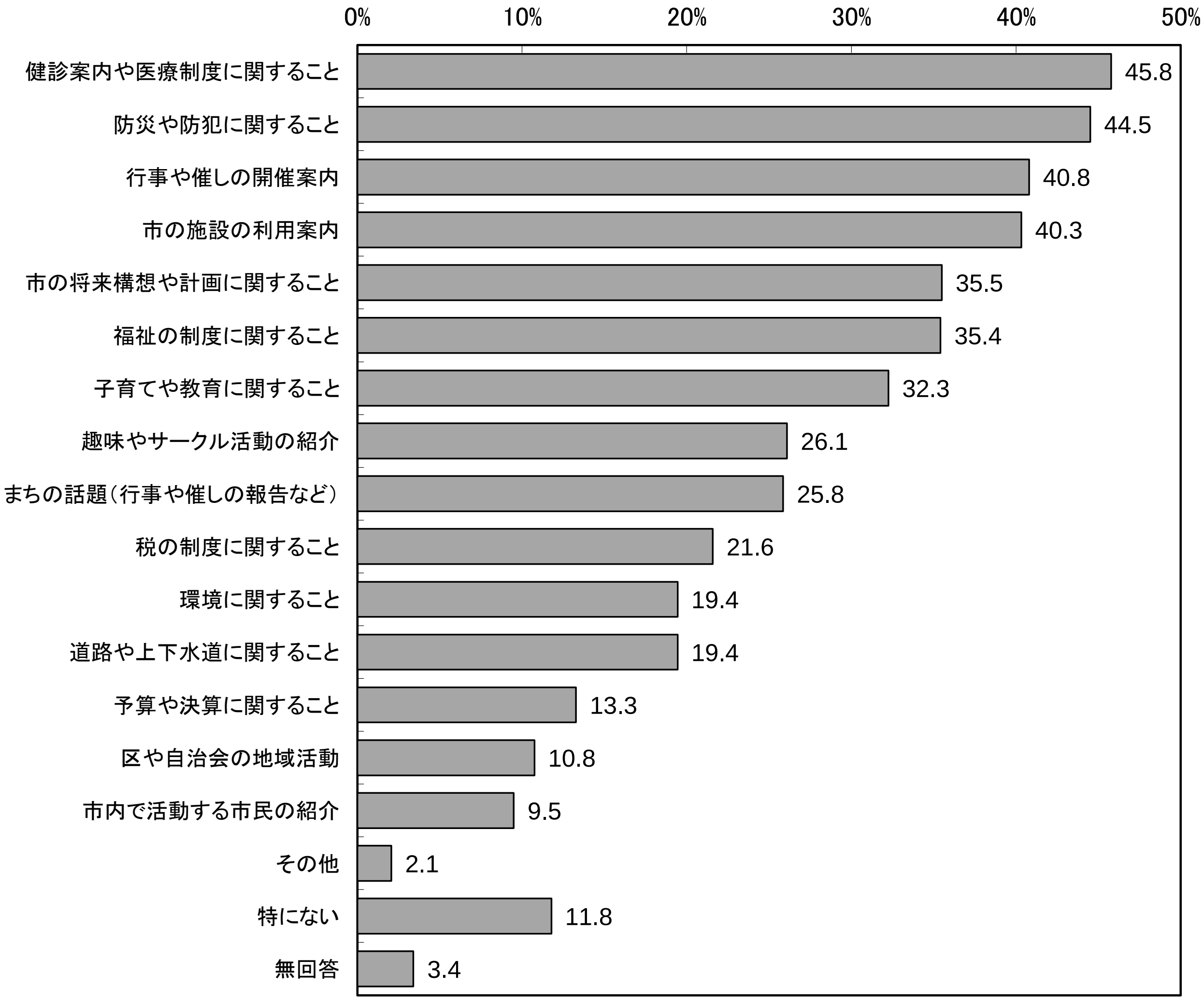
問８０　あなたにとって、今後、「広報にっしん」で力を入れてほしい内容は何ですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

◆「広報にっしん」で力をいれてほしい内容があると回答した人（全体から「特にない」、「無回答」を除いた人）は、84.8%となっています。

【『「広報にっしん」で力をいれてほしい内容』の傾向】

○「健診案内や医療制度に関すること」と回答した人が 45.8%と最も高く、次いで「防災や防犯に関すること」が 44.5%、「行事や催しの開催案内」が 40.8%となっています。

図 11-4　「広報にっしん」で力をいれてほしい内容



【にっしんテレビについて】

（５）「にっしんテレビ」の視聴経験

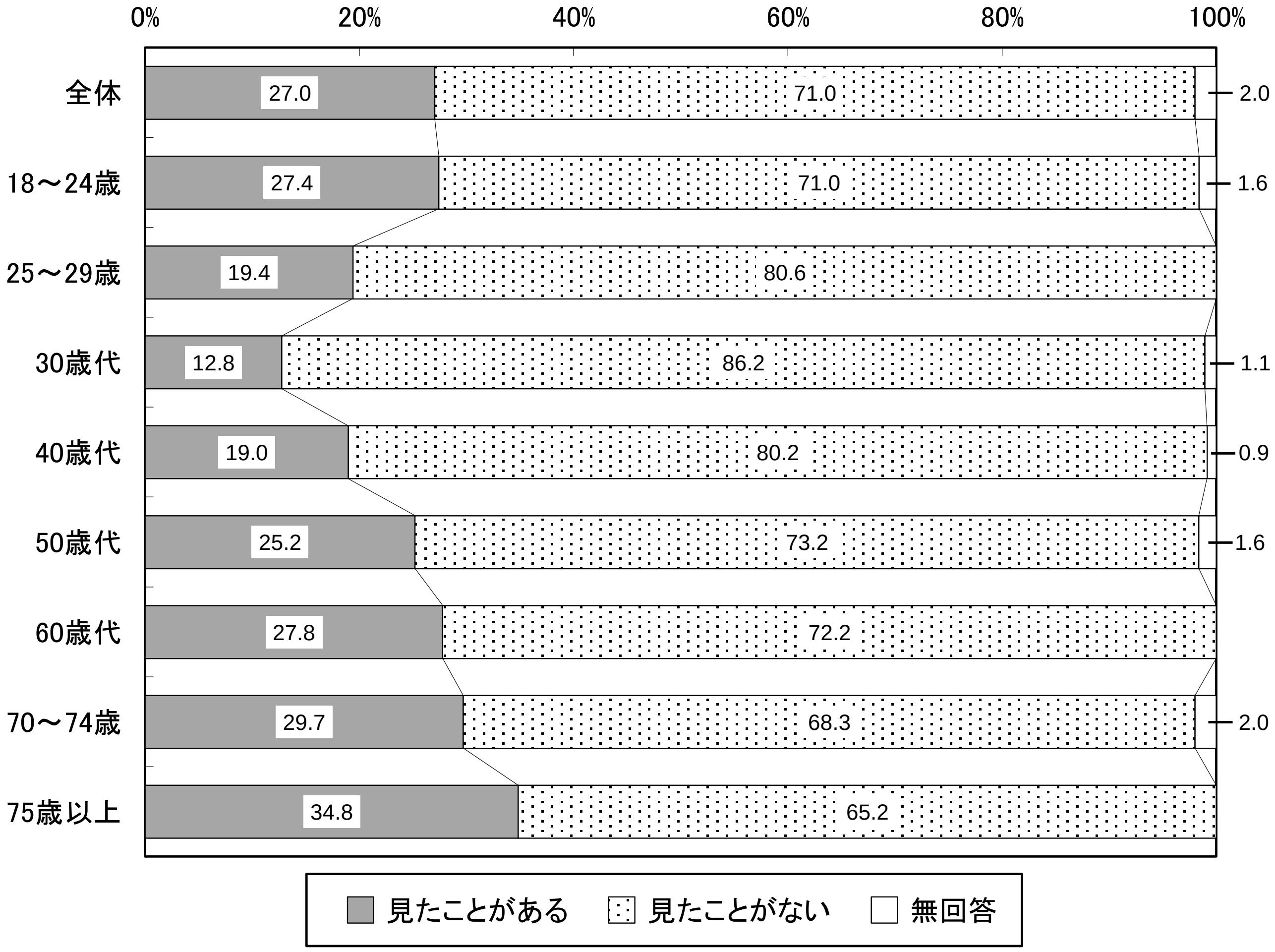
問８１　あなたは、「にっしんテレビ」を見たことがありますか。

◆「見たことがある」と回答した人は、27.0%となっています。

【年齢別にみた『「にっしんテレビ」の視聴経験』の傾向】

○「見たことがある」と回答した人は、75 歳以上で 34.8%と最も高く、次いで 70～74 歳で 29.7%、60 歳代で 27.8%となっています。

図 11-5　年齢別『「にっしんテレビ」の視聴経験』



＜調査結果＞

（６）「にっしんテレビ」の視聴頻度、視聴媒体

問８１－２	問81で「見たことがある」と回答された方にお聞きします。あなたは、「にっしんテレビ」をどのくらいご覧になっていますか。
問８１－３	問81で「見たことがある」と回答された方にお聞きします。あなたは、「にっしんテレビ」を何でご覧になりましたか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

◆「たまに見る」と回答した人が 53.2%と最も高く、次いで「必要・関心に応じて見る」が 27.2%、「その他」が 13.5%となっています。

◆「ケーブルテレビ（CCNet）」と回答した人が 73.7%と最も高く、次いで「市役所ロビーのテレビ」が 12.3%、「市のホームページ」が 8.8%となっています。

図 11-6-1　「にっしんテレビ」の視聴頻度

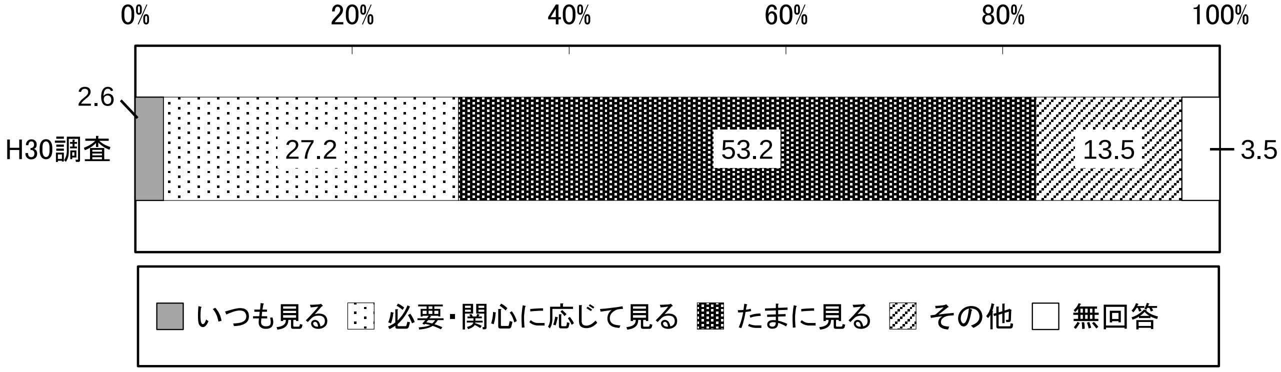
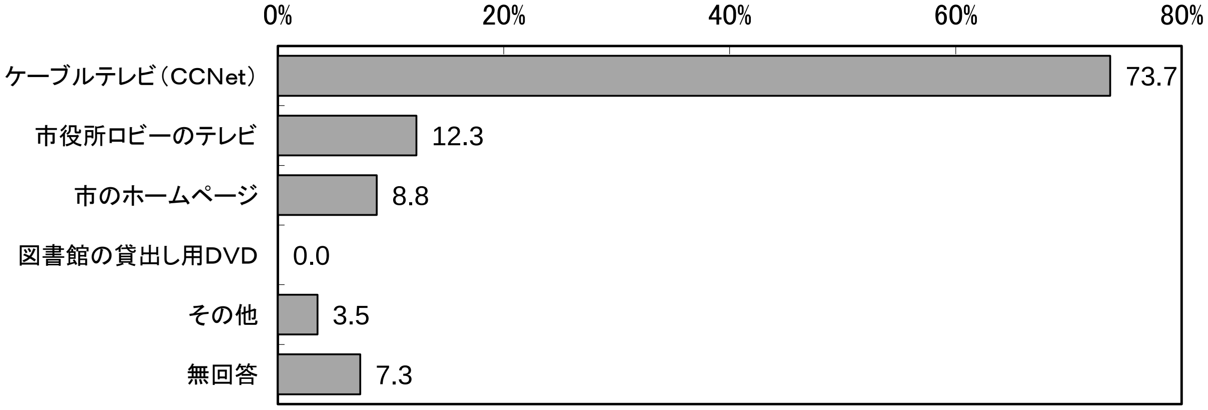


図 11-6-2　「にっしんテレビ」の視聴媒体



＜参考資料＞

自由意見

福祉・健康について

主な内容	件数
子育て支援の充実	9
スポーツ施設の充実	7
保育園不足の解消	4
高齢者支援・援助の充実	4
育児・家事等働く女性の支援をしてほしい	3
独居の高齢者の生活支援をしてほしい	2
老後は名古屋に住みたい	2
高齢者の憩いの場・講座の充実	2
保育園に入れない人への援助をしてほしい	2
障害者への支援をしてほしい	2
特別養護老人ホームの充実	2
子育て支援センターの駐車場が狭い	1
市民会館の駐車場が狭い	1
その他福祉・健康に関するご意見	11

安全・安心について

主な内容	件数
街路灯・防犯灯の増設	17
防犯パトロールの強化（不審者対策）	7
防犯カメラの設置	4
治安に不安がある	3
路上駐車が多い	2
交番の増設	2
その他安全・安心に関するご意見	3

<参考資料>

環境について

主な内容	件数
公園・道路の草刈が遅い	17
ごみ収集の利便性	9
ごみの分別方法の見直し	3
歩きタバコの規制	3
ごみ出しマナーの向上	1
竹林の整備	1
河川の水質保全	1
その他環境に関するご意見	8

道路･交通安全について

主な内容	件数
歩道・自動車道（路肩）の整備	36
通学路の安全の確保	18
交差点等の渋滞緩和	17
幹線道路の整備	15
街路樹・緑地帯の整備	9
計画的な道路整備	9
道路の拡幅	8
右折帯の設置	6
遊歩道の整備	6
信号の設置	6
道路排水の整備	5
生活道路の整備	3
道路の白線を書いてほしい	3
カーブミラーの設置	2
バリアフリーに配慮した歩道整備	1
ガードレールの設置	1
電柱を地中化してほしい	1
その他道路・交通安全に関するご意見	10

くるりんばす・公共交通について

主な内容	件数
くるりんばすの改善	57
公共交通の利便性の向上	34
くるりんばすの増便の実施	19
くるりんばすのコースの見直し	19
くるりんばすを通勤通学に利用しやすくしてほしい	3
名鉄バスの増便の実施	2
くるりんばすを小型化してほしい	2
地下鉄の延伸	1
その他くるりんばす・公共交通に関するご意見	19

都市基盤整備について

主な内容	件数
開発と保全のバランスを考慮したまちづくり	15
公園整備について	13
市域のバランスある開発をしてほしい	10
駅付近の開発（店舗誘致など）・整備をしてほしい	9
日進駅の整備、活性化	9
市役所周辺の活性化	9
公園の増設	7
公共施設（市民病院、市営住宅など）の整備	7
河川の整備	7
下水道の整備	6
空き家対策の実施	4
公園の遊具の増設	4
人が集まる場所がない	4
計画的なまちづくり	3
駐車場の増設	3
駐輪場の増設	2
市役所周辺の道路整備	2
墓地の設置	2
まちの雰囲気が地味	2
公衆トイレの設置	1
コンサート会場の設置	1
その他都市基盤整備に関するご意見	5

＜参考資料＞

産業・観光について

主な内容	件数
道の駅の整備について	19
スーパー、店舗の誘致	5
企業誘致の推進	4
まつりを増やしてほしい	4
市に特色（名物）がない	3
レジャー施設の整備	2
大型商業施設の誘致	1
ドッグランの整備	1
観光ボランティアの創立	1
その他産業・観光に関するご意見	1

教育・生涯学習について

主な内容	件数
学区の見直しをしてほしい	9
文化面に力を入れてほしい	5
図書館の利便性の向上	4
カルチャーセンターのような学び場をつくってほしい	3
トワイライトスクール（放課後教室）の充実	2
小中学校の増設	2
放課後教室の申し込みについて	2
学校教育に力を入れてほしい	1
中学校への自転車通学を認めてほしい	1
図書館の職員の対応への不満	1
図書館の駐車場が少ない	1
学校選択制の導入	1
その他教育・生涯学習に関するご意見	8

市民参加・自治活動について

主な内容	件数
地域の人とコミュニケーションをとれる場がほしい	3
ボランティアの活躍の推進	3
転入者が市民参加しやすくしてほしい	2
まちづくりに関する情報発信	1
その他市民参加・自治活動に関するご意見	1

広報について

主な内容	件数
イベント・制度等の情報発信を積極的にしてほしい	3
SNSでの情報発信	2
広報の紙質が良すぎる	2
その他広報に関するご意見	6

行政について

主な内容	件数
行政へのご声援	23
市職員の対応について（窓口等での対応について）	9
市議会・議員について	6
若者世代を考慮したまちづくりをしてほしい	5
コスト削減	5
日進市らしいまちづくりをしてほしい	4
活気のあるまちづくりをしてほしい	4
市長について	3
市民の声に耳を傾けてほしい	3
税金が高いと感じる	3
税金の使途の明確化	2
名古屋市・周辺市町と合併、広域連携を	2
不要人員の削減	1
固定資産税等の不平等を是正	1
土日に市役所を開けてほしい	1
市役所の移転・支所開設	1
赤池駅での住民票の発行	1
その他行政全般に関するご意見	9

＜参考資料＞

アンケートについて

主な内容	件数
返信用封筒が不便	15
設問が多すぎる	5
アンケート結果がどう反映されているか報告してほしい	2
問いに答えられない設問があった	1
インターネットで回答できるようにしてほしい	1
その他アンケートに関するご意見	6

調査票

日進市市民意識調査

アンケート調査へのご協力のお願い

日頃は市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

日進市では、「第５次日進市総合計画（計画期間：平成２３年度～平成３２年度）」に基づき、将来都市像である「いつまでも暮らしやすい　みどりの住環境都市」の実現に向けてまちづくりを進めています。

このアンケート調査は、計画期間の後半を迎えるにあたり、**本計画における各施策の進捗状況を確認するとともに、市民の皆さまの多様なニーズを把握するために実施するものです。**

アンケート調査の実施にあたり、市内にお住まいの１８歳以上の方の中から、無作為に３，０００人の方を選び、調査票を送らせていただきました。ご回答の内容は、全て統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成３０年７月

日進市長　萩野　幸三

ご回答にあたってのお願い

■できるだけ封筒の宛名のご本人様がお答えいただくようお願いします。なお、ご本人様が記入できない場合は、ご本人様と相談のうえ、ご家族の方が記入していただいても構いません。

■回答にあたっては、**特に記載のない場合は、該当する項目を１つ選んで、番号に○印**をつけてください。ただし、「その他」を選択された場合は、（　　）内に具体的にその内容をご記入ください。

■回答する内容は、平成３０年７月１日現在の状態でお答えください。

■回答されたアンケート用紙は**７月３１日（火）**までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、ポストに投函してください。

■アンケートについてのご質問などがありましたら次までお問い合わせください。

日進市企画部企画政策課
TEL 0561-73-3176　FAX 0561-73-8275
E-mail seisaku@city.nisshin.lg.jp

＜参考資料＞

1　あなた自身のことについておたずねします。

問1　あなたの性別を教えてください。

1　女性　　　2　男性

問2　あなたの年齢を教えてください。

1　１８～２４歳	5　４０～４４歳	9　６０～６４歳
2　２５～２９歳	6　４５～４９歳	10　６５～６９歳
3　３０～３４歳	7　５０～５４歳	11　７０～７４歳
4　３５～３９歳	8　５５～５９歳	12　７５歳以上

問3　あなたの職業を教えてください。

1　会社員（常勤）
2　公務員・教職員（常勤）
3　パートタイマー・アルバイト・内職
4　自営業・自由業
5　農林業
6　学生
⇒ **問 3―2 へお進みください**

7　専業主婦・主夫
8　無職
9　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿）
⇒ **問 4 へお進みください**

〈問 3 - 2〉 問 3 で「１」～「６」と回答された方にお聞きします。あなたの通勤（就業）先、通学先はどちらですか。

1　自宅	6　長久手市
2　自宅以外の日進市内	7　豊田市
3　名古屋市	8　１～７以外の愛知県内
4　東郷町	9　愛知県外
5　みよし市	（＿＿＿＿＿＿都・道・府・県）

問4　あなたが現在お住まいになっている住宅の種類を教えてください。

1　一戸建持ち家	4　賃貸マンション・アパート
2　一戸建借家	5　社宅・寮
3　分譲マンション	6　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿）

問5　あなたのお宅に同居されている方を教えてください。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

1　乳児（１歳未満）	7　７５歳以上の方
2　乳児を除く小学校入学前の幼児	8　１～７以外の同居人がいる
3　小学生	9　介護を必要とする方
4　中学生	10　身体・知的・精神などの障害のある方
5　高校生	11　一人世帯（同居人はいない）
6　６５～７４歳の方	

問6　あなたがお住まいの小学校区を教えてください。小学校区がわからない方は、ご住所（町・丁目・字名まで）をご記入ください。

1　西小学校区	6　香久山小学校区
2　東小学校区	7　梨の木小学校区
3　北小学校区	8　赤池小学校区
4　南小学校区	9　竹の山小学校区
5　相野山小学校区	10　わからない　（町・丁目：＿＿＿＿＿） （字名：＿＿＿＿＿）

問7　あなたは、日進市に何年住んでいますか。

1　３年未満	4　１０年以上２０年未満
2　３年以上５年未満	5　２０年以上３０年未満
3　５年以上１０年未満	6　３０年以上

<参考資料>

問8　あなたは、生まれたときから日進市に住んでいますか。

1　生まれたときから日進市に住んでいる　⇒　**問9へお進みください**
2　他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）　⇒　**問8−2へお進みください**

〈問8-2〉　問8で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答された方にお聞きします。あなたが日進市に引っ越してきたきっかけは何ですか。あてはまるものを1つ選び、○印をつけてください。

1　就職・就学・転勤・転職のため
2　結婚のため
3　親または子どもと同居するため
4　親または子どもと近居・隣居するため
5　住み替えがしたかったため
6　その他（　　　　　　　　　　）

〈問8-3〉　問8で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答された方にお聞きします。あなたがお住まいとして日進市を選んだ理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

1　手頃な価格の土地または住宅があったため
2　手頃な家賃の住宅があったため
3　もともと土地または住宅を所有していたため
4　公共交通が通学・通勤に便利だったため
5　道路網が通学・通勤に便利だったため
6　高齢者・障害のある方への福祉が充実していたため
7　子育て環境が充実していたため
8　教育環境が充実していたため
9　緑が豊かで自然環境に恵まれていたため
10　その他（　　　　　　　　　　）
11　特に理由はない

問9　あなたの幸福度についてお聞きします。「とても幸せ」を10、「とても不幸」を0とすると、いくつになりますか。

「とても幸せ」	←								→	「とても不幸」
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0

2　日進のまちについておたずねします。

問10　あなたは、日進市に愛着がありますか。

1　愛着がある
2　まあまあ愛着がある
3　どちらともいえない
4　あまり愛着はない
5　愛着はない

問11　あなたは、日進市に対し、どのような良い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを３つまで選び、○印をつけてください。

1　大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい
2　名古屋市に近くて生活に便利である
3　開発が進み、人口も増えており、まちに活気がある
4　文化的施設が多く、文化が感じられる
5　生活環境がよく整備されており、暮らしやすい
6　交通の便が良く、生活に便利である
7　近所づきあいなどが多く、人情味が感じられる
8　その他（　　　　　　　　　　　　　　）
9　特に良い印象はない

問12　あなたは、日進市に対し、どのような悪い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを３つまで選び、○印をつけてください。

1　田畑や山林が多く田舎くさい
2　名古屋市に依存しすぎており、まちの独自性に欠ける
3　開発が進み、自然環境が破壊されている
4　文化的施設が乏しく、文化が感じられない
5　生活環境の整備が遅れており、暮らしづらい
6　交通の便が悪く、暮らしづらい
7　近所づきあいなどが少なく、人情味に欠ける
8　その他（　　　　　　　　　　　　　　）
9　特に悪い印象はない

問13　あなたは、これからも日進市に住み続けたいと思いますか。

1　永住したい
2　当分住み続けたい
⇒　**問13―2へお進みください**

3　いずれは転出したい
4　すぐに転出したい
⇒　**問13―3へお進みください**

＜参考資料＞

〈問 13 - 2〉 問 13 で「永住したい」、「当分住み続けたい」と回答された方にお聞きします。あなたが今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを**3つまで選び**、○印をつけてください。

1 自然環境がよい	11 職場が近くにあるなど通勤や仕事に便利である
2 交通の便がよい	12 住宅事情がよい
3 人間関係がよい	13 行政サービスがよい
4 住み慣れていて愛着がある	14 福祉サービスが整っている
5 公共施設が整っている	15 まちに将来性がある
6 都市基盤（道路・公園など）が整っている	16 その他（　　　　　　　　　）
7 教育環境がよい	
8 買い物に便利である	17 特に理由はない
9 親類が近くにいる	
10 学校が近くにあるなど通学に便利である	

⇒ **問 14 へお進みください**

〈問 13 - 3〉 問 13 で「いずれは転出したい」、「すぐに転出したい」と回答された方にお聞きします。あなたが転出をしたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを**3つまで選び**、○印をつけてください。

1 自然環境がよくない	11 職場が近くにないなど通勤や仕事に不便である
2 交通が不便である	12 住宅事情がよくない
3 人間関係がうまくいかない	13 行政サービスがよくない
4 まちに愛着がもてない	14 福祉サービスが整っていない
5 公共施設が整っていない	15 まちに将来性がない
6 都市基盤（道路・公園など）が整っていない	16 その他（　　　　　　　　　）
7 教育環境がよくない	
8 買い物に不便である	17 特に理由はない
9 親類が近くにいない	
10 学校が近くにないなど通学に不便である	

3 暮らしやすさの評価についておたずねします。

問14 あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する(1)～(60)の各項目について、あなたはどの程度満足していますか。また、どの程度重要と思いますか。
各項目の満足度と重要度について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、○印をつけてください。

	満足度					重要度				
	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	まあ重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
記入例）○○○○○	1	②	3	4	5	1	2	3	④	5
自然・環境や安全・安心な暮らしなどについて										
(1) 池、川、山林など自然があること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 田畑があること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 緑化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4) 川や池などの水質	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5) ごみ処理などの環境対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 環境にやさしいまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7) 近隣の側溝などの水はけ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9) 公害対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10) 防犯や治安の対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11) 交通安全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12) 消防体制・救急体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13) 地震や風水害などの防災対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
都市計画や交通計画、その整備などについて										
(14) 街並みや道路景観の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(15) 歩道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(16) 車道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(17) 公園・緑地の管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(18) 道路の維持管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(19) 区画整理などの宅地の供給	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(20) 企業誘致に向けた用地整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(21) 公園の数や広さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(22) 空家対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(23) 日常の買い物のしやすさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(24) 大型店舗の立地	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(25) 電車・リニモの利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(26) 路線バスの利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(27) くるりんばすの利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

＜参考資料＞

	満足度 満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要度 重要	まあ重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(28) 自動車による道路の利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(29) 自転車や徒歩による道路の利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
福祉サービスや教育などについて										
(30) 健康診断などの保健予防体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(31) 病院の数、診療科目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(32) 夜間・休日の医療体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(33) 乳幼児や児童に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(34) 障害者(児)に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(35) 高齢者に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(36) 生活困窮者に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(37) 子育てに対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(38) 幼稚園教育に対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(39) 小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
余暇活動や生涯学習などについて										
(40) 働く場や機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(41) 市政への市民参加	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(42) 女性の自立と社会参加	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(43) 男性の家庭生活や地域活動への参加	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(44) 市民の文化活動に対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(45) 福祉会館や児童館などの地域の施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(46) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(47) 学習の場と機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(48) スポーツ施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(49) 健康・体力づくりに対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(50) 文化財の保護、整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(51) コミュニティなど地域の活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(52) NPO などの市民活動への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(53) 市民会館などの文化施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(54) 講演やｺﾝｻｰﾄ・展示会などの芸術文化事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
その他										
(55) 訪れたい人を増やすなどの観光振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(56) まつりなどのイベント	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(57) 友好都市交流や国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(58) 安全な消費生活の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(59) 市職員の市民への対応	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(60) 広報等による市政情報の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問15　いろいろお聞きしましたが、市政全般について、あなたはどの程度満足していますか。

1　満足している	4　やや不満である
2　まあまあ満足している	5　不満である
3　どちらともいえない	

問16　総合的にみて、あなたは日進市が住み心地のよいところだと思いますか。

1　住みやすい	4　どちらかといえば住みにくい
2　どちらかといえば住みやすい	5　住みにくい
3　どちらともいえない	

4　福祉・健康に関連することについておたずねします。

【子育て・子育ち支援について】

問17　あなたにとって、日進市は安心して子育てができる環境であると思いますか。

1　そう思う	4　あまりそう思わない
2　おおむねそう思う	5　そう思わない
3　どちらともいえない	

問18　あなたは、子育て支援センターや児童館を利用したことがありますか。

1　利用したことがある	2　利用したことがない

問19　お子さんの人数について、現在の状況やあなたのお考えを教えてください。
（この設問のみ２０歳から３９歳までの方にお聞きします。）

現在のお子さんの人数	人
今後予定するお子さんの人数（現在のお子さんを含む）	人
理想とするお子さんの人数	人

（ここから先は、また全ての方にお聞きします。）

【高齢者福祉・介護保険について】

問20　あなたは今、生きがい（運動、趣味、社会参加など）を持って暮らしていると感じていますか。

1　そう感じている	4　あまり感じていない
2　おおむね感じている	5　まったく感じていない
3　どちらともいえない	

【地域での助け合いについて】

問21　あなたにとって、お住まいの地域は支えあって暮らしている地域だと思いますか。

1　そう思う	4　あまりそう思わない
2　おおむねそう思う	5　そう思わない
3　どちらともいえない	

問22　あなたは、となり近所の人の困りごと（買い物やごみ出し、子どもの預かりなど）をお手伝いした経験がありますか。

1　ある	2　ない

問23　あなたは、日進市は障害のある人が社会参加できるまちだと思いますか。

1　そう思う	4　あまりそう思わない
2　おおむねそう思う	5　そう思わない
3　どちらともいえない	

問24　あなたは、ひとり暮らしや心身に障害がある状態になった時、地域に相談したり、助け合ったりする人がいますか。

1　いる	2　いない

【健康について】

問25　あなたは、現在のご自身の健康状態をどのように思われますか。

1　非常に健康である	3　あまり健康ではない
2　おおむね健康である	4　健康ではない

問26　あなたは、健康のために何か取り組んでいますか。

1　日常的に取り組んでいる	3　あまりしていない
2　時々取り組んでいる	4　まったくしていない

問27　あなたは、日常的にウォーキング（散歩やジョギングを含む）をしていますか。

1　日常的にしている	4　あまりしていない
2　時々している	5　まったくしていない
3　どちらともいえない	

問28　あなたは、ストレスや悩みを感じた時に相談する人がいますか。

1　いる	2　いない

問29　あなたには、かかりつけ医※がいますか。

1　いる	2　いない

※かかりつけ医：病気の時などにいつもかかり、体調に不安があるときは健康相談ができる医師・医療機関。

問30　あなたは、「救急医療情報センター※」またはホームページ「あいち救急ガイド」で休日や夜間に受診可能な医療機関を知ることができることをご存知ですか。

1　知っている	2　知らない

※救急医療情報センター：休日や夜間に患者を受け入れる医療機関を電話で紹介する機関。

5 安全・安心に関連することについておたずねします。

【防災について】

問31 あなたのご家庭では、災害に備えて非常持ち出し袋を準備していますか。

1 準備している	2 準備していない

問32 あなたのご家庭では、地震に備えて家具などの転倒を防止するための器具を取り付けていますか。

1 ほとんど全て取り付けている	3 あまり取り付けていない
2 一部取り付けている	4 まったく取り付けていない

【防犯について】

問33 あなたのご家庭では、防犯対策を実施していますか。あてはまるもの<u>全てに</u>○印をつけてください。

1 家屋	4 その他（ ）
2 自家用車	
3 自転車	5 実施していない

問34 あなたがお住まいの地区では、地域ぐるみの防犯活動が活発だと思いますか。

1 そう思う	4 あまりそう思わない
2 おおむねそう思う	5 そう思わない
3 どちらともいえない	6 地域の防犯活動について知らない

【消費者保護について】

問35 あなたは、市役所で消費生活相談※を受けられることをご存知ですか。

1 知っている	2 知らない

※消費生活相談：消費生活相談員、司法書士など資格者による悪質商法など消費生活に関するあらゆる相談を行っています。開催日・時間については、広報にっしん、市ホームページでお知らせしています。

6 環境共生に関連することについておたずねします。

【環境に配慮した取組について】

問36 あなたは、環境問題に関心を持ち、自ら学習に取り組んでいますか。

1 取り組んでいる	2 取り組んでいない

問37 あなたは、ごみの削減に向けた４R※を実施していますか。

1 全てを実施している	3 あまり実施していない
2 おおむね実施している	4 まったく実施していない

※４R：リフューズ（ごみになるものを買わない）・リデュース（ごみ減量）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）の４つのこと。

＜参考資料＞

【自然環境について】

問38　あなたの身近なところに緑にふれあえる場所がありますか。

1　ある	2　ない	3　わからない

問39　あなたの身近なところに水に親しめる場所がありますか。

1　ある	2　ない	3　わからない

【墓地について】

問40　あなたは、ご自身が利用できる（受け継ぐ予定のある）墓地や納骨堂を持っていますか。（市の内外を問いません）

1　先祖の墓地や納骨堂を受け継ぎ、持っている
2　自分で新たな墓地や納骨堂を取得し、持っている
3　現在は持っていないが今後購入予定、または親族などから墓地や納骨堂を受け継ぐ予定である
4　持っていないし、受け継ぐ予定もない

問41　あなたは、将来の墓地や納骨堂の形として、どのような形態がよいと思いますか。

1　日本の伝統的な和式墓地	4　合葬型の墓地※
2　芝生型の墓地※	5　その他（　　　　　　　　　　　）
3　納骨堂	

※芝生型の墓地：一面芝生の平坦地に、等間隔に墓石を置いた仕切りのないお墓のこと。
※合葬型の墓地：樹木型（墓石の代わりに樹木を墓標とし、その周囲に多くのご遺骨を埋蔵する形式のお墓のこと。）や慰霊碑型（墓石の代わりに慰霊碑等のモニュメントを墓標とし、その周囲に多くのご遺骨を埋蔵する形式のお墓のこと。）など、多くのご遺骨を共同で埋蔵するお墓のこと。

7　都市基盤に関連することについておたずねします。

【道路・交通について】

問42　あなたは、子どもや高齢者にとって、日進市は安心して徒歩や自転車で外出できるまちだと思いますか。

1　そう思う	4　あまりそう思わない
2　おおむねそう思う	5　そう思わない
3　どちらともいえない	

問43　あなたは、普段市内を移動する際、徒歩や自転車による移動をしますか。

1　日常的に徒歩や自転車による移動をしている
2　時々徒歩や自転車による移動をしている
3　積極的には徒歩や自転車での移動をしていない
4　まったく徒歩や自転車での移動をしていない

問44　もし長久手古戦場駅までの移動手段があった場合、あなたは、リニモを利用したいと思いますか。

1　そう思う	4　あまりそう思わない
2　おおむねそう思う	5　そう思わない
3　どちらともいえない	

【市街地の形成について】

問45　あなたは、日進市がにぎわいのあるまちと感じていますか。

1　そう感じている	4　あまり感じていない
2　おおむね感じている	5　まったく感じていない
3　どちらともいえない	

問46　あなたは、市役所の周辺が日進市の顔として‘にぎわいの中心’となっていると感じていますか。

1　そう感じている	4　あまり感じていない
2　おおむね感じている	5　まったく感じていない
3　どちらともいえない	

問47　市役所周辺で複数の公共施設を利用する際、あなたは、その間を徒歩で移動しますか。

1　いつも徒歩で移動している	4　徒歩ではまったく移動しない
2　時々徒歩で移動している	5　複数利用することはない
3　徒歩ではあまり移動しない	

【住環境について】

問48　あなたは、現在の住居が住みやすいと思いますか。

1　住みやすいと思う	4　あまり住みやすいとは思わない
2　おおむね住みやすいと思う	5　住みやすいとは思わない
3　どちらともいえない	

問49　あなたは、お住まいの周辺の居住環境に魅力を感じますか。

1　とても魅力を感じる	4　あまり魅力は感じない
2　それなりに魅力を感じる	5　まったく魅力は感じない
3　どちらともいえない	

問50　あなたのお住まいの周辺の公園は、施設・遊具などが利用しやすいですか。また、よく利用しますか。

1　利用しやすいと思い、利用している	4　利用しにくいと思うし、利用していない
2　利用しにくいと思うが、利用している	5　利用していないのでわからない
3　利用しやすいと思うが、利用していない	

【河川・排水路について】

問51　大雨の気象情報が入った時、あなたは、ご自宅の浸水を心配されますか。

1　とても心配になる	3　あまり心配にはならない
2　それなりに心配になる	4　まったく心配にはならない

＜参考資料＞

8　産業振興に関連することについておたずねします。

【農業振興について】

問52　あなたは、市内の商店や朝市などで、日進市内で採れた農産物を購入したことがありますか。

1　購入したことがある
2　購入したことはないが、機会があれば購入したい
3　購入したことはなく、特に日進市産の農産物を購入したいとは思わない

問53　あなたは、「地元の生産者が生産した農産物を地元で消費する」という地産地消をご存知ですか。

1　地産地消の意味と、具体的な取組を知っている
2　地産地消の意味は知っているが、具体的な取組は知らない
3　地産地消の言葉だけは聞いたことがある
4　知らない

問54　あなたは、これまで日進市内で農業体験をしたことがありますか。

1　日進市内で農業体験をしたことがある
2　日進市内で農業体験をしたことはないが、日進市外で体験をしたことがある
3　農業体験をしたことはないが、機会があれば体験をしたい
4　農業体験をしたことはなく、特に体験したいとは思わない

【イベントについて】

問55　あなたは、日進市全体のイベントとして、どのようなものを開催または継続してほしいですか。あてはまるものを5つまで選び、○印をつけてください。

1　岩崎城春まつり
2　にっしん夢まつり
3　にっしん夢花火
4　レクリエーションスポーツまつり
5　文化祭
6　健康・福祉フェスティバル
7　産業まつり
8　図書館まつり
9　にっしんスポーツフェスタ
10　にっしんヤングフェスタ
（若者達の芸術文化活動発表会）
11　日進市民美術展覧会
12　にっしんわいわいフェスティバル
（市民活動団体や学生団体が主体となり企画運営を行うESD※を推進するイベント）
13　市民運動会
14　市民駅伝
15　夏まつり
16　盆踊り
17　トライアスロン
18　その他（　　　　　　　　　　　　）
19　特にない

※「1」～「12」は現在行っているイベントです。なお、「4」～「8」については「にっしん市民まつり」の中で同時に開催しています。

※ESD：持続可能な社会を実現していくことを目指す学習や活動。

【食育について】

問56　あなたは、食育※に関心がありますか。

1　ある	2　ない

※食育：一人ひとりが、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承等が図られるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識等を楽しく身に付けるための学習等の取組。

問57　あなたは、朝食を毎日食べていますか。

1　ほとんど毎日食べている	3　週に２～３日食べている
2　週に４～５日食べている	4　ほとんど食べていない

問58　あなたは、外食や食品を選ぶとき、カロリーなどの栄養成分表示を参考にしていますか。

1　参考にしている	3　参考にしていない
2　参考にするときもある	

問59　あなたは、毎日１食でも一緒に食事をする家族や友人がいますか。

1　いる	2　いない

9　生涯学習に関連することについておたずねします。

【芸術文化ついて】

問60　あなたは、市内での生活で芸術文化を身近に感じていますか。また、市内での芸術文化活動※に参加していますか。

1　身近に感じているし、活動に参加している
2　身近に感じていないが、活動に参加したい
3　身近に感じているが、活動に参加はしていない
4　身近に感じていないし、活動に参加したくない
5　わからない

※芸術文化活動：創作・発表・鑑賞・学習・交流などの活動。

【文化財について】

問61　あなたは、市内の指定文化財※及び国登録有形文化財（建造物）※を、一つでもご存知ですか。

1　知っている	2　知らない

※市内の指定文化財：臥龍の松、白山第１号墳、天地社「旧本殿」、天地社「狛犬」、妙仙寺「山門」、香久山古窯（岩崎４５号窯）、岩藤天王祭山車（チョウチングルマ）、鳥鈕蓋、陶印（２種）、聖人塚
※市内の国登録有形文化財（建造物）：旧市川家住宅

【家庭教育について】

問62　あなたは、家庭教育推進委員会（いわゆる「家推」）など、青少年の育成を目的とした地域活動に参加したことがありますか。

1　参加したことがある	3　わからない
2　参加したことがない	

【スポーツについて】

問63　あなたは、過去１年間に何日くらいスポーツ※をしましたか。

1　週に３日以上（年１５１日以上）	⇒　**問 64 へお進みください**
2　週に１～２日（年５１～１５０日）	
3　月に１～３日（年１２～５０日）	
4　３か月に１～２日（年４～１１日）	
5　年に１～３日	
6　日数まではわからないがスポーツをした	
7　スポーツをしなかった	⇒　**問 63-2 へお進みください**

※この調査での「スポーツ」には、記録や成績を競う競技スポーツ以外にも、楽しむ事や体を動かす事を目的としたレクリエーションスポーツ、ウォーキング等を含めています。

〈問 63 - 2〉　問 63 で「スポーツをしなかった」と回答された方にお聞きします。
あなたが、過去１年間、スポーツをしなかったのはどのような理由からですか。あてはまるものを２つまで選び、○印をつけてください。

1　忙しくて時間がないから	7　費用がかかるから
2　体が弱いから	8　スポーツが好きではないから
3　年をとったから	9　機会がなかったから
4　場所や施設がないから	10　特に理由はない
5　仲間がいないから	11　その他（　　　　　　　　）
6　指導者がいないから	12　わからない

10　行政運営・市民協働に関連することについておたずねします。

【自治基本条例について】

問64　あなたは、「日進市自治基本条例※」をご存知ですか。

1　知っている	2　知らない

※自治基本条例：まちづくりの基本原理や行政の基本ルールなどを定めた、本市の最高規範と位置づけられる条例。平成 19 年 10 月に施行された。

【総合計画について】

問65　あなたは、第５次日進市総合計画をご存知ですか。

1　知っている	2　知らない

【市政運営について】

問66　あなたは、市政が効率的に行われていると思いますか。

1　そう思う	4　あまりそう思わない
2　おおむねそう思う	5　そう思わない
3　どちらともいえない	6　わからない

【シンボルマークについて】

問67　あなたは、「日進市シンボルマーク」をご存知ですか。

1　知っている	2　知らない

【市民参加について】

問68　あなたは、市民の意見が市政に反映されていると思いますか。

1　そう思う	4　あまりそう思わない
2　おおむねそう思う	5　そう思わない
3　どちらともいえない	6　わからない

【市民自治活動について】

問69　あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に参加したことがありますか。

1　参加したことがある	3　参加したことがなく、これからもする予定はない
2　参加したことはないが、今後してみたい	4　その他（　　　　　　　　）

問70　あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加したことがありますか。

1　参加したことがある	3　参加したことがなく、これからもする予定はない
2　参加したことはないが、今後してみたい	4　その他（　　　　　　　　）

問71　あなたは、お住まいの町内会（区や自治会）では、地域活動が活発であると思いますか。

1　そう思う	4　あまりそう思わない
2　おおむねそう思う	5　そう思わない
3　どちらともいえない	

＜参考資料＞

問72　あなたは、ＮＰＯやボランティアによる市民活動に参加したことがありますか。

1　参加したことがある
2　参加したことはないが、今後してみたい
3　参加したことがなく、これからもする予定はない
4　その他（　　　　　　　　　　　）

問73　あなたは、ＮＰＯやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加したことがありますか。

1　参加したことがある
2　参加したことはないが、今後してみたい
3　参加したことがなく、これからもする予定はない
4　その他（　　　　　　　　　　　）

【男女平等について】

問74　あなたは、（１）～（５）の各分野について、男女の地位は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを１つずつ選び、○印をつけて下さい。

	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
（１）社会全体	1	2	3	4	5	6
（２）家庭生活	1	2	3	4	5	6
（３）学校教育の場	1	2	3	4	5	6
（４）職場	1	2	3	4	5	6
（５）地域活動の場	1	2	3	4	5	6

問75　あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、どう思いますか。

1　賛成
2　どちらかといえば賛成
3　どちらかといえば反対
4　反対
5　わからない

【国際交流について】

問76　あなたは、外国の人と交流したり、外国の文化・芸術などに触れたりすることで、異文化への理解を深める機会がありますか。

1　日常的に機会がある
2　時々機会がある
3　あまり機会がない
4　まったく機会がない

11　広報に関連することについておたずねします。

【広報にっしんについて】

問77　あなたが、日進市の情報を知る上でよく利用している媒体はどれですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

1　「広報にっしん」	6　回覧板
2　市のホームページ	7　口コミ
3　市のＦａｃｅｂｏｏｋページ	8　その他（　　　　　　　　）
4　「にっしんテレビ」	
5　新聞	

問78　あなたは、「広報にっしん」をどのくらい読んでいますか。

1　どの記事もよく読んでいる
2　必要・関心のある記事だけを読んでいる
3　あまり読まない
4　まったく読まない

問79　あなたは、「広報にっしん」について、どのように感じていますか。

1　読みやすい	4　どちらかというと読みにくい
2　どちらかというと読みやすい	5　読みにくい
3　どちらともいえない	

問80　あなたにとって、今後、「広報にっしん」で力を入れてほしい内容は何ですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

1　子育てや教育に関すること	10　市の施設の利用案内
2　福祉の制度に関すること	11　行事や催しの開催案内
3　健診案内や医療制度に関すること	12　趣味やサークル活動の紹介
4　防災や防犯に関すること	13　まちの話題（行事や催しの報告など）
5　環境に関すること	14　市内で活動する市民の紹介
6　道路や上下水道に関すること	15　区や自治会の地域活動
7　市の将来構想や計画に関すること	16　その他（　　　　　　　　）
8　予算や決算に関すること	
9　税の制度に関すること	17　特にない

＜参考資料＞

【にっしんテレビについて】

問81　あなたは、「にっしんテレビ」を見たことがありますか。

1	見たことがある	⇒	**問 81-2 へお進みください**
2	見たことがない	⇒	**設問は以上になります**

〈問 81 - 2〉 問 81 で「見たことがある」と回答された方にお聞きします。あなたは、「にっしんテレビ」をどのくらいご覧になっていますか。

1　いつも見る	3　たまに見る
2　必要・関心に応じて見る	4　その他（　　　　　　　　）

〈問 81 - 3〉 問 81 で「見たことがある」と回答された方にお聞きします。あなたは、「にっしんテレビ」を何でご覧になりましたか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

1　市のホームページ	4　図書館の貸出し用ＤＶＤ
2　ケーブルテレビ（ＣＣＮｅｔ）	5　その他（　　　　　　　　）
3　市役所ロビーのテレビ	

日進市のまちづくりに関して、ご意見などがございましたらご自由にお書きください。

ニッシー

以上でアンケートは終わりです。
数多くの設問へのご回答にご協力いただき、ありがとうございました。
アンケート用紙は、**7月３１日（火）まで**に同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

平成31年2月発行

平成30年度日進市市民意識調査報告書

〒470-0192　日進市蟹甲町池下268番地
日進市　企画部　企画政策課
電 話 (0561)-73-3176
ＦＡＸ (0561)-73-8275
HP　http://www.city.nisshin.lg.jp